

「翻訳の世界」
は変わりました

eとらんす

2000/JULY

7

Portal Site to Translation

特別定価
390 yen

FEATURES

**翻訳マーケット
が変わる!**
＜翻訳力+α＞
eTrans-Creatorのすすめ

★ **広がる翻訳の仕事**
WEB翻訳編/ゲーム翻訳編/マニュアル翻訳編

★ **あなたの身の回り
にある、ホンヤク**

商品パッケージ・店内のポップ・レストランのメニュー
は誰が訳しているか?

**BABEL翻訳奨励賞
開催中!**

休日翻訳部門・
休日翻訳部門
課題掲載

吹替字幕コンテスト
「アリー♥myラブ2」
を訳そう! 結果発表

REGULARS

今月の人

「言語はコミュニケーション
のツールにすぎない」
Peter M. Skaer (広島大学助教授)

★
翻訳テクノロジーのフロンティア
第1回・標準化が進む翻訳メモリ

★
ビジネス翻訳最先端
法律翻訳編・国際法務最新情報と翻訳ターミロジー

★
多角的Trans考
その1・生物学の視点から

★
初心者のための翻訳電腦工房
「テキスト」って何だ

★
短期集中連載
松本侑子
「アンの翻訳物語ふたたび」

★
翻訳技能審査3級合格を勝ち取る!
翻訳検定対策講座

バベル・プレス <http://www.babel.co.jp/>

開校! 世界初インターネット翻訳大学院

BABEL University Professional School of Translation
<http://www.babel-unv.org/>

ローカルからグローバルへ。ネット時代の翻訳ビジネスを地球規模で見守ります。

(編集長)

Professional School of Translation

BABEL UNIVERSITY

バベル翻訳大学院(U.S.A.)

特別奨学生募集のお知らせ

世界初のON-LINE翻訳大学院・BABEL UNIVERSITY Professional School of Translation (U.S.A.) は、21世紀に活躍する優秀な翻訳者を養成するプロフェッショナル・スクールです。この度、バベル翻訳大学院 (U.S.A.) では、2000年夏期生の特別奨学生を募集いたします。合格者は授業料免除などの特典があります。ぜひチャレンジしてください。

特別奨学生募集要項

(1) 特別奨学生募集人数：若干名

(2) 特別奨学生試験

(a) 第1次試験(筆記)：大学院説明会終了後行います。科目：英日翻訳、日英翻訳(辞書持込み可)

<東 京> BABEL UNIVERSITY青山校 6月14日(水) 18:30～

<福 岡> ASCビル(博多駅徒歩3分) 6月17日(土) 13:30～

(b) 第2次試験(面接)：①日時/6月24日(土)、7月1日(土) ②会場/BABEL UNIVERSITY青山校
第1次試験合格者には、別途面接日時を連絡。

(c) 受験料：20,000円(税込) ※当日受験会場でのお支払い可

(3) 申込み方法：住所・氏名・電話番号を明記の上、FAXまたはE-mailでお申し込み下さい。

■FAX:03-5530-2204 (必ずE-mailアドレスをお書き下さい。) ■E-mail:counselor@buc.babel.co.jp

2000年夏期生入試説明会

昨年6月に開校した、バベル翻訳大学院 (U.S.A.)。すでに多くの方が時間と空間を超えたサイバー・キャンパスで、21世紀の翻訳者を目指して学習中です。2000年夏期生の募集にあたり、大学院の説明会を開催します。ぜひご参加ください。

<東 京> BABEL UNIVERSITY青山校 6月14日(水) 18:30～

<福 岡> ASCビル(博多駅徒歩3分) 6月17日(土) 13:30～

大学院の資料請求は、BABEL UNIVERSITYへ

TEL:03-5530-2202 FAX:03-5530-2204 E-mail:counselor@buc.babel.co.jp



BABEL UNIVERSITY

●お問い合わせ・資料請求は

TEL.03-5766-8915 FAX.03-5766-8914

E-mail:buc@babel.co.jp URL▶www.babel.co.jp

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-67コスモス青山ビル

eとらんす Vol.1 2000 7 Contents

翻訳マーケットが変わる!

e Trance-Creator (翻訳力+α) のすすめ

広がる翻訳の仕事

Web翻訳編 顧客の心を動かす表現にいくつまでの「翻訳」	12
ゲーム翻訳編 ゲーム好きなバイリンガルが訳す、スクウェアのキャラクターたち	16
マニュアル翻訳編 「わかりやすく」の至上命令がもたらすチャンス&チャレンジ	20
誰が訳してる?	
商品パッケージ・店内のポップ・レストランのメニュー・ボランティア支援など あなたの身の回りにある、ホンヤク	23

国際ファイナンスの常識 信 達郎

翻訳テクノロジーのフロンティア 標準化が進む翻訳メモリ 出馬露樹	44
アメリカ翻訳事情最前線 カタカナ語と意訳のあいだ——日本語訳の着地点はどこか 小坂貴志	46
ビジネス翻訳最前線 法律翻訳編/吉川達夫	48
翻訳じゃんぐる 偏る灰色の脳細胞 森口理恵 翻訳にまつわる些末な情報 ヤマサキセイヤ	50

初心者のための翻訳電脳工房 「テキスト」って何だ 浅原房夫

実践! 翻訳の調査技術 小野仙内	54
短期集中連載 アンナの翻訳物語ふたたび 赤毛のアンに隠された英米文学 第1回 松本侑子	56
C'est la vie! わたしの辞書引き人生 近藤純夫	60
じょく村塾 新村一成	62
翻訳検定対策講座 統計・比較編 検見川ハマ	64
Plain English入門 Peter Skaer	66
クラッカー・パーティ 翻訳道とは何か 井辻朱美	68
翻訳Diplomaコース 青山出版社(1)	72
西森マリーのネイティブ的鑑賞術	74
英字新聞活用法 沢田 博	76
データで見る世界 松下容子	80

第24回BABEL翻訳奨励賞

〈仏日部門〉〈独日部門〉課題発表

応募要項・出題のことば	28
仏日部門課題	30
独日部門課題	35

吹替字幕コンテスト『アリー♥myラブ2』を訳そう!

結果発表

講評 佐藤真紀	38
---------	----

多言語博覧会 カタルーニャ編 82

横断的翻訳話 日本語とオランダ語 その1 杉本つとむ 84

八木谷涼子のクリちゃんホンヤク研究室
ユニテリアンとユニヴァーサリスト 90

まだあむMITSUKOの俳句教室 92

エルブの庭から もりもとはる 93

赤毛のアンの本棚
黄金期のイギリス児童文学 梶原由佳 94

書評日記 記憶写りのいい女性 若島 正 95

BOOK REVIEW/ミニミニ版 本の周辺 96

訳者の告白
ずっと抱えてきたテーマを訳すよこび 白根美保子 98

洋書指南 Girl, Interrupted 栗原知代 99

新刊情報BOX PICK UP THIS MONTH/
絵本のひきだし/新刊翻訳書ファイル 100

翻訳家最前線 小川高義・高見浩・小尾実佐
出版社は語る 河出書房新社 102

キッズ BOOK カフェ
やまねこ調査隊/洋書でブレイク 103

現場カントク月報 石原映二 119

私のシゴト
「訳す」というよりは「創作」 世良田のり子 120

Coming Up 6月から観られる外国映画 121

配給会社探訪 株式会社バンドラ 藤樫秀剛 122

ケルティック・フィルム・フェスト 124

今月の人 Peter M. Skaer さん 2

仕事場拝見 バベルトランスメディア・センター 6

今月のIndependence 山内小百合さん 8

ことばの五線譜 ゼリちゃん 河野万里子 88

カタルーニャだより
春を祝うバレンシアの火祭り 飯田典子 126

ミレニアムウォッチング 5 香川 檀 106

海外出版業界とびくす
英米Publisher's Clipping 星川正秋
海外よもやま通信 沢渡 洋
版權エージェント回覧板 ユニ・エージェンシー(長沢立子) 110

世界の街から
スウェーデン・カナダ・イギリス・フランス 112

多角的Trans考 その1:生物学の視点より 野中浩一 114

TOPIC 東京国際ブックフェア 115

e-zine News Lounge 116

プレゼント&アンケート『eとらんす』にご意見ください! 118

e-zine e-HONYAKU Zine 情報 4

CONTESTS

e-zine ...Webマガジン(e-HONYAKU Zine)とリンクしているページです。
(おわび) 第1回 日英インターネットコンテストの結果発表は都合により延期させていただきます。



撮影／佐藤 龍
取材・文／宮坂宏美

本誌で「PLAIN ENGLISH入門」を連載中で、
7月よりBABEL UNIVERSITYで
ON-LINEのPlain English Business Writing
コースを担当するピーター・M・スケア氏。
言語学の博士号を持ち、
長年にわたって外国語学習を指導してきた
スケア氏が提唱する
「PLAIN ENGLISH」とは
どのようなものなのか。
また、「通じる」英語を
身につけるにはどうすればいいのか。
広島から上京中のスケア氏に
お話を伺った。

Peter M. Skaer

ピーター・M・スケア

生活のためのコミュニケーション ——諸言語とのかかわり

スケア氏が初めて日本を訪れたのはカリフォルニア大学卒業直後、きっかけはひとりの日本人留学生との出会いだった。

「実は、ソニーの元名誉会長、故盛田昭夫氏の長男、英夫さんだったんです」

スケア氏は、盛田氏の支援を受け、日本の中学校で約3年間教員を務める。そこで子どもたちに英語を教えながら、自らの日本語に磨きをかけていった。

その後、アメリカへ戻り、ワシントン大学で言語学の博士号を取得。ベトナム戦争を逃れてアメリカにやって来たラオスやカンボジアの難民たちに、「サバイバル・イングリッシュ」を教えはじめる。

「サバイバル・イングリッシュとは、生きていく上で必要となる日常会話のことです。アメリカで暮らす難民の方々にとって、コミュニケーションは何よりも大事なことですからね。私は、そういった人々に英語を教える先生方の指導と、トレーニング・マニュアルの執筆にあたっていました。わかりやすい、誰にでも通じる英語、つまり、PLAIN ENGLISHをめざしていました」

言語は コミュニケーションのための ツールにすぎない

ピーター・M・スケア

1953年、サンフランシスコ生まれ。カリフォルニア大学卒業、ワシントン大学博士課程修了。90年から93年まで、横浜にある米国国務省日本語研修所の所長を務め、その後、広島大学および同大学院の助教授となる。7月からスタートするBABEL UNIVERSITYのON-LINE講座「Plain English Business Writing」の講師でもある。



88年には国務省に入り、日本語、韓国語、ベトナム語、ラオス語、トルコ語のトレーニングを担当するスーパーバイザーとなる。そして90年、横浜にある米国国務省日本語研修所の所長に就任。アメリカ、カナダ、オーストラリアなどから来ている外交官に日本語を、また2か月に1度、ソウルで韓国語を指導した。

「難民の方々にせよ、外交官にせよ、言語を習得する目的がはっきりしている人は覚えが早い。日本語や韓国語は、英語圏の人々にとって“スーパー・ハード”だと言われていますが、それでも2年あればプロのレベルに達することができます」

自分の能力を最大限に生かせる場所は日本だと判断したスケア氏は、そのまま日本に残ることを決意。93年に国務省を退職し、広島大学総合科学部外国語コースの助教授となった。今年度からは、同大学院に新設された社会科学部国際社会論の助教授も務めている。

日本の英語教育は間違っている？

—PLAIN ENGLISHのすすめ

大学でのスケア氏の授業は全て英語。学生に日本語で質問されても、英語で答えるようにしているという。

「日本人は約6年間も英語を勉強しているのに話せるようにならない。それは、ただ単語や文章を暗記しているだけで、コミュニケーションの中で使っていないからです。言語というのは目的ではありません。ひとつのツールにすぎないのです。そのツールを使って何をするのかが重要なのです。言語を手段として何かをしたいとい

う明確な目標があれば、そして、継続して勉強できる機会があれば、英語に限らず必ず身につくはずですよ。

日本の中学や高校では、もっと学習時間を増やして、スピーキングやリスニングを取り入れる必要がありますね。英語で芝居をするなど、楽しみながら勉強することも大事だと思います」

では、スケア氏が提唱するPLAIN ENGLISHとはどのようなものなのか。

「今や英語は国際語。さまざまな国で使われています。しかし、アメリカにはアメリカ特有の英語が、香港には香港特有の英語がある。その特有な部分をいちいち勉強していたのでは、時間はいくらあっても足りません。エンジンの構造が理解できなくても車は運転できるように、基本的な部分さえしっかりおさえておけば、あらゆる国で通用する英語が使えるようになる。これが、PLAIN ENGLISHの考え方です」

PLAIN ENGLISHの基本原則は、Cohesiveness（論理的な構成）、Directness（明確な内容）、Economy（簡潔な文章）、Appropriateness（適切な表現）の4つ。BABEL UNIVERSITY*では、この原則に基づいたビジネス・ライティングのON-LINE講座が開かれている。スケア氏が自らの声を吹き込んだ音声講義付きで、自然にヒアリングもアップする仕組みだ。興味のある方は問い合わせしてみてください。

最後に、英語を学ぶ日本人にアドバイスをお願いしてみた。

「やはりミスを恐れないことです。ミスを重ねるだけ覚えられますから」

*BABEL UNIVERSITY

お問い合わせ：(TEL) 03-5766-8915

eとらんず 2000.7 3

e-HONYAKU Zineへようこそ!

<http://www.e-trans.co.jp>

新しく創刊された「eとらんす」は、あなたが自由にアクセスして参加できるメディアです。本誌のコンテンツは、更にウェブページへと繋がっています。このページをご覧になったら、今度はすぐにインターネットに接続して「e-HONYAKU Zine」を覗いてください。

あなたはインターネットをリードオンリーにしていますか。ワールド・ワイド・ウェブは言葉の通り、実は世界に繋がっています。あなたの手もとから世界を覗ける様に、世界があなたのパソコンを訪れているのです。もし、あなたが語学に自信を持っているなら、そして多少の積極性を発揮できるなら、新しいチャンスはマウスのクリックひとつで得られるかも知れません。「e-HONYAKU Zine」はその最初の窓口です。「e-HONYAKU Zine」は多彩な情報を用意してあなたをお待ちしています。

まず、あなたの適性を測るソフトを用意しました。各種の資格試験に挑みたい方には「資格試験情報」も取り揃えています。既に語学で仕事ができる方には「求人情報」もあります。更に、語学に自信があって「自分を売ってやろう」という方は「求職情報」も掲示します。ご自分を世界に向けて売り込むチャンスです。有効に活用してみてください。データベースとしては、世界の翻訳関係のアドレスを掲示します。作家や翻訳家をはじめとして、様々なクリエイターの方々を紹介しします。とくに今後有望な作家については、仕事の周辺の情報を含めてご紹介しします。この情報は見逃せません。今後は書籍の販売なども始めていきます。また「e-HONYAKU Zine」読者だけにアナウンスするスペシャルなイベントなども用意しています。今すぐ、あなたのブラウザーに「e-HONYAKU Zine」をブックマークしてください。

世界の作家たち

世界で活躍する作家たちのホームページにリンクしました。今回はミステリー、文学、ロマンスから各1名ずつをご紹介します。

Margaret Chittenden

英国の女流作家マーガレット・チテンデンは、サンフランシスコのペニンシュラ・ホテルにあるカントリー・ウェスタンのバー「CHAPS」を舞台に展開するミステリーシリーズの著者。米国の大都会で女探偵チャーリー・ブラトナーが活躍する事件は、シリアル・キラーもサイコパスも登場しない、イギリスの小さな村で起きるようないわば「正統派」殺人・ブリティッシュ・テイスト香る超ユニークなアメリカン・ミステリーです。



*クラシックな著名作家たちのページへのリンクを橋渡しするページにもつなぎました。19世紀、20世紀を代表する作家たちのページにはこちらからどうぞ。

Roger Boylan

アイリッシュの血をひいた米国人であるロジャー・ボイルンは、欧州各国に住んだ後、現在はテキサスで作家活動を行っています。その作品はスウィフトやジョイスの精神の流れを汲んだ、皮肉なユーモアに溢れたもの。ナボコフ、ジェームズ・ジョイス、サミュエル・ベケット、ゾラ、グレアム・グリーンなどから影響を受けたという彼は、自分の中の不定形の「声」を何らかの実体に変換する唯一の方法が小説なのだ、と語ります。



Gaelen Foley

「ロマンス小説は人生の豊かさ・美しさをたたえ、愛が宇宙をつなぐかすがいであるという人生永遠の真実を、再確認させる」。ゲイレン・フォレイはニューヨーク州立大学で文学を学んだ後、ウエイトレスのアルバイトをしながら作家としてのデビューの時機を5年間待ちました。処女作 *The Pirate Prince* で the Romantic Times Reviewer's Choice Award for Best First Historical Romance を受賞。



「e-HONYAKU Zine」 CONTENTS紹介

ヘッドライン

「e-HONYAKU Zine」へようこそ！ 多彩なサイトのどこから探索しようかと迷う前に、ここをクリックしてください。本誌「eとらんす」の特集とリンクして、その内容をコンパクトに凝縮。最新の話題と情報を、いち早くキャッチできます。

求人情報

バベルが市場で高い評価を受けている翻訳サービスはもちろんのこと、DTP技術者、ウェブコンテンツ制作、各種ソフトのローカライゼーション業務など、翻訳とその周辺で生じる求人情報をお伝えします。バベルは「eとらんす」を通じて、求人情報を掲載するだけでなくとどまらず、教育、アセスメント、出版の各事業など、これらのネットワークを駆使してあなたのさらなるスキルアップや、独立起業、SOHO実現をサポートします。

資格試験情報

就職・転職・独立のために資格取得を目指す方を対象に、社会的にも高い評価を受け、国際化の時代にグローバルに活躍できる、仕事に直結した資格を紹介しします。翻訳や通訳者の能力を問う「BPL検定」「翻訳技能審査」「通訳技能検定」、外資系や日本企業などの秘書としての能力を問う「国際秘書検定（CBS）」、アメリカで唯一の秘書検定である「米国公認秘書資格（CPS）」、国際会計のエキスパート「米国公認会計士（CPA）」、銀行、証券、保険会社で活躍できる「米国証券アナリスト（CFA）」など、語学系から国際ビジネスライセンスまで特に質とニーズの高い資格を厳選しました。

eイベント

何か刺激的なイベントはないかな？ と情報をお探しでしたら、ここをクリックしてください。国内外を問わず独自の情報源からよりすぐって、語学をキーワードに多彩なイベント情報を集めます。足を運ぶこと、出会うことは、より有益な情報収集です。あなたの知りたいジャンルについて、深く語れる人物が、どこかにいるかも知れません。あるいは新製品をいち早く手にして試す機会があるかも知れません。そんな魅力的なイベントへの入り口は、ここにあります。

おすすめブック&ソフト

話題になりそうなソフトを先取りしたいなら、ここをご覧ください。語学習得にはもちろん、映像制作に関心のある方に注目のDVDソフトの新作情報はここです。CS放送の番組情報も先取りします。映画は優雅に劇場で観賞したいという方には、話題作のロードショー情報もあります。あの作家の新作はどんな出来かな？ 気になる新刊や便利な辞書などの書籍の話題も取り揃えて紹介します。もちろん気になるサイトもいち早く見つけてあなただけにお教えします。

掲示板

e-HONYAKU Zineにいらした方は、是非ひとことメッセージをお残してください。ここではいつでも気ままなおしゃべりが展開しています。語学初心者でも気がねなく話題に加わってください。誰かの何気ないひとことが有益なヒントになることもあるかも。

バベルのホームページ

<http://www.babel.co.jp>

翻訳界をリードする翻訳会社 バベルのホームページ。＜翻訳教育＞＜翻訳出版＞＜人材派遣＞＜翻訳サービス＞など、翻訳に関する様々な情報が一度に手に入るサイトです。



▲例えば、「翻訳家になりたいが、勉強法がわからない」「自分はどのジャンルに向いているのだろう」などなど、翻訳に関する悩みのある人は→トップページの学習体験ルームをクリック！→カウンセリングルームをクリック！→ここで「無料カウンセリング」が受けられます



▲ON-LINE上の翻訳教室、今話題の「BABEL UNIVERSITY ON-LINE講座」を少しだけ体験してみたい人は→トップページの学習体験ルームをクリック！→ON-LINE講座体験ルームをクリック！→「ON-LINE講座のデモ版11講座」が無料で体験できます

第1回 バベルトランスメディア・センター 映像翻訳センター

字幕スーパースystem「SST」を導入。 字幕翻訳の流れが変わる!?

米国のソフトレイドインターナショナル社が開発し、新しい映像字幕ソフトとして注目されるSSTシステム。
バベルトランスメディア・センターは今春から導入し、作業の効率化を図っているという。
SSTとは何か、これによって字幕翻訳はどう変わっていくのだろうか。

字幕翻訳マーケットの広がり

「SSTを使うことで、映像翻訳のビジネスそのものが変わってきています。時間の短縮、生産性の向上、そして市場競争力のある価格設定が可能になったのです。字幕の生産体制が変わったことで、従来の字幕翻訳だけでなく、高齢者や聴覚障害者向けとして、日本語番組の字幕をつけたり、外資系企業の製品案内ビデオに字幕をつけるといった新しいマーケットにも注目しています」

こう語るのは、バベルトランスメディア・センターの秋山晴彦氏。現在バベルでは、ムービーテレビジョン(株)と連携でSSTを使ったプロジェクトを進めていると言う。「スター・ウォーズ」や「X-FILES」といった話題の作品を扱うムービーテレビジョンと翻訳のバベルが結びつくことで、強力な生産体制が生まれることになりそうだ。「これまでの映像翻訳の世界に革命を起こす」と言われているSSTとは、では具体的にどのようなシステムなのだろうか。

1台のパソコンで全作業をこなす

日本の現在の字幕翻訳・制作の仕事の流れは、一般的に、ハコ割りースポッティングー翻訳ー校正ー仮ミックスー校正ー編集ー納品となっている。「ハコ割り」とは、

字幕を読みやすい長さに作るために、翻訳者がスクリプト(台本)の英文を字幕1画面毎に割っていく作業。「スポッティング」は、おおざっぱに言えば、ラボ(工場)で字幕の表示タイミングや位置を指定する作業。翻訳者がハコ割りをしたスクリプトをもとに、セリフの始まりと終わりのフィルムの長さ(フィート数)がリストにされ、これを見ながら翻訳者がセリフの文字数を割り出して翻訳を進めていく。「仮ミックス」は、できあがった字幕を画面と合わせてみて、見やすさなども含めてチェックするというものだ。これらの工程には大勢の人間が加わり、分業体制で作業をすることになる。

SSTを使うと、これらハコ割りから仮ミックスまですべての作業が翻訳者1人でできてしまう。中でも特に画期的といえるのは、スポッティングだ。SSTでは出演者の声が画面の下に音声波形で表示されるので、従来は出演者の声や口の動きで字幕の表示タイミングを選んでいったスポッティングが、簡単にできる。また文字数もハコ割り・スポッティングが終わった段階で自動的に算出され、従来のように翻訳者がわざわざ計算する必要がない。指定の文字数に合わせて翻訳者が訳文を打ち込んでいくと、文字はすぐに画像上に字幕として現れてくる。文字の装飾やフォント、カラーなども選べるようになっているので、マシンの操作に精通していれば、翻訳者1人で仮ミックスの段階まで終わらせるのである。このようにして完成した字幕をE-mailで制作会社に送れば、翻訳者



の仕事は完了だ。

また、これまでは翻訳作業をする場合、サンプルビデオをモニターに映し出しつつ、原稿はワープロやパソコンで入力するのが一般的だったが、SSTの場合、画像データも取り込めるので、作業は1台のパソコンで済む。省スペースにも一役買うことになるのである。

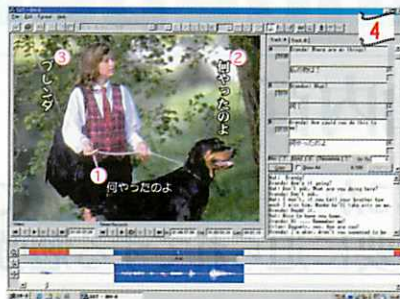
今後求められるのはトータルな技術

もちろん、SSTは制作サイドにとっても魅力あるシステムだ。仮ミックスまでの工程をすべて1人の翻訳者に依頼すれば済むし、同じSSTを備えていれば、翻訳者から送られてきたデータを確認しながら、再び画面上で修正することもでき、手間がかからない。この流れが確立すれば、高い費用のかかるスタジオを使用して編集作業をする必要もなくなり、大幅なコスト削減をはかることができる。このように、翻訳者、制作会社の双方にメリットの大きなシステムといえるわけだ。パベル・トランスメディア・センターでは、このSSTを使って本格的に字幕翻訳の生産プロジェクトを立ち上げる準備が現在着々と進んでいるという。こうした新しい流れの中で、字幕翻訳者に求められるものも従来とは変わってきている。「もちろんいい翻訳ができることが最低条件ではありませんが、翻訳だけでなく、その前後にある映像翻訳独特の技術、スポッティングや完パケができれば、ビジネスチャンスは格段に増えてきます。これからデビューしてこういう人たちはトータルな技術を身につけて、競争力のある字幕翻訳者になっていただきたいと思います」(秋山氏)

字幕スーパーシステムSSTの 具体的操作方法

データのインプット

1. マスターテープから画像データをPCにインプットします
2. 画像の再生ボタンを押し、確認します
3. 画像台本のテキストデータをインプットします



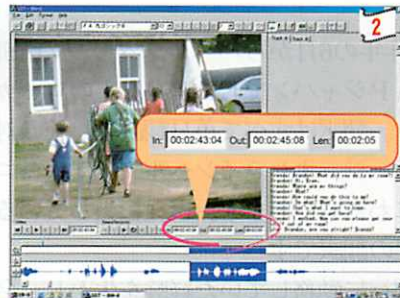
ウェーブフォーム

1. ウェーブフォームは登場人物のセリフごとに波形で表示されます。画面を再生しセリフを確認後、ウェーブフォームにカーソルを合わせ選択します。
2. ウェーブフォームを選択すると自動的に①インタイム②アウトタイム③トータルタイムが表示されます。



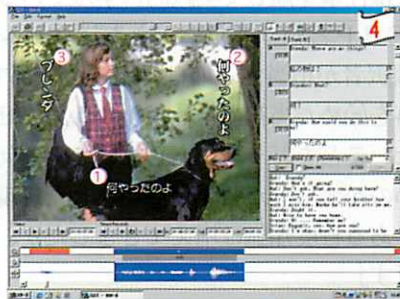
字幕作業1

1. 選択したウェーブフォームに相当する文章を台本から選び「COPY」ボタンを押すと、上の枠に選択した文章が表示されます
2. 同時に字幕にできる字数が表示されます。その字数に合わせて翻訳しENTERを押すと画面に字幕が表示されます。ここまででフレームNo.1の仮ミックス作業は終了です



字幕作業2

1. フレーム1が終了後、次の文章に移ると、フレーム1は上の枠に移行します
2. 画面上の文字の位置やフォントは操作により自由に変更することができます(例①②③)
3. 日本語データを編集する場合は、文書データに日本語を入力し、同じ手順で作業する(ウィンドウバタンの選択により直接入力も可能)
4. 完成したテキストデータをアウトプット(FDかE-mail)し、作業は終了です



今月の Independence

山内百合子さん

とにかく一度飛び込んでみることに
必要に迫られてする勉強が一番ですから



やまのうち ゆりこ
千葉県在住。信託銀行勤務の後、97年よりBABEL UNIVERSITYで「ビジネス翻訳入門B」「コンピューター翻訳A、B」「ローカライズトランスレーター養成講座」「インターンコース」「ワークショップ」を受講。講座を修了後は、1か月ほどバベル トランスメディア・センターのプロジェクトに参加して仕事を開始。現在はバベルスタッフ株式会社より派遣のローカライズ翻訳者としてSAPジャパン株式会社に勤務している。

ソフトウェアのローカライズという専門分野の翻訳をするためには、どのような知識や技術が必要になるのだろうか。今回は、バベルスタッフからの派遣で、ちょうど1年前に翻訳者としてスタートをきった山内百合子さんにお話を伺った。

経験を生かして翻訳者に

「昨年の6月からバベルスタッフの派遣翻訳者として、SAPジャパンでERPソフトのローカライズをしています。翻訳はすべて英日翻訳で、その対象はGUI、メッセージ、オンラインヘルプ、トレーニング教材など多岐にわたっています。現在担当しているのは、主に会計関連の翻訳です」

銀行に勤務していた経験を生かし、会計の分野を選んだという山内さん。外国為替関係の実務経験があるそうだが、会計で扱う範囲は広いため、経験のないものについては仕事を通じて実践的に学んでいる。

「ERPという非常に大きなシステムの中で、ひとりの翻訳者が担当するのはそのごく一部です。そのため、仕事を始めた当初は全体像がつかめませんでした。分からないことをどう調べたらよいのか、何から質問したらよいのかすら分からず戸惑いました。現在は環境にも慣れ、ある程度知識は増えてきましたが、まだまだ勉強不足です」

山内さんが日頃から心掛けているのは、会計・経済・コンピュータ関連の本や雑誌に目を通すこと。翻訳をするようになってからは、小説や実用書、広告など様々なシーンで使われる日本語の表現にも注目するようになったという。

バベルの講座を修了後 バベルスタッフからデビュー

手に職を付けたいと学び始めた翻訳だそうだが、それが仕事として通用するまでになり、今では山内さんにとって“ずっと続けたい仕事”となった。

「もともと翻訳を仕事にしようという強い意志があったわけではないんです。97年の春から BABEL UNIVERSITY に通学し始めたんですが、最初は英会話教室に通うような軽い気持ちでした。それが実際に受講したら面白くて、結果的に何年も通っていました」

特に、「ローカライズトランスレーター養成講座」では、トランスを使ってソフトウェアのローカライズを実践に行うなど、ローカライザーとして必要な技術の多くを習得したという。講座を修了後、山内さんは実力を認められ、1か月ほどバベル トランスメディア・センターのプロジェクトに参加、さらに本格的に翻訳を仕事にしたいと自らバベルスタッフに登録し、SAPジャパンのトライアルを受けて見事合格した。

「小澤勉先生の講座に何期も通いながら、自分に自信が持てず、仕事を始めることを躊躇していた時に、『ここから先に力を伸ばすには実践を積むのが一番』と先生がアドバイスしてくださいました。その後トライアルに合格し、現在の仕事に就くことができたんです。もし、翻訳の学習者で、自分に適性や実力があるかどうか自信がなくてためらっているような方がいるとしたら、とにかく一度翻訳の現場に飛び込んでみることをお勧めします。必要に迫られてする勉強が一番集中できますから」

今でも受講当時のノートを読み返すという山内さん。小澤先生の「コンピューター翻訳」の講座で学んだマニュアル翻訳の基本、“正確に、分かりやすく、簡潔に”を指針とし、さらなるスキルアップを目指している。

～バベル スタッフより人材募集のお知らせ～

バベルスタッフは総合翻訳会社バベルの人材派遣部門(別法人)です。今回以下のような人材を募集しております。皆様のご応募をぜひお待ちしております。

英訳者

内容：金融経済・財務会計・外資系金融会社のアナリストレポート等に関する文書等の英訳

条件：バベル・プロフェッショナル・ランゲージ検定 [= BPL検定] 2級以上の方、あるいは同程度のスキルのある方、英訳経験、金融経済・財務会計・外資系金融の知識をお持ちの方

バイリンガルセクレタリー

内容：外資系企業での外国人役員付きセクレタリー

条件：BABEL UNIVERSITYのセクレタリー講座の修了生、または同程度のスキルをお持ちの方、セクレタリー経験2年以上、Word、Excel、PowerPoint 操作要、TOEIC 800点以上、翻訳業務有り、通訳出来れば尚可

ローカライズ翻訳者 (トライアルあり)

内容：ERP統合ソフトの翻訳

条件：BABEL UNIVERSITYのコンピュータ・ローカライズスクール講座の修了生、または同程度のスキルをお持ちの方、人事管理、在庫管理、管理会計、財務会計の知識のある方、Word、Excel 操作要
場所：1青山または台場(翻訳支援ツールの研修あり)
2三軒茶屋

※トライアルご希望の方は下記宛にご連絡下さい。

応募方法：2000年7月10日必着にて下記宛に履歴書(写真貼付)、職務経歴書をお送り下さい。書類選考後、弊社よりご連絡申し上げます。(お送りいただきました書類はお返しできませんのでご了承下さい。)

バベル スタッフ株式会社

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-14-2 麹町NKビル5F
TEL03-5275-2433 / FAX03-5275-2437 / E-mail: stf01@babelstf.co.jp

在宅翻訳者募集

●分野

医薬(文献・試験報告書・薬事・医療機器)
特許(明細書・半導体・機械・バイオ・化学)
金融(証券・債券・債権・保険・投信・法務等)

●言語

日⇄英

●条件

翻訳実務経験3年以上。通信で納品可能な方

●応募方法

E-mailまたは郵送で履歴書と翻訳経歴書をお送りください。
書類選考後、トライアル文返信します。

株式会社 翻訳センター

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-8-10
虎ノ門15森ビル
TEL: 03-3502-1921 FAX: 03-3502-3521
E-mail: tra-g@honyakucr.co.jp
<http://www.honyakucr.com>
担当: 総務部 伊藤

社内／在宅 特許翻訳者募集

◎社内翻訳者(コンピュータ、情報通信、電気分野) 1名

◎社内翻訳者(生化学、バイオ、有機等、化学分野) 1名

◆勤務形態、給与、支払い形態は相談に応じます(高収入も可)。

◆特許翻訳者を目指す技術者の方(特許実務経験者)も歓迎。

◎在宅翻訳者(全技術分野、英→日、日→英、独→和、仏→和)

◆完全出来高制(翻訳の質等に応じて単価を設定)。

◇社員14名の特許翻訳専門会社(出願用翻訳が中心)。

◇優秀な在宅翻訳者には年間を通して安定量を保証。



有限会社 テクニカルトランスレーションハウス

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-9 第一瀬野ビル6階
TEL: 03-3864-6570
FAX: 03-3864-6557
E-mail: tth@ari.bekkoame.ne.jp
<http://www.bekkoame.ne.jp/~tth/>

e Translation ビジネスの最前線で あなたのスキルを発揮してください。

(経験者または意欲のある方を募集します。)

翻訳コーディネーター 教材企画・制作 雑誌企画編集 出版企画営業
ホームページ作成・WEBデザイナー 人材派遣営業 法務・著作権管理

- 資格 35歳位迄 PC経験要・語学力多少要 ●歴写・職務経歴書送付 ●書類選考後面接日通知
- 委細面談・問い合わせ 管理部 安川 03-5275-2301



バベル

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-14-2 麹町NKビル

TMC 登録メンバー 募集!!

BABEL の翻訳制作部門である
TMC (Trans-Media Center)
では、トランスレータおよびDTP
スタッフを募集しております。

■在宅トランスレータ

対象：和文英訳
分野：金融／証券／保険／機械／コンピュータ／通信／法律
要件：翻訳実務経験ある方（勤務先での翻訳経験含む）
MS-Word/Excelなどが使用可能な方。

■ローカライズスタッフ

対象：英文和訳
要件：ローカライズの翻訳経験のある方。Trados の使用経験があれば尚可。

■在宅DTPスタッフ

要件：FrameMaker/PageMaker/MS-Word/Power Point のうち
2つ以上でDTP 経験のある方。

■応募方法

下記宛に履歴書（メールアドレス明記）、職務経歴書をお送りください。
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-53-67 コスモス青山ビル 2F
TMCスタッフ募集係

2000年6月23日(金)必着

“eとらんすライター” 募集中！

新創刊の月刊「eとらんす」に投稿しませんか？ 翻訳に関心をもっている方で「ぜひ私の原稿を雑誌に載せたい」という意欲のある方を求めています。

名付けて“eとらんすライター”。ご登録いただいたeとらんすライターの方は、投稿のみならず、モニターまたマーケティングへのご協力をお願いしたいと思います。詳細は6月10日スタートのオンラインマガジン「e-HONYAKU-Zine」(<http://www.e-trans.co.jp>)をご覧ください。

採用ご担当者様

翻訳者および翻訳関連スキル保持者募集の広告ページです。本欄読者の多くが、バベルの教育講座（通信・通学）で学ばれた優秀な修了生や、現在受講中の方々であるため、効果的な求人募集を行なうことが出来ます。さらに月間40万アクセスを数える、バベルのウェブページにも情報が掲載されますので、非常に大きな反響が予想できます。

■広告スペース・料金

1色1/9頁 天地81×左右 61	50,000円
1色2/9頁 天地162×左右 61もしくは天地81×左右122	75,000円
1色1/3頁 天地245×左右 61もしくは天地81×左右184	90,000円

上記サイズを超えるものにつきましてはご相談ください

■求人広告お申込み締切

発売日の40日前までに弊社担当宛にご連絡ください

■お申込み、お問合せ先

バベル・プレス「eとらんす」求人広告係
〒135-8071 東京都江東区有明3-1 TFTビル
TEL.03-5530-2205 FAX.03-5530-2204

翻訳 特集 マーケットが 変わる!

e Trans-Creatorのすすめ
翻訳力+α

インターネットの登場で、情報はこれまでにないスピードと広がりでやりとりされるようになった。情報の伝達に深く関わる翻訳の市場も、今までとは大きく変わってきている。新しく広がる翻訳の仕事と、そこで求められる翻訳者のあり方をレポートする。

e
Trans

広がる翻訳の仕事

IT（情報通信）技術の発達や経済のグローバル化を背景に、日本のビジネス社会は大きな転換期を迎えており、翻訳の世界にもたいへんな変化が生まれつつある。まったく新しいビジネスや、従来は翻訳とはなじみがうすかった業界などでも翻訳の需要が発生し、翻訳の市場はどんどん広がっているのだ。こうしたなかで今回は、Web（ウェブ）翻訳、ゲーム翻訳、マニュアル翻訳の3つの現場を訪ねて、それぞれのビジネスの流れや、そこでどのように翻訳に関わっているかをレポートしてみた。

取材・文 中田正則

広がる翻訳の仕事

Web
翻訳編

顧客の心を動かす表現に
いきつくまでの「翻訳」

活況を呈するeコマース

このところビジネスの世界では、eコマース（電子商取引）をはじめとする“eビジネス”——インターネットを介してのビジネスが活況を呈している。

一般消費者に直結した例では、ネット上での書籍販売を行なう米国のアマゾン・ドット・コムなどは、eコマースの世界的な先駆けといえる企業だ。日本での先進的な例では、よく知られているのがベンチャー企業の楽天が運営する「楽天市場」。高級車からお菓子まで、ありとあらゆる商品を揃えたネット上のショッピングモールとして人気を博している。また、検索エンジンで人気の高いヤフーでも、同様のショッピングモールの昨年からの立ち上げている。一方で、既存の流通業者も危機感を強めてeコマースに自ら乗り出す動きも出ており、たとえばセブソーイレブン・ジャパンは、NEC、野村総合研究所、ソニーなどの企業と提携して、ネットと従来の店舗での物販とを融合させた新しいサービスを6月からスタートする予定である。そのほか、企業間でのネットを活用した電子商取引も活発になってきている。

こうしたビジネスを成功させるうえで重要な役割を果たすのが、企業のウェブサイト（ホームページ）だ。ネット上では人間が介在しない分、ウェブには必要で十分な情報をわかりやすく表示しておかねばならない。国際的にeコマースを展開する場合には、それぞれの国の言語でのウェブページもつくることになる。

ウェブに特化した翻訳会社も誕生

これに伴って、現地語への翻訳のニーズも生まれてくるわけだ。そんなウェブ翻訳を手がけている国際企業の1つとして、昨年から日本で活動しているのが、イートランスレイト株式会社。最近では、多数の企業がこの分野に参入しているが、同社の場合、ウェブコンテンツに特化していることが最大の特徴だ。母体となるe Translate Inc.は1998年に米国・サンフランシスコで事業を開始し、現在、そのほかニューヨーク、ブラジル、チリ、フランス、ドイツ、オランダにも拠点を持っている。同社オペレーション担当ディレクターの緒方典子さんはこう語る。

「当社ではウェブコンテンツに特化した翻訳及びグローバルライゼーション・コンサルティングを行ないます。

単に言語を置き換えるだけでなく、文化・習慣などまで考慮し、それぞれの国の読み手に訴える内容に書き替えるというところまでを受け持つわけです。翻訳はベースにありますが、むしろ広告及びコピーライティング的な部分を強く意識していますね。またウェブの開発の会社とタイアップし、開発の時点で多言語化やグローバル化を考えたコンテンツ構築のコンサルティングをさせていただきます」

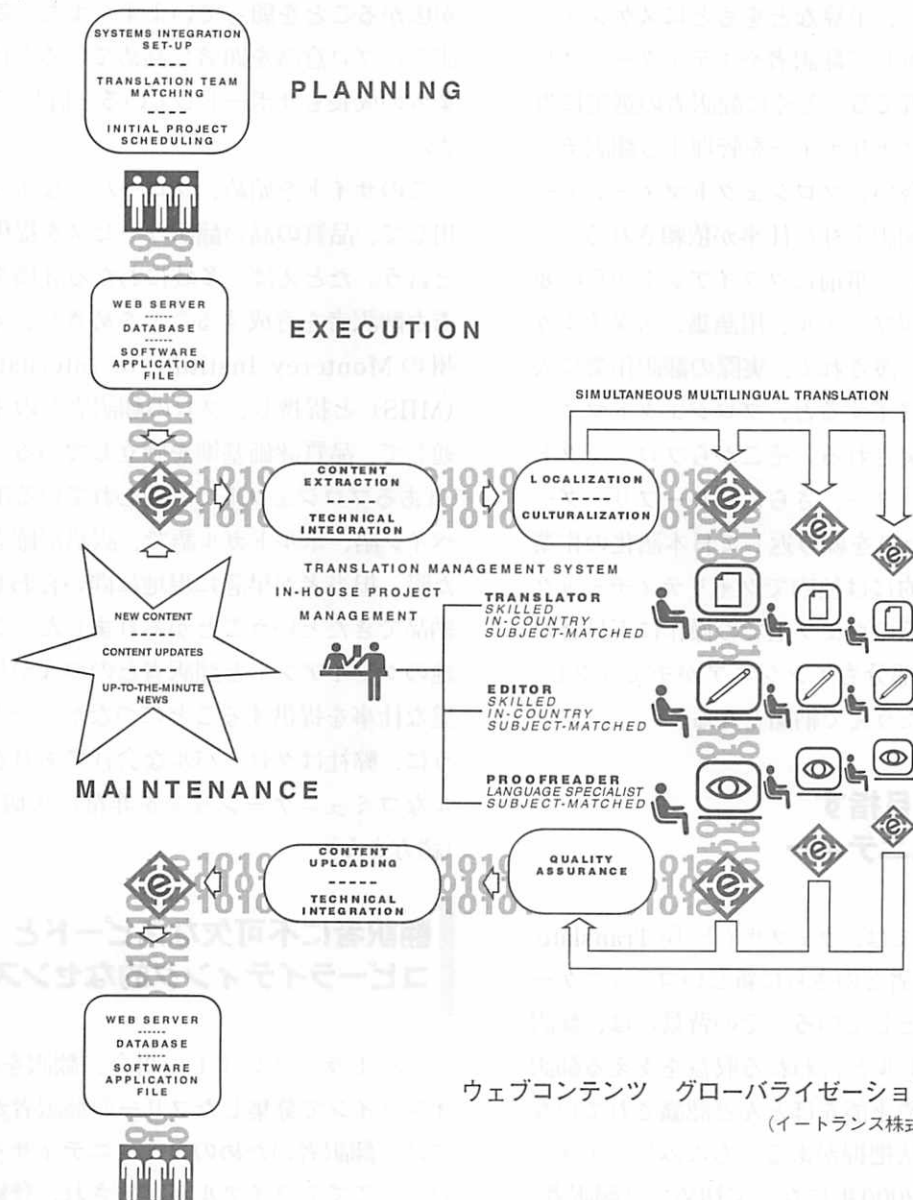
たとえば、アイコンを米国のポストのマークでつくってしまうと、他の国ではそれがポストのマークかどうか分からない場合が出てくるので、それをその国でもわかるアイコンに変える必要がある。こうしたこと



オペレーション担当ディレクター
緒方典子さん

をウェブ開発の段階で、ウェブの開発会社に提案するのも、グローバル化・コンサルティングの一例だ。

同社の米国本社クライアントとしては、当然、英



ウェブコンテンツ グローバリゼーションの流れ
(イトランス株式会社作成)

語圏のみならずさまざまな地域でビジネスを展開する国際企業を中心に、IT、金融、メディカル、ニュース関連など業種は多岐にわたっている。日本のイートランスレイトはまだ立ち上げたばかりで、独自の営業活動も本格的にはこれからということもあり、まず海外の企業のウェブコンテンツの日本語化からスタートしている。

ウェブコンテンツの日本語化は、たとえば次のような流れで行われる。

企業から初めて日本語化の依頼があると、まずもとなる外国語（一般的には英語）のウェブコンテンツのソースファイルをエンジニアが検証して、費用の見積もりを出す。実際に受注が決まると、日本語化作業を統括するプロジェクトマネージャーがファイルを確認。納期、ボリューム、予算などをもとにスケジュールを立て、内容も考慮して翻訳者やエディター、プルーフリーダーを割り当てる。とくに翻訳者の選定に当たっては、翻訳者のクオリティーを管理する翻訳チームのスタッフと話し合い、プロジェクトマネージャーから個人の翻訳者や翻訳会社に仕事が依頼される。

翻訳者が決まったら、事前にクライアントからの要望も含めた資料（参照ファイル、用語集、スタイルガイド等）が各翻訳者に渡されて、実際の翻訳作業に入る。その後、翻訳が終了すると、プロジェクトマネージャーにファイルが戻される。そこからプロジェクトマネージャーはエディター、さらにプルーフリーダーへとファイルのやりとりを繰り返して日本語化の作業を進めていく。最終的には社内でクオリティチェックを十分に行ない、実際のウェブ上での操作に不具合がないか等の技術的な部分もエンジニアがチェックし、問題がないと確認したうえで納品となる。

イートランスが目指す 翻訳者のコミュニティ

イートランスレイトでは、ウェブサイト「e Translate.net」を使って、翻訳者とのさらに新しいコミュニケーションを実現しようとしている。その背景には、翻訳業界の、年間300億ドルと言われる収益を支える翻訳者たちが、その技術や才能をほとんど認識されていないのでは、という現状把握がある。ちなみに、アメリカ国勢調査局では、2000年になって初めて「翻訳者」

を職業として認め、ワシントンD.C.のOccupational Outlook Projectionsオフィスでは、次の3年間で翻訳を職業として認めるか調査を行う予定だという。

「e Translate.netは、そんな中で、プロの翻訳者に独自のシステムを知ってもらうためのコミュニティサイトです。最新の翻訳ツールの紹介があれば、世界中から寄せられたウェブ画像なども掲載しています。たとえば、サンディエゴのオフィスでもシンガポールのアパートでも仕事ができるようなツールやアプリケーションを用意しています。このサイトは、翻訳者の方がスムーズに仕事を開始できるようなグローバル環境を設定する最初のステップなのです。」

これによって、世界中にいる翻訳者のネットワークが広がることを願っています。また、このサイトが翻訳者のプロ意識を顕著に高めているだけでなく、この業界の成長もサポートしていると信じています」（緒方さん）

このサイトを始め、グローバルなネットワークを活用して、品質の高い翻訳サービスを提供していきたいと言う。たとえば、多岐にわたる評価をすることで優秀な翻訳者を育成することをめざし、カリフォルニア州のMonterey Institute of International Studies (MIIS) と提携し、プロの翻訳者とのネットワークを通じて、品質評価基準を確立している。

「あるプロジェクトで、使われている用語の大半がスペイン語、ポルトガル語で、訳語が確立していなかった際、担当者が早急に現地に問い合わせ、遅れなく納品できたということがありました。これにより、現地のクライアントと翻訳者とのつながりが深まり、完璧な仕事を提供することにつながったのです。このように、弊社はグローバルな会社でありながら、ローカルなコミュニケーションを非常に大切にしています」（緒方さん）

翻訳者に不可欠なスピードと コピーライティング的なセンス

イートランスレイトの場合、翻訳を担当するのは、オンラインで募集したフリーの翻訳者が中心だ。同社では、翻訳者のためのコミュニティサイトを持っており、ここでトライアルが実施され、登録までできるよ

うになっている。

「さまざまな言語やジャンルのトライアルが用意されています。受けて登録していただければ、こちらで評価をさせていただき、合格された方にはその人に合った仕事を依頼していきます。さらにゆくゆくは、翻訳者の方で時間があるときに本人がパスワードを入れると、その人にふさわしい仕事がすぐそこに待っているような状態をめざしています。ウェブは随時更新されるものですし、翻訳者の仕事が常にあるという状態は可能はずですからね」(緒方さん)

では、現状では、ウェブ翻訳の場合、どのようなスキルや知識を持つ翻訳者が求められているのだろうか。当然ながら日本語力を含めた語学力と専門知識が大きな要素になるのは、既存のビジネス翻訳と変わりはない。ウェブと聞くとIT関連だけを連想する人もいるかもしれないが、すでにあらゆる業界がインターネットを活用していることからわかるように、専門知識があればどんな分野でも翻訳者にとっては強みになる。

一方、ウェブならではの特征もある。その1つが、コピーライティングやマーケティング的なセンスだ。

「サイトの内容にもよりますが、製品やサービスを読者が買いたくなるように紹介するというものが多くなるため、翻訳の文章も同様の工夫が求められます。また、たとえばそのまま翻訳すると、文化や慣習の違いなどもあって伝わりにくかったり、あるいは日本語としてしっくりこないといったときには、原文とは違った文章にすることまで含めて、クライアントに提案や

相談をするケースも生まれてきます。これは社員の仕事ではありますが、もし翻訳した時点で翻訳者からそうしたニュアンスまでコメントしていただけると、われわれとしては非常にありがたいですね」(緒方さん)

イートランスレートでは、翻訳者も同社開発中の編集ツール(アプリケーション)を将来使うことになる。インターネットおよびパソコンの基本的な知識があり、日頃から新しいツールなどを前向きに習得していこうというタイプの人なら操作は簡単なはず。ただ、インターネットのスピードについていけることは不可欠である。

「納期も現状は一般のビジネス翻訳よりは厳しくなっていると思いますし、ネットのスピードに対応できるというのは大前提ですね。これから当社では社内の翻訳チームも含めて、日本での翻訳の体制をより充実させたいと考えていますが、翻訳やクリエイティブなコピーライティングができて、日頃からネットサーフィンを楽しんでいたたり、自分でウェブサイトをつくったりしている人などは大歓迎です。また、翻訳はスタートレベルでも、ウェブ翻訳に興味があって前向きな人であればどんどんチャレンジしていただきたいですね。厳しいブルーフリーディングはあるかもしれませんが、それを糧にして1人前の翻訳者として成長してもらえればと思います」(緒方さん)

日本のネットビジネスは、まだ開花したばかり。ウェブ翻訳の需要も今後さらに伸びるのは確実なだけに、ネット時代に対応した新しいタイプの翻訳者が強く求められることになりそうである。



自由な空気のおフィスは、代官山という場所柄にもよく似合っている
イートランスのサイト www.etranslate.com

広がる翻訳の仕事

ゲーム
翻訳編ゲーム好きなバイリンガルが訳す
スクウェアのキャラクターたち

活発化したゲームソフトのローカライズ

これまで翻訳の仕事といえば、出版翻訳、ビジネス翻訳、映像翻訳の大きく3つに分類されてきた。だが、最近はこの枠組みを超える、あるいはクロスオーバーさせるような新しい翻訳の市場が生まれつつある。その典型といえるのが、ゲームソフトの翻訳だ。ゲーム翻訳は、従来の翻訳の区分からいけば、ビジネス翻訳と映像翻訳の中間的な存在といえるかもしれない。

日本のゲーム産業界は、とくにファミコンやセガサターン、プレイステーションなどの家庭用ゲーム機が登場したころから目立って発展をはじめ、その後の家庭用ゲーム機のバージョンアップやパソコンの普及も後押しして、急速に市場を拡大した。当然、ゲームソフトの売れ行きも伸びることになり、海外メーカーからの輸入や日本メーカーによる海外輸出も増えた。その結果、翻訳を含めたゲームソフトのローカライズ（現地語化）が、盛んに行なわれるようになってきているわけだ。

とくに日本のゲームソフトは、国際的には弱いといわれるソフトウェア産業の中で、数少ない「世界に誇れるソフト」として定評があり、プレイステーションやニンテンドウ64などのハードの浸透ともあわせて海外進出がめざましい。そこで、名作の誉れ高い「ファイナルファンタジー」シリーズをはじめ、数多くの有名ゲームソフトのメーカーとして知られるスクウェアを訪問し、ゲームソフトのローカライズ・翻訳作業がどのように進められているかを探ってみた。

分業化したシステムティックな制作工程

スクウェアの場合、まず日本版のオリジナルのゲー



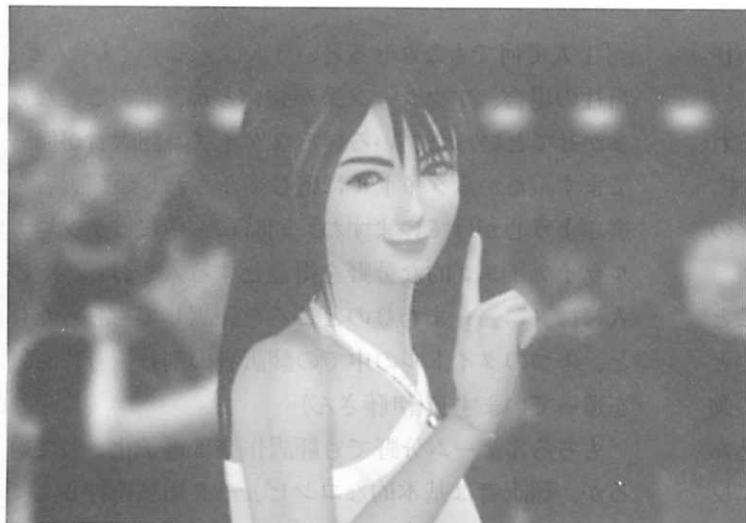
伊藤愛子さん
株式会社スクウェア 海外事業部で、ソフトの海外版制作を担当しているローカライゼーション・ディレクター。翻訳者やエディター、ブルーフリーダー、開発チームとのやり取りや進行管理など、ローカライズ全般を統括している。

ムソフトについて、海外版をつくるかどうかをマーケットの特性などを考慮して検討し、ゴーサインが出たタイトルについて、いくつかの言語で対応するかの方向性を決める。ちなみに、US版（英語）のみのケースもあるが、ヨーロッパ言語もあわせて3～5言語版を制作するのが一般的だ。

ローカライズの現場は、システムティックな分業制が敷かれている。ローカライズの作業全体を統括するのは、海外版制作担当のローカライゼーション・ディレクター（LD）だ。現在、スクウェアには数名のLDがいるが、その一人である伊藤愛子さんにお話を伺った。

「海外版のタイトルが決まってから、一連のスケジュールを出して、翻訳者、エディター、ブルーフリーダー、あるいは開発チームとやり取りしながら、制作全般の進行管理に当たります。基本的には最初から最後まで、ローカライズに関する責任はLDが負うということになりますね」

海外版の制作は、通常で5～6か月、長いものだと1年程度かかる。そのうち純粋に翻訳だけにあてられる時間は、長くても2か月ぐらいだが、実はその前作業的な部分で翻訳と同程度の時間が必要になるとい



©1999 スクウェア

う。とくに、登場するキャラクターに応じて、それにふさわしい言葉遣いをさせなければいけないので、その特徴づけをしていくのは重要な作業だ。

これが終わると、いよいよ実際の翻訳にとりかかる。1つの言語については、メインの翻訳者が1人いて、そのほかにサブ翻訳者(大きなタイトルだと2~3名)もつくことが多い。スクウェアでは、英語とドイツ語に関しては、翻訳を手がける社員がおり、それ以外の言語については、翻訳者と一定期間の契約形態をとっている。ただ、契約社員でも原則的には社内でする。

「出社してもらう形をとることで、翻訳者と会話できて状況が把握できるし、すべての言語での統一感も生まれますからね。たとえば1人から質問があれば、他の言語の翻訳者にも、『このパターンがあるから、皆さん注意してね』というように一度に対応できる利点もあるわけです。また、翻訳者にとっても翻訳が難しく作業が進まないとき、他の言語の翻訳者と情報交換できるし、自分だけが困っているのではないとわかって安心できたりもしますよね。こちらも進行予定が遅れてくれば、当然催促はしますが、全員の難しくて悩んでいるところであれば、調整してスケジュールを見直すような配慮もすることになります」(伊藤さん)

翻訳者は、ソフト本体で翻訳が必要となる部分はもちろん、パッケージなども翻訳をする。ただマニュアルについては、スクウェアの場合は翻訳者が直接翻訳



「ファイナルファンタジーVIII」

価格：7,800円(税別)
対応ゲーム機：プレイステーション、ポケットステーション
媒体：CD-ROM 4枚組

時代の最先端を取り入れ、常に“前作を超えること”を目標にして作り出されてきたスクウェアのファイナルファンタジー(FF)シリーズ。この「FFVIII」では、主人公を助ける頼もしい召喚獣「ガーディアン・フォース」の成長と「ドロー(抽出)」により集めた魔法の組み合わせによって、キャラクターの技能や能力、そして成長の度合いが変化するというシステムを実現。単にストーリーを追いかけてゲームを進めていくだけでなく、長く深く楽しめるというエンタテインメント性の高い内容に仕上げられている。

するほかに、イギリスのオフィスでラフの翻訳をしてから翻訳者が監修するケースも珍しくない。

翻訳者からあがってきた翻訳は、必ずネイティブのエディターとプルーフリーダーが目を通し、テキストベースと画面上の両方でキャラクターごとの言葉遣いや細かい表記の統一なども含めてチェックする。翻訳を組み込んだうえでゲームが正常に作動するかなどの確認をして、不具合があれば修正を加えて製品化が完了することになる。

翻訳者もゲーム好きが大前提

さて、スクウェアでは、どのような人がゲーム翻訳に携わっているのだろうか。

まず年代は、20代後半が多く、中には10代後半や30代もいる。ゲーム業界からの転職者、大学を卒業してゲーム業界でアルバイトをしていた人をはじめ、経歴はバラエティーに富んでいる。また、バイリンガルが基本で、帰国子女や日系2世などさまざまだが、メイン翻訳者の場合は、外国語がネイティブというのが条件になっている。

「英語については、LDよりもはるかに高いレベルの翻訳者の方が揃っています。翻訳に関しては権限はすべてまかせているので、LDからは原則として一切口をはさみません。皆さん、すごくプライドを持って仕事をしてられますからね。ただ逆に日本語でニュアンス的に難しかったり、わからないところがあって、

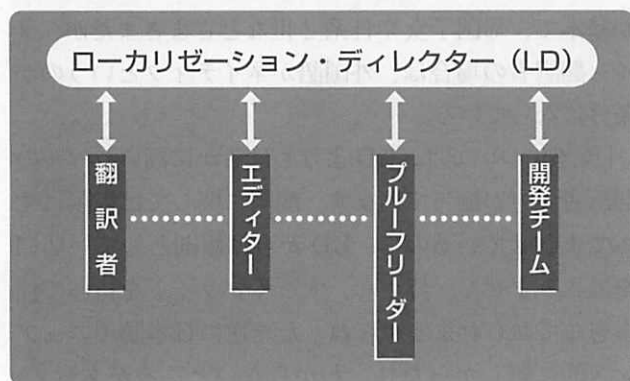
こちらに質問がくるときにはもちろん対応します」(伊藤さん)

では語学力以外の部分で、ゲーム翻訳者に求められる知識やスキルにはどういったものがあるのか。まず、大前提となるのはゲームが好きなこと。スクウェアの翻訳者も、“ゲーム大好き人間”が揃っている。

「翻訳者にも何十回、何百回とプレーしてもらおうことになりますから、ゲームが好きでないと務まらないといえます。また、ゲームの場合、登場人物の感情の動きを一言一句とまではいかなくてもある程度読み込んで、たとえば感情の高ぶる場面などはそれを訳文に反映できるようにしていただきたい。いろいろな言葉遣いも知ってもらいたいですね。キャラクターに合わせた言葉遣いをさせるというのは、なかなか難しい面もありますが、イギリス風、オーストラリア風、あるいはアラビックというように、わざとなまらせてみたり、若い登場人物なら造語や最近の流行り言葉を使わせる、といった手があります。最近はネットでも調べられるし、造語や新しい俗語などを全部知っている必要はありませんが、少なくともそういう言葉があるということを知らないと調べようもないですし、そうした意味での情報をいっぱい持っている、翻訳の幅も奥行きも出ると思います。あとは体力でしょう(笑)。どうしても、時間の制限もありますからね」(伊藤さん)

最近では、ゲームといってもそのジャンルはきわめて広くなっており、翻訳者にも多様な背景知識が求められる。そこでスクウェアでは、各翻訳者の得意分野を考慮しつつ、できるだけそれを生かす形で翻訳ができるように仕事を振り分けているという。

■ゲームソフト・ローカライズのイメージ図



「1人で何でもこなせるという人は、まずいませんが、当社の場合、アクション系が強いとか、車のことならまかせてといった、いろいろなタイプの翻訳者が揃ってます。だからタイトルに応じてふさわしい翻訳者を選ぶよう心がけていますね。同時に、中にはテクニカルライティング的な分野を得意とする人もおり、その人にはメニューまわりのところを翻訳してもらったりと、1つのタイトルの中での翻訳者の割り振りにも気を遣っています」(伊藤さん)

もちろんゲーム分野でも翻訳作業は電子化されているが、翻訳者は基本的なコンピュータ知識を押さえておけば十分だ。エディタが使える、ファイルの圧縮・解凍ができればほぼ問題ないとのこと。

「翻訳者に渡されるテキストには、きれいな日本語だけでなく、コードの入っているものもあります。でもLDのほうで事前に、そこにはさわらないでといった説明をしてから翻訳してもらいますので、その注意事項さえ守っていただければOKです」(伊藤さん)

文字制限など独自の難しさも

ゲーム翻訳の場合、他の翻訳にはない独特の難しさや苦労も少なくないようだ。

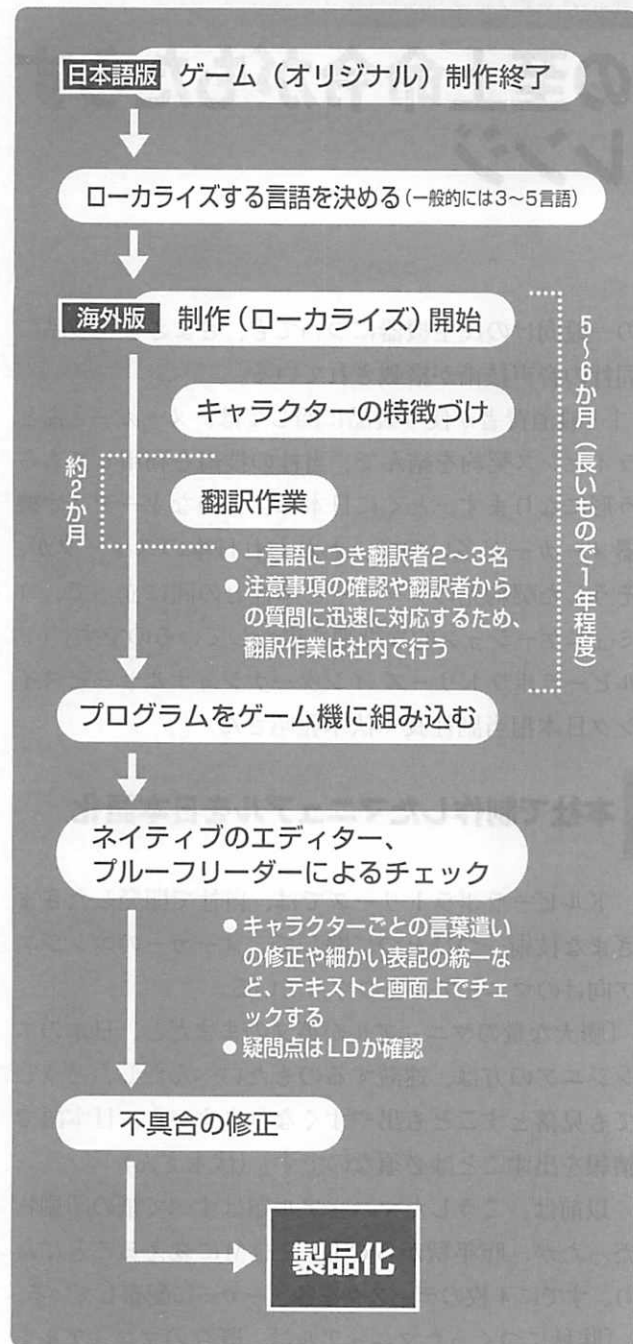
「何より文字制限がすごく厳しい。これは長く翻訳を手がけている人でも毎回、頭を抱えています。日本語だと漢字1文字で意味がわかるものでも、外国語はそうはいかない。省略すると意味が通らないケースもありますしね。ボイスオーバーの翻訳だと、唇の動きに合わせてなければいけないので、直訳とは違う別の言い回しを工夫したりすることも多いですよ」(伊藤さん)

その一方で、ゲーム翻訳ならではの魅力もある。とりわけ大きいのは、映画・ビデオ等の映像翻訳者と同様に、翻訳者の名前がソフトのエンド・クレジットやマニュアルに明記されるという点。責任はもちろん重大だが、それを上回るやりがいを得られるのが、ゲーム翻訳の仕事といえるだろう。

ただ、現状ではゲーム翻訳の翻訳者を探すのはひと苦労のようだ。

「当社でもヨーロッパ言語については、いつも苦労しています。ゲームが好きで、バイリンガルで、数か月間拘束するとなると、条件に合う翻訳者を確保するの

■ゲームソフト・ローカライズの流れ



はなかなか容易ではないというのが実状ですね。優秀な方ほど他に仕事の予定が入っているケースが多いですからね」（伊藤さん）

スクウェアの場合、日本語から英語の翻訳で、なおかつ英語をネイティブとするとといった厳しい条件がネックになっていることも確かだろう。だが、英語から日本語のゲームソフトのローカライズをしている企業が

らも、翻訳者が見つかりにくいとの声が聞こえてくる。

ちなみに、スクウェアにおいては、伊藤さんのような立場のLDの人材も募集中だ。LDになるための条件としては、ゲーム好きが前提になるのは翻訳者と同様である。英語の能力も不可欠だが、翻訳者ほどのレベルは必要ない。普通に会話ができる程度でOKだという。

「英語でのミーティングも多く、いろいろな人と英語で連絡をとることになりますけれども、誰とでも気軽に話せるタイプの人なら、それほど問題はないと思います。ただ、コンピュータの知識はある程度ないと辛いでしょうね。LDがプログラムを組むところまでは普通はしませんが、ツールをつくれたりするとすごくいいですね。もっとも私自身は、つくったことはありません（笑）。あとは、やはり体力。それに、気の長さでしようか」（伊藤さん）

仕事は当初のスケジュールどおりにはなかなか運ばないもの。そこで、イライラしたり怒っても何にもならない。それより、LDとしてはいち早く軌道修正をはかる方法を考えるのが先決なのだ。

「だから予定が遅れると、翻訳者の方などには休日出勤してもらったりもするし、いつもまわりをお願いばかりしていますね。どうしてもプライベートな時間は少なくなりがちなので、好きでないと務まらない仕事だといえます」（伊藤さん）

こうしてみると、まだまだ業界全体にゲームソフトの翻訳者やLDの人材は不足しているといえる。

子どもの遊びから、大人も楽しめるエンタテインメントへと進化しつつあるゲーム。業界自体の歴史が新しく、かつ変化が激しいため不透明な部分はあるが、当分はローカライズおよび翻訳の需要も伸びるのは確実だ。やはりこの分野でも、ウェブ翻訳同様に、新しい翻訳者への期待は高まる一方である。



©1999 スクウェア

広がる翻訳の仕事

マニュアル
翻訳編「わかりやすく」の至上命令がもたらす
チャンス&チャレンジ

マニュアル類も電子化が進む

もともとビジネス翻訳のなかでは、長年ずっと主役の座を占めてきたといっているのが、マニュアル類の翻訳だ。ただ、時代の流れとともにマニュアル類の翻訳においても、さまざまな変化は生まれている。

たとえば、需要の面では、かつてはマニュアルといえばコンピュータ——それもハード類の翻訳が圧倒的だった時期があったが、その後、同じコンピュータでもソフトウェア関連が主流になった。また、あらゆる分野にコンピュータ技術が利用されるようになったこともあり、翻訳においてもコンピュータと他のジャンル（通信・電機・機械類等）との境界もあいまいになって、そのためマニュアル翻訳を手がける翻訳者に求められる専門知識も広がってきている。

マニュアルの形態にも変化が見られる。従来のような紙のマニュアル類も残ってはいるものの、電子媒体化されたいわゆるオンラインマニュアルが目立って増えている。

こうしたマニュアル翻訳の最新事情の一例として、世界的な音響技術の企業として知られるドルビーラボ



ドルビーラボラトリーズ
インターナショナルサービスインク
日本担当副社長
伏木雅昭さん

ラトリーズ インターナショナルサービスインク日本支社を訪ねて話を聞いてみた。同社の母体であるドルビーラボラトリーズは、サンフランシスコに本社を置き、スタジオ機器、放送機器、映画音声機器などの業務用機器を自社で製造販売するほか、オーディオ関連など

の一般向けの民生機器についても、さまざまな製品に同社の音声技術が搭載されている。

「一般消費者が使う製品に関しては、メーカーさんとライセンス契約を結んで、当社の技術を利用してもらう形になります。とくに日本は、有力なオーディオ機器メーカーが多いので、われわれ日本のスタッフが、そうした契約先のメーカーと本社との間に立って、コミュニケーション的な役割を果たしているのです」（ドルビーラボラトリーズ インターナショナルサービスインク日本担当副社長・伏木雅昭さん）

本社で制作したマニュアルを日本語化

ドルビーラボラトリーズでは、自社で開発したさまざまな技術一つひとつに関して、メーカーのエンジニア向けのマニュアルをつくっている。

「膨大な量のマニュアルが英文のままだと、日本のエンジニアの方は、速読するのもたいへんだし、どうしても見落とすことも出やすくなりますから、日本語で情報を出すことは必須なのです」（伏木さん）

以前は、こうしたマニュアル類はすべて紙の印刷物だったが、昨年秋からCD-ROMに変えることになり、すでに4枚のディスクを各メーカーに配布している。

「昨秋につくったマニュアルは、既存のマニュアルを大幅に書き換えたもので、印刷物にすれば800ページにもなるところでしたが、CD-ROM化することによりディスク1枚に収めたわけです」（伏木さん）

では、こうしたマニュアル類は、どのようなしくみでつくられるのだろうか。

同社の場合、まず本社で、その技術に関する担当エンジニアが本文を仕上げる。次に社内にある出版物を管理するセクションに回され、ここで同社の決めたスタイルに沿った用語・表現への統一をはじめ、文章の



情報・業務システム
統括マネージャー
竹山光雄さん

ブラッシュアップがはかられる。同じくこのセクションでDTP（編集・デザイン処理等）作業が行なわれて、CD-ROMが制作される。

ちなみに、通常の作業で使われているソフトウェアは、テキストは『Word』、DTPは『Frame Maker』で、最終的なフォーマットは、PDF（Portable Document Format）となっている。

ここまで要する時間は、技術の内容等によっても異なるが、大幅な書き換えの場合は半年程度はかかるという。そしてこれが本社サイドで完成した段階で、日本語版のマニュアルづくりがスタートする。

同社の日本支社は、本社との連絡が不可欠だけに英語に堪能なスタッフが揃っている。そのため、マニュアルの日本語版を制作する際に、翻訳は社内で処理するのがこれまでは一般的だった。しかし、昨秋に完成したマニュアルからは、外部の翻訳会社へのアウトソーシングを行なっている。

「マニュアルそのものの分量が多くなってきたことと、比例的に他のいろいろな仕事も増えてきたため、なかなか翻訳に専念する時間がとれない。しかも、会議のための資料づくりなど、日常的に別途翻訳しなければいけない文書もあります。一方で、エンジニアの方のためには、できるだけ早くマニュアルを完成させなければなりません。そうすると、翻訳を社内処理していたのでは間に合わないということで、アウトソーシングをする決断をしました。実は過去にも、翻訳を一部外注したケースはありましたが、そのときには、望む翻訳の質が得られず、結局修正に時間がかかり過ぎて最初から社内で処理したほうが早いような状況になってしまったのです。この反省を踏まえて、今回は翻訳会社の選定作業から慎重に進めていきました」（伏木さん）

今年に入ってからすぐに翻訳会社に対するトライアルを実施した。マニュアルの文章のサンプルを複数の翻訳会社に送って試訳を提出してもらい、それをもとに2社の翻訳会社を選んで同時並行で作業を進めることにした。

実際の翻訳作業の流れは、次のようなものである。

同社のほうで翻訳者のための資料や用語集等を用意し、最初に各翻訳会社と翻訳上の注意点などを数回打ち合わせをして、翻訳作業に移る。翻訳会社のほうでは複数の翻訳者に分担して翻訳を進め、約1か月間で納品。これを同社が社内でもチェックする。

「当社のマニュアルの過去からの文章スタイルなどもありますし、また、セクションごとに翻訳者が分散しているため、言い回しが統一しきれていない部分なども残っているので、全体として訳文にかなり手直しは加えています」（伏木さん）

本取材時点では、まだこの作業中だったが、こうしたチェックに約2か月程度の時間がかかる見込みで、その後制作作業を経て日本語版マニュアルができあがることになる。

マニュアル翻訳の最大のポイントは わかりやすく伝える日本語の表現力

同社においてマニュアル翻訳の本格的なアウトソーシングは初めての試みで、試行錯誤的な部分もあったようだ。

「こちらとしても資料の出し方をはじめ、発注の仕方で戸惑うところもありました。また、翻訳される方も当社のやり方に慣れていないせいか、たとえば訳語リストをお渡ししたら、それにこだわり過ぎて、本来は違う訳語にすべきところまでリストどおりに訳するといったケースも見られましたが、全般的には非常にうまく機能したと思います」（同社情報・業務システム統括マネージャー・竹山光雄さん）

翻訳のアウトソーシングの結果には、基本的には満足しており、今後も同様のシステムを継続する予定だという。

「翻訳作業に限定すれば1か月程度で済んだわけですが、もしわれわれが自分たちでやっていたら、とてもこんなスピードではできませんからね。あとは、翻訳会社とのコミュニケーションがもっと熟して、われわれの意図や独特の文章スタ



ビジネス戦略マネージャー
大石怜子さん

イルなどが個々の翻訳者にまで浸透するようになり、ほとんど翻訳会社におまかせの状態まで持っていければ申し分ないですね。今回、2 か月かかった手直しが、たとえば1 週間で終われば、アウトソーシングするメリットはきわめて大きくなります」(伏木さん)

では、マニュアル翻訳を発注する立場で、翻訳者にはどのようなスキルを求めているのか。また翻訳者が注意すべき点はどこか、などを聞いてみた。「われわれの技術はきわめて新しい内容のものが含まれており、それを英語の構文に沿って単純に日本語に置き換えたのでは意味が伝わりにくいケースが多々あります。だから、どれだけわかりやすい日本語に消化して翻訳してもらえるかがポイントですね。したがって、トライアルの段階でも、わかりやすく練れた文章が書けるという日本語の表現力を最も重視しましたね」(伏木さん)

マニュアル翻訳の場合は、とくにわかりやすい日本語にする力がポイントになる傾向が強いが、同社の場合も例外ではないわけだ。その前提として、背景となる技術知識が必要になるのはいうまでもない。同社の場合はオーディオ技術に詳しい人が理想だが、オーディオ自体がやや特殊な領域なので、周辺の技術知識を備えていることが条件となる。

「最近ではコンピュータなど他の技術分野との境界もなくなってきていますから、総合的なかなり高いレベルの技術知識が求められるようになりつつあります」(同社ビジネス戦略マネージャー・大石怜子さん)

また、できるだけ継続して仕事をしたいという、発注側・翻訳側の双方にメリットは大きいので、同社としては翻訳者に対するフィードバックを心がけていくという。

「翻訳者の方は時間的な制約もあって、後ろを振り返る余裕はなかなかないかもしれません。しかし、発注元と長くお付き合いしていくためにも、やはりフィードバックがあればそれを参考にして、絶えずブラッシュアップをはかる姿勢で翻訳に取り組んでいただきたいですね」(伏木さん)

なお、同社では現在はマニュアルの配布は郵送で行なっているが、本社サイドではこれをネットにあげて、契約先にはパスワードを渡し、いつでもネット経由で見られるという方向をめざしている。英語版のオリジナルと日本語版を同時出版し、1 枚のディスクに収めることも検討されている。

こうしたマニュアル自体の進化は、ドルビーラボラトリーズの例に限らず、一般的な傾向であり、それに伴い、今後はマニュアル翻訳においても一層のスピードアップや電子化が進みそうである。

翻訳会社に聞く

翻訳者もDTPまでできれば武器になる!

バベル トランスメディア・センター ((株)バベル)・スーパーバイザー/小林繁徳さん

当社では、ドルビーラボラトリーズさんの翻訳を受けるにあたって、翻訳者のトライアルを実施し、合格基準に達した3名に分担して仕事を依頼しました。いずれも直接オーディオ分野というわけではありませんが、周辺のIT分野を手がけていた方たちです。

マニュアル翻訳では、DTPまで含めて一括で仕事を受注することが多く、ドルビーラボラトリーズさんの場合もそうでした。今のところDTPまでできる翻訳者はごくまれにしかおらず、今回も別々に作業を進めましたが、もし1人で両方できる人がいると相当に作

業効率がアップするので、翻訳会社としては大歓迎です。翻訳者もたとえば『Frame Maker』が使えるなどDTPの技術を習得しておく、翻訳料にDTPの料金が上乗せできるし、確実に一つの付加価値になると思います。ただし、あくまでも翻訳のスキルが第一であることはいうまでもありません。

それと今回は使っていませんが、マニュアル翻訳ではいわゆる翻訳支援ツールを使うことも多いので、これからプロのマニュアル翻訳者をめざす人は、ツールを使いこなす能力も身につけておいたほうがいいですね。

あなたの身の回りにある、 ホンヤク

取材／文 和田典子

街中を歩いていると、日本語と共に外国語が併記されたサインボードなどをあらゆるところで見かける。また逆に、コンビニやスーパーなどで売られている輸入食品には、ちょっとした和訳の説明書きが付いている。外国人にとっても日本人にとってもすごく親切で便利なこれらの表示も、人の手によって訳されているはず。一体、どこで、誰が訳しているのか、そんな素朴な疑問にお答えする。

海外商品の通販カタログ

わかりやすい商品コピーが 購買意欲をそそる

どこの国の商品も通販で簡単に手に入れられる昨今、個人輸入もいいが、一番安心なのは日本語版カタログでの注文だ。海外のアパレルを扱っている通販の大手、住商オットーは住友商事とドイツのオットー社との合弁会社。「直訳しているのは主に色名とアイテム名で、これらは各ページの担当者が仕事の一環として訳しています」（同社マーケティング部）。簡潔な商品コピーは、「日本人の嗜好に合う素材におき替えているケースもあるので、商品部プランナーと専属のコピーライターが商品写真を見ながら個別に打ち合わせて決めます」。

デロンギなど海外の商品を扱っている『通販生活』のカタログハウスでは、「電化製品はアフターケアが必要なので、日本の輸入代理店を通しています。取扱説明書はだいたい日本語で、当社で訳してはいません。ただ、商品開発部では、英語のできる者がインターネットや外国のカタログで情報を集めています」（同社総務部）



セットアップ価格 F.G
¥24,800

H ピンタックブラウス
9-11-13号 6,900円
13L-15L-17L号 7,400円

素材：ポリエステル100% (200g)
しなやかなドライファブリック素材。細かいピンタックと折しゅうでフロントをチェック風に飾った洗練されたデザインです。

●新トップボタン付き ●ボックスシルエット
●両袖スリット入
商品番号 01711 2911-オフホワイト
仕上がり寸法表 (1) 内は約の寸法 (cm)

サイズ	バスト	肩丈	袖丈
9	100(83)	66	43
11	103(86)	69	44
13	106(89)	70	45



輸入食品の成分表示シール

あの小さなシールで 売れ行きが違う!?



Only 16 calories.

BOGDON'S
RECEPTION STICKS

4つの味のスティックキャンディーをダークチョコレートで包みました。サクッとしたちよつと不思議な味をご賞味下さい。

名称 チョコレート菓子
品名 BOGDON'S レセプション
スティック ボックス

原材料名 砂糖、植物油、ココア、乳化剤、食塩、コーンシロップ、香料、着色料 (赤3、黄40、黄4、黄5、黄1)

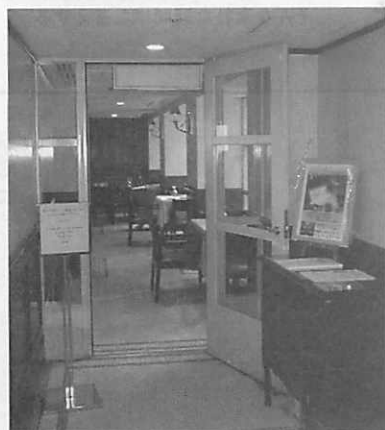
内容量 84g
原産国名 アメリカ
賞味期限 2001年3月
輸入者 株式会社エム

神戸市中央区北長狭通7-1-21
※直射日光や高温を避け25℃以下の常温所で保管し開封後お早めにお召し上がり下さい

外国から輸入され日本で販売されている外国製食品類。パッケージには日本語で成分や商品の内容などが印刷されたシールが貼られているので、その輸出元の言語がわからなくても安心して購入できる。神戸に本社があるエムは、世界各国の菓子・食品・雑貨の輸入販売会社。「企画開発という部署の各担当者が制作しています。説明コピーは一言の短いものですが、あるとないのでは売れ行きが違うんですよ。パッケージに印刷されているものがそのまま使える場合はいいんですが、そうはいかないこともあります。使えない場合は、母国語と英語で書かれたメーカーのカタログなどを訳したり、メーカーの人に商品の特徴やセールスアピールを聞いて書いています。たいていは英語でのやりとりになりますね」（同社輸入開発担当者）。また、シールには欠かせない成分表示。訳すのが難しいものも多いのでは？「成分に関して分からない点は、検疫所や乙仲（通関業者）にたずねています」

レストランメニュー

外国語と日本語の料理名を併記



外国料理のレストランに行くと、メニューはその国の言語で書かれ、その下に日本語で料理名が書かれていることが多い。フレンチとイタリアンのレストランがある横浜のホテルニューグランドでは、「レストランのメニューはそれぞれのシェフの担当です。まず、フランス語やイタリア語の料理名があり、併記される日本語の料理名もシェフに任せてあります」（営業企画課）とのこと。また東京にある某ホテルでは、約款やパンフレットなどのホテル内の印刷物はすべて印刷会社に頼んでいるそう。「翻訳は印刷会社から翻訳専門の業者に頼んでもらっています。スペルミスや敬語の使い方などの間違いがあつてはお客様に失礼になりますから。レストランのメニューは、シェフが制作していますが、ミスがないように業者にチェックしてもらっています」

駅構内のサインボード

駅名標をはじめ横文字表記がいっぱい

ローマ字を含む横文字表記を多く見かける場所と言えば、鉄道の駅構内。駅名標をはじめとしたサインボード類には必ず英語表記が付いている。また、行き先や列車名を流す電光掲示のテロップも日本語と英語が交互に現れる。これらを訳している担当者は？

JR東海の場合は、「それらは、1つの部署が担当しているわけではないんです。駅にある駅名標などは駅を統括している本社の事務担当部署、新幹線に関するものは新幹線を統括する部署が担当しています。その担当部署から車内放送など、ハードを作っている業者に併せて発注しているものもあります。ハードと同時にソフトも作ってもらうので、英訳はその業者をお願いしているのです。もちろん最終的なチェックは当社でやっております」（広報部）。それらの部署も、さらに細かく分かれて



いるそうだ。では、外国人の利用も多い、東京モノレールの場合は？「当社も基本的に業者に頼んでいます。ただ、簡単なものは社内でも訳したりすることもあるようですが」（広報担当者）

デューティーフリーショップの プライスカード

スペックもPOPもすべて 英語表記の日本製家電

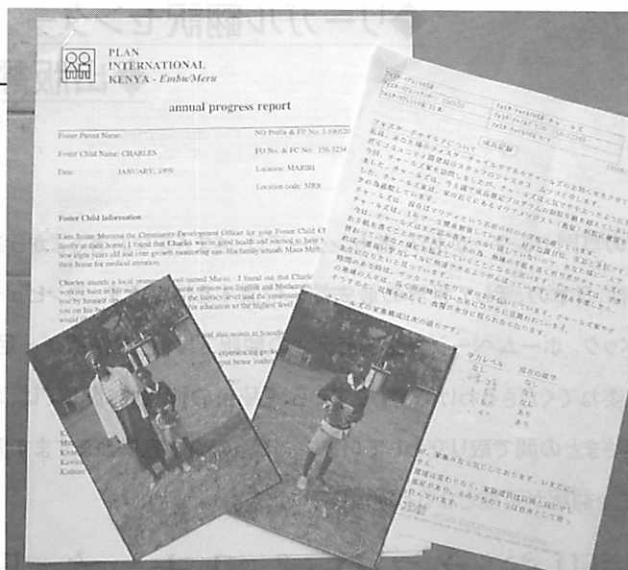


今や、外国人観光客に人気のスポットは、秋葉原をはじめとする電気街だという。確かに中国語など日本語以外の言語を耳にする率も高い。外国人客を対象にしたデューティーフリーショップも何軒もある。そこで売られている電化製品はほとんど日本製だが、POPやプライスカードは基本的に英語。秋葉原駅前にデューティーフリーショップを構えるラオックスに話を伺った。「実は当社で訳している訳ではないんです。扱っているのは、日本のメーカーが海外向けに出している製品ですので、説明書自体が英語版になっているので、そこから製品の特徴などを抜き出して、POPを作っています」(広報担当者)とのことだ。「訳しているものがあるとすれば、日本の民芸品も多少扱っているんで、そのPOPぐらいでしょうね」

フォスター・プラン

翻訳ボランティアが 大勢活躍中

ボランティアの翻訳者を必要とする機関もある。NGOの財団法人 日本フォスター・プラン協会もその1つだ。「フォスター」とは、「育てる・奨励する」という意味の英語。同協会では、貧困による深刻な問題を抱えた東南アジア・南アジア・中南米・アフリカの42か国の途上国の子どもたち(フォスター・チャイルド)を、支援者(フォスター・ペアレント)を募ることで支援している。フォスター・ペアレントとフォスター・チャイルドは、文化の違いを超えて互いに理解しあい、信頼関係を築くために、手紙や成長記録などを交わしている。「翻訳していただいているのは、現地事務所からのプロGRESSレポート(子どもたちの1年間の健康状態や経済状態、地域での成果などが、現地スタッフによって書かれた成長記録)などです。2~3か月のサイクルでお願いしています」(同協会)。現在、日本全国で大学生から80代まで幅広い年代のボランティア約1340名が登録し、積極的に活動している。必要な言語は英語またはスペイン語。「特に資格は必要ありません。資料請求された時にお送りしている見本を無理なく訳せる程度の語学力があれば大丈夫です。語学力の目安としては英検準1級程度となります。最終的なチェックは事務局側で行っています」



支援者に届くアニュアル
プロGRESSレポート(上)と、翻訳ボ
ランティアの集いのようす



日本フォスター・プラン協会
〒154-8545 東京都世田谷区三軒茶屋2-11-22
サンタワーズセンタービル11F
TEL03-5481-6100 FAX03-5481-6200

『秘密の保持』—これも

お客さまに信頼していただくことから、
私たちの仕事は始まります。

<BABEL TRANS-MEDIA CENTER>には、

◆ローカライズ翻訳センター

◆リーガル翻訳センター

◆出版翻訳センター

◆ビジネス翻訳センター

◆映像翻訳センター

以上5つの専門センターがあり、各センターでは、さまざまなお客さまから依頼された、さまざまなタイプのドキュメント、言語の翻訳活動を行っています。その多くは、日本の、そして世界の最先端に位置する情報です。コンピュータ・ソフトの情報、企業間の取引に関する情報、訴訟文書、新製品の開発意図やスペック。ホームページや企業ビデオの翻訳では、企業情報が一足早く私たちの知るところとなります。このような『秘密の情報』をお客さまは、私たちに委ねてくださるわけです。ですから、『秘密の情報』に関しては、お客さまからの要望があるなしにかかわらず、私たちは、『秘密保持契約書』を必ずお客さまとの間で取り交わしています。情報のもつ意味がますます重要になる21世紀。お客さまと私たちとの間にある信頼関係があって、初めて品質の高い翻訳が可能となると確信しています。

翻訳ビジネスのパートナーを、目指します。

バベル トランスメディア・センター

BABEL
TRANS-MEDIA
CENTER

TEL:03-5766-8911 FAX:03-5766-8912

E-mail:tmc@babel.co.jp URL▶babel.co.jp

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-67 コスモス青山ビル

翻訳者募集中! 詳しくは「求人情報ページ」(本誌9・10頁)をご覧ください。

品質と考えています。

<BABEL TRANS-MEDIA CENTER> 翻訳アイテム

ローカライズ翻訳センター

翻訳 Doc(ドキュメント)
Help(ヘルプファイル、コンパイルチェック含む)
Soft Ware(ソフトウェアファイル)
DTP MS-Word, MS-Excel,
MS-PowerPoint, HTML,
FrameMaker

リーガル翻訳センター

契約書(委託契約、ライセンス契約、代理店契約等)
諸規定(会社定款、就業規則、経理規定等)

出版翻訳センター

文芸書、ビジネス書、一般教養書

ビジネス翻訳センター

ホームページ翻訳(英日、日英、中日、日中、韓日、日韓)
金融機関(英日、日英、英米会計、有価証券報告書、投資情報、IR等)

映像翻訳センター(翻訳から完ハケまで)

放送用字幕翻訳制作(英日、βカムSP、デジタルβ、D2に対応)
ビデオ用字幕翻訳制作(英日、日英、上記放送用の他のVHSにも対応)

※その他、各種翻訳もお受けいたします。

秘密保持契約書

(以下、甲という)と株式会社バベル(以下、乙という)とは、甲が
乙に委託する翻訳業務及びその他の文書作成業務(以下、本件業務という)につき、その取
引に当たって、口頭若しくは書面により甲から提供・開示された
乙が得た翻訳結果その他の成果物(以下、本件業務情報と
いう)の秘密保持に関し次の通り契約する。
秘密保持の範囲、これを第三
者に開示しない限り、これを第三
者に開示しないものとする。

第24回 BABEL 翻訳奨励賞

英日ノンフィクション部門・英日フィクション部門・英日字幕翻訳部門・仏日部門・独日部門・中日部門・韓日部門

主催：株式会社バベル

後援：社団法人日本翻訳協会

協賛：北沢書店・キム・エト・オール翻訳工房・国書刊行会・ジャックス・信光印刷・高野高速印刷・東京創元社・ニューズウィーク・インターナショナル・白水社・原書房・ペンギン・ブックス・ジャパン・未知谷・ムービーテレビジョン 他

仏日部門開催要項

審査委員会：高野優 ほか

賞：最優秀賞 1名 賞金10万円+翻訳出版の際の印税
優秀賞 2名 賞金5万円+BABEL UNIVERSITY受講券10万円分
努力賞 5名 BABEL UNIVERSITY受講券10万円分

独日部門開催要項

審査委員会：井形ちづる ほか

賞：最優秀賞 1名 賞金10万円+翻訳出版の際の印税
優秀賞 2名 賞金5万円+BABEL UNIVERSITY受講券10万円分
努力賞 5名 BABEL UNIVERSITY受講券10万円分

第24回 BABEL 翻訳奨励賞応募用紙 仏日部門

名 前	フリガナ	年齢	性別	職業
住 所	フリガナ	TEL		
		E-mail		
		バベルの () 講座 [受講中] 受講生番号 ()		

第24回 BABEL 翻訳奨励賞応募用紙 独日部門

名 前	フリガナ	年齢	性別	職業
住 所	フリガナ	TEL		
		E-mail		
		バベルの () 講座 [受講中] 受講生番号 ()		

応募資格

国籍、年齢、性別、学歴不問。ただし、プロとして翻訳書を刊行したことのある者、また過去に同部門で優秀賞以上を受賞した者を除く。

①課題文を翻訳し、以下の指定に従って応募すること。

※仏日部門の課題文は30ページ、独日部門の課題文は35ページから始まります。

②翻訳原稿末尾に「訳出上のポイント」というテーマで、400字程度のレジュメを付すこと。

③応募原稿は、手書きの場合は青または黒インク（ボールペンも可。鉛筆は不可）を使用し、読みやすい字で市販のA4判縦書き用400字詰め原稿用紙に縦書きする。ワープロ、和文タイプ使用の場合は、A4判の白紙を横に使用し、1ページあたり1200字でプリント（縦書き）すること。いずれの場合も、ページ番号をふり、右肩を綴じること。

④応募用紙（本誌28ページ）を切り取り、必要事項を記入の上、応募原稿の第1ページ中央部分に糊付けし、本文は第2ページより始めること。応募用紙のコピーは不可。

送付先

〒135-8071

東京都江東区有明3-1 TFTビル

株式会社バベル「BABEL 翻訳奨励賞審査係」

※封筒の表に必ず「仏日部門」または「独日部門」と部門名を朱書きしてください。

課題提出締切り日

2000年7月14日（金）（消印有効）

入選発表

本誌2000年12月号誌上にて

その他

①応募原稿は返却いたしません。

②課題文、審査内容、成績についての問い合わせには一切応じられません。

③最優秀賞の受賞作品は、入賞発表、講評等とともに本誌誌上に掲載いたします。

④応募要項に従っていない原稿は一切認めません。

仏日部門 出題の言葉

高野 優

課題文は昨年の暮れにBABEL UNIVERSITYで講演をなさったカマ・カマンガ氏の*Les Contes du Griot*に収められた掌編。カマンガ氏はコンゴ生まれの作家で、アフリカの伝統色あふれる詩や物語をフランス語で発表し、ポール・ヴェルレーヌ賞、テオフィル・ゴーティエ賞など数々の賞を受賞しています。

ここにあげたのは“Le petit Griot”という掌編の全文。フランス語はあまり難しくありませんが、いざ翻訳しようと思うと、文体の設定から始まってかなり頭を悩ませることになると思います。日本語にするには決して易しい原文ではありません。まず何よりも、日本語として自然な読みやすい訳にしてください。素晴らしい訳文を期待しています。

独日部門 出題の言葉

井形ちづる

昨年はゲーテ生誕250年、このところ、代表作『ファウスト』の新訳が相次いで出版されています。ファウスト伝説を基にしたこの長大なドラマは、愛と苦悩と救済など、人間の「生」についての根源的な問いをテーマとした、私たちにとって常に古くて新しい作品です。

課題文は、上智大学の現役のドイツ文学の教授が書かれた*Jenseits von Weimar — Goethes Weg zum Fernen Osten*からです。日本における『ファウスト』の受容について、早期の『ファウスト』翻訳および日本人にとっての『ファウスト』像を扱った部分ですから馴染みやすいと思います。学術書とはいえ、平易な読みやすい訳文を心がけてください。たくさんのご応募をお待ちしています。

Un jeune griot qui était aussi prince héritier avait l'habitude d'animer de ses contes les veillées nocturnes. Un jour, comme la savane luisait de sa verdoyante beauté et que les enfants jouaient dans le village, un hurlement retentit dans la forêt voisine. Personne ne l'entendit, sauf le petit conteur. Il se précipita vers le lieu d'où venait le cri. Il vit alors une fillette se débattre contre un marchand d'esclaves aux épaisses moustaches, coiffé d'un turban multicolore orné en son centre d'un diamant et qui s'agitait en brandissant un sabre. L'enfant bondit sur l'homme en lui assénant de vigoureux coups de pieds et arracha la petite fille à son emprise. Furieux, l'agresseur l'assomma d'un coup sur la tête. Puis, il le chargea sur son cheval, éperonna et s'enfuit par-delà la rivière, vers le pays du sable blanc. A son réveil, après un long voyage, le jeune prince aperçut enfin un port immense comme sorti des sables et noyé de soleil ; il regorgeait de navires à la mâture blanche, d'odeurs d'épices et de cannelle, d'esclaves.

— Vois, lui dit son ravisseur, tu rejoindras bientôt les autres au marché des esclaves où j'espère tirer de toi un bon prix.

Ils aperçurent le port de Zanzibar et ses voiliers. Ils pénétrèrent bientôt dans la ville même où se promenaient des femmes voilées et des commerçants vêtus de boubous. Les dromadaires circulaient dans une foule chargée d'épices et bigarrée. Dans les boutiques, le joaillier vendait de somptueux bijoux. Le dinandier martelait le cuivre de ses plateaux. Plus loin pendaient des sacs de cuir, et les ouvriers s'abîmaient les mains à coudre les lanières... Dans le quartier suivant, les linges rouges, indigo, ocres, entassés dans de grands bacs, se doraient au soleil afin de capter ses couleurs. Au loin, de somptueux tapis d'Orient séchaient dans la lumière diffuse. Tout cet univers respirait la vie, et l'enfant, oubliant son malheur, appréciait les souks. Soudain, un chant guttural s'éleva dans la lumière du soir. Toute activité s'arrêta, puis, du minaret, tomba sur la foule les paroles du coran : « Allah... Allah... ». La foule s'agenouilla en direction de La Mecque. Seul le petit griot resta debout...

(↓ここから **のマークまでは訳す必要ありません)

La nuit, ils trouvèrent refuge dans une auberge enfumée où se réunissaient les marins du port... Là, des femmes dansaient pour les hommes et buvaient avec eux. Ceux-ci se battaient ou jouaient aux cartes. Le jeune enfant s'endormit, brisé de fatigue. Il fut éveillé à l'aube par son ravisseur qui l'entraîna au marché aux esclaves.

Là, sur les tréteaux, était disposée la marchandise : des êtres humains de

toutes les couleurs et de toutes les races... Les plus forts étaient achetés les premiers, ainsi que les filles les plus belles. Le jeune griot lui-même fut placé sur une estrade, enchaîné à une Chinoise aux cheveux de jais et à la peau d'ambre. Un riche sultan qui faisait ses emplettes passa devant eux et, contemplant la jeune beauté, résolut de les acheter tous deux. Il les emmena et les fit charger sur un dromadaire à baldaquin. Perché sur des coussins de soie bigarrée et admirant encore le luxe qui les entourait, le petit griot fit la connaissance de sa compagne.

— Je viens du pays du soleil levant, lui dit-elle, où cet affreux marchand m'a enlevée à ma famille.

— Moi, dit le petit, je viens de l'au-delà des sables, d'un pays où les gens sont noirs comme l'ébène. Je suis griot et héritier du trône de mon pays. J'ai sauvé la vie d'une fillette et me voilà prisonnier à sa place. Mais mes parents peuvent être fiers de moi car j'ai été aussi courageux que le lion.

(↑**ここまで。↓ここからまた訳してください)

Ils arrivèrent bientôt en vue d'un palais. Imprenable, la médina s'élevait en ce lieu désolé, telle une roche immaculée ; la dentelle de ses fenêtres laissait palpiter la vie. Le lourd vantail de chêne s'ouvrit dans un long grincement et la suite pénétra dans la place forte. L'intérieur de la demeure était frais, décoré de mosaïques vertes et bleues ; une fontaine jaillissait au milieu du jardin de fleurs, de parfums et d'oiseaux. Les pavés étaient froids et les murs blancs donnaient à ce lieu une atmosphère de plénitude.

Les deux captifs furent conduits au sérail.

A l'entrée, des eunuques gigantesques gardaient les portes et le petit griot ne vit aucun homme en ces lieux enchanteurs. Quant aux femmes voilées d'étoffes translucides, elles semblaient s'ennuyer. Elles avaient toutes été enlevées à leur famille, à leur mari et même à leurs enfants, pour devenir les épouses captives du sultan.

L'une rêvait, à l'ombre d'un portique, de sa belle Afrique, tandis que l'autre revoyait en songe ses neiges éternelles, ou encore la baie de Hong-Kong... Bientôt, le thé à la menthe leur fut servi sur des coussins de velours et le petit garçon, tout en buvant à petits coups, se mit à conter ses aventures. La prière du soir les surprit et les dames s'eufirent toutes en riant, honteuses de n'avoir rien fait ce jour-là.

(↓ここから **のマークまでは訳す必要ありません)

Bientôt apparut le sultan qui adressa la parole à l'enfant. Il se plaignit ce jour-là de ses épouses qui ne lui avaient jamais donné d'héritier mais qui se disputaient souvent. Hélas, il s'ennuyait malgré son argent et, sans ses compagnes, il serait mort d'ennui, disait-il... Ce soir-là, les danseuses égayèrent sa solitude au son des tambourins. Elles virevoltèrent toute la nuit, ondulant des hanches pour le plus grand plaisir de tous. Dès lors, la vie coula très douce pour chacun, moins monotone pour l'entourage du sultan, à présent que le petit griot le divertissait chaque jour de ses contes.

La sultane, une beauté qui provenait d'un royaume des neiges, considéra bientôt le petit conteur comme son enfant. Elle résolut de parachever son éducation car elle avait reconnu en lui une intelligence supérieure. Elle lui apprit à lire, à écrire, à jouer d'un instrument et à chanter. Elle lui enseigna l'histoire de l'univers, les grandes religions et philosophies qu'elle connaissait. La bibliothèque de la médina leur offrait ses trésors de culture et n'eut bientôt plus de secret pour eux.

Un jour, le sultan voulut islamiser le jeune griot. Mais la nuit, en songe, le petit vit apparaître ses aïeux, qui lui ordonnèrent de ne pas renoncer à eux pour adopter une nouvelle foi.

— Si tu nous abandonnes, ô fils, jamais nous ne te réapparaîtrons, car tu auras tué en nous toute vie. Nous t'aimons et t'avons protégé jusqu'à ce jour et nous te prions de ne pas te laisser corrompre.

(↑ **ここまで。↓ここからまた訳してください)

Surpris, l'enfant résolut de ne pas abandonner les siens et en parla à la sultane. Pressentant la colère de son époux, celle-ci profita de la visite à la médina du Radjah de Rajasthan qui avait l'estime du sultan pour lui suggérer d'emmener le jeune prince dans son pays. Le Radjah acquiesça, touché par la prière de la jeune femme. Au moment du départ, il demanda au sultan le jeune enfant. Perplexe, celui-ci se gratta la tête, puis malgré son dépit accepta afin de ne pas offenser son invité. Il envoya chercher le garçon qui fit ses adieux aux captives du sérail. Les dames étaient en pleurs de voir partir celui qui égayait leurs soirées. Il promit de ne jamais les chasser de ses souvenirs et partit le cœur gros. Dans le jardin, il salua une dernière fois le sultan qui s'interrogeait sur ce qu'allait être à présent sa vie, et partit sur un étalon dans la suite du Radjah.

Ils traversèrent bien des contrées avant d'arriver dans un port où ils s'embarquèrent à bord d'un navire. Là, ils voguèrent pendant des lunes, entre le ciel et l'océan, perdus dans cette immensité. Puis une terre verte comme la savane en saison des pluies fut bientôt en vue, noyée d'oiseaux multicolores aux chants joyeux. Ils accostèrent sur le rivage et montèrent sur des éléphants à

baldaquin.

Le petit crut être de retour en Afrique mais se dit que la mode avait bien changé durant son absence, car à l'époque de son départ, les éléphants se promenaient nus, sans baldaquin. Mais il comprit vite son erreur car il croisa des femmes vêtues de saris lumineux et des hommes portant des petites jupes. Ils arrivèrent bientôt au palais, portés par le roulis des éléphants. Celui-là s'élevait haut dans le ciel, découpant la silhouette de ses dômes dans la lumière. Partout, des singes criaillaient et bondissaient à la cime des arbres. Les cacatoès semaient leurs plumes au gré de leur vol. Le son de cythares s'éleva...

Des danseuses entonnèrent une lente mélodie. Leurs jeunes corps oscillaient. Les éléphants s'agenouillèrent et tous mirent pied à terre. Le Radjah pénétra dans les appartements royaux avec son hôte, quand tout à coup une ravissante jeune fille bondit dans ses bras.

— Ma chérie, s'exclama le Radjah, je te présente quelqu'un ; il te fera connaître de merveilleuses histoires de son pays.

Ainsi, les deux jeunes gens devinrent très vite inséparables. Chaque soir, le jeune prince racontait à sa compagne de beaux et passionnants récits. L'un d'entre eux avait séduit la belle enfant qui se le faisait narrer souvent.

— Redis-moi l'histoire du sceptre sacré, insistait-elle d'un ton suppliant.

Ravi et flatté de l'intérêt que son auditrice lui témoignait, notre ami s'asseyait sur un énorme coussin, et très solennel entamait son conte :

— Il était une fois deux orphelins, frère et sœur, dont le père vint à mourir, leur laissant en partage une fortune. Très égoïste, l'aîné s'empara de tous les biens, y compris de la part de sa cadette. Il lui laissa pour seul héritage un vieux sceptre qui avait appartenu à leur père et symbolisait son autorité. La jeune fille ruinée se mit à pleurer devant tant d'injustice. Alors qu'elle arrosait le sceptre de ses larmes, celui-ci se mit à parler :

— Mon enfant, dit-il cesse de pleurer. La main qui m'a tenu de son vivant, révoltée par la malveillance de ton frère, va te rendre justice. Dorénavant, chacun de tes désirs sera exaucé par mon pouvoir sans limite.

Dès lors, la pauvre orpheline obtint soie, bijoux et tout ce dont elle osait rêver. Elle devint heureuse. Entre-temps, son grand frère avait épousé une jeune femme. Jaloux de l'élégance et de la richesse de sa sœur, le méchant lui ravit encore ses biens, afin de les offrir à sa belle dame. Mais chaque fois, sa sœur réapparaissait plus belle et plus élégante que jamais. Intrigué, le mauvais frère surveillait sa cadette ; il la surprit un jour en conversation avec le sceptre enchanté. Dès lors, au courant de l'origine de sa richesse, le cruel tenta de lui ravir le bâton magique. Mais celui-ci se redressa subitement, s'éleva au-dessus du malhonnête et le frappa à toute volée :

— Aïe, ouille, gémit le malfaisant, laissez-moi, ne me touchez pas, vous ne savez pas à qui vous avez affaire...

Furieux, le bâton lui martela les côtes, le dos, la tête, lui fit un croc-en-jambe et l'éjecta dans la rue. Comme l'infâme appelait à l'aide, sa femme et tous les voisins accoururent. Ils se mirent à rire devant le spectacle grotesque qu'il offrait, sautillant, se roulant par terre pour échapper aux coups. Alors que la foule assistait impuissante à la punition du voleur, une voix sépulchrale tonna :

— Méchant fils, dorénavant je protégerai ta sœur contre ton égoïsme. Tu dois lui rendre sa part d'héritage.

Puis la voix se tut. Honteux, le malveillant apprit dorénavant à tout partager équitablement.

(↓ここから最後までは訳す必要はありません)

Le récit terminé, la petite amie du conteur, ravie, battait des mains et réclamait toujours d'autres histoires. Ils devinrent bientôt inséparables, et dès lors le Radjah résolut d'offrir sa fille tant aimée en mariage au jeune prince. La cérémonie eut lieu à la saison des pluies et notre héros devint le gendre du Radjah et le prince des Indes. Ils vécurent heureux, son épouse et lui, jusqu'à la mort du Radjah, auquel succéda son petit-fils.

(仏日課題文以上)

3. Faustideologie der Übersetzer

Daß die Deutung von Goethes *Faust die dritte und vielleicht größte Schwierigkeit* für die Japaner darstellt, leuchtet wohl ein. Faßt man über die Germanisten hinaus weite Kreise der japanischen Gebildeten als *Faust-Leser* ins Auge, so stellt man fest, daß sie in ihrer Haltung keine der neueren deutschen Faustforschung entsprechenden Wandlungen durchgemacht haben. Im Grunde genommen ist ihr Werkverständnis auf die Kommentare der Übersetzer, oder bestenfalls auf die *Faust*-Interpretationen einzelner Goetheforscher beschränkt, die sie zufällig in die Hand nehmen. Insofern die japanischen Übersetzer es der Mühe wert finden, Goethes *Faust* in ihre Muttersprache zu übertragen, verfassen sie ihre Kommentare zum großen Teil im perfektibilistischen Sinne, und alle japanischen Goethebücher, die vor dem Krieg im Zuge des Goethekultes geschrieben wurden, enthalten selbstverständlich nichts Kritisches über den *Faust*. Von entscheidender Bedeutung ist der Einfluß des großen Goetheforschers Kinji Kimura, der in den dreißiger Jahren als Inhaber des germanistischen Lehrstuhls an der Kaiserlichen Universität zu Tokyo die erfolgreichsten Goethebücher geschrieben hat und aus dessen Schülerkreis namhafte Germanisten, darunter auch Goetheübersetzer, hervorgegangen sind. Im Mittelpunkt seiner Goetheauffassung stand die «geprägte Form, die lebend sich entwickelt», wie es in «Urworte. Orphisch» heißt. Seine Gesamtdeutung des *Faust* beruhte auf dem Tatgedanken, wobei er in seiner späteren kulturpolitischen Tätigkeit von der Faustideologie eines Rosenberg nicht ganz unbeeinflusst gewesen sein dürfte. Als gläubiger Buddhist hat Kinji Kimura jedoch versucht, die faustische Tat im religiösen Sinne als die entelechiebedingte Anstrengung nach der Menschwerdung umzudeuten und Fausts Schuld und Ende mit der buddhistischen Vorstellung einer allerbarmenden Gottheit Amida in Einklang zu bringen. Seiner religiösen *Faust*-Interpretation kam freilich Goethes eigene Aussage in den Gesprächen mit Eckermann sehr entgegen. Überhaupt liegt das Prinzip von «Stirb und werde!» als Ausdruck der religiösen Selbstlosigkeit der japanischen Mentalität sehr nahe. Deshalb interpretierte Kinji Kimura auch die Mütter-Szene im zweiten Teil des *Faust* eingehend, um so das faustische Streben mit dem dort ausgesprochenen Gedanken des Werdens naturphilosophisch zu begründen. Es ist hauptsächlich auf ihn zurückzuführen,

daß Goethes *Faust* für viele japanische Gebildete heute noch eine Quelle tiefen Trostes darstellt, indem sie aus den drei bekannten Versen: «Es irrt der Mensch, solang' er strebt» (V. 317), «Ein guter Mensch in seinem dunklen Drange / Ist sich des rechten Weges wohl bewußt» (V. 328 f.) und «Wer immer strebend sich bemüht, / Den können wir erlösen» (V. 11936 f.) eine Art humanistische Religion zusammenstellen. Fausts Schuld an Gretchen ist für sie relativ leicht zu verzeihen; denn in der ihnen vertrauten, shintoistischen Vorstellung kann alle Schuld wie «im Tau aus Lethes Flut», (V. 4629) durch das reine Wasser rituell gewegewaschen werden. In diesem Sinn gelten für sie die Verse aus der «Anmutigen Gegend»:

(以下5行は引用箇所ですので、訳さなくても結構です)

Schlaf ist Schale, wirf sie fort!
Säume nicht, dich zu erdreisten,
Wenn die Menge zaudernd schweift;
Alles kann der Edle leisten,
Der versteht und rasch ergreift. (V. 4663 ff.)

Im Zeitalter des Wirtschaftskrieges ist man versucht, den letzten Satz zu parodieren und zu sagen: Alles kann der Geschäftstüchtige leisten, der die Technik versteht und rasch exportiert. (中略)

4. *Faust als der Zauberer für die Japaner*

Die vierte Schwierigkeit besteht darin, daß sich in Japan bis heute die Erkenntnis, daß Faust keine Selbstdarstellung Goethes ist, nicht durchgesetzt hat. Mit den anderen Werken Goethes hat man merkwürdigerweise keine solchen Schwierigkeiten. Goethes Gedichte, besonders seine Naturlyrik, sind wie für die Japaner geschrieben. Als die jungen Dichter in den achtziger und neunziger Jahren des 19. Jahrhunderts sich für den *Werther* begeisterten, lag ihnen wohl daran, ihre Liebesgefühle von der alten Familientradition zu befreien. Aber sie dachten nie daran, im Gefolge der Sozialkritik Werthers gegen die japanische Feudalgesellschaft zu revoltieren. Die religiöse Problematik des Romans haben sie überhaupt nicht verstanden. *Wilhelm Meisters Lehrjahre* war, die Anregungen Melitta Gerhards aufgreifend, mehr eine literaturwissenschaftliche Angelegenheit als die Lieblingslektüre der japanischen Jugend. *Wilhelm Meisters Wanderjahre* war für das japanische Publikum nicht interessant genug; immerhin konnte man in den dreißiger Jahren eine sechsunddreißigbändige Goethe-Ausgabe herausbringen, die bis

jetzt umfangreichste in japanischer Sprache. Vorher und nachher gibt es noch mehrere andere Goethe-Ausgaben, die alle mindestens zehn bis zwanzig Bände umfassen. Die einzelnen Werke sind fast immer mit einer Einführung des jeweiligen Übersetzers versehen, die dann meist für das japanische Publikum einen bleibenden Verständnishorizont bildet.

Es ist schon gesagt worden, warum das Faustdrama im literarischen Interesse der Japaner eine Sonderstellung einnimmt. Der gute Goethekenner Tadamichi Doke betonte ausdrücklich, das Faust-Motiv sei der japanischen Literatur und Gedankenwelt fremd gewesen. Um seine Meinung zu präzisieren, müßte man fragen, was für Elemente im Faust-Motiv dem japanischen Publikum fremd waren, und welches Element es trotzdem auf Grund einer geheimen Affinität speziell anzog. Nach der traditionellen Auffassung macht Faust auf seinem Lebensweg vier Tragödien durch; die Gelehrten-, Liebes-, Künstler- und Herrschertragödie. Was ihn dazu treibt, sind Erkenntnis- und Tatendrang. Als das fremde Element im Faust-Motiv sah Doke wahrscheinlich den Erkenntnisdrang an, der ja als *theoreia* durchaus europäische Züge trägt. Aber den Tatendrang haben die Japaner immer schon gehabt. Dafür gibt es bestimmt keine Verständnisschwierigkeiten. Die Liebestragödie und die Herrschertragödie waren deshalb für das japanische Publikum leicht verständlich, während die Gelehrtentragödie eine Sache der Philosophen und die Künstlertragödie eine Sache der Philologen war. Es waren nämlich die japanischen Philosophen, die sich zuerst für den *Faust* interessiert haben, wie es übrigens auch in Deutschland der Fall war. Viele von ihnen haben in Heidelberg Philosophie studiert und dabei viel von der Faustdeutung eines Kuno Fischer, Windelband oder Rickert mitbekommen. Ihnen ist es zu verdanken, daß Goethes *Faust* in Japan humanisiert worden ist, statt politisiert zu werden. Den tiefen naturphilosophischen Sinn der «Klassischen Walpurgisnacht» zu erschließen, war allerdings der philologisch-geistesgeschichtlichen Untersuchung eines Kinji Kimura vorbehalten. Wenn es mit der Gesamtdeutung des *Faust* eine so komplizierte Bewandnis hat, erweist sich doch die Forderung, ihn werkimmanent zu interpretieren, als praktisch unmöglich. Sobald man Goethes *Faust* in seinem Erkenntnisdrang typisch europäisch und in seinem Tatendrang typisch deutsch nennt, verlagert man schon die Faustgestalt in die Nähe des Faustbildes eines Oswald Spengler. Wie sollte sich das japanische Publikum in diesem Wirrwarr von Faustbildern zurecht finden können? Kaum hat Goethe den Faust der Sage dichterisch gestaltet, so schlüpft Faust schon wieder heraus und treibt sein Unwesen in bestimmten Weltanschauungen. Darin zeigt er sich als der wahre Zauberer, um nicht zu sagen, als der Teufelsbündner. So Schlimmes hat er in Japan nicht angerichtet wie im Deutschland der dreißiger Jahre.

(独日課題文以上)

「アリー myラブ2」

Ally Mcbeal



吹替コンテスト 結果発表!



本誌2000年2月号に掲載した「アリー myラブ2 吹替コンテスト」の結果発表です。計171通に上るたくさんのご応募ありがとうございました。残念ながら最優秀賞の該当者はありませんでしたが、以下のお2人が優秀賞に輝きました。おめでとうございます。受賞者のお2人を含め、皆さんのさらなる活躍を期待しています！（編集部）

最優秀賞	該当者なし
優秀賞	田崎幸子さん（東京都目黒区） 西尾由美さん（兵庫県宝塚市） ※図書券各5000円を贈呈
特別賞	該当者なし

コンテスト課題（2000年2月号に掲載）

- 1 ALLY: (os) I know, sappy, sappy, (on camera) puke, sappy. But (sighs) but, but, but that there's one person for every person. (os) I can't shake....(on camera) What if it's true?
- 2 RENEE: Ally, do you think Billy wants to get back with you?
- 3 ALLY: I don't know. And one of the reasons I don't know is because I won't let myself go there, because I'm terrified that the answer could be yes.
- 4 RENEE: (sighs)
- 5 ALLY: (os) And I'm more terrified that the answer (on camera) could be no.
- 6 RENEE: You said something to me about Matt that keeps ringing in my head. We all want love to come along. (os) Yet we apply all these restrictions as to (on camera) how it should come along. If Billy's the guy, Billy's the guy.
- (挿入歌 VONDA: (vo)(sings) Go ahead and listen. Just give in to the voices....)
- 7 ALLY: I.... I couldn't do it to Georgia.
- 8 RENEE: You'd be doing Georgia a favor. (slight laugh) Not that she'd see it that way, but....(laugh)
- 9 ALLY: (slight laugh)
- 10 RENEE: (os) If, if they had kids (on camera) it would be different. I'd jump on your head. (os) But right now, (on camera) the mistake you two have made, it can still be corrected.

【お詫び】2000年2月号に掲載した課題について、誌面で10の末尾が切れていたため、今回のコンテストについては審査対象を1~9までとさせていただきます。応募者の皆様にご迷惑をおかけしましたことをお詫びいたします。

オリジナルのアリー像への 熱意がビンビン!

何を受けているセリフなのか
しっかりと見きわめて

まず始めに、沢山のご応募ありがとうございます。どの訳もすごく気持ちがこもっていて、とても楽しく審査してもらいました。今回の選考基準は原稿のフォームやセリフの尺にあまりこだわらず、独創性のある訳を……ということでしたので、まとまっていなくてもオリジナルの日本語訳と似通ったものは、あえて選外にしました。どうぞご了承ください。

では、審査の基準となった点をいくつか説明します。第1のポイントは、アリーの最初のセリフ「I know, sappy……」の下り。これはアリーがビリーとの関係を表現していると解釈して訳した方が8割以上でした。たとえば「グズグズの不倫」とか。でもこれは、この前のアリーのセリフ「Meant for each other」を聞いたレネが、しらけた感じでため息をつく、それに対してアリーが自己嫌悪に陥りながら返すセリフなんです。

何人かが「乙女チックなこと言ってるよね」と訳していますが、その方向で正解です。

適切な日本語を選ぶためには、まず何を受けて言っているセリフなのか理解しなくてはなりません。基本を把握してほしくて出題の際にポイントとしました。ちょっとイジワルだったかな? かなりの方が最初でつまづいてしまいましたね。

次は3、5番で、「答えがイエスなら」「そしてノーなら」の下り。優秀賞のお2人は、どちらも「イエス」や「ノー」を出さない訳にしていました。確かに「イエス」と「ノー」を訳に入れようとすると分かりにくくなってしまいます。そうなる典型的な例のひとつが「And I'm more terrified……」を「そして答えがノーなら」と訳してしまうケース。ほとんどの皆さんの訳がこれに当てはまりました。「And」は必ずしも「そして」という意味ではないってことを忘れていませんか? 日本語的に考えれば「But」の意味じゃないでしょうか。単語だけではなくセンテンスで考えて訳しないと自然な日本語になりません。同じ意味で6番のレネのセリフに出て来る「Yet」。これも「でも」「なのに」と判で押したように訳していいのか、英語だけでなく日本語の接続詞の働きを考えてみてください。

でもここは審査していて一番楽しいセリフでした。みなさんの恋愛観が反映されていて思わず共感! という訳がたくさんありましたよ。同時に感情移入しすぎて原文にない訳(思い込みの訳と言いましょうか)が一番目立ったセリフでもありました。

今後の課題はセリフの長さ
吹替は尺が命です

さて、優秀賞に輝いたお2人の訳について触れたいと思います。

お2人とも厳密に言うと原文から逸脱した訳になっているのですが、オリジナリティーがあり、何より自然な口語になっています。トータルで見た時に“ここは押さえないと”という訳のポイントが分かる方たちだという印象を受けました。

田崎幸子さんは最初のチェックポイントをしっかりクリアして「イエス」と「ノー」の部分も言葉の裏側に踏み込んで訳出しているため、分かりやすいセリフになっています。そのせいでしょうか、アリーが何とも女っぽく表現されていると思いませんか?

オリジナルの日本語訳でのアリーはもう少しボーイッシュな感じですね。そして対照的なのが西尾由美さんのアリー像です。

プロの見地からすればアリーやレネが幼すぎるし、弁護士や検事の女性が用いる言葉遣いではありません。それから「ちょん切れない」という表現は「赤い糸」とつながっていて個人的には大好きなのですが、制作会社からはNGが来るでしょう。でも、6番のレネのセリフを非常にこねた訳にしている点、そして何より日本語のテンポがいいセリフ作り。思わず声に出して読みたくなるセリフです。荒削りですが、天性のセンスを感じる訳でした。

そしてお2人とも99パーセントの人が脱落した最後のチェックポイントをクリアしていました。それは8番のレネ「Not that she'd……」の下り。ここはひと工夫して表現しないと、レネとアリーがクスッと笑う演技につながらないのです。

しかし、お2人とも残念ながら(息)や(笑)の抜けがあり、尺(セリフの長さ)もかなり合っていないかったため、最優秀賞の対象にはなりません。吹替は尺が命です。どんなに素晴らしいセリフを作っても尺が合わなければ何の意味もありません。

ただ「自分だけのアリー像」を創ろうという皆さんの熱意は原稿からビンビン伝わりました。その熱意こそが翻訳者にとって一番大切な資質だと思います。私も大いに刺激を受けました。このコンテストをきっかけに吹替翻訳にハマっていただければこれほど幸せなことはありません。

(さとう まき・吹替/字幕翻訳家)

① 田崎幸子さん記

- 1 アリー バカなこと言ってるって思うでしょ
でもね（ため息）誰にも運命の人がいるのよ
どうすればいいの？ ビリーがそうかも
- 2 レネ アリー 彼があんたとヨリを戻すと思ってるの？
- 3 アリー 分からない 怖くて考えられないわ もし彼が私を選
んだら大変なことになるもの
- 4 レネ （ため息）
- 5 アリー もう一度フラれるのはもっと怖いけど
- 6 レネ マットと私のことで（息）あんた言ったよね
みんな恋に真剣なのに いろんな障害に負けて
自分を押さえてあきらめちゃうって
好きなら 負けないで
- 7 アリー ジョージアを裏切れない
- 8 レネ 彼女のためかもよ うらまれるだろうけど
- 9 アリー （笑う）

優秀賞受賞者記

② 西尾由美さん記

- 1 アリー もうすっかり泥沼状態
でも（ため息）もしも赤い糸が
誰かと どこかでつながってるなら
ちよん切れないよ…確かめたいもん
- 2 レネ アリー
ビリーがマジでより戻したがつてると思う？
- 3 アリー わかんない
でもだから何とか踏みとどまってるんだ
マジってわかれば固まっちゃうそうだし
- 4 レネ （ため息）
- 5 アリー 冗談だってわかれば凍っちゃいそうだし
- 6 レネ 前にマットのことで こう言ってくれたよね
みんな愛を求めるわりには
あれこれ注文をつけて選択肢を狭めてる
ビリーの気持ちに賭けてみれば？
- 7 アリー ジョージアを 裏切るなんてできない
- 8 レネ 彼女にとってはいいことかもよ（少し笑い）
感謝はしてくれないだろうけど（笑い）
- 9 アリー （少し笑い）

試訳（佐藤真紀）

★今回のコンテストでは審査の基準としませんでした、(os) (on) の記載も含め、実際には以下のように書きます。日本語吹替台本の見本としてください。1字上がっている部分はプレスなしで続けて読むという意味の表記です。

(画面)
アリーの部屋

(人物)
アリー

(音声)

(os) 分かってる「今さら何」ってセリフよね (on)
ハーツ でも誰にでもいるのよ

運命の人が この世でたった一人の
(os) どうしても振っ切れない
ビリーがその人だったら？

アリー ビリーはあんたとヨリを戻したがってるの？

分かんない 分かんないって言うのは確かめたくない
から。だってその答えがイエスだったらすっごく怖いもの

レネ

フーツ

アリー

(os) けどノーと言われるのはもっと怖い (on)

レネ

マットの事があった時——
あたしに言ってくれたわね

ハア みんな出会いを求めているって

(os) ただ出合いにいろんな制約をくつつけるから
自分に正直になれないってね (on)

ビリーが好きなら行くっきゃないよ

アリー

フツ でもジョージアに悪いわ

《歌》

レネ

あら彼女にとってはいい事かもよ
もちろん感謝はされないけど (笑)

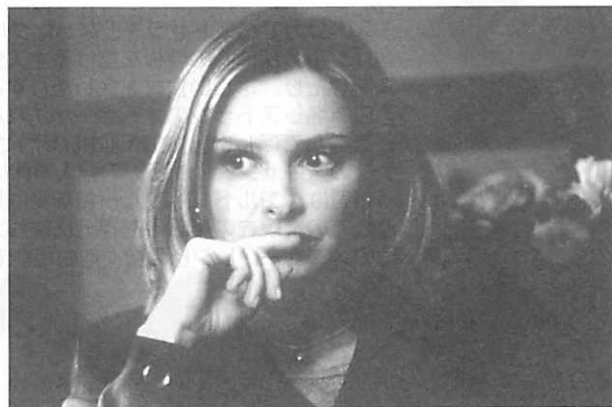
(B) フツ

アリー

フフツ

★「アリー-myラブ」情報

第1シリーズに続いて昨年秋からNHK総合テレビで放送された「アリー-myラブ2」も3月で放送終了。第3シリーズは今年秋から放送される予定です。アリーの恋の行方に興味津々。レギュラーメンバーの交替にも注目です。なお「アリー-myラブ」はビデオになっているので、吹替の勉強の題材にしたい人は今秋まではビデオでどうぞ。



©Twentieth Century Fox Film Corporation

BABEL 翻訳奨励賞課題作品

話題の新刊

Xファイルの科学 ジーン・カベロス著

監修：柴田裕之

翻訳：第23回BABEL翻訳奨励賞英日部門（2）ノンフィクション優秀賞受賞者／梶山あゆみ、中田香（ほかに市川美佐子、大山晶子、小田原智美、丸山元子、森田由美）

おなじみ人気テレビシリーズ、「Xファイル」。FBI捜査官、モルダーとスカリーが挑む怪奇事件の数々は、「荒唐無稽な絵空事」としか、思えない???

エイリアンや突然変異体、不可思議な現象に満ちたXファイルに、最先端の科学知識をもって真正面から取り組んだのが本書「Xファイルの科学」。ユーモアあふれる語り口でXファイルの謎を次々に取り上げ、科学的検証を進め、読者の好奇心・謎解きの楽しさを満たしてくれる。

〈CONTENTSより〉

空から降ってきたエイリアン／特殊な機能障害と驚異的な力／地球上の異常現象／暴走するテクノロジー

6月上旬刊行



2作品とも、前回のバベル翻訳奨励賞課題作。審査委員でもあった監修者の下、受賞者ほか数名がワークショップ形式で翻訳を進めました。翻訳書としても読み応え充分な2冊。いよいよ、発売です。

グルメ探偵 ピーター・キング著

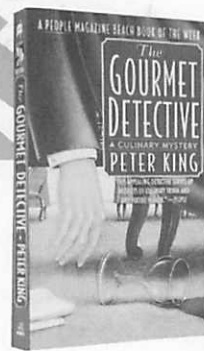
監修：井上健

翻訳：第23回BABEL翻訳奨励賞英日部門（1）フィクション優秀賞受賞者／野中香方子、矢部真理（ほかに井出野浩貴、松谷世津子）

アメリカでベストセラーとなったグルメ探偵シリーズ、第1作。

「グルメ探偵」の看板を掲げる主人公の仕事は、レストランのメニューについてアドバイスをしたり、珍しい食材を探したりすること。一探偵とはいっても犯罪とは無縁の彼を、ある日有名レストランのオーナーが訪れる。依頼は、ライバルである一流レストランの「レシピを盗んでほしい」。依頼理由は明かされぬまま、仕事を引き受けた彼は、いつしかレストランのスキャンダルがらみの殺人事件に巻き込まれていく……

著者は、コルドン・ブルー賞を受けた現職のシェフにして作家。本書は本格派ミステリーとしての謎解きの楽しさを存分に味わえるだけでなく、そこそこにちりばめられた華麗な料理のメニュー、レシピの数々をも堪能できる。



写真は原書

6月末刊行予定

高度に進化した米国流ファイナンス

ファイナンスとは

日本では、ファイナンスの概念がどうも曖昧で、マクロ的に国や地方政府の財政をさして言う場合もあり、また企業の財務をさしている場合もあります。アメリカでも、ファイナンスというとマクロ、ミクロの両方を定義しますが、企業がらみのコーポレートファイナンス(Corporate Finance)、ないしはマネジアルファイナンス(Managerial Finance)には根強い需要があり、MBAで知られるビジネススクールのコア(基幹)科目にも指定されております。

一概に比較は無理ですが、日本では簿記会計はかなり進んでおり公認会計士の二次試験は科目数、難易度において世界屈指の難関といわれております。むろん、会計とファイナンスには密接な関係(linkage)がありますが、米系の企業では経理部門の長(comptroller)と財務部門の長(treasurer)とは明確な職務の違いがあります。

しかし、時価でキャッシュフロー(Cash Flow)で意志決定をする米国流のファイナンスは、日本の大学などではあまり科目として認知されていないようです。それとは対照的に、20年まえにすでにファイナンスを学ぶ学生がヒューレットパッカートの高度な金融機能付きの電卓を授業に持ち込む姿は普通でありました。アメリカでは、やはり個人株主が50%を超える社会風土、それに企業はあくまでも株主の所有とする伝統などがファイナンスを高度に進化させた、といつてよいでしょう。

直接金融が原則

加えて、歴史的に見ても、企業が直接社債などを発行し資金調達する自己責任を原則とする国柄と、戦後政府主導の護送船団と揶揄される銀行経由の間接金融が支配するレギュレートされた日本とは進化の速度と方向性に違いが見られます。そのため、アメリカでは社債などを格付けする専門機関(rating agencies)がかなり古くから存在し、現に、大手のムーディーズ(Moody's Investors Service Inc.)が設立したのは1903年(明治後期)です。

加えて、ウォール街には英国シティーのマーチャントバンク(Merchant banks)の伝統を継承する投資銀行(Investment Bank)が高度な金融のノウハウを駆使したサービスを提供してい

るのも日本にはない特徴です。現に、それまでは専門家の勘にたよったオプション料の算定に統計的な裏付けを与えた、ブラック・ショールズ(Black-Scholes)の公式(model)を提案したひとり故ブラック氏も著名な投資銀行ゴールドマンサックス社に勤めていたことがあります。投資銀行の持つ証券(securities)の知識、金融工学の知識は膨大、かつ高度で日本の証券会社とはサービスの質でかなりな違いがあるようです。

とくにシカゴ地域では、東部に対抗する自由な思想がたゞい、奇才天才の類の人材が豊富です。そのため、社会的にはどうみても奇人・変人の類のもつオリジナリティー豊かな知恵をうまく金融ソフトとして使いこなす米国と、秀才偏重主義の日本とは原点に違いがあるようです。日本にも、シカゴの先物市場の100年前に大阪の堂島ですでに存在し、ブラックショールズ公式の検定の土台となった京大の伊藤清氏の微分方程式がすでに1931年に存在したにも関わらず、金融面で応用されなかったのは残念です。

米国流ファイナンスの原点

米国流のファイナンスの原点には、得べかれし利益の測定である機会費用(opportunity)の重視と、徹底した現在価値(present value)へのこだわりがあります。要は、金や設備を遊ばせることは罪、将来の金より今の金といった鉄則の執着です。もし、遊休の倉庫があれば、その機会費用を金銭で換算しマイナスキャッシュフローとみなすことはファイナンスでは原則で、その分企業としては利益を喪失しているとみなす厳しい考えが定着しています。また、将来期待できるキャッシュフローを特定のパーセントで割り引き現在価値に換算することはファイナンスの鉄則ですが、その場合、割引率を何パーセントにするかも、プロジェクトの危険率との表裏の関係にあるため徹底的な議論がなされます。また、大手企業では、営業、生産部門だけで投資決定を行わず、財源をめぐる財務担当役員と共同することがあたりまえになっています。

企業ファイナンスは株価や、リース対購入の決定、M&Aとも深く関連し、幅の広いかつ奥行きが深いものですが、アメリカのビジネススクールで非常勤で3年間企業ファイナンスを担当した経験から、カレントな内容に則し数回の連載で解説をはかってみた

過去の翻訳データを効率よく再利用する翻訳メモリツールは、技術翻訳分野で急速に広まりつつあります。個人ベースでTRADOSやTMなどを利用するケースも増えているようですが、実際の翻訳メモリデータがどんなものなのか、どのような仕組みで動いているのかについては意外に知られていないようです。翻訳メモリツールのベンダーが機能性向上にしのぎを削る一方、メーカー同士が協力する形で、翻訳データ形式の標準化作業が着々と進んでいます。翻訳メモリの標準化が翻訳作業そのものに対してどのような影響を及ぼすのか。連載の第1回目は、翻訳メモリの最新情報に注目してみます。

まず、翻訳メモリとは何かですが、基本的に過去の翻訳データを集約したファイルという点ではどのツールも同じです。一度翻訳した内容を、ソース情報(原文)とターゲット情報(訳文)を対応させた形で保存しておき、次に類似した文章を訳す際に、過去の翻訳データをさっと取り込んだり参照したりできるようにするのが、翻訳メモリツールの基本的な機能です。翻訳スタイルを統一したり、同一文章を翻訳する手間を省く面では大変な作業効率の向上につながります。

ところが、この翻訳データの保存方法というのがツールによってまったく異なります。大きく分けて次の3つに分類できます。

- バイナリファイル
- リレーショナルデータベース
- インデックスファイル

それぞれがどのようなものかについての説明は省きますが、翻訳メモリの形式そのものでは各ツールはまったく互換性がないという点だけは理解しておいてください(一部のツールでは他社製のメモリを読み込む機能はありますが、すべてのメモリ形式に対応したものはありません)。要するに、A社のツールを使って培った翻訳データをそのままB社のツールに持ち込めないということです。

こうした互換性を実現するために、3年ほど前からLISAという米国のローカリゼーション業界団体が中心となって翻訳メモ

リ形式の標準化が始まりました。この標準メモリ形式を、TMX(Translation Memory eXchange)と呼びます。いったいこのTMXが何であるかを理解するには、これまた最近よく聞くXML(Extensible Markup Language)という文書データ形式についての多少の理解が必要になります。

まず、簡単なHTML文書から話を進め、どうしてXMLが目ざされているかについて考えてみます。ウェブページを作ったことがある人であれば、HTMLのタグについての基本知識はあると思います。次の図とHTMLコードを見てください。

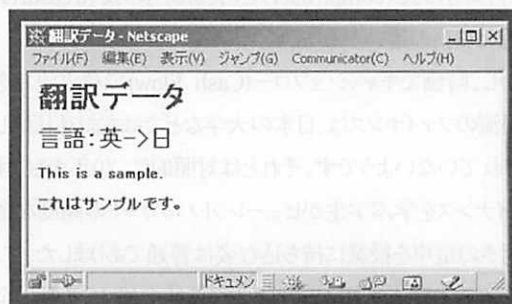


図1 HTMLファイルの表示

```
<html>
<head>
  <title>翻訳データ</title>
</head>

<body>
  <h1>翻訳データ</h1>
  <h2>言語: 英->日</h2>
  <h4>This is a sample.</h4>
  <h4>これはサンプルです.</h4>
</body>
</html>
```

参照1 HTMLコード

簡単な翻訳情報をブラウザに表示したのですが、一見してどれか原文の英語で、どれが訳文かというのは見当がつきます。もちろんこれは人間の目で判断したのですが、コンピュータで情報を処理する場合には、きちんとした“指示”が必要

です。はっきりした情報の色分けが必要だということです。ところがHTMLではこの情報の色分けができないというところに問題があるわけです。HTMLコードを見てみると、原文の“This is a sample.”や訳文の「これはサンプルです。」の冒頭には<h4>というタグがついていますが、これは「見出し4のレベルの形式で表示してください」という表示形式の指示にすぎません。どこにも“英語”とか“訳文”とかの指定はありません。これは単に指定がないのではなく、HTMLではデータの性質についての指定はできないという制限があるためなのです。これではコンピュータにとって原文と翻訳文の区別すらままならないという状況になってしまいます。

ところが、もし次のようなタグの指定ができたとしたらどうでしょう。

<原文:英語>This is a sample.</原文>

<訳文:日本語>これはサンプルです.</訳文>

これだと、はっきりと原文と訳文の区別がつき、しかも言語が何であるかも明らかになります。このようなデータの性質を柔軟に指定できるようにと考案されたのがXMLです。形式上は<>で囲まれたタグを利用したもので、ちょっとみた限りではHTMLにとってもよく似ています。しかし、情報の表示用に存在するHTMLとは根本的に異なり、ユーザーがタグを自由に指定できるため、データの定義が可能になるわけです。標準翻訳メモリであるTMXも、このXMLを利用して翻訳データを定義しています。そして、業界全体で同じ定義方法を利用することで、メモリ形式の標準化が図られるわけです。

では、上記の例をTMXの根幹の部分だけに注目して表現すると次のようになります。

```
<tmx version="1.0">
  <body>
    <tu tuid="1">
      <tuv lang="en">
        <seg>This is a sample.</seg>
      </tuv>
      <tuv lang="jp">
        <seg>これはサンプルです.</seg>
      </tuv>
    </tu>
  </body>
</tmx>
```

参照2 TMXの例

原文と訳文の部分に注目してください。“tu”というのはtranslation unitのことで、原文と訳文をセットにした単位です。“tuv”はtranslation unit variant というタグで、ここで言語を指定し、それぞれの文章は、“seg”(segment)タグで指定します。こうしたデータのまとめ方をしていけば、たとえば「英語でsampleという単語が入った原文を探したい」という場合でも、ファイル全体をざっとみるのではなく、<tuv lang="en">というタグがついた情報にだけ集中して検索を進めればよいことになります。ずっと効率的であるのは明白ですね。

新しい業界標準であるTMXという翻訳メモリ形式は現在、ほとんどのツールの最新バージョンでサポートされています。対応が遅れているツールでも、今年中にはサポート体制が整うものがほとんどです。仮に全ツールでこのTMXがサポートされれば、どのツールに乗り換えても、過去の貴重なメモリ資産を簡単に引き継ぐことが可能となります。翻訳データの標準化では、ターミノロジーデータを共通化するTBX(Terminology Base eXchange)というプロジェクトも進行しており、文章・セグメントベースの翻訳データだけではなく、用語単位のデータでも標準を確立しようとする動きが活発です。

こうした動きは個人の翻訳者にとっても様々なベネフィットがあります。ひとつのツールに縛られることなく、自由にツールを選択できることはまず大きなメリットでしょう。周囲がどのツールを使っているかということを気にする必要がなくなるわけです。また、これまで翻訳ツールを使って作業しなかった過去の翻訳データでも、簡単にTMX形式に変換し、いろんなツールで再利用することも可能です。翻訳メモリツールには通常、アナライズという文書解析機能がついており、原文と訳文を読み込むだけでメモリデータを構築してくれる機能があります。このアナライズ機能を利用し、過去の資産を“TMX化”することもできます。また、アナライズ機能を実行するツールを自分で作ることもそんなに難しいことはありません。例えばMS Wordのマクロ機能だけでもTMX形式のデータを作成することは可能です。

TMXの詳細情報はLISAのサイト(<http://www.lisa.org/tmx>)をご覧ください。

いずま・つゆき

ソフトウェア・ローカリゼーション・エンジニア／米国在住



アメリカ翻訳事情 最前線

第8回

小坂貴志

カタカナ語と意識のあいだ——日本語訳の着地点はどこか

脱カタカナ化

先日、ネットサーフィンをしていると面白い企画に出くわした。コンピュータ関連カタカナ用語の漢字訳を募集する、というものだ。大手新聞社による企画なので、ご覧になった方も多いのではないだろうか。

たとえば、「コンピュータ」という言葉がある。これをカタカナではなく、漢字でいったいどう表現すべきなのか、というもの。サイバーパンクではないが、「^{コンピュータ}電脳」とすることもできる。ただしこの場合、カタカナルビは要らずカタカナでそのままコンピュータと読ませるのも面白い。

この企画は、カタカナ語増長に対する一つの解決策提示を目的としているのは明らかだ。さらに一歩進み、外来語を単にカタカナで伝えようとする短絡的な発想を捨て、真剣にその意味を理解し日本語訳を宛がう。そんな意識を高めさせ、コンピュータ文化を日本独特の言葉で表現させようとすることも、この企画は同時に狙っているに違いない。

企画の真似になってしまうが、ためにいくつかやってみていただきたい。ちなみに下記の用語はまだ応募がなかったので、完全な真似とは言えまい。

1. Start 「スタート」
2. Taskbar 「タスクバー」
3. OK 「OK」
4. Username 「ユーザー名」
5. Help 「ヘルプ」
6. Toolbar 「ツールバー」
7. Statusbar 「ステータスバー」

迷惑な名意識

この企画に出会い、ふと、こんなことを思い出した。1990年代初頭から5年間、IBMでシステムズエンジニアとして勤務していたときのこと。翻訳ができあがるまでのタイムラグが相当あったために、仕事で使う最新のマニュアルは、すべて英語に頼らざるを得ない。たとえ翻訳されていても、スタイル、用語まわりの翻訳のまずさに閉口するばかり。結局、日本語訳が見つかって、英語マニュアルを読んだ方が無駄な時間を省けたりもする。

世界のIBMも、日本に進出する際には、相当の苦勞（差別）があったことだろう。それが翻訳に表れている。つまり、外資系企業がカタカナ語を使えば余計嫌われる。できるだけ、漢字で訳せ。そんな御触れがあったのか定かではないが、一企業の存命を賭けた苦勞が、当時の翻訳マニュアルから伝わってくる。

その苦勞が「省略時解釈」「正方向回復」「障害許容性」などの訳語から伝わってくるのだ。どれもIBMの造語だろうが、一時期でも関係したものとしては、直訳にしる中々の訳ではないか、と納得している。

ところが、時代が変われば、この訳は化石訳と化し、今では、「デフォルト」「フォワードリカバリ」「フォルトトレランス」とするのが、どこでも通例だ。翻訳する立場からすれば、簡単で喜ばしい限りだが…。意識からカタカナ訳へ。そしてカタカナ訳から意識へと。考えては止め、止めてはさらに考えるということを往復している日本社会がここにある。

ここで1つ言えることは「慣れ」。漢字・カタカナのどちらか一方を使ってほしい、と言われれば、その依頼に翻訳者は従うまでのこと。読み方にしても、内容を理解し、またはそれに慣れてしまえば、漢字だろうがカタカナだろうが、そう変わりはない。スペース節約のため、文字数の少ない方ではどうか、などという肩の力を抜いた論議さえでてくる。

日本語の乱れ

カタカナ語の増加を日本語の乱れとする声がある。「リベンジ」、「インフラ」をはじめ、「マスタープラン」「クローン」など、読売新聞1月10日の記事では、同社全国世論調査で、カタカナ語に対する不評が報告されている。

だが、カタカナ語をだめ、とするのはどうやら高齢層に多く、世代間格差が生じているらしい。このままの速度でカタカナ語が増加しても、数10年先の高齢者はおそらく今の高齢者がカタカナに感じるほどの抵抗を示さないことになるだろう。

さらに、慣れているカタカナに対しては、たとえそれが高齢者であろうとも、それほど抵抗を感じていないらしい。「テレビ」「ラジオ」のカタカナ用語に抵抗を示す日本人がどこに 있을까。

ここで論じられている乱れとは、もちろん日常頻繁に使われるカタカナ語を対象としている。前述のコンピュータ用語が、ここには当てはまらないことはわかる。しかし、これだけコンピュータが使われるようになった今、コンピュータ用語も日常用語の1つとみなしてよいのではないか。

そして、ついに大手新聞社の企画という形で、コンピュータ用語にもその矛先があてられることになった。「テレビ」「ラジオ」は、のほほんと澄ました顔ですわっているのに、コンピュータは、なぜそうなるのか。はたして、電腦は単なるスケープゴートなのだろうか。

世界の先達に習え

アメリカと日本の翻訳における決定的な違いは、扱う

言語数にある。教鞭をとっている大学院で教えられている言語数は7か国語。以前、技術翻訳者として勤務していた某大手ソフト製造会社は、基幹7か国語に正社員としての翻訳者を、さらにそれ以外の言語でもパート契約社員を採用している。アメリカの大手であれば、多言語翻訳は常識だ。日本での翻訳と言えば、英日と日英のどちらかしきまらずは頭に浮かんでこない。

前述の企画を見て、さらに思い出したことがある。ただしこれは、多言語翻訳と接する機会が多いアメリカならではのことかもしれない。何を思い出したのか。

それは、中国語翻訳。特に、中国語コンピュータ関連用語のこと。というのも、当校のコンピュータには、中国語、韓国語、日本語、英語それぞれのOSプラットフォームが導入されていて、日頃、他言語でのコンピュータ用語に触れているから、ふと、中国語コンピュータ関連用語を思いついた。

すでに中国語では、前述の企画のような努力を翻訳者がおこなっている。意味で訳して、適当な造語が見つからない場合に音をあてる。このような些細な努力をしてこそ、中国文化の維持に繋がるとする意見もある。

参考までに、冒頭の英語に対する中国語訳をあげて、今回の締めくくりとしたい。

1. 開始
2. 工作列
3. 確定
4. 使用者名簿
5. 説明
6. 工具列
7. 状態列

中国語翻訳者はこのように立派な努力をしている。さて、外来語をカタカナで移植するだけの日本人は、果たして自文化保護に怠慢なのだろうか。それとも外来文化を直接受け入れることにむしろ夢中なだけなのだろうか。

(こさか たかし・モントレー国際大学助教授)



ビジネス翻訳最先端

新連載 第1回

吉川達夫 (アップルコンピュータ株式会社法務部長・NY州弁護士)

法律翻訳編 国際法務最新情報と翻訳ターミノロジー

1. はじめに

今月号より「国際法務最新情報と翻訳ターミノロジー」と題して毎月法律翻訳情報をお届けします。これから法律翻訳家を目指す人、法務部や国際営業部に勤務する人、会社業務で法律翻訳を行う人、ビジネス文書のやり取りで法律用語が使われて困っている人などに、翻訳のヒントとなることをお伝えしたいと思います。インターネットが発達した現在の社会において、コンピュータさえあれば、SOHOとして法律翻訳の仕事もできます。また、インターネットを使っていろいろな情報を取得できます。といっても誰もが成功するわけではありません。少しでも経験と知識があることが必要なのです。これから毎月この小さなコラムから少しでも何かを学び、感じていただいて、勉強の指針にして総合的な実力をつけていただきたいと思います。

2. 法律翻訳最新情報

法律翻訳には、幅広い分野があります。これに含まれるものとして、(1) 契約書、(2) 会社総務関係、(3) 訴訟関係、(4) 規則関係などがあります。契約書以外の説明を簡単にすると、会社総務関係は、定款、就業規則、取締役会運用基準などの翻訳、訴訟関係は、訴状や答弁書といった書類の訳、規則関係は、商品取扱説明、保守・保証基準等の標準規則やマニュアルの翻訳です。翻訳会社ごとに上記のいずれかの分野に強いところがあります。この翻訳会社は技術系契約に強いとか、電気関係のマニュアルを受注しているといったように、クライアントは細かい情報を参考にして仕事を依頼しています。法律翻訳家を目指すには、まず自分で興味があるところ、あるいは需要がある分野から勉強して得意な分野を1つずつ作っていきましょう。これがクライアントの信頼を

取得する第一歩です。

さて、今回は会社清算についてとりあげてみます。今まで日本の企業は海外へ積極的な投資をM&A (merger & acquisition) という手法、直接投資 (direct investment) や合弁 (joint venture) といった方法で進出してきました。直接投資とは、ある会社が100%子会社を設立することをいいます。国によっては規制業種があって、この直接投資が認められていない業種があります。そのような場合は、現地のパートナーを探して合弁企業を設立するのです。投資は、equity investmentともよばれます。このequityという単語を訳せない人がよくいます。equityはloanと区別してcapitalと同じように資本勘定という趣旨で使われます。またinterestという用語も持分と訳せない場合をよく目にします。

IT (information & technology) 産業といった元氣のある企業は、今でも投資意欲がありますが、日本企業の多くは、膨らんだ投資を撤退することが求められています。投資を撤退することで資産圧縮をすることができます。撤退には2つの方法があります。1つは持分を第三者に売却するといった持分譲渡 (transfer interest) です。持分譲渡を行うには、share transfer agreement (株式譲渡契約) を作成します。もう1つは清算 (liquidation) です。これは会社をなくして、残余資産を株主に配分 (distribute) する手続きです。清算の手続きを簡単にのべると、申し立てによって清算手続きが開始され、清算人 (trusteeあるいはliquidatorともよばれる) が選任されます。この清算人の監督の下で、資産が売却され、換価が行われます。ここから税金、給与債権者、最後に一般債権者に対する支払いがなされ、そのあとにもまだ残余資産がある場合に株主 (あるいは出資者) に配当があるのです。なお、清算には債権者申し立てによる清算と会社が自ら申し立

てる自発的清算があります。

出資に比べて清算はとても難しいものです。それは、相手方パートナーが認めなかったり、投資許可を与えた当該国の投資局の承認がおりなかったりすることによります。そもそも会社が利益をあげていれば撤退する必要などないのです。ですからnominal valueで譲渡するといっても買手がいないことがあるのです。それは購入後に資金負担が発生するからです。さて、このnominal valueは訳せますか？ これは\$1といった備忘価格のことです（日本では1円）。現在、多くの撤退企業のパターンは現地パートナーの資金不足にあるようです。

3. 英文法律翻訳演習

今回の英文翻訳演習として、インドの会社法を説明した論文から、以下の2つの文章を検討してみることにしましょう。

1) Voluntary winding up is where the JV is wound up by its members or creditors, without the interference by the Court.

まずvoluntary winding upをどう翻訳するかを考えましょう。法律翻訳をする以上、六法全書を横において法律用語を調べるように心がけましょう。インドの法律はもちろん日本とは異なります。しかし、日本の法律で使われている法律用語に一番近い日本語を与えることで読み手に理解できる翻訳文が作れるのです。日本法では「任意清算」と「特別清算」という規定があります。どう違うかは法律用語辞典で確認しておきましょう。JVはjoint ventureの略語です。法人格を有する合弁会社かもしれませんが、共同企業体かもしれません（ちなみに、町の建設現場でX組・Y建設JVという表示をみたことがありますか？ これは法人格がない共同企業体です）。なお、契約書や論文では大文字で始まる言葉は定義されていますから、定義にそって訳しましょう（ここでは仮に合弁企業としておきます）。次に、"member"です。会員でしょうか、構成員でしょうか、いずれも誤訳です。ここでは「会社の」という修飾語はありませんが、「株主」と訳す必要があるのです。訳の案としては、以下の通りとなります：

任意清算は、合弁企業が裁判所の介入なしで株主

あるいは債権者によって清算される場合をいう。

2) A special resolution of the JV called "resolution for voluntary winding up" should be passed in a general meeting.

さて、次の文章は、special resolutionとgeneral meetingです。generalを通常と訳す必要があるのでしょうか。今度は、日本法の会社法において「臨時株主総会」と「通常総会」があります。ですからこれは通常総会でしょうか？ また「通常決議」と「特別決議」もあります。さらに、special meetingと称す国もあります。逆にここでは日本法の知識が邪魔になって通常総会（1年に1回のもの）と訳してしまうことになります。そうすると、この翻訳を読んだ人は「ああ、清算は1年に1回しかできないのか？」と悩んでしまいます。逆にこのような危険性がある場合は、この訳は違う言葉を当てるほうがよいのです。そこで訳の案としては、以下の通りとなります：

「任意清算決議」とよばれる合弁会社における特別決議は、株主総会にて決議されなければならない。

4. より一層の勉強のために

今回は、たくさんのことを限られた紙面で申し上げました。まず、会社のメカニズムとして株主総会のことを基本的な法律知識として調べてみましょう。また勉強をされた方のためにこれから毎回、翻訳を勉強するにあたっての参考書を示したいと思います。今回は、私が共著で執筆した「国際法務グローバルスタンダード17ヶ条（プロスパー企画）4,300円」を参考図書とします。翻訳のプロを目指す方にとって周辺知識と実務経験がないと、いい翻訳ができません。この本においては、17のテーマ（例えば訴訟・M&A、PL、セクハラ）ごとに最新法律とビジネスが解説され、法律の勉強方法が示されています。もちろん難しい部分もあると思いますが、難しいからこそ法律翻訳を依頼する必要があることを忘れないで勉強していただきたいと思います。今回は、第14章「グローバルM&Aの実務」の関連です。次回からもこの「国際法務グローバルスタンダード17ヶ条」のテーマから少しずつ説明を加えたいと思います。

※本稿は、筆者の所属する団体の意見を表明するものではありません。

翻訳じゃんぐる

翻訳でメシが食えるか? 2

森口理恵

偏る灰色の脳細胞

翻訳のプロを志し、ようやく翻訳会社に雇ってもらえた喜びもつかの間、初仕事で自分がいかに使えない人間かを実感させられた。教わっても飲み込めないのが初学者の悲しさ、社長の直しを見ても、あの原文からどうしてこの日本語が出てくるのか理解できない。「だって主語違うよ」と本気で思ったものだ。でも、辞書を頼りに日本語に倒しているだけでは決してモノにはならないことはわかってきた。英論文は正しい和論文に訳して初めて仕事になると気づいた私は徹底して朱筆を入れる社長の態度に納得した。企業の社長ではなく伝統工芸の親方なのだ、この人は、と。

小さな会社では皆が様々な仕事を兼務する。私はコーディネータとしても働いた。社内で扱いきれない量を受注したときは翻訳を外注するのだが、社長は出したがらない。履歴書を

英文にもスタイルというのがあるごとく、日本語の文章にもスタイルが確実に存在する。翻訳作業にはそのスタイルの変換作業も含まれている。これは非常にこだわりのいる作業だ。「翻訳でメシを食う」ためには、偏執的なひとにならざるを得ないのだろうか? 『些末な情報』では、Jamming for Winとモバイルのはなし。

繰り返しながら「業関係のかたです。開発の経験も豊富とか」と水を向けても「でも使えないよ」と渋る。社内で発酵させても遅れるだけ、と説得して外注した。帰ってきた原稿には良いものもあったが、社長はかならず極太の万年筆を取り出し、難しい顔のまま頭から書き直し始める。これではお客様からクレームがつくというのだ。「この人偏執狂かも」と思ったが、上には上がいた。会うひとと会うひとがみんな偏っていたのだ。

いくつかの製薬会社を訪問して発注担当のおはなしをうかがったときだった。みな厳しい品質基準を持っておられた。「いつも良い翻訳をありがとうね」とおっしゃったあとはかならず「たいていの翻訳会社の翻訳は使えなくて」と続く。次には「日本語になっていない」「理解せずに訳しているようだ」「文章の5割が使えてやっ」とくる。ならどうして外注する

翻訳に関する 些末な情報

ヤマサキ セイヤ

今回で、この「翻訳じゃんぐる」が4年目に突入する。『翻訳の世界』も『eとらんす』にリニューアルし、非常に前途多難な……あわわわ……先行不安な……あわわわ……気分一新のスタートとなった。不吉なこと……あわわわ……慶事は重なるもので、本ページのイラストを担当してくださっている西小野ゆう子さんとも今回で1年目になる。にも関わらず、ヤマサキはいまだに会ったことがない。電話で声を聞いたのも1回だけ。毎回の作業は、血中ヤンキー濃度が高いと称される大阪岸和田に住む西小野さんまで、血中ダメ人間濃度が高いと称される東京高円寺に住むヤマサキがメールで原稿を発注し、イラストのデータファイルをメールで納品しても

らっている。このときにはファクスなどの紙媒体が介在する要素はなし!! 皆無ッ!! ベーパレスッ!! つまりデジタルッ!! すなわちeッ!! なヤリトリがあって、本誌上でもっともツブシのきかないページが完成しているわけである。eがつくとなんとなくハイテク気分になって素晴らしい——ePowerとかeOneとか……あれ?

えーと、あー、ともあれ、『翻訳の世界』のころからご愛読いただいたみなさん、『eとらんす』になって初めてお読みになるみなさん、今後のご愛顧をよろしく願います。次回で終わりなのですが(笑)。

さて、このところのソフトウェア関連の動きというと、Mac用の辞書検索ソフトの定番『Jamming』がWindowsに移植されたことだ。Windows版の独自の特徴としては、あのクソ重くて使いにくくてエラーを連発してハードディスクの肥やしにしかならない『ランダムハウス英語大辞典』の検索が可能になった点だ。つまり、EPWINGの辞書なんかといっしょに、ランダムハウスも「串刺し検索機能」でス

のよ、という疑問が言わずとも伝わるのか「でも自分で辞書を引くよりはましだから。あははは」と偏執度ウルトラCの決め言葉が出るのだ。申請資料の善し悪しは新薬承認レースを左右する大きな要因で、厚生省の審査官のコメントは辛辣至極となれば、当然の言葉ではある。「お役所の方々は、あの忙しいのに原文も読んでいるのですよ。だったら翻訳なんて要りませんよねえ」と本音をまじえてぼやいたクライアントもいらしたが、さすがにそこで傾くわけにはいかない。

社内では、日英翻訳の特訓も受けた。英文校閲を担当してくれた在米のドクターは、誤読されないクリアな文章を最上とするきわめて熱心な方だった。和原稿をそのまま訳しても英論文にならないという周知の事実は当時の私も知っていて、



大きな腹と希望を抱えて

Illustration: 西小野ゆう子

あの手この手で翻訳を試みるのだが、このドクターは私の原稿を完膚無きまでに書き直したうえに「何の?」「これってどれ?」「意味不明。書き直して」というコメントを満載して返してくれる。なぜこう偏るかたとはばかり出会うのだろう、と頭痛にうめきながら1本1本を仕上げたが、英訳の基礎が身についたのはこの凝り性の師匠のおかげだった。

会社の翻訳部門のスタッフとして、責任ある仕事ができるようになったころに私は結婚した。結婚後も残業オッケーお持ち帰り仕事オッケーの猛烈社員を続けていたが、しばらくして妊娠した。母親業と翻訳業を両立させる自信はなかったが、もともとが母になってもできる仕事かと思ひ選んだ道だ。やってやれないことはないだろう。会社と交渉して、妊娠7か月で退職したあとも、社外の翻訳スタッフとして仕事ができるよう約束をとりつけた。自宅なら通勤時間はゼロだから、効率よく働けるはずだ。出産までは身ひとつだし、なんとかなるはず……。いま思えば恐ろしいほどの楽観論だが、飛びだすときの将来予測などそんなものだ。未来なんて見えるわけがない。

最後の出勤日、これからも一緒にがんばりましょう、と社長と固い握手を交わしてから社を出た。給料取りは今日で卒業、明日からは念願のフリーランサーだ。大きな腹と希望を抱えた旅立ちだった。

もりぐち りえ

医薬翻訳者。翻訳コーディネータ、社内翻訳者を経て独立。関西在住。

イスと検索できちゃうので快適!! かつ便利!! かつすげえ!! な代物なのであった。ダウンロードは、Jammingのウェブページ(<http://www.bekkoame.ne.jp/asato/jamming.html>)をどうぞ。

で、前回続報を書くといってた、私のモバイルライフ。いろいろ迷って、NECの『Mobile Gear II MC/R330』(WinCE)を買った。使った。

結論。

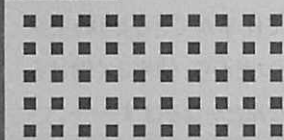
使えん。

これはMobile Gear II MC/R330だけに限ったことではなく、WinCE機すべてに対して言えそうなことだ。私がWinCE機を買う理由は、「立って入力できるマシンHP200LXの代替品」だった。現在販売されているWinCEマシンはこれができない。片手で入力したり、スタイラスペンを使用するものもあるが、実用に耐えないのが正直なところだ。むろん、CEのメリットも堪能した。インターネットへのアクセスも手軽だし、レジャーからの復帰も早くバッテリーも長持ちする。しかし、

私にとっては移動中にパッと取り出してサクッとメモできなきゃ意味がないのである。よっこいせと椅子に座って入力するくらいなら、ミニノートパソコンを使ったほうが256倍くらい便利だ。帯に短しタスキに長しと非常に中途半端な端末だったのである(WinCEを愛用しているひとがいたら申し訳ない。私にはあいません)。てことで、新たなモバイルライフを探して旅立つヤマサキであった(次回に続く)。

あ、えーと、他社の宣伝です(ごめんなさい)。『INTERNET ST@RT』(毎日コミュニケーションズ)という雑誌でオンラインショッピングに関する連載をはじめました。それから『日経モバイル』(日経BP社)の7月号で電子辞書特集の記事を担当しました。後者のほうは、ちまたで大ブレイク中の電子辞書のインプレッションをカタログ的に解説したものです。翻訳作業にも少しは関わってくるツールなので、興味のあるかたは立ち読みでもどうぞ。

初心者のための 翻訳 電脳工房



NO. 10

浅原房夫

「テキスト」って何だ

フロッピーやメールで納品するとき、「テキストをお願いします」とか「テキストファイルにして、添付しておきます」など、納品方法を確認することがよくあります。これは異なるパソコン（マックとウィンドウズ）や異なるワープロソフト（ワードや一太郎）を使っているときでも、確実にデータ（ここでは翻訳原稿）を渡すことができるようにするためです。テキストにしておく、とにかく安心ですし、自分の原稿をテキストデータにする方法と意味を知っておくことは、フリー翻訳者には絶対必要なことです。

テキストの定義と歴史

コンピュータの世界では、あらゆる文字に文字コードという番号がふられています。これは、インターフェースなどの規格を決定する標準化団体ANSI（米国規格協会）がASCII（アスキー、米国規格協会情報交換標準コード）という規格で定めたものです。この規格は、英語で文字情報をやりとりするときに、この規格にしたがってコンピュータやそのソフト（OSも含む）を作れば、どのコンピュータで作った文書でも、他のコンピュータに持っていても、表示させたり編集したりできるだろうと考えたわけです。いろいろと検討した結果、Aという文字には0041（以下、括弧内に対応する文字コード）、B（0042）、C（0043）……と割り当て、小文字のa（0061）からも順番に番号を振っていました。0001からではないのは、番号の振り方が2進法であることや、文字同士の計算をするときの便宜な様々な技術的な理由があるからです。アルファベットだけではなく、空白（0020）や！（0021）などの記号や改行コード（00A0）などにも番号が振られました。また、ヨーロッパ言語の発音記号にも配慮されたのですが、ASCIIでは日本語を表示することはできませんでした。ちなみに、これらの文字はすべて半角です。

そこで、日本ではJIS（日本工業規格）が、日本語を表示できるように新たに番号を振り、JISコードと呼ばれるものが決められました。これがJISコードです。ところが、ASCIIコードとJISコードでは番号が重複する部分があるため、1つの文書で英文（ASCIIコード）と日本文（JISコード）を一緒に書くことができないという問題が発生しました。ソフトウェアがASCIIをベースに作製されている場合、JISコードの文書の取り扱いが技術的にとても面倒だということが判明し、マイクロソフトがこの問題となるコードの部分をずらして（シフトして）、Shift-JISという規格を作りました。現在では、このShift-JISのほうがJISより普及し、ウィンドウズでも文字情報はShift-JISを使っています。

日本以外の漢字圏やアラビア語圏でも同様の問題があったので、それぞれの国や機関で文字コードを決めました。こうした文字コードだけでできた文書が各国のテキスト文書となります。日本語のテキストというと普通はShift-JISですし、英語のテキストはASCIIテキストとなります。ですから、

日本語のパソコンから英語環境のパソコンにメールや文書を送るときは、ASCIIテキストにしなければなりません。これ以外にもUNIXで使われたEUCという文字コードや、全世界の言語を表記可能にしたUNICODEという文字コードもありますが、一般の翻訳者はASCIIテキストと、日本語テキスト(Shift-JIS)だけを把握しておけばよいでしょう。

テキスト文書の作り方

テキスト文書はワープロソフト(ワードや一太郎)でも作ることができます。ワープロでは文字のサイズ、色、太字や斜体といった属性、その他の書式情報が、自然に文字情報にくっついてしまいます。普通に文書を保存して、他人のパソコンに持っていくと読めなくなるのは、この書式情報のせいです。また、印刷時の紙のサイズや余白などのページや文書そのものに関する情報や1行が何文字かといった情報もワープロ文書には含まれています。それに対して、テキスト文書はただ、文字コードがならんでいて、文字とは言えないものは空白、タブ、改行だけです。タブは英文では表などの文字揃えに使います。表や罫線、図なども文字コードではないので、テキスト文書に残すことができません。ワープロ文書とテキスト文書のちがいは、ここにあります。

ワープロ文書をテキスト文書にするには、ウィンドウズの場合、メニューの「ファイル」にある「名前をつけて保存」か「別名で保存」を選び、ファイルの種類を「テキストのみ*.txt」にして、保存することです。このとき、たいていは「文書の情報が失われる」という警告が表示されます。OKを押して、保存すると、新たにテキスト文書ができています。保存した文書を元のソフトで開いてみると、書式情報がないことに気づくでしょう。また、ウィンドウズではテキスト文書

をダブルクリックすると、元のワープロソフトではなく、メモ帳で開かれるかもしれません。メモ帳はテキスト・エディタといってテキストを編集する専用ソフトです。マックではSimpleTextというテキスト・エディタが入っています。

テキスト・エディタ

はじめから、テキスト文書を作るときは、メモ帳やSimpleTextを使ってもいいでしょう。テキスト文書として残せない余計な書式情報が混ざることがありませんから。また、テキスト文書とは何かということを実感で学ぶこともできます。また、ウィンドウズやマックの設定情報も一部はテキストで書いてあるので、テキスト・エディタが使えるようになっている

とよいでしょう。テキスト・エディタを使いこなすことは、パソコンの中級者へ進みたいと考えている方に必要なことです。

しかし、メモ帳やSimpleTextはごく基本的な機能しかないので、いつもいつも仕事や翻訳文書作成で使うのには機能不足です。そこで、高機能のテキスト・エディタを探して、使うことをお勧めします。探すときはパソコンショップかインターネットが便利です。インターネットでは、フリーソフト(無料)または低価格なシェアウェア(利用開始後、送金して継続使用が認められるソフトウェア)として配布されています。また、パソコンショップにも比較的low価格で販売されていますから、購入してもかまいません。テキスト・エディタはワープロのように文書の体裁を整えるのには向きませんが、さまざまな機能があり、多くは快適(高速)に動作します。ページをめくるのに時間がかかるということはまずありません。ぜひ、試して頂きたいと思います。

次号ではインターネットで配布されている高機能テキスト・エディタの紹介をしたいと思います。



第9回

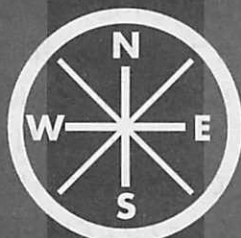
小野仙内

翻訳の

調査

技術

実践!



今回から3か月おきではなくて
毎月の連載になるということなので、
これまでのような技術一本槍ではなく、
もっと周辺の、たとえば図書館訪問記
とか翻訳者に訊く調査のコツとかいっ
た記事も書いていきますね。みなさん、
あらためてよろしくお願いします。

というわけで、新装開店の今月号からしばらくのあいだ、「辞書とお金と実力と」というアプローチで生々しく迫っていきたいと思います。

「辞書は金で買える実力」とよく言われます。でも、お金って、ないときはないんです。従来の辞書紹介記事はとても非現実的ですよね。おすすめ辞書を全部そろえたらかるーく10万円こえてしまいます。無理して買ったはいいいけど、まだ実力が伴っていないから使いこなせないでいるうちに新版がでたりなんかしちゃってもう、オーマイガッ! です。

最近、小学生の娘のゲームボーイを借りてなつかしのドラゴンクエスト1・2なんてやってるんですが、辞書ってドラクエの剣や鎧と同じなんですよ。体力もないのにハイスペックで高価な剣を装備したって使いこなせない。身の丈にあった装備で冒険するのが正しい勇者なのです。低機能で安価な装備だからって、恥じることはありません。

以上のことを念頭において、これから数か月ほど辞書のことを考えていきましょう。おすすめ辞書の紹介なんかもありますが、あわてて買いこんだりしないでくださいね。「辞書とお金と実力と」について考えなければいけないことはまだ山ほどあります。

◆レベル1の辞書装備

普通の翻訳学習初心者の手持ち辞書というのは、英語学習用英和辞典と小型の国語辞典ですよ。ドラクエならこれはレベル1の勇者キャラが装備しているものです。学習用英和辞典は学生時代に買ったもの、小型の国語辞典ぐらいならいくらなんでも自宅にある、これなら資金ゼロで装備できますね。

レベル1の装備でどこまでやれるか。意外なことにけっこうこれがいける。翻訳学校なんかに通いだすと一番初めの授業で「辞書を買え!」とおどかされるかもしれませんが、「とりあえず翻訳の勉強を始めてみました」程度の独学者ならレベル1で十分です。学習用英和辞典の弱点は収録語数が圧倒的に少ないですから、専門用語、時事用語、固有名詞があまり出てこない英文を選んで訳せばいいのです。学生時代より明らかに英文読解力は落ちているわけですから(だって、卒業してから何ページくらい英文を《精読》しました?)、頭の中の再点検もかねて辞書の語法説明欄をじっくりと読むことが大事です。ウン十万語収録!なんて大型英和を買

たって使いこなせませんよ。

なお、学生時代の辞典は実家に置いてきた、さすがにロボロボでも使えないという人のためにオススメ学習用英和を紹介しておきましょう。版元の詳細説明webページと価格も付記します。

▼ジーニアス英和辞典 改訂版(大修館) 2,850円

<http://akashia.est.co.jp/tsubame/detail.asp?sku=10011>

▼プログレッシブ英和中辞典 第3版(小学館) 3,100円

[http://skygarden.shogakukan.co.jp/skygarden/owa/isbn?](http://skygarden.shogakukan.co.jp/skygarden/owa/isbn?id=ISBN4-09-510203-9)

[id=ISBN4-09-510203-9](http://skygarden.shogakukan.co.jp/skygarden/owa/isbn?id=ISBN4-09-510203-9)

これらは学習用英和とはいえ10万語前後が収録されており、最新版には新語や固有名詞もそれなりに載っていますからバカにしたものじゃないです。

あと、国語辞典ですが、これはべつに古くてもなんとかなります。

▼岩波国語辞典 第五版(岩波書店) 2,330円

<http://www.iwanami.co.jp/.BOOKS/08/X/0800400.html>

レベル1の装備を新調すると「ジーニアス+岩波国語」で5,180円+消費税。けっこうな額ですよー、5,000円あればガス代払えますよ(笑)。

◆辞書装備をレベル2にアップする時期

5000と数百円を払った痛手から立ち直り、英文読解力が昔のレベルに戻ったと感じられるようになったら、辞書装備をレベル2にアップしましょう。翻訳って、実力がアップするたびにこうして辞書装備を増強していかなくてはいけないんです。そのための予算を計上できるかどうかというのはプロデビューのための重要なファクターなんですね。ボスキャラと戦って勝つためには、経験値を増やすのと同時に資金もしっかり貯め装備を充実させなければいけないのとまったく同じ。資金が続かなくて翻訳の勉強を断念した人はかなりいるんじゃないでしょうか。悔しいけれど「辞書は金で買える実力」というのは真実なんです。

次号ではレベル2装備の具体的な話をします。では、また。

調査 & 翻訳ミニテスト
One-Liner Quiz

19

第17回寸評

【One-Liner Quiz 5月号問題】

『Smith & Wesson, although known today as a premier maker of double-action revolvers and semiautomatic pistols, first achieved success producing SA revolvers.』
(Lane Pearce, Shooting Times April 1992) を訳せ。

【誤訳の数々】

◎semiautomatic pistolsは「半自動小銃」ではない。サイズがまったく違う。なお、セミオートマチックのピストルは単に「オートマチック」とする場合が多い。

◎SA revolversは、「セミオートマチックレヴォルヴァー」「SA型回転式拳銃」「SA式リボルバー」「携帯用小火器」ではない。シングル・アクションのリボルバーのこと。DAがダブル・アクション、SAがシングル・アクション。

▼

はっきり言って、7割以上の方がめちゃくちゃでした。

▼

みなさん、せめて次の方ぐらいにはやってきてくださいな。

☆今日では、ダブルアクション・リボルバーやセミオートマチック・ピストルのトップメーカーとして知られているスミス&ウエッソン社だが、最初の成功を納めたのは、シングルアクション・リボルバーの製造によるものであった。(はるみちゃん)

▼

今月のテーマはコンピュータの周辺機器です。

【One-Liner Quiz 7月号問題】

『The Iomega Zip drive is the preferred super floppy for the digital age, providing higher capacity and faster performance than any removable storage drive in its category.』(<http://www.iomega.com/zip/products/index.html>から) を訳せ。

▼

締め切りは、7月25日です。

提出は、インターネット上にある投稿用ホームページ
(<http://www.office-ono.com/chosaken/>) まで。

FAXまたは郵便での応募も受け付けます。

〒135-8071 東京都江東区有明3-1TFTビル バベル・プレス
eとらんす「ビジ翻あると調査技術係」宛

FAX: 03-5530-2204

19世紀前半イギリス文学 バイロン作『チャイルド・ハロルドの遍歴』から

まつもと ゆうこ・作家。最新刊は、英米文学からの引用を多数解説した新完訳『赤毛のアン』（集英社文庫）。著書は、文学ゆかりの地を訪ねる世界旅行記『ロマンティックな旅へ・イギリス編』（幻冬舎）など多数。

アンの翻訳物語ふたたび

名作『赤毛のアン』にちりばめられた英米文学のエッセンスは、尽きることを知らない。

1993年、私は『赤毛のアン』の翻訳書を出した。拙訳本には、巻末に、200項目近くにおよぶ詳しい注釈をつけた。主に、『アン』に引用されている英米文学について、そして当時のカナダ社会についての解説だ。そうした引用を探すために、引用句事典・パソコン・電子辞書・ネットを、どう利用したのか、という調査方法を、以前、本誌で連載させて頂いた（これは、『赤毛のアンの翻訳物語』（集英社刊）にまとめた）。

といっても、私は英米文学の専門家ではないので、引用元が見つけれない句もあった。

そこに、1996年、朗報が訪れた。本誌で連載中の梶原由佳さんが、カナダのモンゴメリ研究者リア・ウィルムスハースト氏による論文「『アン』ブックスの引用と引喩」（『カナダ児童文学』56号、1989年）を、ご親切にも送って下さったのだ。論文には、私が出典を見つけられなかった引用元が、明らかにされていた。さらに翌97年には、カナダで『注釈つき「赤毛のアン」』（*The Annotated Anne of Greengables*）が刊行された。この本にも、『アン』に引用されている詩や文学について注釈が多数、載っていた（邦訳は1999年発行）。

それらを元に、私は英国図書館やハワイ大学図書館などで、引用元の詩を探した。というのは、拙訳本を文庫化するときに引用注を追加するためだ。それには、自分の目で本当に引用かどうか原典で確認し、さらに、モンゴメリの引用意図を考える必要がある。

この連載では、そうして調べた『アン』の英米文学をご紹介したい。読者の皆さんと一緒に詩の世界を味わいたいと思う。

バイロン『チャイルド・ハロルドの遍歴』から、『アン』第21章への引用

『アン』の舞台である農村アヴォンリーに、新し

い牧師夫妻・アラン夫妻がやってきた。前向きな青年牧師と美しくほがらかな奥さんのカップルとあって、村人は大歓迎する。もちろんグリーン・ゲイブルズでも、新任の夫妻をお茶会に招く。ステキな牧師夫人のために、アンは早起きをして、一生懸命にケーキを焼く。

そして夫妻がグリーン・ゲイブルズにやってきて、お茶会が始まった。いろいろなご馳走が出され、すべては、結婚式の鐘のように愉しく過ぎ、そしていよいよ、アンのレイヤーケーキが回される番がきた。

さて、ウィルムスハースト氏の論文によると、線を引いた部分「すべては、結婚式の鐘のように愉しく過ぎ」は、イギリス・ロマン派の詩人ジョージ・ゴードン・バイロン（1788～1824）の長編詩『チャイルド・ハロルドの遍歴（巡礼）』の第3巻第21連からの引用、とある。

そこで原書を探した。インターネットで、全文が、公開されているのではないかと調べたが、なかった。そこで図書館をあたり、『アン』と同じ文章を確認した。次に日本語書籍のデータベースで検索したところ、幸いなことに、この本は、日本語訳が出ていた。

『チャイルド・ハロルドの巡礼』（東中稜代訳、修学社、1994年）だ。原書は4巻に分けて発行されたが、この翻訳書では1冊にまとめられている。

バイロンは、21歳のときに2年間の旅に出る。主に地中海を遊蕩し、その旅について『チャイルド・ハロルドの遍歴』を書いた。これは24歳の時（1812年）に第1巻と第2巻として発行。1816年には、2度目の大旅行に出て、ベルギーへ行った。その旅が第3巻であり、そこから『アン』の第21章に引用があるのだ。

ベルギーといえば、バイロンが訪れた前年の1815年に、フランスのナポレオンが、プロイセンと

（赤毛のアンに隠された英米文学）

4か月間、松本侑子さんと一緒に、ふたたび、アンの世界を旅してみよう。

イギリスの連合軍にワーテルローで大敗している(ちなみにワーテルローの大敗という表現は、『アン』に出てくる。アンは幾何が大の苦手、それはワーテルローの大敗並みの惨敗だ、と書かれる)。では、第3巻第21連を、引用しよう。

二一

夕べには酒宴の音が響き、
ベルギーの首都は国中の
佳人と騎士を集めていた。灯りは
美しい女と勇敢な男の上に輝いた。
幸せに満ちた千の胸が動悸した。
官能的な楽の音が高まると
優しい瞳が愛を伝え、瞳がそれに答えた。
すべては婚礼の鐘のように楽しげだった、
が、耳をすませ!
吊いの鐘のような低い響きを!

(東中稜代訳)

都ブリュッセルで開かれた華やかな宴の様子が、描かれている。私もブリュッセルに滞在したことがあるが、パリに近いだけあって、美食と服飾の堂々たる伝統に感銘を受けたものだ。美しく着飾った紳士に淑女が、煌々と灯されたたくさんのロウソクの炎がゆれる大広間で、楽奏の調べにあわせて踊り、歌い、熱気につつまれる大舞踏会の様子が目に浮かぶ。

つまりグリーン・ゲイブルズのお茶会は、モンゴメリが引用した舞踏会のように「すべては婚礼の鐘のように楽しげだった」のであり、楽しく、豪華(山のようなご馳走が用意された)だったとわかる。

しかし、引用元となったパイロンの詩では、次の行で、婚礼の鐘のような明るい響きの中に、「吊いの鐘のような(不吉な)低い響き」が聞こえて

くる、とある。

詩の訳者・東中氏の注によると、1行めの「酒宴」とは、クアトル・ブラの戦い前夜の1815年6月15日に、ブリュッセルにて、リッチモンド公爵夫人によって開かれた舞踏会をさしている。ワーテルローの戦いは、同じ年の6月18日に敗北。かたやこの舞踏会は、3日前の15日に開かれているのだ。何やら不穏な気配があるではないか。

パイロンの詩の続きを読むと、この舞踏会に出てから出陣した将軍が、ブラの戦いで戦死する(第23連)。

また第18連を読むと、

ハロルドが立つのはこの^{どろ}髑髏の地、
フランスの墓地、死のワーテルロー。

(東中稜代訳)

とある。

舞踏会に出ていた将軍の戦死、そしてナポレオンが決定的に敗北したワーテルロー……。この2つの不吉なイメージは、きらびやかな舞踏会で予兆されていた、という詩の内容なのだ。ということは、グリーン・ゲイブルズのお茶会にも、暗雲が迫っていることを、この引用は暗示している。

実際、グリーン・ゲイブルズのお茶会は、結婚式の鐘のように楽しくうららかにすぎていたのに、一転する。牧師夫人は、アンのを一口、食べた途端、何とも言えない表情を浮かべる。なんとアンは、甘い香りづけの香料ヴァニラと間違えて、痛み止めの薬をケーキに入れたのだ。面目のなさに、アンは泣いて2階へ上がってしまう。

このように、『アン』の展開は、引用元となった原典と見事に一致している。モンゴメリは、華やかな宴と暗転を、きれいに重ね合わせたのだ。



『赤毛のアン』の翻訳物語
松本侑子／鈴木康之著
(集英社 本体1700円)

アンの翻訳物語 ふたたび

第

1

回

バイロン『チャイルド・ハロルドの遍歴』から、 『アン』第17章への引用

アンは間違っ、ダイアナにスグリの果実酒を飲ませて、酔っぱらわせてしまう。怒ったダイアナの母親は、アンと遊んではいけないとダイアナに、言いわたす。それから学校へ行ったアンは、久しぶりの登校だったので、みんなから大歓迎を受けて有頂天になる。しかし、ダイアナは何も言っていない。学校でもアンと話してはいけないと、母親はダイアナに命じていたのだ。

「ブルータスの胸像を奪い取られたシーザーの行列は、前にも増して、ローマ最上の人の不在を思い起こさせた。」

とあるように、ガーティー・パイと並んですわっているダイアナ・バリーからは、贈り物も挨拶もないのは誰の目にも明らかで、アンの小さな勝利に影響を落した、と本文は続いていく。

さて、この「」内の一文の出典。いろいろと探しに探した。

シーザーとあるからには、シェイクスピア劇『ジュリアス・シーザー』ではないか。というのは『アン』には、『ジュリアス・シーザー』を暗誦する場面があるからだ。そこで探したが、なかった。

次の可能性として、この2行は古代ローマの歴史だから、イギリスの歴史作家エドワード・ギボン(1737~94)の『ローマ帝国衰亡史』ではないか。モンゴメリは、この本について日記に書いていたから読んでいるはずだ。そこで日本語版の全10巻(中野好夫・朱牟田夏雄訳、筑摩書房発行)を買った。しかしギボンの本は、1世紀から後のローマ衰退の歴史だ。シーザーもブルータスも紀元前の人物なので、出ていなかった。

次に、古代ローマの偉人に関する本を探し、プルタークの『英雄伝』を読んだ。これもモンゴメリが言及している本だ。岩波文庫から出ていて、ブルータス(ブルートゥス)は第12巻、関連するカエサル(シーザー)は第9巻にあるので、両方を探したが、なかった。そこで出典探しは、暗礁に乗り上げていたのだ。

しかし、『注釈付き「アン」』(邦訳は『完全版 赤毛のアン』山本史郎訳、原書房)によると、バイロン『チャイルド・ハロルドの遍歴』第4巻59連にあるという。邦訳『チャイルド・ハロルドの巡礼』を見ると、確かに、第4巻の59連にあった。引用しよう。

五九

サンタ・クローチェには偉大なものの
亡骸はない。

だがその欠如ゆえにいつそう名高い、
あたかもブルータスの胸像を欠く

シーザーの行列が

ローマにその最良の息子を

思い起こさせたように。

より幸せなラヴェンナよ!

滅びゆく帝国の砦よ!

汝の年ふりし浜に不滅の追放者は

崇拜されて眠る。アルクアもまた

詩人の遺跡を

わが物として誇らしげに守っている。

一方、フィレンツェは追放した死者を

空しく求めて涙する。

(東中稜代訳)

1行め、サンタ・クローチェとは、フィレンツェにある教会だ。私も行ったが、有名なウフィツィ美術館の近くにあり、イタリアの偉人が多数眠っている。たとえば、バイロンの詩の第54連によると、ミケランジェロ(画家)、アルフィリ(詩人)、ガリレオ(天文学者)、マキャベリ(『君主論』の著者)などだ。

しかし、第4巻を最初から読んでみると、イタリアの文学史に欠かせない3人が、この教会に埋葬されていないことがわかってくる。それは、詩聖ダンテ、詩人ペトラルカ、『デカメロン』のボッカチオだ。ここではダンテに的を当ててみよう。ダンテ(1265~1321)は、フィレンツェの小貴族に生まれたが、政変に巻きこまれ、敵対する勢力によって街から追放され、死刑の宣告を受け、流浪の



『完全版 赤毛のアン』

L・M・モンゴメリ著

W・E・バリー／M・A・ドゥーディ

／M・E・D・ジョーンズ編

山本史郎訳

(原書房 本体2200円)

C'est la vie!

第
25
回

わたしの辞書引き人生

近藤純夫

単語力のない翻訳家としては……

はじめて外国語に接して以来、辞書はいつもぼくのかたわらにあった。けれども、辞書引きを好きになったことはない。国語辞典や百科事典を含め、辞書引きという作業はうっとうしく、いつも苦痛の種なのだ。そんな性格の人間が翻訳を生業とする可能性などないはずだった。にもかかわらずそれが現実のものとなったのは、映画や文学、流行など、海の向こうに興味深い対象が山のようにあったからだろう。

ぼくは物心ついたときから、分からないことを後回しにするのが嫌な性格だったから、父親の書棚から引っ張り出して読んだ本の、分からない漢字や言い回しをかたわらの国語辞典で引きまくった。辞書引きは苦痛だったが、知らないままでの苦痛よりはましだったということかもしれない。

しかし、英語に関しては必ずしもそうとは言えない。親の気まぐれで小さな頃から英語を習っていたが、そこでは徹底的に体(感覚)で覚えることを要求された。辞書など英語修得には百害あって一理なしという雰囲気だったのである。ぼくの育った時代の英語教育としては画期的なことだった。お

かげでそれなりの発音やジェスチャー、文化的背景を身につけた気がするが、少ない単語で言い回す習慣が身に染みついたためか、あるいは単なるものぐさからか、それ以降、数で勝負といった単語学習とは無縁だった。会話では動詞と前置詞の、いくつものかけあわせでほとんど用は足りたせいもある。ぼくが学生時代に専攻していた哲学にしても、この簡潔(貧弱)なボキャブラリーでほとんど不自由は感じなかった。

だが、翻訳家としての仕事を開始すると、悲惨ともいえるほど単語力がないことに気づかされた。とりわけ、気取った表現を得意とする作家の英語には泣かされたが、いまでも翻訳が苦手なことに変わりはない。とはいえ、ときには少ない単語の組み合わせで表現をした経験が役に立つこともある。単語の置かれた背景、あるいは意図のようなものは、頻度の少ない単語よりも、日常的に使い回された単語あるいはイディオムのなかで鮮やかに浮かび上がることが多いからだ。かつて Scott Smith の *A Simple Plan* を翻訳したとき、例(1)に挙げたような言い回しに出くわした。

近藤さんの最新の翻訳



『夜が終わる場所』
クレイグ・ホールデン著
(扶桑社ミステリー 本体781円)

(1) *When I'd seen Jacob hit him, it had happened so quickly that it seemed natural to me, predictable. I'd been surprised, but not shocked.*

natural には「自然な、本質的な」という基本的な意味があるが、「しょうがない」という、半分諦めにも似た感情を表現するときにも用いられる。続いて predictable と念を押しているのは、「予想できた事柄」という予定調和的な意味ではなく、「ありきたりでつまらない」といった、自虐的な意味が込められている。それを知ること、次につづく、ごく簡単な表現の奥に潜むものが見えてくる。「驚きはしたが別にショックではなかった」と言う背景には、自分が運命には抗えないという意味が込められているということだ。会話で *It's natural.* というとき、「あたりまえだろう」というニュアンスで使われるが、「そんなことも知らないのか」という含みを持たせるというより、「しかたないよね」といった諦念が滲むこともある。以上の意味は、それなりの大きさの英和辞典であればたいい調べることができる。

とはいえ、いつもこんな調子で深く文章の奥を探っているわけではなく、基本的な素養不足で悩むことの方がはるかに多いのだから、あまり人に勧められるバックボーンではないだろう。

辞書を調べてもどうにもならない文章というものもある。そもそも文章表現としておかしいのだが、特定地域ではそれで通じる類のものだ。Martin Schenk の *A Small Dark Place* の原文中に幅を表すのに面積の単位を使った例(2)の表現があった。これがどうしても分からず、原作者に問い合わせたのである。

(2) *... five acres wide and four and a half acres deep.*

帰ってきた答えはこうだった。

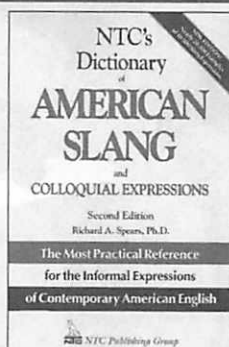
These are the measurements of each side of the plot of land. In the front the land is five acres wide. From the front to the back of the property it is four and 1/2 acres.

ぼくにはこれでも理解できなかった。さらに別のネイティブに聞いたところ、アメリカの田舎ではときおり使われる表現だという。1 acre はおよそ 200 feet × 200 feet なので、5 acres wide とは、200 feet × 5 つまり 1000 feet の幅を表すことになる。論理的には確におかしいよね、とそのネイティブも言っていた。

最後にぼくの仕事環境をお話しよう。机の正面には20インチのモニターがあり、ここにエディター(ワープロはほとんど使用しない)を立ち上げ、しこしこ訳文を打ち込んでいる。その傍らにはもうひとつ15インチの液晶モニターがあり、ここにリーダーズとリーダーズ・プラスの入ったCD-ROMをまるごとハードディスクに移して使用している。机の傍らにはランダムハウスの英和大辞典があるが、これでも調べきれないものは、もっぱら <http://www.kotoba.ne.jp/> の膨大な辞書群を利用している。Webはとくに固有名詞を調べるのに絶大な効力を発揮してくれるので、翻訳家を目指す人はインターネットへのアクセス環境を用意しておくことをお勧めしたい。

(こんどう すみお・翻訳家)

おすすめの1冊



NTC's Dictionary of AMERICAN SLANG and COLLOQUIAL EXPRESSIONS Second Edition by Richard A. Spears (NTC/1994/\$12.95) 550p.

アメリカの知人が、おまえの仕事にびったりだと言って送ってくれた口語辞書。古語となってしまったものや、文語と変わらないようなものは省かれている。用例も簡潔明瞭で、natural の言い回しも載っている。たったの\$12.95というのも好ましい。

使用している辞書 (日本の出版社のみ)

- リーダーズ英和辞典＋リーダーズ・プラス CD-ROM版 (研究社)
 - 平凡社世界大百科事典 CD-ROM版 (日立デジタル平凡社)
 - 英辞郎 CD-ROM版 (EDP)
 - ランダムハウス英和大辞典 (小学館)
 - 最新英語情報辞典 (小学館)
 - 固有名詞英語発音辞典 (三省堂)
- ほか



笑わない人間はいない。少なくとも、健康な状態の人間が、笑うことが許された状況・環境で、くすりと笑わないはずがありません。しかし、世の中とは奇妙キテレツ大百科、笑いたい人が何百人も集まっているのに、笑い声がまったく聞こえないというミステリーな空間がこのミレニアム・ニッポンに存在するのです。

洋画のコメディを上映中の映画館。特に、アクションでなく、セリフで笑わせるタイプの映画。たまに、歯の間から洩れるような笑いがあるのは、字幕のおやじギャグに、お付き合いで笑っている感じ。2時間もの間、はじけるような笑いは1度もなし。これを業界用語で「爆笑問題」と言います。

冗談はさておき、笑えないコメディ洋画は確かに多い。でも、そういう映画って「全米を笑いの渦に巻き込んだ」りしたんじゃないか？「ガイジンさん」は、日本人と笑いのツボが違うというのわかるけど、じゃあ、笑いの共通性はないの？英語がわからないと、英語のジョークはわからないの？

こういうことを1度でも思った人は多いで

しょう。では、そう思わせた原因は……字幕でしょ、やっぱし。だって、コメディ洋画の大半は「日本版字幕付」で公開されてるんだもの。去年ブレイクした歌手・宇多田ヒカルは、アメリカ人的感性と日本人的情緒の見事なコラボレーション的存在だと、僕は思います。でも、そういう存在が、字幕翻訳者の中に、まだまだ少ない。頭で文化を理解できても、体や心がノリについていけないらしい。

もちろん、文化や歴史など、いわゆる「お国の事情」を知らないと、わかりづらいセリフもあります。

たとえば、ティム・バートンの前作「マーズ・アタック」は、大統領一家がメイン・キャラ(と言える人物は多いが)となっているので、ホワイトハウス系ネタが結構多い。

グレン・クロース演じるファースト・レディがTV画面に突然現れた火星人を見て言うセリフがあります。

Well, if they will not eat Van-Beuren's China.

バン・ビューレンは、第8代大統領。と言っても、ワシントン、リンカーン、JFKといった

塾長・新村一成
にいわれずなり

映像翻訳家。初めて訳した長編映画(ビデオ)が「アタック・オブ・ザ・キラートマト」。以来、「ケンタッキー・フライド・ムービー」「アメリカン・パロディ・シアター」「ローデッド・ウエポン1」「羊たちの沈没」「マーズ・アタック」「ザ・シンプソンス映画パロディスペシャル(WOWWOW)」など、翻訳作品にはコメディやパロディがずらりと並ぶ。

有名どころと違って、一般の日本人になじみは薄い。Chinaは、ここでは陶磁製の食器。パン・ビューレン在任時は不況のさ中で、「大統領一家は、国民の苦境をよそに、金の食器で食事してる」と言われていたそうです。そういう事情を知らないと、この手のセリフは、確かに、わからない。

ただし、このセリフには、もう1つ役割がある。火星人のキャラクター付けです。誰かがある人物の印象を語るセリフ、それは語られる人物のキャラを観客に伝える役割があります。女が男に「キザね」と言えば、その男はキザなキャラなのであり、科学者がモンスターを「恐るべき怪物だ」と言えば、そのモンスターは恐ろしいヤツなのです。

僕の訳は、こう。

“骨董皿をバリバリ食べよう”

「骨董皿を」とすることで、地球人の価値観が通じないことを、「バリバリ」とすることで火星人のワイルドさを、幾分なりと表現できているはず。この映画全体のトーンともズレていない。

はい、注目——。大事なところ。です。

映画全体のトーン

復唱しましょうね。「映画全体のトーン」。グッド、よろしい。

字幕のトーン(ノリ、口調、雰囲気)が、映画全体のトーンと合っていないければ、どんな「名訳」をしようが、XX。イ〜ミな〜いじゃーん、なのです。

場面ごとのトーンもある。コメディだってシリアスな場面もあれば、ロマンティックなシーンもある。セリフのトーンは、それぞれのシーンとマッチした上に、映画全体とも調和しなければならぬのは言うまでもありません。トーンがずれると、頭の上に?マークが浮かんだり、シラケ鳥が小松政夫の歌に乗って

南の空へ飛んでったりします(わかんねーか)。ジョークを訳すポイント「あしたのために その1」は、

トーンをしっかりとつかむこと

です。映画のトーン(ノリ)とぴったりハマってれば、観客の反応(ノリ、ウケ)も違ってくる。ツカミはOK、とダチョウ倶楽部のなつかしネタも出ようってモンです。

カサブランカのセリフ「君の瞳に乾杯(原文は“Here's looking at you, kid.”)」が不朽の名訳なのは、トーンをしっかりと掴まえているからで、そうでなきゃ、ただの誤訳と片付けられるところ。だって「瞳」に当たる英語は原文にないんですから。

では、皆さんがどれだけトーンを掴んで訳せるか、僕に見せてください。セリフはたった1つ。「マーズ・アタック」で、サラ・ジェシカ・パーカー演じる女性司会者と、ピアース・ブロスナン演じる科学者が、インタビューの最中に何だかいい(?)ムードになってくる。その放送を見ている女性司会者の夫(マイケル・J・フォックス)がTV画面を指差して言うセリフ

She's flirting.

です。このセリフ自体はジョークではないし、映画全体に占めるウエートが大きいセリフとも言えませんが、このシーンの会話が画面のトーンとは裏腹に、科学的説明のカたいセリフが続いている。忠実な直訳の字幕ばかりだったら、観客はダレる。コメディ映画の、しかも前半で、観客の心を画面から離すのは禁物です。画面全体のトーンを一言で表現したような、珠玉の1行を送ってください。サエた訳、オモロい訳、カワイイ訳……いろんな字幕をお待ちしています。(8文字以内)ちなみに僕の訳は“♡♡モードだ”でした。



今月の宿題

She's flirting.

あなたの訳をお送りください。郵送の場合の応募は、ハガキでお願いいたします。

宛先(郵送)〒135-8071

東京都江東区有明3-1TFTビル
バベル・プレス「じょく」係

(Eメール) otegami@e-trans.co.jp

締切り/6月22日(消印有効)

発表/9月号

翻検合格へのショートカット

翻訳検定 対策講座

第1回

統計・比較編

検見川ハマ

この連載では、労働省認定の翻訳技能審査についての「それって何?」に答えるためのヒントや、問題の傾向と対策、受験に役立つかもしれないちょっとした情報などを思いつくままに書きつづっていく予定である。なお、私自身は、数年前に社会科学部門の1級に何とか合格し、今はビジネス分野でプロ翻訳者の末席につらなっている。

翻訳検定の概略については私も詳しくないので、今回は審査を実施している(社)日本翻訳協会のノムラさんにご登場を願った。翻訳検定ワールドの関守あるいはお目付役といった立場のかたである。緊張しつつお会いすると、ご本人はいたって温厚そうな優しい笑顔の持ち主であった。6月25日に実施する技能審査の準備や、雑誌社の取材への対応にきりぎり舞いであるにもかかわらず、心やさしいノムラさんはこの試験について懇切にそして熱く語ってくれた。その要旨は、次のとおりである。

1. 労働省認定ということからわかるように、この試験は「翻訳業務に従事する者の有する職業能力の程度を評価」することを当初は目的としていた。だが、プロ以外の人の受験に門を閉ざすものではなく、逆に、プロへの道の一里塚あるいは灯台となることを切に希望しているという。事実、プロでない受験者のほうが圧倒的に多いようだ。

2. 1.に関連するが、受験希望者から翻訳の経験がないことを心配する相談を電話でよくうけるらしい。そういう人たちに對して、ノムラさんはこの試験はあくまでも技能を評価するのであるから、経験にこだわらなくてもよいが、「英語の能力だけではダメ」で「社会人として常識的な知識は必要ですよ」

と答えているそうだ。具体的には、社会で起きていることをキャッチするアンテナをいつも張りめぐらし、好奇心をもつこと、日本語をみがくこと、そのために新聞、各種メディア、インターネットなどを通じて、日頃から勉強しておいて欲しいとのことである(トホホ、耳が痛い!)

3. 厳密には、この試験は現時点では「翻訳検定」ではなく、「翻訳技能審査」というのが正式な名称である。その差はなにかというと、「翻訳技能審査」とは大臣告示の規則で行う試験だが、「翻訳検定」となると国家試験になるそうである。そして、労働省ではこの「翻訳技能審査」の社会的な有効性を認め、法律を改正して来年度から国家試験に格上げする予定だという。

以上、聞き書きをいくつか並べたが、くわしいことは翻訳協会のホームページにアクセスしてみてもはどうだろうか。<http://www.jta-net.or.jp>で、翻訳協会が行っている試験やセミナーについて、あなたの知りたい情報やお宝情報が掘りあてられるかもしれない。

翻訳技能審査(以下、国家試験への移行の期待をこめて、**翻訳検定**という)は、10年をこえる歴史をもつが、試験形式はあまり変わっていない。2時間の知識試験と2時間の技能試験からなり、両方にパスしないと合格にはならない。

午前中の知識試験は、文法のほかにも、文書の種類を問うものや時事一般・専門用語を解説する問題などがあり、「社会常識が必要です」といわれる所以である。ときには、非常識的にむずかしいと感じる問題もあるが、これは出題者の常識レベルが高いのか、私のレベルが低いのか……。

さて、知識試験を無事に終え、達成感を味わいたいところだが、午後からは技能試験が控えている。翻訳検定が重点をおいている試験であり、あなたの翻訳スキルの見せどころである。パラグラフ単位の問題を英和・和英翻訳する。1級から4級まで形式はほぼ同じだが、問題数は級が上がるにつれてグーンと増えていく。

今回は、この技能試験の問題から、過去に翻訳検定でよく出題されている統計や比較の表現をみてみよう。平成9年の社会科学2級の問題である。

【出題】

The U.S. government's new official portrait of the economy's performance this past spring looks even snappier than the original version.

Gross domestic product expanded at a 3.6% annual pace in the second quarter, the Commerce Department said Thursday. That's well above the 2.2% rate initially reported, a month ago. (The numbers are adjusted for both seasonal factors and inflation.)

Despite faster growth, prices stayed low. The department's best measures of inflation, the price index for gross domestic purchases, rose by 0.8% in the three months ended June 30, a touch above the original estimate of 0.6%.

【解答例】

今年の春季経済実績について米国政府が新たに出した公式発表は、最初の発表よりもさらに好調さを示すものとなった。

商務省が木曜日に発表したところによれば、国内総生産は第2四半期に年率3.6%の伸びとなった。これは、1か月前に報告された2.2%をはるかに超えるものである(これらの数字は、季節要因とインフレを調整済である)。

成長が速まったにもかかわらず、物価は低い水準に留まっている。インフレに関する同省の最も有力な尺度である国内総購買の物価指数は、6月30日までの3か月間に0.8%上昇し、当初予想の0.6%をわずかに上回った。

【解説】

・統計などは四半期ごと(quarterly)に発表される場合でも、年間ベースの数字が使用される。この「年率で」は、annual rate, yearly rate, on an annual basisなどで表現できる。

・「上昇」を示す動詞として、riseのほかにもascend, increase, go up, jump, leapなどを使用できる。なお、「下落」するほうは、come down, decline, decrease, drop, fallなどが一般的である。

・動詞の代わりに、up, downという副詞を使って同格で説明することも可能だ。

Ex) ABC Corporation announced profits of \$95 million for the third quarter, down 5.4% from the same period of last year.

(ABC社は、第3四半期の利益を9,500万ドルと発表した。これは前年同期比の5.4%減となる。)

下の新聞記事は、増減の両方の例を挙げている。

Ex) Overall exports for the month grew 8.8 percent to ¥3.85 trillion to record the 30th consecutive months of increase, while imports fell for the first time in two months, dipping 2.6 percent to ¥3.47 trillion. (Japan Times)
(同月の輸出全体では30か月連続増の8.8%で3兆8,500億円、一方、輸入は2か月ぶりに減少に転じ、2.6%減の3兆4,700億円となった。)

・変動幅を示すには前置詞byを使うが、これが省略されることも多い。

・対象期間に関するものとして、～ended June 30 (6月30日に終了する～)、the same period of last year (前年同期比)、the *th consecutive months of ～ (連続*か月の～) や、for the first time in ～ (～ぶりの) という表現も覚えておきたい。

(けみがわ はま・翻訳者)

翻訳技能審査〈翻訳検定〉

言語／英語

分野／自然科学、社会科学、人文科学

試験内容／(知識試験) 英文法、専門用語の一般知識、翻訳の種類別特徴・表現上の留意点など

(技能試験) 翻訳文作成 日英・英日

各級のレベルの目安／

(1級) 訳文がそのまま実用として使える程度の翻訳力を有する。

(2級) 訳文をわずかに手直しすれば実用として使える程度の翻訳力を有する。

(3級) 実務につくための基本的な能力を有する。

(4級) 実務につく素地としての英語・日本語力を有する。

試験日程／

第1回 2000年6月25日(日) 3級・4級のみ

自然科学、社会科学、人文科学

第2回 2000年10月29日(日) 1級・2級・3級・4級

自然科学、社会科学、人文科学

※会場はいずれも東京・大阪・名古屋

詳しくは本誌117ページ、NEWSLOUNGEをごらんください

Plain English 入門 #7

Principles of Appropriateness and Directness. Peter M. Skaer

Avoid distancing yourself from your readers.

Today we consider a subject that involves two basic Principles of Plain English (Appropriateness and Directness); that of how the writer identifies with the audience. Who do we, as writers, represent? Do we represent our ethnic, racial, national, professional (etc.) community, or just ourselves? In the international community, much of these divisions become unimportant since we are all equal in the world of business communications. However, some writers unnecessarily color their statements with references to national character, ethnic traits, and other features. In Japan, this rule is violated frequently by authors who begin statements with remarks such as "we Japanese", or simply "we" (when they are referring to the Japanese community, which they belong to, and which they assume that their reader does not). Part of the problem with such references is that they tend to clearly separate the writer from the reader, where good writing should do just the opposite; good writing should place the writer and the reader in the same "community".

It may seem perfectly correct to explain Japanese customs, such as explaining how to take a bath at the local bath house by saying "we Japanese clean our bodies off before we step into the bath", but there are two problems with this statement from a Plain English point of view. One, there is some redundancy in using both "we" and "Japanese" together (where both words refer to the same group). The other problem is that the expression effectively separates you, the writer, from the community your reader belongs to. Rather, you and your audience should (and do) share the same international community. Here are some more examples that should be corrected.

1. Poor examples of writer/reader identity

- 1.a. We Japanese eat special meals on New Year's Day.
- 1.b. In terms of handling investments, we bankers tend to think alike.
- 1.c. As scientists, we use different methods than you do.

In these last examples, unnecessary stereotypes, and assumptions, are written into the sentences, and should be avoided. Let's see the same ideas conveyed in a more neutral manner.

2. Good examples of writer/reader identity

- 2.a. Many Japanese eat special meals on New Year's Day.
- 2.b. Bankers tend to agree on how to handle investments.
- 2.c. Scientists use a variety of different methods.

In the good examples, above, the statements are more generalized and the division between the writer and the reader eliminated--in effect, you are both united into the same group, occupying a somewhat detached perspective, together, as you make generalizations.

When writing for the international community, it is best to use neutral references not just for cultural or national characteristics, but also for even more basic references such as genders (male and female). We want to focus the reader's attention on the main points of the text, not on peripheral issues such as to what group or a sub-group the writer and/or reader is associated with. We will deal with the topic of how to deal with gender references in a neutral way in a future article.

伝えたいことを、簡潔な英語で的確に表現するPlain Englishのルールを、例題を通して学んでいく入門編。
今回は、共感を持って読んでもらうために、書き手が自分をどう位置づけたらよいかを考えます。

The Monthly Challenge

Are you ready for this month's challenge? See if you can change the following sentences so that you do not distance yourself unnecessarily from your reader. Good luck and see you next month!

1. That's not the way we would like you to complete the task.
2. If you had received an MBA from Harvard like I did, you would understand why the economy is unstable.

3. Only someone, such as myself, who has traveled extensively, can truly understand people from other cultures.
4. We parents know what is best for our children.
5. While we can understand the importance of certain freedoms, we can't understand why you tolerate guns.

Discussion of Last Month's Challenge Examples

Last month we looked at how to use (and not use) adjectives and adverbs. There are both number and ordering restrictions which guide their proper use. Below, we look at five poor examples and offer improvements on each.

Bad examples

- 1.a. My red new watch can actually download data from a computer.
- 2.a. Many young men and women know nothing about proper diet.
- 3.a. Several newspapers monthly have no-newspaper days.
- 4.a. Effectively in order to mix layers of concrete, poured concrete should not be allowed to stand too long.
- 5.a. The vegetable hot broth is used as a base in many different kinds of soup.

Discussion and Good Examples

In 1.a., the adjectives are in the wrong order ("age"

before "color").

- 1.b. My new red watch can actually download data from a computer.

In 2.a., the adjectives "many" and "young" modify men, but what about women? This ambiguity can be easily corrected.

- 2.b. Many young people know nothing about proper diet.

In 3.a., the placement of "monthly" is confusing; it should be placed at either end of the sentence.

- 3.b. Several newspapers have no-newspaper days once a month.

Again, modifier placement ("effectively") is a problem in 4.a., it should be placed later in the sentence.

- 4.b. In order to mix layers of concrete effectively, poured concrete should not be allowed to stand too long.

In 5.a., as in 1.a., adjective ordering is wrong ("temperature", or "condition"(hot), before "type" (vegetable)). The sentence is also wordy, and can be shortened.

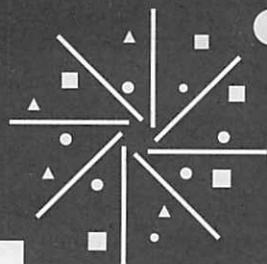
5. The hot vegetable broth is used as a base in many kinds of soup.

井辻朱美

翻訳道とはなにか

クラッカー
パーティー!

読者
参加



5月号の課題

NO.60

What is a hero? It is clear that a hero has some quality that makes him what he is. I think it is a quality of being slightly larger than life (we all know people alive now who are slightly larger than life). But more than being slightly larger than life, a hero has to be slightly larger than death. Famous he may be when he lives, or even if not widely famous, well-known to some people; but it is after he is dead that the important deeds of his life seem to be done. It is in the memories of his friends, memories of what he did and what he was like, that his heroism resides.

●若い人向けの、神話などを集めたアンソロジーの序文です。あまり固苦しくならず、でも言いたいことをすらすらと伝えてください。応募数は135でした。

今回はパフィン・ブックスの*The Book of heroes*の編者ウィリアム・メインがつけた序文からとりました。ちょっと「こじやれた」文章で、くふうが必要なところです。

135通を拝見した結果は……といいますと、やっぱりlarger than life でみなさんつまずいていましたね。なまじlarger than deathがあとに出てくるので、それとのカップリングで考えてしまい、larger than lifeが独特の意味であることに気づかないというケースです。それが一点。

第二点は、heroやheroismの訳です。段落全体を読むと、「現代にも数多くいる」というような文もありますので、ここでのheroは「勇者」というより「偉人」「英雄」というようなものでしょう。

課題文のだいたいの意味は「heroとは何か。heroとは、本人をheroたらしめる素質をもったものである……」とその素質の説明に入り、最後に「そここそ、その人のheroismが存する」となります。ヒロイズムと訳してしまいますと、日本語ではどうでしょうか。「自分の美学・かっこよい生きかた」みたいな、高倉健的ニュアンスになりませんか。これがもう一つの点。

意味だけでなく言葉をとる

では第一の点から見ていきましょう。

larger than lifeのイディオムには気づかず、「生より大きい」「現実より大きい」と訳した人、当然その人たちは後半のlarger than lifeを「死より大きい」とやるわけです。ここで推敲をやめてしまう人たちを、翻訳道の初心者としましょう。

次の段階の人たちは、「これでは日本の読者に意味がよくわかるまい」と感じて、「生より大きい」をなんとか自分なりに理解しようとしします。「他の人よりもなみはずれた生き方」というようなまちがった方向に行ってしまった人もいますが、「一回り大きな人生を生きる」「普通よりも生を大きく生きる」のように、けっこういい

線に近づいたりします。でも、larger than lifeがホントにはわかっていない、ということが私の目に見えてしまふと落選となります。実はこの良心的な段階の人たちが一番多かったのです。

larger than lifeとは「等身大より大きい」(日本語としてはヘンですが)という意味です。ここでの life は「実物」というような感じ。larger than deathのほうはそれにひっかけて、しゃれているわけで、ここんとこ、日本語でも対になり、かつおしゃれになるようにくふうしてほしかったのです。

意味がわかっているけど、スッキリできなかったという例をあげます。

「その人の存在が等身大の人生よりもほんの少し大きいこと」(神奈川県・小永井悦子)、「実物を凌ぐ存在」(長崎県・野中昌枝)……惜しいなあ。当たりつつも的が甘いのと、やや抽象的に流れてしまったのと。

「実物以上に存在感がある」(青森県・宇治田郁江)……すごく近いけど、もうちょっとナマに訳していいかもしれません。でないと、larger than deathとの対比のおもしろさが出にくい。

このイディオムまでわかったうえで、惜しくも次善の方向に曲がった人たちもいます。

「実際の生き様よりもやや誇張される」(東京都・井出里美)、「ほんのわずか過大に評価されうる」(USA・中村幸子)、「現実よりも少々優れた人物であるかのように他の人に思わせることのできる雰囲気を持っている」(東京都・小南智子)……「誇張」系の訳はやや意味を誇張しすぎですが、この群の人たちは意味を正しくとり、「死後も過大に評価される」と、意味のつじつまもきちんとあわせています。これのできる人たちは翻訳家としての資質が十二分にある人です。しかし、その上をこのコーナーは求めています!(大風呂敷!!)。

その上とは、意味をとるだけでなく、言葉をとること

ができるということです。

まずは、この次善策をとりながらも、言葉の自由な案配によって、「意味をひろいながらお伝えしています」調をみじんも感じさせないまでに仕上げた北川延夫さんの迫真訳をまずかかげておきます。文は人なり。

このパラフレーズ・タイプの優秀者は、他に埼玉県の伊能早苗さん、千葉県の和田順一さん、神奈川県の小澤一智さん、USAの山崎さやかさん。愛知県の

最優秀掲載者の訳例

神奈川県・北川 延夫さん

英雄とはどういう人のことか? 確かに、英雄には何か英雄独特の雰囲気がある。それは実物より少々高く評価されるという感じだと思う(そのような趣がある時の人は誰もが知っている)。だが、英雄とは、やや実力以上にもてはやされる人物というよりは、生前よりも死後に少しばかり評価が上がる人物にちがいない。英雄が死ぬ前から有名か、それとも、たとえそれほど有名でなくとも、知る人ぞ知る人物かは取るに足りないことだ。それより、一生涯かかって偉業をなし遂げたと思ってもらえるのは、死後のことだ。英雄が英雄扱いされるのは、ひとえに生前の行いや人となりが友だちの心に深く刻み込まれていればこそだ。

クラッカー・パーティ



翻訳道とはなにか

柏倉美穂さん、千葉県の松尾任弘さん、栃木県の浜田勝子さん、熊本県の川野靖子さん、大阪府の奥村治美さん、東京都の日比野輝さんなど。「実際より大物に見える」「実物以上でいられる素質」などうまい訳がたくさんありました。



コーナー主催者の訳例

英雄とはなにか？ もちろん英雄自身が、当人を英雄たらしめる資質をもっていることはあきらかである。私が思うにその資質とは、生身の当人よりも少しばかり大きく見える、ということではないだろうか（この現代においても、生身の当人より大きく見える人と言えば、だれでも心当たりがあるだろう）。しかし、英雄というものは、生身のときに少しばかり大きく見えるだけではなく、死後はその遺骸よりも少しばかり大きく見えなければならないのである。英雄は、生前にすでに名高い人物であったかもしれないし、名が知れ渡るとまではゆかなくても、一部ではよく知られていたということはある。しかし、彼の生涯の偉業というものは、実は死後にこそなされるもののように思われる。友人たちの追憶、すなわち彼が何をし、どのような人物であったかという追憶のうちにこそ、まさに、英雄神話が存在するのである。

くりかえしになりますが「実物以上に誇張される」「自分を実際以上に見せかける（素質）」とまでやってしまうと、側近がわざと誇張して伝えとか、自分で意識的に虚勢を張るような「意図」の感じが入ってしまいます。ここでの英雄の素質は、自然に「大物に見えてしまう」というのびやかな素質なのです。

ベスト訳つまり larger than life と larger than death を生かしたタイプとして、埼玉県の佐藤絵里さんは「等身大よりほんの少し大きいvs英雄というものは、その人の棺よりほんの少し大きくなければならない」と訳しておられました。本欄では初めての試みとして、私が調理しておいた訳例（正確を期して、とりあえず焼き加減は固めですが、若い人向け序文なので、もう少し歯ざわりを柔らかくしてもよいと思います）をあげておきますが、「棺」は思いつきませんでしたね。拍手です。

このタイプの訳としては、私のほどこツコク「life death」の対比にこだわりはしなかったものの、「実像以上」「実物大の人生より大きい」系の訳をした茨城県の小林淳子さん、千葉県の後藤奈奈さんにも拍手。なお毎回しゃれた心意気を見せてくださる小林淳子さんを、初段に認定いたします。

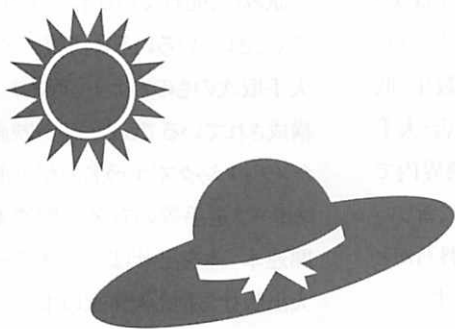
レベル1、2、3の違い

では第二点のヒーロー、ヒロイズムの問題にいきましょう。「勇者」（これって、どうしてもアニメやゲームのノリの言葉に聞こえてしまう）でさえなければ、ヒーローと訳したって、まあかまわないと思います。ただその場合に最後を「ヒロイズム」で受けて、たとえば「そこに彼のヒロイズムが立ち上がってくる」などとすれば、日本語の場合のヒロイズムの意味にひきずられて意味が違ってきます。ですから「ヒロイズム」は避けて「そこにこそ、その人のヒーローたるゆえんがある」くらいがよいかもしれません。

さて、翻訳道とはなにか、ということが今回、わりあいリアルにおわかりいただけたのではないのでしょうか。英文の意味を70パーセント以上把握する段階（これは常識なのでレベル0）から、把握した意味をなるべくこわさず極上の日本語にする（これができる人がレベル4）までのあいだに、70パーセントしかわからないものを日本語にし、それが70パーセントの日本語であっても満足してやめる人（レベル1）、英語理解が70パーセントであっても、日本語にした段階でおかしいと気づき、つじつまがあうように努力し、とりあえず原文をみなければおかしさがわからないまでに文を向上させる人（レベル2）、英文が100パーセントわかっているが、日本語にする段階でややぎごちない人（レベル3）があるわけです。

レベル2と3はヘタをすれば逆転する可能性アリ。ですから、「わたしは英語が苦手なんですけど」という人も2でがんばる手があります。いいかえれば、どんな人だって日本人としての思考力さえあれば、レベル2つまり、プロだって時には採用するレベルにまでいくんです。がんばってください。

（いつじ あけみ）



認定者
初段

市田泉、福島一郎、中村浩美、
松尾花、寺嶋高根、柏倉美穂、
森由美、高木玲子、中山麻彩子、
中野恵子、小林淳子

次回の課題

I am the world's expert in being told to be quiet. Everyone has their own way of doing it. I know, because I get it all day.

In the morning, Mum stares at me blearily over her cornflakes. "There's no point in talking to me yet, Louis," she says. "Can't you see that I'm still asleep?"

When we're leaving the house, Dad claps his hand over my mouth. "Hush up, Louis. Just give me a moment to think if there's anything I've forgotten."

At the lollipop crossing, Mrs Frier says, "Louis Todd, you rattle on like a stone in a tin can."

●少年の語りによるコミカルな日常スケッチ。いきいきと訳してください。



応募要項

上の課題文を翻訳し、B5かA4の用紙（手書きの場合は原稿用紙を使用すること）に記入して、必ず郵便でお送りください。1枚目は住所、氏名（フリガナ）、電話番号、生年月日のみ、2枚目から訳文を記入すること。

宛先は、〒135-8071

東京都江東区有明3-1 TFTビル

バベル・プレス「クラッカー係」。

最優秀者には図書券をさしあげます。

締切：6月20日

発表：9月号

翻訳 *Diploma* コース

第2期第3回

「いまの出版現場のありのまま」を編集者に語っていただき、出版翻訳のシゴトへの道に迫ろう、というのが、
ご存じ翻訳Diplomaコース。本気の
人向けゆえの、厳しい話もとびだしますが、
リーディング課題にもぜひチャレンジして、
夢への1歩をめざしてください。

青山出版社(1) 編集長 小林智之

のこともまったく無縁ではないでしょう。しかし、
"不況に強い"といわれたのは、レジャーに大金を
はたくのではなく、不況だからこそ手近で安価な
娯楽としての"本"があったからなのです。他の手
近で安価な娯楽に目を転じると、音楽業界・映画
業界・ゲーム業界、全て活況を呈しています。な
ぜでしょう? 答えはごくシンプル。たくさん売れ
るからです。もちろんゲームなどに比べると本の
単価は安く、流通などの関係で利益率も違うで
しょう。しかし、それは今に始まったことではなく、
現状の真の原因とは思えません。かといって、
CDやゲームソフトは買う、映画やビデオは観る、
でも本は読まない。そういった人(特に若年層)
が増えているのを「読書離れ」などという習慣の
問題に帰して、安心する気にもなれません。単純
にいってしまえば、売れる理由は"面白い"から、
だけなのでしょう。

試みに、売れている本のベスト10をご覧になっ
てください(いろいろな情報ソースがありますが、
大手取次のものがより一般的)。どのような本で
構成されているでしょう。TV・映画・ゲームに絡め
たメディアミックスという名ものとの関連本。タレント・
スポーツ選手等の有名人関連本。各種団体の
関連本。本を出せばベストセラー間違いなしの、
大出版社お抱え大作家の本。

さて、これら以外の本は何冊ありますか? 私
達が「本」と呼ぶ時に思い浮かべるイメージと合
致する本は何冊あるでしょう? 読書が習慣(仕
事?)の私でさえ、食指を動かされる本はほとんど
ありません。つまり、面白い本が少ないのです。
ここにこそ、本が売れない原因があるように思え
てならないのです。

悲しいけれど、 本当の本の話

●厳しい出版状況

突然ですが、悲しいお知らせをしなくてはなり
ません。皆さんの大好きな本が売れません。ほん
の一部を除いて、出版業界全体がここ数年、低
迷しつづけています。よく知られた大書店・大手
取次・大出版社でさえ、苦しい状況が業界内で
噂され、実際に倒産したニュースも記憶に新しい
でしょう。"不況に強い業界"といわれ、磐石かと
思われた土台が大きく揺らいでいるのです。

そして、売れない本の中で、殊に翻訳書がい
けません。さらに文学がいけません。児童書もい
けません。皆さんの目指しているものが今、厳し
い状況にあります。「なぜ、こんなことになってし
まったのか?」そのことの意味を見つめなくては
ならない時が来ています。

確かに、日本全体が不況といわれて久しく、そ

今月の課題図書



Everything in Its Place
by Marc Summers
(Jeremy P. Tarcher/Putnam)
(応募要項)

- ①まず、今月の課題図書を手に入れてください。(全国の洋書を扱っている書店およびバベル101ブッククラブで入手可能)
- ②課題を読みこなした後に、レジュメ(あらすじとコメント)を作成し、試訳(部分・分量は自分で判断すること)を添えて応募してください。書式は自由。B5判の用紙を使用し、レジュメ・試訳あわせて10枚以内でまとめること。
- ③応募原稿の最初の部分には、住所・氏名・生年月日・職業・電話番号をお書き添えてください。

締切/8月7日(必着)
講評掲載/本誌11月号(予定)
送付先/〒135-8071

東京都江東区有明3-1 TFTビル
バベル・プレス 「翻訳Diploma」係
○郵送に限りです。
○応募原稿は返却いたしません。なお、
課題は翻訳依頼のためではなく、仕事に
結びつける実力をはかる目安として選定
しております。

そこには業界全体の「読者不在」の問題が見え隠れしています。確かに、読者一書店一取次一出版社の構造の中では、読者の顔が見えにくいかもしれません。それでも、じかに読者と接しているはずの書店の不勉強、不親切、無気力を見るにつけ、問題の根はもっと深いところにあると思われてなりません。もちろん書店のみならず、取次にも、我々出版社にも、大きくその責任はあります。

●出版社の責任と二極化

我々出版社は、読者の顔を直接見ることはできません。本の売れ行きの数字と「愛読者カード」から推し量るだけです。生の声とはいえ、愛読者カードにしても様々なバイアスがかかっています。「面白くない」「まあまあ」といった人達はほとんどカードを出しません。逆に、感想がなくてもカードを出す人達もいます。やたらと感激屋の人もあります。私達が知りたがる一般的意見や、本を手にとったが買わなかった人、見ただけで通り過ぎた人、本屋にさえ行かない人、本来私達が知っておくべき彼らの気持ちはいつも「藪の中」です。

しかしそれでも、先のベスト10などを見ると、読者をないがしろにしているとしか思えないのです。

不況を迎えた出版社は今、売れ線偏重と専門書化(いや、同人誌化というべきか)に、二極化しつつあるように思えます。一方は、あのタレントの、あの作家の、あのTVの本だから、こんな感じで大衆に示せばこれくらいヒットするだろう。そのために色々な情報・数字を操作して、からめ手も使って、金をかけ、宣伝・営業していきます。各種紙誌の書評にしても、広告・人脈他あらゆるつながりからねじ込んでいきます。そこには常に計算だけが存在し、読者の姿はありません。

対極の専門書化は、割合古く小出版社に多く、ある分野に特化するので安定するのですが、堅く一定読者数を保持するかわりに、他の読者をあらかじめ拒絶してしまうような閉鎖性を持っています。つまり内輪ウケ、同好の士のおしゃべりのごとく、予備知識や共通の基盤を持た

ぬ者には理解不能な立入禁止本。そこには「大衆には理解できなくてもよい。分かりたいければ、大衆の方が勉強してついてくればよい」という姿勢がうかがえます。これは、売れないといわれている純文学・詩歌・SFなどについて考えると分かりいただけるのではないのでしょうか?

結局、2方向どちらにしても読者をないがしろにしており、本は読みたいけれど読みたい本・読める本がない読者を大量生産しているのではないのでしょうか。

さて、大上段の前段だけで終わりも近くなりましたが、現在、弊社既刊の『Itと呼ばれた子』『ロストボーイ』『デイク』3部作(虐待を受けた少年が再生するまでを自ら語ったノンフィクション)が、大した宣伝も営業もしないまま、くちコミでロングセラーになっています。そしてそこに、2つの方向とは違った道が垣間見えた気がします。今回はそれを踏まえ、具体的な出版の方向性について触れたいと思います。

●今月の課題図書

今回の課題図書は、Marc SummersのEverything in its place (Jeremy P. Tarcher / Putnam)です。副題にmy trials and triumphs with obsessive compulsive disorderとあるように、自分の強迫性障害に苦しみながらもテレビ司会者として成功した著者が、病と闘い、付き合い、克服するまでを赤裸々に語っています。どうして他人から見ると理解不能の行動をせずにはいられないのか。その感情の動きが丁寧に綴られ、読む者の心を掴みます。

症例を分析したような医師の本では感じとれない本人の心のうねりこそが本書の価値あるところであり、翻訳に際しては、平易な言葉で引き込む文章を期待しています。老婆心ながら、本書はノンフィクションであり、調べ物や分かりやすさは基本です。なお同書の邦訳『すべてのものは、あるべきところに』は、弊社より6月末発売予定。

ブッククラブおしらせ

課題図書は、バベル101ブッククラブでも入手できます。限定20部です。ので、お早めに!

◎申込み方法

官製はがきに、住所・氏名・電話番号と、課題図書名ならびに希望部数を明記の上、下記の住所までお送りください。商品到着後、郵便局備え付けの振込用紙にてお支払い願います。

◎価格

book価格3950円+
送料350円=4300円

◎送付・問い合わせ先

〒135-8071
東京都江東区有明3-1 TFTビル
バベル・プレス
電話 03-5530-2205

青山出版社の 新刊情報



『「赤毛のアン」を書きたくなかったモンゴメリ』
梶原由佳著 本体1700円

松本侑子氏が信を置くカナダ在住の著者が実際にたどったモンゴメリの足跡。今まで語られることのなかった、アンに翻弄されたモンゴメリの知られざる素顔と生涯が明かされます。

梶原さんは、本誌に「赤毛のアンの本棚」を好評連載中です。

“高度な”ジョーク満載の アカデミー賞授賞式 笑ってる理由を教えて!



ちょっと前の話になりますけど、アカデミー賞の授賞式、ごらんになりましたか?

今年のオスカーが終わった直後、私のサイトに、あるビジネスマンの方からこういうメールが寄せられました。

「アカデミー賞の時、たまたま仕事でNYに行っていて、ホテルで授賞式の中継を見ました。英語自体は、ディクテーションをしろと言われたらほぼ完璧にできただろうと言えるくらい聞き取れましたが、観客がなぜ笑っているのか全然分かりませんでした……」

で、この方にメールでジョークの内容を説明していて社会背景の重要性を改めて痛感したのです。

それで、今回は英語を正しく理解する上で、時事ネタがいかに大切かということを分かっていたくために、アカデミー賞授賞式で司会のビリー・クリスタルが言ったジョークについて書くことにしました(運良く同居人の1人がビデオに録っていたことに感謝!)

時事ネタを知らないと ジョークも全然笑えない

まず、オープニングで、クリスタルが LAPD (Los Angeles Police Department) の警官にダッコ

されて現れるシーンで言ったこの一言から。

I just wanted to make sure I got here. That's why I had the LAPD plant me here. (中略) Welcome to the Oscars, or as ABC likes to call it "Regis' night off." 「確実にここに到着したかったから、LAPD に plant してもらったんだよ。(中略) オスカーにようこそ。ABCはこれは単にリージスがオフの夜としか思っていないかもしれないけどね」

①オスカー像が盗まれ、授賞式の数日前に発見された。

②LAPDが偽の証拠をplant (捏造) して無実の人々を投獄していたことが判明し、大問題になっている。

③オスカーを放送しているテレビ局ABCは長い間視聴率競争で低迷していたが、去年の夏 Regis Philbinが司会を務める Who Wants To Be A Millionaire? というクイズ・ショウの大ヒットで視聴率トップの座を獲得した。

という時事ネタを知らないと、このジョークは理解できません。

①は日本でも話題になったはずです。

②は、インターネットでワシントン・ポストやニューヨーク・タイムズなどのメジャーどころの新聞を常時読んでいれば、必ずフォローできる時事ネタですが、③は Showbiz Today を毎日欠かさず見るか Showbiz Today のHPを毎日読んでないと手に入らないネタと言えましょう。

問題は、訳者が時事ネタを全部知っていたとしても、普通の日本人は②と③は知らないわけですから、訳者がどうがんばろうがこのジョークは訳しようがないという揺るがぬ“事実”です。

気がつきましたか？ straightのダブルミーニング

このすぐ後、クリスタルは観客を見渡し、主演男優賞にノミネートされている俳優を見つけ、こう言います。

Great Richard Farnsworth is sitting over there. Welcome. For "The Straight Story." Which is the story of Dr. Laura Schlessinger.... Couldn't be here tonight. Couldn't get anyone in town to do her hair and make-up. 「名優リチャード・ファーンズワース氏があそこにいらっしゃる。ようこそ。彼がノミネートされている作品は『ストレイト・ストーリー』。ドクター・ローラ・シュレシンジャーの物語ですよ……彼女は欠席してますけど。彼女のヘアーとメイクをしてくれる人がハリウッドで見つからなかったから」

このジョークは、最初のより高度ですよ。

Dr. Laura Schlessinger は、ラジオで身の上相談をしている人ですが、同性愛を非難して gay community を激怒させたため、秋から放映されるはずだったテレビ番組がペンディングになっています。

仮に訳者がこの時事ネタを知っていたとして、さらに、ヘアー・ドレッサーやメイクアップ・アーティスト（特にハリウッドやニューヨークの芸能界の）はゲイであることが多い、というステレオタイプを日本人のほぼ全員が知っていたとしても、straight のダブルミーニングをどう訳すか、という問題が残りますよね。

「ゲイじゃない」という意味のストレイトが、カタカナ英語としてどれほど日本語の中に定着しているか疑問でしょう？

翻訳の限界を知ってこそ いい訳ができるのです

最後に、カメラが客席の有名人をアップで映し、クリスタルが彼らが何を考えているか言い当てる、という読心術ゲームのシーンからいくつかジョー

クを拾ってみましょう。

まず、出産予定日間近というアネット・ベニングの心を読んで、彼は I hope the baby doesn't look like David Crosby. と言いますが、これはメリッサ・エスリッジと彼女のガールフレンドがデヴィッド・クロスビーの精子をもらって人工授精で子どもを作ったことをもじったもの。日本では洋楽ファンじゃないとピンと来ないジョークです。

『グリーンマイル』で助演男優賞にノミネートされた黒人俳優マイケル・クラーク・ダンカンの心を読んだネタ I see white people. は、『シックス・センス』の少年の台詞 I see dead people. と、アカデミー賞が黒人を冷遇しているという批判をかけたものですが、これなんかは、ハリウッド事情に相当通じてないと笑えない“皮肉”ですよ。

翻訳や通訳をしている方（特に対訳をしている方）の中には、「普通に英語ができればプロになれる」と言い切ってくださる人がいるんですけど、そういう人って文化や社会背景の差異に気づかないまま単に字面を直訳しているだけなのではないかしら？

● 今月のネイティブ的鑑賞作品

アカデミー賞授賞式

● 今月のネイティブ的鑑賞表現

That's why I had the LAPD plant me here., ABC likes to call it "Regis' night off.", "The Straight Story.", I hope the baby doesn't look like David Crosby., I see white people.etc.

プロになって“訳す”という作業に慣れてくると「翻訳・通訳って簡単だ」と、自信過剰になってしまう phase があるのかもしれませんが、このコラムを読んで「翻訳・通訳は難しいどころか、不可能な場合も少なくない」ということに気づいてくださる方が1人でも多く現れてくれることを祈っております。翻訳・通訳の限界に気づいて初めてよりよい訳ができあがるのですから。

英 字 新 聞 活 用 法

News from the Another World

Vol.2 ▶ No.1

沢田 博

今回のテーマ ニューヨークが燃えた1週間

西暦2000年5月の第1週、観光客で賑わうニューヨークは異常な出来事の連続だった。週末に記録破りの猛暑が来て、華氏93度を記録しただけではない。日本のゴールデンウィークと米国内の好景気に支えられた観光ブームで市内のホテルはどこも満杯、市内の交通は麻痺状態だった。加えて俳優組合のストがあり、カトリックの枢機卿の死があり、市長の不倫疑惑があって、おかげでタブロイド紙は大忙し(殺人事件が少なかったのはマフィアが枢機卿の死を悼んで喪に服していたからだ、というまことしやかな説もある)。地元紙 *New York Daily News* には連日のように超特大の見出しが踊った。

ニュース 1

NEW YORK DAILY NEWS
May 1, 2000 p.1-3

Choked! Gridlock is worse than ever – and the city has quit cracking down

Gridlock is back.

New Yorkers once again are choking traffic by "blocking the box" with impunity, stranding their vehicles in intersections and crosswalks – disregarding the city's efforts last fall to ease gridlock.

The worsened gridlock coincides with eased police enforcement. During a highly touted crackdown from August through December, officers wrote approximately 19,000 summonses to motorists caught blocking intersections – an average of more than 800 per week.

In the first two months of this year, traffic cops working regular beats wrote about 3,100 such tickets, or about 390 per week – down more than 50%. <...>

Things have gotten so bad that police officials are about to begin another crackdown on block-the-box violators.



和訳

(交通が) 窒息しちゃう!

交差点渋滞が悪化。なのに市当局は集中取締りを中止

交差点渋滞が戻ってきた。

ニューヨーカーは再び交差点や横断歩道に車を立ち往生させ、堂々と「交差点をふさいで」交通渋滞を引き起こしている。昨春秋以来の当局による渋滞緩和努力は無視された格好だ。

渋滞の悪化は取締りの緩和と軌を一にしている。昨年8月から12月まで鳴り物入りで実施された取締り期間中、警官たちは交差点をふさいだ運転者たちに計1万9,000通に近い召喚状を書いた。平均して週800通以上である。

だが今年の1、2月に関しては、通常の体制に戻った交通警察が書いた召喚状は約3,100通。週平均約390通にすぎず、実に50%以上も減っている(略)。

事態があまりに悪化したため、警察当局は交差点ふさぎに対する新たな取締りを実施しようとしている。

語彙

◎Gridlock: 交差点渋滞。

◎crackdown: 「弾圧」と訳されることが多いが、ここでは交通違反の集中取締りのこと。

◎with impunity: 罰せられることなしに。

◎box:交差点(の中央)。文字どおり箱状になっていることから。

解説

マンハッタンの住人が平気で信号を無視して歩けるのは、交通渋滞のおかげで車の平均速度が遅いからだ。何車線あるのかわからないほど広い道路の大半は一方通行だから、「左右をよく見て」道を渡る必要もない。交差点に立ったら前方の標識で車の走る方向を確認し、そっちを横目でちらっと見て、交差点に車が入ってきていなければ、たとえ赤信号でも渡りはじめる。

そういう歩行者が多いから、ドライバーもなんとかして交差点にクビを突っ込もうとする。交差点に入っていれば、たとえ赤信号になっても、運よく人並みが途絶えた瞬間に前へ進めるからだ。だが運悪く人並みが途絶えなかったら(繁華街ではこの場合のほうが多い)、車列が交差点をふさいでしまい、左右方向の交通も遮断されてしまう。市警は昨年未まで、この'block-the-box'の集中取締りを実施、それなりの成果を挙げていたが、今年に入ったら元のもくあみ。取締り＝警察力の強化で秩序を回復しようとする市警＝ジュリアーニ市政の限界が露呈された格好だ。

ニュース 2

NEW YORK DAILY NEWS
May 2, 2000 p.7

Actors strike in ads dispute

The nation's \$5 billion TV and radio commercial industry was thrown into chaos yesterday as the two largest actors unions launched a strike against ad makers, charging that they are trying to reverse hard-won gains. <...>

"This is probably the most important strike in the history of this union," actor Jerry Orbach told a throng of 500 whistle-blowing, banner-waving actors at a rally in midtown's Bryant Park. <...>

The workaday performers whose anonymous



faces help sell beer, soap, coffee and hundreds of other products said they rely on commercial jobs to support themselves, often so they can do lower-paying artistic work on stage and in films.

和訳

CM出演料をめぐる俳優たちがストライキ

全米で50億ドル市場のCM産業が昨日、大手俳優組合二つのストライキで麻痺状態に陥った。俳優たちは、苦勞して勝ち取った彼らの権利を業界側が覆そうとしていると非難している(略)。「これは我が組合史上、最も重要なストライキだろう」

ミッドタウンのブライアントパークに集まった約500人もの俳優たちを前に、俳優のジェリー・オーバックはそう語った(略)。

ビールや石けん、コーヒーその他の製品を売るために顔を貸している無名の俳優たちにとって、CMの仕事は彼らの生活を支えるのに欠かせない存在。CM出演料のおかげで、彼らは金にならない芸術的な舞台や映画をつくらることができる。

語彙

◎whistle-blowing, banner-waving:必ずしも実際に笛を吹き鳴らしたり旗を振りかざしたりしているわけではない。集会で氣勢をあげている人たちを描写するときの常套句である。

◎Bryant Park:繁華街の真ん中、中央図書館の裏手にある公園。夏の夜には野外映画祭が開かれたりする。

◎workaday:平凡な。

解説

タイガー・ウッズがナイキのCM撮影を一時キャンセルしたのも、この俳優組合ストの一環(CM出演で多額の出演料を稼ぐタイガーは俳優組合のメンバーなのだ)。ストの原因は、業界側がCM出演料の支払い方法の変更を通告してきたことにある。現行の取り決めでは、全国ネットのテレビで流すCMについては、制作時の出演料のほか、CM放映ごとに映像使用料が支払われている。'pay-per-play'方式と呼ばれるものだ。番組の再放送にあたって「実演者の著作権」の使用料が支払われるのと同じ考え方に立った方式で、実演者の権利を尊重した取り決めである。だがケーブルTVで放映されるCMにはこれが適用されず、何度

放映されても出演料は変わらない。制作側は、この 'one-time fee' 方式をネットワークTVにも適用しようと提案したが、俳優組合側はこれを拒否、むしろケーブルTVにも 'pay-per-play' 方式を適用するよう求めている。

今回のストを実施した組合 (Screen Actors Guild と American Federation of Television & Radio Artists) のメンバー数は合わせて13万5,000人。その大半はCM出演料で何とか食いつないでいる 'workaday performers' なのだ。

ニュース 3

NEW YORK DAILY NEWS
May 6, 2000 p.3

With Gal Pal Poll finds mayor's 'friend' won't hurt him in campaign

New Yorkers have a two-word reaction to Mayor Giuliani's acknowledgment of a relationship with upper East Side mom Judi Nathan: Who cares?

They offer an equally upbeat prescription for the mayor's U.S. Senate candidacy in response to the news that he has prostate cancer: Keep running.

But the good-news Giuliani results from a new statewide Daily News/New York 1 poll came with a warning that momentum appears to be building for Democrat Hillary Rodham Clinton in the nation's most closely watched Senate race.



和訳

愛人の存在

世論調査によれば、市長の「友人」問題は選挙戦に悪影響なし

市長ジュリアーニがアップパー・イーストサイドに住む子持ちの女性ジュディ・ネーサンとの関係を認めた問題に対するニューヨーク

市民の反応は2語に要約できる。「Who cares? (だからどうした?)」である。

また前立腺癌を病んでいる身で上院議員選挙を戦えるかという疑問についても、やはり好意的で前向きな処方を下している。「Keep running (戦い続けろ)」である。

だがNew York Daily News とニューヨーク1による最新の世論調査がジュリアーニにもたらした朗報には、別な警告が付随している。全米の注目を集めるニューヨーク州選出上院議員選挙で、勢いは民主党のヒラリー・クリントンに傾いているらしいのだ。

語彙

◎Gal Pal: つまり、'girl friend'。

◎friend: ジュリアーニは記者会見で「愛人」疑惑を追及されたとき、彼女は 'very good friend' だと答えている。ジュリアーニにとっては、週末を一緒に過ごすのも 'friend' のうちらしい。

◎statewide: ニューヨーク州全体の。アメリカ人の言う 'state' は、あくまでも州のこと。「国全体の」ならば、'nationwide' か 'national' を使う。

◎New York 1: ニューヨークの地元ニュース専門のケーブルTVチャンネル。常にリアルタイムの気温を表示しているので、アパート暮らしの身にはたいへん便利。タイム・ワーナー社の系列。

解説

警察力の強化で治安の回復に努め、犯罪を減らし、観光客を呼び戻して街に繁栄をもたらした市長ルディ・ジュリアーニに、思わぬ落とし穴が……。前立腺癌と愛人の存在である。前立腺癌は「ごく初期の段階」とされるが、市長の父も同じ病気で死亡しているため、リスクは大きい。それでも「癌と闘いながら選挙も闘う」姿勢を打ち出せば、かえって同情票が集まるだろうというのが大方の予想だった。一方、愛人問題に対する有権者の反応も、当初は(この記事にあるとおり)かなり寛大だった。大統領の不倫疑惑で大騒ぎしたばかりだから、この手の話題には食傷気味だったからだ。これに意を強くした市長は、「プライバシー」を盾に記者団の質問をシャットアウト、謝罪も弁解もせずに開き直った。

事態の展開にうろたえ、国民の前で謝罪したクリントン大統領とは大違い。だが、あまりの強気と尊大な姿勢に、ついに別居中の妻がキレた。5月10日に離婚の意向を表明。以後、世論

の流れは大きく変わることになった。

ニュース 4

NEW YORK DAILY NEWS
May 9, 2000 wrap p.4-5

The Mighty Pay Homage Political rivals grieve together



In death as in life, Cardinal O'Connor brought together politicians who disagreed with one another.

Mayor Giuliani shook hands with Senate rival Hillary Rodham Clinton. Republican presidential candidate George W. Bush exchanged pleasantries with his Democratic rival, Vice President Gore. And President Clinton offered words of praise for the cardinal who was also his critic.

"Even when he was controversial and when he disagreed with me, I liked the fact that he was outspoken and he stood up for what he believed in," Clinton said yesterday before walking into St. Patrick's Cathedral.

和訳

大物たちが弔問

日ごろのライバルたちも共に枢機卿の死を悼む

生前と同様、枢機卿オコナーは死しても、互いに反目しあう政治家たちを結びつけた。

市長ジュリアーニは上院選を戦うヒラリー・クリントンと握手を交わし、共和党大統領候補のジョージ・W・ブッシュは民主党候補のゴア副大統領と言葉を交わした。クリントン大統領は、彼に批判的であった枢機卿に敬意を表するコメントをした。

「彼が問題を提起し、私と意見が合わないときでも、私は彼の

率直な物言いを、そして彼が己の信念に忠実であることを、ありがたく思っていた」

クリントンは昨日、聖パトリック大聖堂に入る前にそう語った。

語彙

◎Cardinal O'Connor: ニューヨークのカトリック信者約200万人の頂点に立っていた枢機卿ジョン・オコナー。5月3日に、癌のため80歳で死去。アイルランド系の白人でありながら黒人や中南米系の人々に強いシンパシーを示し、「アメリカの良心」を代表する人物の一人だった。

◎George W. Bush: 前大統領ジョージ・ブッシュの息子でテキサス州知事。「ブッシュ・ジュニア」と呼ばれるのを嫌い、マスコミに対しては「George W. Bush」と書くよう求めている。

◎St. Patrick's Cathedral: St. Patrickはアイルランドの守護聖人。五番街に面するカトリックの大聖堂で、故ジャクリーヌ・オナシス・ケネディの葬儀もここで行われた。

解説

ローマ法王ヨハネ・パウロ二世をして、「オコナー枢機卿が100人いてくれたら、どんなに心強いことか」と言わせたほどの大物である。枢機卿ジョン・オコナーの死は、少なくとも地元ニューヨークでは、ジョン・F・ケネディ・ジュニアが自家用機で墜落死したときよりもはるかに大きく取り上げられた。単なる宗教家ではない。エイズが深刻な社会問題になりはじめたときは、同性愛を悪とする教義へのこだわりを捨て、カトリック系の病院の一つをエイズ患者・感染者に開放した。看護婦など病院労働者の賃上げ問題がこじれたときは、組合幹部とのトップ会談で「最大限の賃上げ」に応じてストライキを回避した（おかげで非カトリック系の病院も賃上げを受け入れざるを得なくなった）。こうした姿勢ゆえ、「黒人に愛された最初の枢機卿」とも呼ばれる（伝統的に、カトリック教会は黒人を抑圧する側に回りがちだった）。

なお、5月8日の葬儀に招かれた大統領や副大統領、ニューヨーク州知事らはいずれも夫婦そろっての参列となったが、市長ジュリアーニだけは一人ぼっち。離婚発表は、その2日後だった。

(さわだひろし)

データで見る世界

第14回 NPO【中編】

松下容子

【前編】では、NPOの定義、日本におけるNPOの種類、諸外国のNPOとの簡単な比較を紹介した。今回は、日本、アメリカ、イギリス、フランス、ドイツにおけるNPOを、その種類、設立要件、税制優遇措置の観点から比較してみる。



NPOの種類は？

NPO (Non-Profit Organization の略、日本語では「非営利組織」と訳される) は、「営利を目的とせず、公益のために活動する民間団体」である。NPOには法人格を有するもの(法人)とそうでないもの(人格なき社団、いわゆる任意団体)があり、日本、アメリカ、イギリス、フランス、ドイツにおいても、この両方が存在する。ただし、各国においてNPOのあり方は異なり、次のようなNPOが存在する。

日本：法人格を有するNPOには公益法人と総称されるものがあり、これには社団法人、財団法人、学校法人、社会福祉法人、宗教法人、医療法人、特定非営利活動法人が含まれる。法人格をもたないNPOには、公益信託、任意団体がある。

アメリカ：州ごとに異なる。たとえばカリフォルニア州の場合は、法人格を有するNPOには、非営利公益法人、非営利共益法人、非営利宗教法人、慈善及び慈善的行為目的の法人、児童及び動物保護のための団体、港及びターミナルの保護と開発目的の法人、非営利医療・病院及び法務法人、信託などがあり、法人格をもたないNPOには人格なき社団がある。

●今月のデータ・ソース

①「海外におけるNPOの法人制度・租税制度と運用実態調査」

(経済企画庁国民生活局編、1999年7月30日大蔵省印刷局発行、定価1,500円)

「海外におけるNPOの法人制度・租税制度と運用実態調査」は、アメリカ、イギリス、フランス、ドイツにおけるNPO活動に関する背景、最新の動向、法人制度・租税制度とその運用について文献調査、研究会による検討、海外ヒアリング調査を行った結果をとりまとめたもの。今回は、「第2章 欧米四ヶ国の法人制度・租税制度の概要」の「1. 非営利団体をとりまく背景」「2. 非営利団体の法人制度」「3. 非営利団体の租税制度」を参照した。

②「民間公益セクターの全体像—民間公益セクターの全体像把握のための予備研究報告書—」(民間公益セクター研究会編、1997年10月15日財団法人公益法人協会発行)

「民間公益セクターの全体像—民間公益セクターの全体像把握のための予備研究報告書—」は、財団法人公益法人協会が明治生命保険相互会社の委託を受けて実施した「民間公益セクターの全体像把握のための予備研究」の成果をとりまとめたもの。今回は、「2 法人種別にみた民間公益セクター」の「2-1 民法法人(社団法人・財団法人)」「2-8 任意団体」「3-3 公益信託」を参考にした。

イギリス：非営利セクターは伝統的に「ボランティア・セクター」と呼ばれ、中心となっているのは「チャリティ」である。法人格の有無にかかわらず、チャリティ法に準拠して登録チャリティとなることができるが、この登録チャリティになり得るのは、会社法に基づく法人、勅許状に基づく法人、信託、人格なき社団などである。

フランス：非営利セクターは「社会的経済セクター」と呼ばれ、法人格を有するNPOには届出非営利社団、公益社団、公益財団、法人格をもたないNPOには人格なき社団がある。

ドイツ：非営利セクターは「非経済的セクター」とも呼ばれており、法人格を有するNPOには登録社団、財団、有限会社、株式会社、法人格をもたないNPOには法的権能のない社団(「人格なき社団」のこと)、信託などがある。



法人格を有するNPOの設立要件は？

NPOが法人格を取得するのは、程度の差はあるが、アメリカ、ドイツ、フランスでは比較的容易である。法人格を有するNPO(非営利法人)の設立要件は、各国によって以下のように異なる。

日本：特定非営利活動法人の場合、1. 特定非営利活動促進法で定められた特定非営利活動を行うことを主たる目的とする、2. 営利を目的としない、3. 宗教活動を主たる目的としない、4. 政治上の主義の推進・支持・反対を主たる目的としない、5. 特定の候補者等又は政党の推薦・支持・反対を目的としない、6. 10人以上の社員を有するなど。特定非営利活動促進法は1998年12月1日に施行されたばかりなので、特定非営利活動法人の認証を受けた団体数は今年5月中旬現在約1,900である。なお、市民活動団体(任意団体)は約8万6,000あるとされる。

アメリカ：カリフォルニア州の非営利公益法人の場合、1. 活動目的が「公益」又は「慈善」、2. 非営利性、3. 18歳以上の理事3名、4. 政治活動の禁止となっている。1998年11月現在、団体数は約6万2,800。なお、非営利共益法人数は約4万6,000、非営利宗教法人数は約2万7,000。

イギリス：登録チャリティは、チャリティ法により公益

目的であることが重視される。公益の概念は、1601年の公益ユース法以来の判例に則っている。組織の活動が、貧困の解消（救済）、教育の振興、宗教の振興、その他の公益活動に当てはまり、過去の判例との類似性が認められなければならない。この裁量は、チャリティ委員会が行う。公益性は必要条件で、公益団体は含まれない。非関連収益事業は禁止されている（非営利性）。1998年末現在、団体数は約18万8,000。なお、1997年度の年間新規設立数は約9,000、年間登録抹消数は約7,000。

フランス：届出非営利社団の場合、1. 前提として自由であること、2. 最低2人以上の会員、3. 非合法活動を行わない、4. 会員への収益分配を行わない（非営利性）。なお、公益性は必要条件ではなく、多くの公益団体が含まれている。団体数は約70万（一説には約100万）、1997年に設立された数は6万2,646。一方、公益社団の場合は、1. 活動の公益性、2. 届出非営利社団としての3年以上の活動、3. 200人以上の会員、4. 全国レベルの活動。活動の公益性の判断については明文化されておらず、判例によるところが大きい。1998年現在、全国で約2,000団体、パリだけだと989団体ある。新規申請は、パリでは公益財団の申請と併せて1年に10件程度。

ドイツ：登録社団の場合、1. 経済的であってはならない（非営利性）、2. 団体目的が違法行為でなく、公序良俗に反してはならない、3. 最低7人以上の社員、4. 目的、名称、住所、社員の資格、理事、総会の招集方法等を記載した定款の作成。なお、公益性は必要条件ではなく、多くの公益団体が含まれている。団体数は約100万、年間新規設立数は約1万で、年間登録抹消数は約2,000（いずれも推計値）。また、財団の場合は、多くの州で10万マルク以上の基金が必要であり、公益性は必要条件ではない。1998年現在、団体数は約8,000、年間新規設立数は約300で、近年急増傾向にある。

税制優遇措置①……免税資格は？

【前編】でNPOが社会において最も大きな役割を果たしている国はアメリカだと述べたが、その背景には入植時代、開拓時代を通して培われた「自助の伝統」がある。非営利活動が活発か否かは、こうした社会文化的な要因に加え、NPOの免税資格（tax-exempt status）の有無とも関連性がある。各国におけるNPOと免税資格の関係は、次の通りである。

日本：特定非営利活動法人の場合、人格なき社団等並み。人格なき社団は法人とみなされ、収益事業に対して37.5%の法人税が課される。その他の公益法人は、収益事業に対して27%の法人税が課される。なお、収益事業以外の事業から生じた所得については非課税。

アメリカ：非営利法人格と免税資格は連動していない。そのため、免税資格が必要なNPOは、法人格取得とは別

に、連邦政府の内国歳入庁の承認を受けることを要する。また、連邦税の免税資格と州税の免税資格も連動していないため、州税に関しては各州の規定に基づいて別途申請・承認が必要となる。

イギリス：登録チャリティは、国税の場合、免税適格審査なしに、ほぼ無条件に免税となる。

フランス：すべての非営利法人は、法人格取得と同時に免税適格審査なしに非課税となる。

ドイツ：免税適格団体は、法人格の有無によらず、公益性により判断される。従って、登録社団および財団は、課税庁の審査で公益性が認められた場合のみ、免税適格団体として認められる。

税制優遇措置②……寄付金控除は？

税制面から非営利活動を促進する方法には、免税資格と並んで寄付金控除（所得控除）がある。寄付金控除とは、たとえばAさんがBというNPOに寄付したとき、Aさんは寄付した金額を自分の所得から差し引いて所得税を軽減できるというものだ。企業の場合は、寄付した金額を損金算入できる。これは、すべてのNPOについて可能なわけではなく、英語で言うtax-deductible statusをもつNPOにだけ適用される。寄付金控除は、各国では以下のような団体に適用される。

日本：特定非営利活動法人の場合、個人が寄付しても寄付金控除はできないが、株式会社のような普通法人が寄付した場合には一般寄付金の枠内で損金算入できる。公益法人等のうち公益の増進に著しく寄与すると認められた法人を特定公益増進法人というが、個人がこの法人へ寄付した場合は一定以上の金額について寄付金控除が可能である。

アメリカ：慈善等を活動目的とする内国歳入法第501(c)(3)に承認された団体に適用される。

イギリス：登録チャリティへの寄付金は、個人は寄付金控除、法人は損金算入がほぼ無条件に認められる。

フランス：届出非営利社団は原則的に寄付金控除はない。公益社団への寄付金は、寄付金控除、損金算入が適用できる。

ドイツ：法人税が免税される団体の中で、さらに一定の要件を満たすものについて、寄付金控除、損金算入が適用される。

寄付金控除は、一般に、寄付活動へのインセンティブとしての効果があるといわれている。【前編】でNPOの収入源の構成を比較した際、日本は民間寄付が1.3%と、7か国中最低だった。こうした現象は、日本において寄付金控除が一般的な制度ではないためだと説明されることが多いが、個人的には、それに加え、日本人は寄付という行為が欧米人ほど習慣的ではないこと、また、市民がNPOに寄付したくてもその方法がわからないということも理由だと思う。

●カタルーニャ語との出会い (田澤佳子)

「今度書いた本で、知識の貯金を使い果たしてしまった。バルセロナに行かない限り、僕の将来、先細りだなあ。」というせりふが、あるときは力強く、あるいは遠慮がちに、しかし絶え間なく家のなかで繰り返された。以前、夫が銀行員の職を投げ打って勉強したいと言ったときには、迷わず賛成した私だった。しかし、2人の子持ちの今、やっと手に入れた大学教師の席を捨て、バルセロナ大学のカタルーニャ語学科で博士号を取得したいという彼の願いを、私はすぐにはきき入れられなかった。あのときの私の人生は守りの態勢に入っていたのだろう。

1993年9月に、3歳と6歳の子どもを連れ、夫に押し切られた恰好でバルセロナに着いたとき、カタルーニャ語を勉強しようとは考えてもいなかった。カタルーニャ社会に頭までどっぷりと沈みこむ覚悟でバルセロナに行った私が、肝心のカタルーニャ語に対してそんな風に思っていたとは、今から考えてみれば奇妙なことだ。それまでの何度かのバルセロナ滞在で、スペイン語を話す私は、あまりカタルーニャ語を意識しないで過ごすことができたからだろう。スペイン語だけをしゃべる通りすがりの人間には、カタルーニャ語を話す社会は見えにくい。カタルーニャ人のほぼ全員がバイリンガルだからである。相手がスペイン語を話すを見ると、ごく自然にスペイン語をしゃべる。店屋に入ってスペイン語で「ブエノス・ディ阿斯（こんにちは）」

と言うと、スペイン語で会話が始まる。それに東洋人でカタルーニャ語を話すのは稀だから、私の顔を見ると相手はほとんど自動的にスペイン語をしゃべりだす。

ところがバルセロナで暮らし始めるとすぐに、カタルーニャ語社会というものが厳として存在することをまざまざと見せつけられる。6歳の悠が入ったカタルーニャ語の小学校の保護者会ではカタルーニャ語で説明がされた。顔見知りのお母さんがスペイン語に通訳してくれたが、まるで「外国」にいるみたいで落ちつかなかった。学校の職員や事務員は私の顔を見るとスペイン語で話してくれた。日頃スペイン語をあまりしゃべらないのか、彼らのスペイン語は流暢とはいいいがたかった。カタルーニャ語学科の夫の同級生や先生と一緒にいるときも、スペイン語を話す私の周りだけ他と違った空気が漂っているような気がした。それまで私がスペイン語で接してきた世界の薄皮一枚下には、カタルーニャ語がごく普通に話されている世界があったのである。カタルーニャ語ができないと不便だということもあった。だが、私がカタルーニャ語の勉強に踏み切った一番の理由は、カタルーニャ人のかもしだす雰囲気惹かれ、その中に溶け込んでみたい、と強く思ったことである。

どんな民族にもいろいろな人がいる。だから、ある民族の性格を定義づけるのはとても危険なことだ。それでも、やはり、

多言語博覧会

カタルーニャ語

カタルーニャ語とカタルーニャ語文学

(田澤 耕)

カタルーニャ語はラテン語から派生したロマンス語の一つ。スペイン語やフランス語とは姉妹関係にある。スペインのカタルーニャ地方、バレンシア地方、バlears諸島、アンドラ公国、フランスのルシヨン地方などで使用されており、言語人口はおよそ600万人。この言語人口はデンマーク語などを上回る。スペインのカタルーニャ語圏では特にその勢力が強く、日常生活での使用はもちろん、テレビ、新聞、雑誌、出版などあらゆるメディアでカタルーニャ語が使われている。カタルーニャ語には中世以来の豊かな文学的伝統がある。古くはセルバンテスを驚嘆させた騎士道小説の傑作『ティラン・ロ・ブラン』をものしたジュアノット・マルトウレイ、ルネッサンスの思想家たちにも影響を与えたラモン・リウイなど、現代にあっては、リュレンス・ビリャロンガ、マルセー・ルドウレダ、ジュアン・バルチョ、バルタサル・ブルセル、キム・ムンゾー、ペラ・ジンファレーなど興味深い作家を数多く輩出している。ところが、

カタルーニャ語文学はほとんど日本語に訳されていない。(フランス語からの重訳のルドウレダの『ダイヤモンド広場』を別とすれば)、『バルセロナ・ストーリーズ』(現代カタルーニャ語短編小説集、拙訳、水声社)、『君の名はオルガ』(拙訳、春秋社)、『引き船道』(田澤佳子と筆者の共訳、現代企画室)、『カタルーニャ現代詩15人集』(澤田直、思潮社)があるだけである。翻訳家にとってはまさに手つかずの宝の山だ。これを黙って見逃す手はない。こういう少数派の言語に入れ込むのも、案外翻訳家になる近道なのかもしれない。



『引き船道』3500円

カタルーニャ語を学びたい人へ

(田澤 耕)

私の知る限りではカタルーニャ語講座をやっているのは東京銀座の日本カタルーニャ友好親善協会のみ(電話03-3538-7767)。独学用のテキストとしては拙著『カタルーニャ語文法入門』(大学書林)がある。英語だが、Teach YourselfのCatalanもいい。日本語-カタルーニャ語の辞書はバルセロナのEnciclopèdia Catalana社から1冊出ているが、まったく役に立たないので買わないように。現在筆者が編集中の辞書が大学書林から出版される予定だが、出版時期は未定。それまでは、カタルーニャ語-スペイン語辞書とスペイン語-カタルーニャ語辞書を組み合わせさせて使うという二度手間に耐えるしかない。スペイン語-カタルーニャ語辞書はEnciclopèdia Catalana社のCastellà-CatalàとCatalà-Castellà、どちらもなかなか良い。宮城県のスペイン書房(電話012-77-0485)などで注文できる。



『カタルーニャ語文法入門』
本体4800円

それぞれの民族によってカラーというものはあるだろう。私には、カタルーニャ人のカラーがとても自分に合いそうな予感があったのである。スペインでは、冷たくて、けちだといわれている彼らが、私には、静かで、遠慮深く、誠実な人々に思えたのだ。

こうして私はカタルーニャ語の勉強を始め今年で7年になる。カタルーニャ文学という日本ではまだほとんど紹介されていない豊かな文学に接することができ、このたび、小説の翻訳も上梓することができた。しかし、カタルーニャ語をして一番よかったと思うのは、ほとんど外国語で話していることを意識せずにリラックスして語り合える友人がたくさんできたことである。夫の我儘にも少し感謝しなければならないのかもしれない。



ピレネーの山村にて田澤さんファミリーと友人たち



カタルーニャの漁村では生ウニも食べられる

『カタロニア讃歌』であまりにも有名なスペインのカタルーニャ。ひとつの 国家にひとつの言語など幻想にすぎないという二重言語社会のありようを教えてください。今月は、連載フォトエッセイでもおなじみのカタルーニャ語です。

カタルーニャ名物、パ・アム・トゥマカ

(田澤佳子)

数年前、カタルーニャの国民的歌手ライモンが来日したとき、コンサート会場の大阪千里、万博公園にスペイン風オムレツとパンとワインを差し入れたことがある。仕出し弁当にあきあきしていたライモンと奥さんのアナリサ、そして、バック・バンドのミュージシャン達全員が、こちらが照れるくらいに大喜びして平らげてくれた。このとき、弁当に入っていたプチ・トマトをひそかにパンになすりつけていたメンバーがいた。彼は、オムレツをのせて食べようと、パ・アム・トゥマカを作っていたのだ。そんなにも彼が食べたかったパ・アム・トゥマカとはいかなるものか。パとはパンのことだが、この場合には、「百姓パン」と呼ばれる楕円形で目の粗い素朴なパンが望ましい。トゥマカとはトマトのこと。熟した真っ赤なトマトを陰干しにして、水分をとばしたものがあれば最高。まず、パンを1センチくらいの輪切りにする。半分に切ったトマトを鷲づかみにして、その表面に塗りたくる。軽く塩をし、オリーブ油を全体に振りかけてできあがり。そのまま食べてもよし。生ハムやオムレツなど、オーブン・サンドにしてもよし。一度食べるとそのおいしさに、このバンド君の気持ちも理解できるというものです。



●簡単なカタルーニャ語会話

○はじめまして。

Encantat [アンカントァッ] (自分が女性なら Encantada. [アンカントァダ])
(または男女共通で Molt de gust. [モルト ダ グスト])

○私は〜と申します。 Em dic ~. [アム ディック〜]

○私は日本人です。

Sóc japonès. [ソック ジャブネス] (女性なら japonesa [ジャブネサ])

○やあ、おはよう (こんにちは)。 Hola! Bon dia. [オラ ボンディア]

○こんにちは (昼食以後)。 Bona tarda. [ボナ タルダ]

○こんばんは (おやすみ) Bona nit. [ボナ ニット]

○寒い (暑い) です。

Tinc fred [ティンク フレツ] (calor [カロー])

○お腹がすいています (のどが渇いています)。

Tinc gana [ティンク ガナ] (set [セツ])

○ビールを一杯ください。

Una cervesa, si us plau. [ウナ サルベザ シウス プラウ]

赤ワイン un vi negre [ウン ビ ネグラ] /

水 aigua [アイグア] /

サンドイッチ un entrepà [ウン エントラパ] /

オムレツ una truita [ウナ トゥルイタ] /

サラダ una amanida [ウナ アマニダ] /

スープ una sopa [ウナ ソパ] /

パエリア una paella [ウナ パエリア] /

肉 carn [カルン] /

魚 peix [ペシュ] /

鶏肉 pollastre [プリアストラ] /

デザート postres [ポストラス] /

ミルク入りコーヒー un café tallat [ウン カフェ タリャッ]

○いくらですか。 Quant és? [クアン テス]

○さようなら。 Adéu. [アデウ]

○またお会いしましょう。

Fins una altra. [フィンズ ウナ アルトラ] (A reveure. [ア ラベウラ])

かたつむり

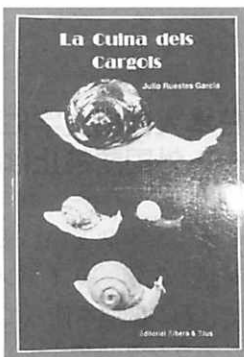
(田澤佳子)

「かたつむりは、バカンスの味がするわ。」雨あがりに草の上に這い出したかたつむりを見つけたマリア・アントニアは呟いた。ピレネー山脈の小さな村での夕暮れどき、仲間と散歩していたときだった。

マリア・アントニアは子どものころ、バカンスはいつも家族と田舎の家で過ごした。8月に入って、お母さんがそろそろかたつむりを食べようか、という大家族総出でかたつむりを採ったそうだ。「雨上がりか、夜がいいの。懐中電灯で石垣を照らすと、かたつむりのたらしただれが光っている。その後をたどっていくとかたつむりがいるのよ。」

カタルーニャ料理のかたつむりはフランス料理のエスカルゴとは違って、日本のあじさいにもついているあのどこにでもいるデンデンムシだ。それを何日もかかって料理する。マリア・アントニアの昔話から、かたつむりを食べようということになった私達は、仲間でかたつむりをとりマリア・アントニアの家へ届けた。皆でバカンスを味わうために。

料理法：毎朝、かたつむりのフンをとりのぞき、小麦粉を与える。約1週間後、かたつむりが白いフンをしたら食べられる状態である。ゆでてから、トマト・ソースで煮込んだり、にんにくソースでいただく。私は、かたつむりの生前の姿が目に見え、あまり箸が進まなかったが。



かたつむり料理の本

新連載

杉本つとむ

横断的翻訳話

その①
日本語と
オランダ語

翻訳をめぐって古今東西、時空間も地域もジャンルも横断した講義を始めます。
まずは400年になる日蘭交流の歴史をふりかえりつつ、
そこで翻訳者がどのように活躍していたかを
杉本つとむさんにお話しいただきます。(編集部)

学へはいつてからは、英語を習った先生が演劇研究者なので、シェイクスピアの作品とオニールの戯曲を主として習いました。まともに文法など習いません。

私にとって、外国語の文法と会話は、アテネフランスでフランス女性と日本人から習ったフランス語が語学学習らしい唯一といっていいでしょう。大学卒業後、外国へ招聘されて、英会話や英作文を必要上、覚えたにすぎません。論文も英語で書けるまでになったのは外国に1年余り滞在したおかげです。で、考えたわけですよ。本当に、日本人は横文字に弱いのかなあ、と。

戦争中の外国語学習禁止の苦しみは、今の若い人にはとうてい想像できないと思います。決して大袈裟な表現ではなしに、格子なき牢獄で拷問されているようなものです。大学で江戸時代の遊里、遊女のことは専攻することになって、彼女たちが、唐話(生きたシナ語)やオランダ語を話すことまでして、江戸の鎖国に疑問をもちましたが、ごく当然のことで、江戸時代に目を向けてみると、徳川300年の間に日本人は蘭学、つまりオランダ語を学んでいるわけです(蘭人は日本語学習厳禁)。

当時の人たちは、どれくらい外国語ができたのだろうか——これは調べてみたいなと思い、1957年ころから研究しはじめました。最初は『和蘭語四週間』で独習しましたが、興味は常に訳語にありました。当時の資料をあさっていくうちに、いろいろ気づいたことがありました。江戸時代には、それこそたくさんのオランダ語の文献が翻訳されていること。ところが、当時はかなり中心的であり、功労者だったのに、現在、まるで日のあたっていない人たちがいるんです。優れた蘭学者として名を残しているものがある一方で、歴史の陰に斬り捨てられたものがある。私はそんな人たちに興味をもちまして、学校教育ではついぞ耳にしない優秀な翻訳者の存在をしりました。当時の評判記に、〈紅毛学第一〉とか〈紅毛読書達人〉などと評価される人物がいるのです。『蘭学事始』はフィクションが多いことも明らかになりました。

あの言葉もここから生まれた！ ——江戸時代のオランダ語翻訳

江戸時代、オランダ語を学ぶための文典は40余種、辞書は50種類ほど編集されています。ほぼ日本各地に資料探訪にでかけて判明しました。もっとも大半は写本です

日本人は横文字に弱いのか？ ——外国語禁止は格子なき牢獄

オランダ語といいましても、私の専門は、中世オランダ語。先年、ライデン大学に遊学の折、街のマーケットで、わが蘭語を使ってみたら、〈あなた、それはもう死んだオランダ語ですよ〉と笑われてしまった。いまでは使えないような言葉を、ずっと研究しているわけです(笑)。

よく、日本人は外国語が苦手だといわれますが、実際、語学を学んでみると、そういうわけでもないような気がしますね。

私の場合、まず最初に関心をもったのは英語でした。戦争中、鬼畜米英のことは学校で学習できませんでした。その反動もあって、戦後間もないころ、進駐軍が横浜に来ていましたから、そこに出入りしてカタコト米語を覚えました(米語という言い方は幕末にあります)。大

が、文法書や語彙集で出版されているものもあり、日本人の語学精進ぶりに一驚しました。幕府がオランダ語学習を強力にすすめていることを思い、第2次世界大戦中の政府の禁止策と比較して、果していずれが鎖国なのかと反省もし、憤りも感じました。

辞書にいたっては、10万語くらい収めたものも編集されています。蘭仏蘭辞書をもとにした作成です。加えて、辞書類は訳語がとてもわかりやすい。というのも、漢文で書かれているのではなく、漢字仮字まじりの言文一致の〈である体〉で統一されているからです。いうまでもなく、主役は長崎の蘭通詞が演じています。

明治時代になって新文体とさわがれた〈である体〉も、もともとオランダ語の翻訳から生まれたものなんです。それだけではありません、現在、私たちが使っている文法用語はほぼすべて、オランダ語の翻訳から出てきた訳語です。形容詞、前置詞、名詞、代名詞、関係代名詞、副詞、さらに直説法、主格などの格や格変化など文法上の用語、品詞名はもちろん、シンタックスをあらわす語なども、この時代に訳されました。だから、幕末になって英語を使う必要が出てきたときも、日本人は英語がよくできたわけです。基礎的なことはオランダ語でマスターしていたんですね（もちろん両語とも言語系統的に同系語という点も幸いでした）。

翻訳書では、『解体新書』があまりにも有名です。これは1774年に出版されたものですが、実は、はじめてオランダ語の解剖書の翻訳が出たのは、それより100年も前、井原西鶴や松尾芭蕉の時代です。『解体図譜』——やはり医学書で、はるか後にシーボルトがオランダに持ち帰っています。

この医学書は、ドイツの解剖学者、J・レメリンの蘭訳本で、訳者は本木良意という通詞、彼の独力によることも判明しました。しかし、現在でも、こうした事実を教育の場は開放しません。嘘をいつまでも子どもたちに教えているわけです。専門の医史学者もすなおに認めないのです。

こうした医学書を皮切りに、オランダ語の翻訳本が次々と出されていきました。もっともさかんだったのは18世紀後半から19世紀の前半、明治維新をさかのぼること半世紀前の100年間です。おかげで、地理、植物、天文、物理、化学といった分野の知識もかなりうることができました。専門用語を見てみても、恒星や惑星、地動説などから、化学の元素をはじめ、水素、酸素、青酸加里などの化学用語もしかり、医学では十二指腸、鎖骨、盲腸、腺、臍臓、靱帯、虹彩、牛眼、さらには演説、厚生なども、オランダ語を訳してできた言葉です。

鎖国もオランダ語の訳からです。英語でいえば、shut outです。いうまでもなく、訳語の豊かで、すばらしいの

は、訳者の教養、言語感覚のすぐれていること、母国語や漢文をよくマスターしているからです。

江戸時代の語学の達人たち

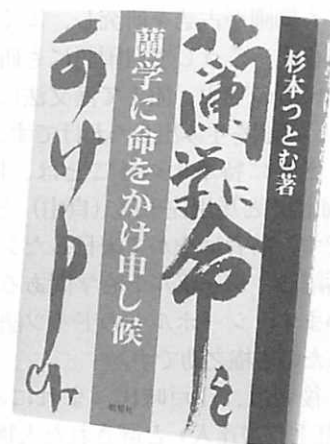
——中野柳圃、吉雄権之助、馬場佐十郎

江戸時代の〈翻訳〉を考えるまえに、その基礎でもある語学学習について、すこしお話ししておきましょう。

おそらく江戸時代にオランダ語をよくした人物の中で、もし一人だけあげよといわれれば、ためらうことなく、中野柳圃（志筑忠雄、忠次郎など）をあげたいと思います。さすがに、当時蘭学界の大御所ともいべき杉田玄白も〈忠次郎は本邦和蘭通詞といへる名ありてその前後の一人なるべし〉（『蘭学事始』）と絶賛しています。私はほぼすべて柳圃のあらわした語学関係書を手元におくことができましたが、これまで、まったく柳圃の語学や語学書はしられていなかったのです。それは反面、訳書に傑作が多くて、その方に眼を奪われていたのでしょう。

中野柳圃というとあまりなじみがないようですが、高等学校の社会科の教科書にでてくる志筑忠雄、その翻訳書『鎖国論』でかなり学習しているはずですが、また、その著『暦象新書』は宇宙物理学の草分けといってもよく、天文暦学上の傑作です。ここにはじめて、太陽中心説から〈地動説〉へと進展する新学説がみえるわけです。柳圃自ら気圧計なども作製しています。もちろん尼通（奈端・柔鈍）や哥白尼、デカルトなどの西洋科学者も登場します。〈重力・引力・遠心力・求心力・分子〉など訳語には近代科学用語も登場します。柳圃を日本物理学の祖と位置づける科学史家もいるのです。

こうした柳圃の翻訳の基礎はうえてふれたように語学力によっているわけで、蘭語学用語も柳圃に負うところ大といえます。『蘭語九品集』はヨーロッパ言語についてのはじめての文典であり、九品詞分類とその概説です。詳細は拙著『江戸の言語学者たち』にゆずります。この



『蘭学に命をかけ申し候』
杉本つとむ著／皓星社／
本体2900円

ような柳圃が、いまだに単なる通詞と評されているのは遺憾千万だと思います。

彼は当時、いや現代でも著名な本居宣長の日本語論も批判しているのです。宣長が〈ン〉という音やつまる音、あるいは〈モー〉などと引く音は、〈外国人の曲る音で鳥獣の声によく似たり〉とのべているのに対し、〈ンの音はナ行に属する音であり、マ行は唇音でnとmの音とは性格が異なる〉ことも音声学的に説明しています。ことにパ行音は宣長が不正の音で人の声音ではないというのを、日本語のハ行音はパ、パの唇音のほか、現ハ行音は喉音に変化したものとも例証しています。柳圃には音素的考えも芽生えており、ローマ字、母音と子音のことなどをよく認識している点、宣長の比ではありません。

私は拙著で、柳圃こそ日本で最初の本格的言語学者であると論述しました。もはや20余年もむかしのことですが、なかなかこれを認め学界の保守性は困ったものだと思います。おそらく、かつての安藤昌益評価のように、外国人学者が論述でもすれば、柳圃も素晴らしい学者と認められるようになるでしょう。

さて翻訳者として、柳圃についてもう一つ大切な点を紹介しておきましょう。それは『万葉集』や『古今集』など、和歌をオランダ語に翻訳する過程で、日・蘭の比較文法論を展開していることです。たとえば〈世の中にたへて桜のなかりせば春の心はのどけからまし／逢見ずは恋しきこともなからまし常にぞ人を聞べかりける〉などの例歌をあげ、前者の〈せば〉はモシ桜ガ無イト仮定シタナラバノドカデアロウニ、事実ハ桜ガアルノデ心ハノドカデハナイ——と現在の事実と反する仮定の表現と説きます。〈せば・まし〉にこの意味を認めているのです。後者の意味も同様で、アウコトガナカツタナラバ……恋シイコトモナイデアロウニと現事反の表現を示しているわけです。

ことに日本語の助動詞マシとオランダ語の助動詞zoullenとを比較検討しているのです。これは現代日本語文法(文語文法)でも説明するところですが、この一点をとっても柳圃が古語を研究し、よく勉強していることがわかります。こうして自国語にも研究心と科学的考察を加えているのです。加えて漢文法にも精進していて、すばらしい翻訳を生み出したわけです。

さらに特筆すべきことは、柳圃の門弟に吉雄権之助(如淵)と馬場佐十郎(貞由)という俊才が出現したことです。前者はやがて来日したシーボルトの協力者として活躍し、シーボルトも学問ある通詞と敬意をあらわしています。シーボルトのドイツ語訛りのオランダ語を見破ったのも権之助です。

後者は、江戸時代、まれにみるポリグロットとして〈紅毛読書達人〉と評された人物です。杉田玄白も馬場が

江戸に来たことにより、〈我子弟、孫子、其教を受ることなれば、各々其真法を得て、正訳も成就すべし〉(『蘭学事始』)と特筆大書しています。馬場は自ら、西学博士とも名乗っており、天才的語学者として、魯西亜人もそのロシア語マスターのはやさに驚嘆、わずか3か月のロシア語学習で、種痘関係の医学書を翻訳するすばらしさを指摘しています。

以上のような豊かな翻訳の人的資源を思うと、江戸時代が鎖国ではないこと、むしろ明治以降の約80年の富国強兵の時代の外国語学習や、第2次世界大戦中の外国語排斥より、はるかに進歩的で理にかなったものだったといえるでしょう。江戸時代は、翻訳もまた富国殖産のため、厚生済民のためという国家的使命で励んでいるのです。

己の使命を自覚して、官・民一体となって翻訳に励んだわけです。そこには、幕府の要路に立つ人物、すなわち、老中をはじめ、若年寄(これが文化担当者)など、よく先進オランダ国の文化・学芸を日本に移植するように、学者や通詞たちに、よき環境と条件を与えるよう努力していることも忘れてはなりません。指導者がなぜ外国語を学ばせ、なにを翻訳すべきか、国民の厚生や福祉、殖産に何が必要か、先見の明をもっていたのです。

話は少し前後しましたが、先にあげた権之助は甲比丹(商館長)と協力して江戸時代最大の蘭日対訳辞書の訳編に従事して完成させます。『ドゥーフ・ハルマ』とよびました。福沢諭吉のいうように、この辞書こそ全蘭学者にとって、オランダ語学習のバイブルとなりました。また、馬場佐十郎によって、はじめて私学から官学へと蘭学が公認されます。すなわち、文化8(1811)年、幕府は官として、翻訳局(俗称)を設立、25歳の馬場をその実質的な責任者に任命し、国家的プロジェクトとして翻訳を開始します。

以上、いささか翻訳事情について筆をついやしてしまいました。主題ともいうべき〈翻訳〉とその方法については次回にいたしましょう。



(すぎもと・つとむ)
1927年横浜生まれ。早稲田大学文学部名誉教授。著書:『江戸の翻訳家たち』(早稲田大学出版部)『江戸の長崎紅毛遊学』(ひつじ書房)『女と今は昔』(雄山閣=写真左)『杉本つとむ著作選集・全10巻』(八坂書房)ほか多数

*この連載シリーズは日本翻訳家協会が1990～96年に開いたクロス・カルチャー・フォーラムでの講演をもとに大幅に加筆・修正して掲載しています。

BPL検定

翻訳のプロの格付けはBabel Professional Language Test(BPL検定)で！

- 翻訳のプロのための—プロフェッショナル翻訳能力検定
- 英語、英訳のプロのための—プレーン・ビジネスライティング検定

バベル・プロフェッショナル・ランゲージ検定 (BPL検定) は、ビジネスに直結するプロとしての実力をジャンル毎に測定・評価する検定試験で、年4回実施されています。ジャンルは、フィクション・ノンフィクション・法律・コンピュータ・映像(字幕)など。これらのジャンルで、翻訳言語の方向別に日英・英日・仏日・独日の試験を実施し、実際の仕事に即した実力を測るようにしています。試験は郵送による在宅方式なので、全国どこでも受験可能。過去の2級以上の認定取得者は、続々翻訳者として活動を開始しています。

2 大 特 長

プロとしての実力を示す グレード審査

5段階(1級~5級)のグレードは、現時点での実力を明確にします。「業界標準」を目指すバベルのグレードを所持することは、翻訳技能審査の認定級と並ぶ、プロとしての実力証明となるでしょう。

目指すべき目標を提示する スキル分析

受験者一人ずつのためにアセスメント・シートを作成します。単なる採点結果の通知ではなく、受験者が今後どのようなスキルを身につければプロとしての評価を高めることができるか、その指針をお知らせします。

2000年 第2回 BPL 検定

● 実施ジャンル

1. プロフェッショナル翻訳能力検定
英日翻訳(フィクション/ノンフィクション/法律/コンピュータ/映像<字幕>)
2. プレーン・ビジネスライティング検定
英文ライティング(ビジネス文書)

● 試験日程

申 込 締 切 : 6月26日(月) 当日消印有効
課題・要項発送: 7月17日(月)
答案提出締切: 7月31日(月)
結 果 発 表 : 9月末(予定)

● 受験料金

一般: 1ジャンル15,000円(税込。複数ジャンル受験の場合、2ジャンル目以降は12,000円)
BUC会員: 1ジャンル12,000円(税込。複数ジャンル受験の場合、2ジャンル目以降は10,000円)

● 資料(申込書)請求先

〒135-8071 東京都江東区有明3-1TFTビル
バベル・プロフェッショナル・ランゲージ検定運営委員会
TEL03-5530-2205 FAX03-5530-2204
E-mail: prs@babel.co.jp

連載



第7回 ザリちゃん 河野万里子

赤ちゃんザリガニ

ザリガニのザリちゃんがうちにやってきたのは、2年ほど前の夏のことだった。

ちょうどそれまで飼っていたザリガニが、脱皮に失敗して死んでしまい、息子も私も夫もなんとなく意気消沈していたところだったので、「ザリガニ、少しもらってくれない?」と息子の友達のおかあさんから電話があったとき、即座にオーケーしたのだ。

そもそもはじめてザリガニと出会ったのは、息子の保育園でだった。水槽の大きなザリガニから、小さな赤ちゃんザリガニがふわふわたくさん生まれてきて、ほいほいは誰でも2、3匹ずつそれがもらえた。息子は目を輝かせて、「ほくもほい!」と言った。卵からかえったばかりのザリガニは、透きとおっていて繊細で、体長も1センチちょっと。親に似ても似つかぬかわいらしさだ。ビニール袋に3匹入れてもらい、家に帰ると、教えてもらったとおり、使っていないお茶碗に水を張って、放した。3匹は元気に泳ぎまわり、私は息子とごはん粒やらじゃこやらを投げ込んで、何を食べるのかわくわくしながら見守った。ハサミの先のほうに投げると、飛び上がるようにして上手にキャッチするのを見て、そんなときは小さなお茶碗の中の世界が、突然、水族館のイルカやシャチにも負けない華やかなショーになったみたいで、大人の私まで胸がときめいた。

息子と夫は、やがて「泉のレストラン」という名前の専用のエサを買ってくるようになった。それから、物置で見つけたプラスチックの飼育箱に砂利と藻を入れて、お茶碗から引っ越しもさせてくれた。ザリガニたちのほうも、こちらの気持ちにこたえるかのように、次々に脱皮して、生命の不思議と神秘を見せてくれた。

残念ながら2匹は、その後わりと早く死んでしまったのだが、あとの1匹は丈夫で、どんどん大きくなった。脱皮した殻は、もう1匹ふえたのかと見まちがいそうになるほどそっくりそのままの格好のときもあれば、しっぽのほうだけ形が残って、あとは壊れていることもあった。切れぎれの抜け殻が、パズルのように長細く横たわっていることもあった。そうして最後の1匹は、1、2年の間にとうとう10センチぐらいに成長し、気がつくときすっかりわが家の一員になっていた。

それがある日急に、殻から半分脱出できなくなり、死んでしまったのだ。家族みんながショックを受けた。友達から電話をもらったのは、ちょうどそんなときだったわけなのだ。

学習しないヤツ

新しくやってきたのは2匹、まるでそれまでいたザリガニのあとを継いで大きくなったような大人で、色も濃く赤かった。ケンカをしないよう、大きめの水槽と、隠れ家をひとつずつ新調したが、あまり仲は良くなって、特に小さめのほうが大きめのほうを威嚇することが多かった。大きめのほうは、ときどきバシッと水をはねかし、飛びのいたりしていた。そうして結局、小さめのほうが生き残った。

ザリガニでも、生まれたときから人間に飼われていたものと、しばらくは野生のまま生きていたものとは、やはり本能の強さも気質のようなものもちがうのだろうか。あざやかな脱皮やエサのキャッチを何度も見せてくれた前のザリガニに比べて、このザリガニは、水槽の中で1匹だけになってからも、どうも気が荒くて攻撃的だった。「ザリちゃん」という名前をつけて、こちらは大事に育てているつもりなのだが、様子を見に水槽に近づくと、それだけでハサミを振り上げて立ち上がる。昔のウルトラマン・シリーズに出てきたバルタン星人そっくりだ。おまけに用心深くて、人が見ている前ではエサを食べようとしない。もう脱皮もしない。

しだいに息子も私も、なんとなく水槽に近寄らなくなった。夫だけが、毎日のように水面をのぞき込んでエサをチェックし、仕事で遅く帰ってきたときも、深夜ひとり水をかえてくれていた。そんな夫に対してさえ、バルタン星人は身がまえ、水槽を洗うために別の容器に移そうとすると、毎回のことなのに大あばれする。

「こういうのが哀しいところだよな。犬や猫とはちがってさ」夫は苦笑いした。「ほんとに学習しないヤツなんだから。これだけ世話してやってるんだから、顔を覚えると、名前を呼ぶと駆け寄ってくるとか……」思わずアハハと私が笑うと、「せめて水

をかえるときぐらい、抵抗するな」と、長い触覚を動かしている彼女に言い聞かせた。

それが通じたとはとても思えないが、やがてザリちゃんは、それでもおとなしくなっていく。学習しないまでも、多少は新しい環境に慣れたのだろうし、たぶん年もとったのだろう。ザリガニにとっての1年は、人間にとっての何年分に当たるのだろうか？ ハサミを振り上げることもなくなり、隠れ家のまわりを散歩したり、砂利を水槽の片側だけにせせせせと運んで積み上げる「お仕事」に精を出すほかは、静かにおりこうに過ごすようになった。

小さな生き物と人間と

そんなある日、ザリちゃんは、息子に連れられて小学校に行った。生活科の授業で、日ごろ世話をしている小動物について発表し、みんなに見てもらおうという学習があったのだ。ハムスターやフェレットなどの愛くるしいペットたちに混じって、ザリちゃんと息子も堂々とみんなの注目を集めたい。ひとりと1匹は、誇らしげに帰ってきた。

同じころ、私にとってもザリちゃんは、ふたたび心のあたたまる存在となった。特に午前中、ほかに誰もいないリビングで新聞を広げているようなとき、カシャカシャとかすかな砂利の音がしたり、水音がしたりすると、ああひとりじゃなかったんだとうれしくなる。夜、1日の疲れで少しぐったりしながら息子のピアノの練習を見てやっているときも、ザリちゃんは、ピアノのあるほうに寄ってきて、小首をかしげているみたいに見える。もちろん、聴いているはずはないのだろうけれど。

学習せず、考えず、感受性もない小さな生き物。逆に、学習し、考え、いろいろなことを感じてしまう人間。そんな人間はつい、その気にさえなれば、自分のことは自分で決め、自分の人生は自分で作っていけると思いがちだ。でもはたして、ほんとうにそうなのか？——田舎の池で暮らしていたザリちゃんが、あるとき不意に人間の子どもに釣り上げられ、こうしてうちにやってきたことを思うと、なんだかそんな気持ちになってくる。人間もまた、あるとき不意に、それまでの人生から釣り上げられるようなことが、あるのではないかと——。

この冬、ザリちゃんは、いっそうおだやかになった。もともと冬眠の季節なんだし、と私は思った。横になって傾いていることがあるから、卵を生むのかな？ と息子は言った。そんなわけないわよと思ったが、たしかに息子の図鑑には「卵を生むときには横向きになる」と写真付きで書いてある。でもやはり、1匹だ

けでは卵は産めなかった。ある朝ザリちゃんは、いつものおりの姿勢で、ただ動かなくなっていた。ザリガニにも眠るような最期があるのだと、はじめて知った。息子と夫が庭の草陰にお墓を作り、3人で、弔った。

ザリちゃん、おまえは、幸せだったのか、不幸せだったのか？ それともほんとうに、そんなことは何も感じていなかったのか——？

ひとつだけ、言えることがある。それは、私たち家族は、おまえと過ごせて幸せだったということ。

ザリちゃんのいた水槽は、今もリビングのガラスの丸テーブルで、ひっそりと水を光らせている。白や黒や灰色のきれいな砂利も、壺や土管型の隠れ家も、緑の藻も、そのままに。「ザリちゃんは死んじゃったけど、藻は、まだ生きてるもんね」庭でのお葬式からしばらく後、息子がふと、笑顔になって、そう言ったからだ。

大好評発売中!

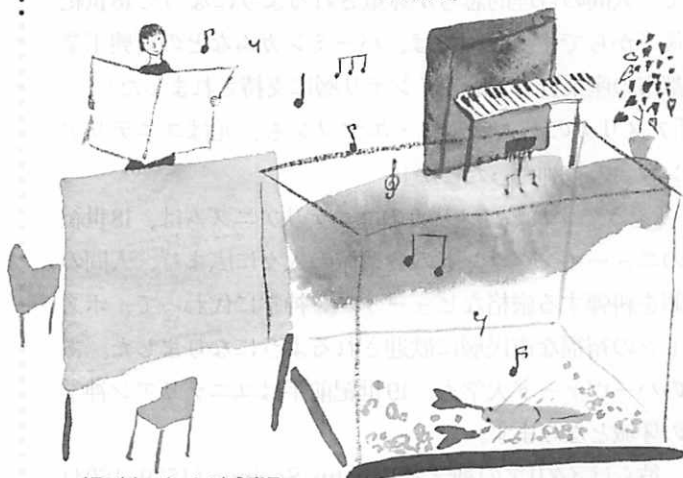
赤毛のアンを読み直す
翻訳レッスン
〜再会のアン・シャーリー〜
河野万里子著



A5判 本体価格1600円

バベル・プレス 03(5530)2205

この まりに
翻訳家。フランソワーズ・サガン「逃げ道」やドナ・ウィリアムズ「自閉症だったわたしへ」など、仏・英・日両方の翻訳で活躍中。絵本の翻訳も多数。特技はピアノ。小学生の男の子を持つお母さんでもある。



イラストレーション: 吉永直子

隔月連載
第25回

くりちゃん ホンヤク研究室

八木谷涼子
文&イラスト

教派いろいろの巻

その16／ユニテリアンとユニヴァーサリスト

「西欧文化をよりよく理解するため、キリスト教内部の denomination（教派）を追うくりほん連載、今回は Unitarian と Universalist を取り上げます。

まず前者を理解するに当たって、押さえておきたいのは、三位一体（Trinity）の説ですね」

「三位一体というと、唯一の神が3つの位格、すなわち、父と子と聖霊とにおいて存在し、またそれぞれの位格が神である、というキリスト教の基本的な信仰箇条のことでしょう」

「その Trinity に対し、神の単一性（Unity）を唱えてキリストの神性を否定したのが Unitarian と呼ばれる人々。この思想は初代教会時代から存在し、当時はアリウス主義者（Arian）と呼ばれましたが、325年のニカイア公会議で否定され、以後はいわゆる異端扱いされます。宗教改革の時代にこの反三位一体論はヨーロッパで息を吹き返し、トランシルヴァニア国王がこの教義を公に受け入れた時期もありましたが、迫害の時代が長く続きました。社会の表面に浮上するのは、啓示や奇蹟を疑い、理性のみによる神の認識を主張する理神論（deism）が登場して、人間の合理的思考が尊重されるようになった18世紀後半からです。英国では、バーミンガムなどの新興工業都市の産業資本家層やインテリ層に支持されました」

「アメリカの詩人ラルフ・エマソンも、元はユニテリアン教会の牧師だったとか」

「そうですね。アメリカのユニテリアニズムは、18世紀のニューイングランドの会衆派の人々に広まり、人間の罪を糾弾する厳格なピューリタン神学に代わって、ボストンの裕福な市民層に歓迎されるようになりました。あのハーヴァード大学も、19世紀前半はユニテリアン神学の牙城となります。

彼らはイタリアの神学者Faustus Socinus（1539-1604）

の名からソッツィーニ主義者（Socinians）、また英国では17世紀のユニテリアン John Biddle（1615-62）からビドル主義者（Biddellians）とも呼ばれました。自称としては、英国で Free Christian、アメリカでは Liberal Christian の語もあります」

「いっぽう、Universalist というのは？」

「少数の者のみが神に選ばれ救われるとする予定説とは逆に、すべての者が例外なしに救われるとする万民救済説（universal restoration）を主張する人々のこと。この思想も初代教会時代から存在したものの、キリスト教教義の主流とはなりません。しかし、18世紀のドイツ敬虔主義や啓蒙主義の追い風を受け、アルミニウス主義神学に立つ人々を中心に、アメリカで発展。彼らも三位一体を信条とせず、ユニテリアンと共通項が多いことから、アメリカの2者は1961年に合同し、Unitarian Universalist Association（UUA）を結成しました」

「三位一体を否定するということは、イエスをどういうふうに捉えるの？」

「神として信じるのではなく、わたしたち神の子（ガラテア3:26）のなかで最も神に近い人間であり、わたしたちに神聖な生活の仕方を模範的に示した究極の師として信じ、従っていこうとするわけ。聖書の無謬や逐語靈感説を始め、人の原罪や全的墮落、代替贖罪説、地獄における永遠の罰、処女降誕を含む奇蹟も認めません。イエスの復活も、肉の復活ではなく、キリスト教信仰の出発点として捉えます。人それぞれの理性や良心に基づく真理の探求を推奨するので、全員がかくあるべし、と枠にはめるような信条（creed; dogma）も持ちません。

礼拝形式も多種多様。東欧には、牧師（minister）の他に bishop がありますが、地域によっては牧師を持たず、Lay Pastor あるいは信徒が中心になる集いもあり、名称

トリニティ
三位一体を認めない者には

ある時代は死刑…

斬首など手ぬるい!



ある時代は 社会からの
追放が待っていた…

大学に留まる気なら
いいかげん叙階を
受けてはどうかね?
ニュートン君



隠れアリウス主義者ゆえに
とうとう国教会聖職者にならなかった
アイザック・ニュートン (1642-1727)

としては、Church の他、Congregation, Community, Fellowship, Society も使われます。聖餐式がある教会でも、回数が少なかったり、誰でも陪餐可とする場合もあるようです」

「自由主義神学の最先端にいるのね。同性愛者を受け入れるというのは本当?」

「はい。gay, lesbian, bisexual, transgender の人々の受容を公にした教会も多く、同性愛者の牧師も存在します。フェミニズム神学にも関心が高いので、女性牧師の割合もキリスト教界トップクラスだとか」

「そこまでリベラルかつラジカルで、本当に《キリスト教》の範囲に入るの?」

「そこが問題。彼らが迫害を受けてきたことは先ほども述べましたが、いわゆる正統派を自認する人々からは、異端とか不信仰、無神論者と危険視され、宗教ではなく道徳に過ぎないとも評されてきました。現在のアメリカでは、自らを post-Christian と認識するユニテリアン・ユニヴァーサリストも多いそうです。伝統的にインテリ層に信者が多く、英国の首相やアメリカ大統領にもユニテリアンがいたことは覚えておいていいでしょう」

「社会改革や慈善運動にも熱心だとか?」

「刑務所や精神病院の改革、奴隷制廃止への貢献はよく

知られています。キリスト教だけでなく、他の宗教にも救いはあると考えるため、異宗教間の交流活動にも積極的。伝道熱心とはいえませんが、アメリカを筆頭に、ルーマニア、ハンガリー、インド、英国、カナダなど、現在世界に30万人近い信者がいます。

なお、日本の教会史上の言葉として、ユニテリアンに統一基督教会 (1911年)、ユニヴァーサリストに宇宙神教教会 (1891年) という教会名が使われた時代もありました。後者は、のちに韓愈の言葉《一視同仁》から、同仁キリスト教会を名乗っています」

※現在のいわゆる統一協会(世界基督教統一神霊協会)とは全く無関係です。

*この原稿を書くに当たって、同仁キリスト教会牧師・千代崎幸弘先生のお話を参考にさせていただきました。この場を借りて厚くお礼申し上げます。ただし、文責はあくまで執筆者個人にあることをお断りします。

*ご意見は葉書か電子メール (VFF22070@nifty.ne.jp) でお寄せください。名前や住所も忘れずに書いてね。

●参考文献 (一部)

- UUA 公式サイト <http://www.uua.org/>
- ボーロ・B・スミス『異端について』松代恵美訳/いのちのことば社・1971
- 曾根暁彦『アメリカ教会史』日本基督教団出版局・1974
- デーヴィッド・B・パーク『ユニテリアン思想の歴史』紺野義継訳/アポロン社・1978
- 今岡信一良『わが自由宗教の百年』大蔵出版・1982
- 赤司道雄編『同仁キリスト教伝道百年史』キリスト教同仁社・1990
- 赤司道雄『愛は神よりのもの』新樹社・1994
- ペルント・フリーズマン『クリスチャンの友へ ユニテリアンからの38信』紺野義継訳/ダビデ社・1998

まだあむMITSUKOの 俳句教室

二日ばかりで女子校時代のクラス会を楽しみました。一日は複合都心・恵比寿ガーデンプレイス内のウェスティンホテル東京。次の日は東京駅前から「はとバス」に乗り、お台場海浜公園・アクアラインを通行し、海ほたるで休憩。海ほたるの光る様子は見られなかったものの、修学旅行の中学生の姿が多く、一緒に並んでおみやげを買いながら、私どもの中学生の頃を思いました。

親の介護や夫の看病、また本人の病氣などで欠席者も多かったクラス会でしたが、寮生活も一緒にした級友との二日間はとても短く感じられ、先生はじめ皆の健康を願い再会を約束しました。

春あらし東京駅で解散す

遊佐光子

■5月号英文題（原句に近い表現の句から）

天領に酒蔵並び夕桜	静岡県 浅見一紀
天領の酒蔵に咲く夕桜	青森県 折館珠慈
天領地ひしめく酒蔵夕桜	奈良県 内山美穂子
天領の酒倉暮れて花笑まう	京都府 阪本崇子

以上四句は天領と酒蔵を上五と中七に表現した句。Emperor's land から「天領」という日本語を思いついたのは見事です。

御料地に酒蔵多し夕桜	神奈川県 野川悠紀子
御料地に酒倉多し夕桜	静岡県 渡辺りか
御料地に酒蔵の群れ夕桜	石川県 松生喜好
領土には酒蔵多し夕桜	愛知県 早川和代
帝の地酒倉並ぶ宵ざくら	東京都 中島真理子
御所深く酒蔵照らす夕桜	愛知県 鈴木明美
酒蔵が並ぶ御所の宵桜	愛知県 高木紳吾
いにしへの都の酒蔵夕桜	静岡県 小林美由紀
酒倉の並ぶ都の夕桜	大阪府 由比玲子

御料地／帝（みかど）の地／御所／領土／いにしへの都……に、酒蔵、そして夕桜、または、宵桜、ととりあわせて、似通った景色がイメージされる俳句になっています。

わが国は酒倉多し夕桜	岩手県 菊池薫
御料地に酒倉並ぶ花明り	東京都 日比野輝

皇居の桜／城下町の桜／天皇の国の酒倉／酒の蔵満つなり……種々の表現で多数の応募がありました。原句は次の通りです。

天領は酒蔵多し夕ざくら	伊東百々栄
-------------	-------

■今月の英文課題

Regarding a snail ——

I have to pay the house rent

Each month in advance. OZAO Kazuko

■今月の兼題「紫陽花（あじさい）」

応募要領

左の英文課題は日本語の俳句を翻訳したものです（国際俳句交流協会「HI」より）。この英文を逆翻訳して下記までお送りください。また「兼題」に指定された季語を取り入れてあなたが創作した俳句も、お送りください。俳句は、原則として季語をひとつ入れ、五七五で詠みます（有季定型句）。郵送の場合の応募は、ハガキかA4の用紙をお願いします。

■宛先 【郵送】〒135-8071 江東区有明3-1 T F Tビル バベル・プレス「俳句教室」係【ファックス】03-5530-2204【Eメール】otegami@e-trans.co.jp ■締切：6月20日 発表：9月号

読者参加型誌上句会

連載第30回

5月号の課題

Many warehouses
Of sake in the Emperor's land —
Cherry flowers at dusk. ITO Momoe

■兼題「入学」

名を呼ばれ返事大きく入学す	石川県 松生喜好
ほんの少し大人びて見ゆ入学日	愛知県 澤木住江
入学に幸を祈って挙げる杯	新潟県 小林朋則
単身の地より入学祝いかな	東京都 吉田博實
入学のことばまぶしい黄の帽子	岩手県 菊池薫
母と子の姿美し入学式	熊本県 白倉七五三

一句目、「名を呼ばれ返事大きく」と、元気に返事した入学生への喜びが伝わってきて、簡潔な言い切りが気分のよい入学にふさわしい句です。二句目、「ほんの少し大人びて見ゆ」とは日頃子どもと接する母親ならではの感覚を素直に表現して、澤木さんらしい句になっています。三句目、小林さん、入学に乾杯、高学年の入学を感じました。専門学校とのこと、幸を祈って、教師の思いがよく出ています。四句目、入学式に参加することができぬ親が入学祝を送ったのですね。多くを語らず「入学祝かな」と言って結んだことが、余韻を感じさせます。五句目、ピカピカの一年生、交通安全の帽子をかぶって、何度見ても嬉しい景です。六句目、入学式の母と子の姿も大分変化しています。私の入学式の頃は母は無地の着物に黒の羽織、写真を見ると、親は着物が多いです。近年は、両親で入学式に出席し、母親は明るい洋服。皆にこころして、私の頃のこころこころ緊張した顔は見られません。昔も今も美しい記念の時を、十七文字に調よく詠まれています。

入学の児等到大樹の陰動き	広島県 藤瀬忠司
ぎこちなきスーツに照れて入学す	香川県 竹本美香
入学の小さき我が子に涙落つ	岡山県 市川桂子
プラスバンド迎える中を入学す	埼玉県 露崎亮治
入学式ピアノ高らかに澄みわたり	群馬県 内田義一
入学の思ひ様様四児の父	群馬県 上原高行
入学の朗報待たず逝った父	神奈川県 蔵本明子

以上は、それぞれの入学式の様子、又は想い出等を、五七五に上手にまとめ詠まれています。

原 新しき自転車ひかりて入学かな	埼玉県 中島香代
函 新しき自転車ひかり入学す	
原 入学は希望に膨らむどの顔も	愛知県 水口英治
函 入学や膨らむ希望どの顔も	

皆さんと一緒に句会をしたような気分になりました。花から新緑に移り、人事異動等、変化のときです。健康で活気ある句を詠んで下さい。

（遊佐光子・俳人）



* エルブ(herbe)は仏語で草の意。

好評連載「花より団子のガーデニング」が
装いを新たに再スタートします

色合わせはストイックに

この季節になると、雑誌には「自慢の庭」が、たくさん載るようになります。すてきだと思う庭と、正直なところ花はいっぱいだけど何だか違う……と感じてしまう庭があり、その違いはどこにあるのか、ふと考えたりしていました。そして、ようやく色の使い方にあるのではないかという結論に達したのです。

色合わせというもの。一步間違えると、ひとつひとつはきれいな花でも、その魅力が半減してしまいます。特にアブナイのは、狭い面積に赤系、黄系、青系の3色を何の計算もなく詰め込んだ時です。よほどの達人でない限り、まるで遊園地の花壇みたいなにぎやかな色使いになって、失敗することが多いようです。ですから、色使いはストイックにストイックに……。せめて、3原色の中からは、2色の組み合わせまでにしておきましょう。間違っても、店頭に並ぶ花色をひと通り、一鉢ずつ買ってみるなんてことはやらないことです。

どうやら、洋服でもインテリアでも、寄せ植えでも、そのセンスの鍵は同じところにあるようです。それが分からなかった頃は、何をやってもうまく決まらず、自分でもたくさんの無駄使いをしていたように思います。近頃は、カラーコーディネーターのテキストが、本屋さんにたくさん並んでいます。それを読むと、これまでプロの秘技のように扱われてきた色合わせが、かなりのところまでパターン化されて、わかりやすくなっています。寄せ植えのスキルアップに、ぜひご

一読ください。

そして、植物の場合忘れてはならないのが、葉の存在です。思いがけず花の色合わせに失敗してしまった時、それを和らげてくれるのが、葉の色なのです。花というのは、それにふさわしい葉があってこそ、引き立つというもの。花と葉の分量の微妙なバランスというのは、とても大切なものです。逆に、サフィニアのように、花をたくさんつけるよう改良されたものは、本来の植物が持っているナチュラルな「花と葉の比率」が逆転しています。こういった多花性の改良品種は、上手に色を選ばないと暑苦しい感じになってしまうので、特に気をつけましょう。

ONE POINT

【葉だけでつくる夏の寄せ植え】

花の場合と違って、葉だけの組み合わせでは、色使いの失敗というのはまずなく、とてもシックに仕上がります。また、この寄せ植えは、花が少なくなる盛夏に彩りを添えてくれます。

- ①ニューサイラン
- ②モミジバザニア
- ③ゴールデンオレガノ
- ④ピンカミノール



ガーデニングクイズ

4月号の問題と解答

Q & A

昔、物乞いが同情をひくために、葉をつぶして皮膚に塗ってただれをつくったことから、フランスで「乞食草」と呼ばれている植物はどれ？

- ① セントジョンズワート (セイヨウオトギリソウ)
- ② クレマチス
- ③ ホーステール (スギナ)

①のセントジョンズワートは、傷や腫れ物、打ち身などに効果がある。エルサレムの聖ヨハネ騎士団が、十字軍の戦場でこの植物を傷の手当てに使った。

③のホーステールは、雑草の代表格のようにになっているが、古くはギリシャ時代から、傷の治療に使われてきた薬草。

ということで、正解は②のクレマチス。キンボウゲ科のものは、ヘレボラスをはじめとして、かぶれやすいものが多い。5月号のワンポイントに、かぶれやすい植物として、キンボウゲ科をあげたことに目を付けた方、さすが鋭いですね。正解者の中から、東京都のTEIKOさんに、ガーデニングをモチーフにしたイギリス製カードをさしあげます。

★今月の Question

イギリスの領主などの庭で、牛や羊の侵入を防ぎつつ、風景をさえないように設けられた段差や溝を何という？

- ① hedge ② H A - H A ③ border

応募要項

ハガキかファックス、メールに、「今月のQ」の答えを書いて、「エルブの庭からQ&A」係にお送りください。正解者の中から抽選ですてきなプレゼントをさしあげます。締切6月26日、発表9月号。ガーデニングに関するご質問やご意見もお待ちしております。

赤毛のアンの本棚 黄金期のイギリス児童文学

梶原由佳

第6回

Hans Andersen's Tales were a perennial joy.

「赤毛のアン」で、アンがはじめてグリーン・ゲイブルズの2階の窓から戸外を眺め、花盛りの桜の木に「純白だから、スノーQueen、＜雪の女王様＞」と名前をつける。「雪の女王」といえば、アンデルセンが1844年の暮れに、わずか2週間ほどで書き上げたという7つのエピソードからなる物語だ。

ある時、美しいものを醜く見せるという悪魔が創造した鏡が粉々に壊れてしまう。その破片が瞳と心に突き刺さってしまった男の子カイの心は、氷のように豹変してしまう。ある日カイは、冷たく美しい雪の女王に連れ去られてしまう。仲良しだった女の子ゲルダは、カイを救うために冒険の旅に出た。おしゃべりする花、お姫様、からす、盗賊の娘、トナカイ、ラプラントの女やフィンランドの女などに助けられ、前進する裸足のゲルダ。雪で作られた女王の宮殿は、恐ろしく冷たく巨大で内部はからっぽで何もない。最後には、ゲルダの愛と涙が凍てついたカイの心を溶かして、ふたりは無事に家に戻って行く。

ところで、どうしてアンは、暖かい春の日射しを浴びている桜の木に、冷たい印象の「雪の女王」の名を与えたのだろう。アンには、満開の桜が、雪でできたふわふわの毛皮の帽子とコートをもとった雪の女王のように見えたからだろう。

だがもしかすると、モンゴメリは、もっと別の意味を含めたのかもしれない。家族の笑い声が聞こえないグリーン・ゲイブルズは、寒々として、雪の女王の宮殿とみる事ができそう。街道から奥まったところに立つグリーン・ゲイブルズは、リンド夫人に言わせれば「あんな場所に住むのは、暮すとは言わない」ほどに、周りのひととの交流を避けているようだ。アンが初めて過した部屋は、「白塗りの壁は何の飾りもなく、むき出しの白さが目立った。壁の方も裸で痛がっているに違いない」ほどに冷たく殺風景だ

った。「部屋全体が、言い表せないくらい厳めしく、アンは骨のずいまで震え上がった」のである。アンは、雪の女王の宮殿に足を踏み入れたゲルダのようだ。

マリラの性格はどうだろう。マリラは、台所では太陽の明るい日射しを避けた場所に座ることにしていた。「物ごととはすべてきちんとしていなければ気のすまない彼女にとって、照ったり陰ったりして思いのままにできない日光は、気まぐれで当てにならないもの」に思えたからだ。日陰を好むようなマリラの、冷たく厳しい印象は、アンと暮し始めると徐々に和らいでゆくことになる。ゲルダが凍りついたカイの心を溶かすように、アンはマリラの心を温かくしてゆくのだ。

「雪の女王」の、カイを救うために進んでゆくゲルダは、一途で純粋そのもの。第6話で、トナカイがフィンランドの女に、雪の女王に勝つためにゲルダに12人の男の力を授けるように頼む。だが、フィンランドの女は、汚れないゲルダの心には力が在るから、自分が与えられるものはないと応える。そういえば、ゲルダのようにアンにも12人の男に負けないくらいの能力があるではないか！

「もし私が、マッシューが最初に手配したとおり、男の子だったら」アンは悲しそうに言った。(中略)

「そうさな、でもわしは、一ダースの男の子よりも、アンの方がいいよ」マッシューはアンの手をとり、掌でぽんぽんと優しく叩いた。「いいかい、一ダースの男の子よりもだよ。そうだよ、エイヴリー奨学金をとったのは、男の子じゃなかっただろう。女の子だよ。わしの娘だ。わしの自慢の娘だよ」(中略) 窓の外には＜雪の女王様＞が白い霞みのような桜花をまとい、月光を浴びていた。

モンゴメリは日誌や自伝にも、アンデルセンのお話は「私の空想の貴重な糧」、「かわらざる喜びの種」と記している。近代のFairy Taleの父と讃美されるアンデルセンが、モンゴメリに与えた影響は奥が深そうだ。



The Snow Queen
London: Wells
Gardner, Darton &
Co. [1883]
Illustrated by T.
Pym

書評日記

若島 正

★このコーナーは、白石朗、杉山由美子、大森さわか、若島正氏による月替わり書評です。

My Secret Book Life

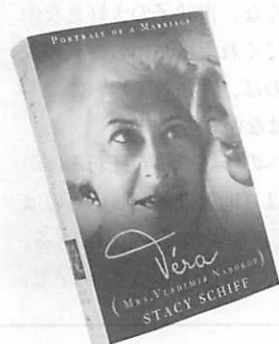
記憶写りのいい女性

伝記というジャンルには、はやりすたりがない。有名人の生涯というのは、一種のサクセス・ストーリーとして、いつの時代にも確実な読者層を獲得するようだ。その結果、今では専業の「伝記作家」という人種がいたりする。この話を文学に限れば、偉大な作家となると伝記は新資料の発掘とともに何度も何度も違うものが出たりするし、まさかこんなものと思うような作家まで伝記の対象になったりする。作家の中には、自分の伝記が誰かによって書かれてしまうことを承知して、先まわりである人物に「正統」な伝記作者としてのお墨付きを与えたりする。このジャンルでは、まだまだわたしたちを楽しませてくれそうな話題がこれからも豊富に提供されそうだ。

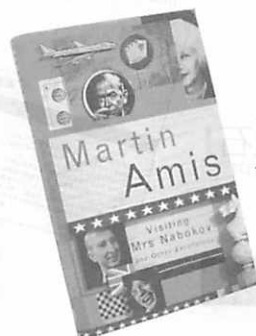
ところで、このジャンルには、「作家の妻」というサブジャンルが存在する。なるほど、考えてみれば作家の妻というのは作家にいちばん近いところにいたわけで、いわゆる内幕話も含めていろいろと読者にとっては（そして伝記作家にとっても）おいしい話がありそうである。もちろん、「あのような大作家と結婚生活を営むというのはどんなものだったのか？」という好奇心をかきたててくれることも間違いない。そういうわけで、たとえばジョイスの妻ノーラなど、このサブジャンルに属する伝記は数多い。

昨年に出版され、伝記部門のピューリッツァー賞を受賞した、ステイシー・シフの『ヴェーラ（ウラジーミル・ナボコフ夫人）——ある結婚の肖像』（Stacy Schiff, *Véra (Mrs. Vladimir Nabokov): Portrait of a Marriage*, 1999）もそうした1冊である。この本のおもしろさは、いわゆる「一心同体」とか「内助の功」と呼ばれるような、献身的な作家の妻という範疇をはるかに超えた、ナボコフ夫人ヴェーラの特異な存在感にある。

ヴェーラを物語るエピソードは数多い。ナボコフがアメ



*Véra (Mrs. Vladimir Nabokov):
—Portrait of a Marriage*
by Stacy Schiff
Random House



*Visiting Mrs. Nabokov and
Other Excursions*
by Martin Amis
Jonathan Cape

リカの大学で勤務していたとき、つねにその講義に付き添い、最前列に座り、ときにはナボコフの代わりに講義原稿を朗読したこと。ナボコフが『ロリータ』の原稿を燃やそうとしたとき、それを引きとめたこと。ナボコフのいわば秘書を務め、世間とナボコフとの橋渡しとなり、ときには「ウラジーミル・ナボコフ」と署名した手紙を書いたこと。ナボコフが書いた原稿に対しては必ず第一読者になり、それをタイプして、ときには字句の訂正案を出したこと。ナボコフの小説すべてがヴェーラに捧げられていること。そして、これは著者のステイシー・シフの解釈であり、専門家からは異論も出ているが、ナボコフの小説のテーマを提供したこと。このように、ナボコフの世界においては圧倒的な影響力を持っているのに、ヴェーラはひたすら陰の存在として隠れていたのである。

そういえば、ナボコフをアイドル的作家として崇めていたマーティン・エイミスも、さまざまな人物との会見記を主に集めた雑文集のタイトルを『ナボコフ夫人との会見』（Martin Amis, *Visiting Mrs. Nabokov and Other Excursions*, 1993）と付けているほどである。その表題になった会見記は、いつものエイミスに比べて切れ味が悪く、ナボコフ夫人が飲み物を注文するときに「J & B」を「シェイ・アンド・ビー」と発音したというあたりだけがこちらの記憶に残るのだが、それは珍しくエイミスがかたくなっていたことを証明している。それでも、ナボコフ夫人は忘れがたい人物だったとエイミスは言うのだ。

『セバスチャン・ナイトの真実の生涯』に出てくる言葉を借りれば、ヴェーラは「記憶写りのいい」女性であったとシフは書いている。ナボコフもヴェーラも亡くなった今、この伝記を手がかりにしながら、わたしたちはナボコフのテクストの中に2人の記憶を鮮明に再現することにしよう。

定説をくつがえす鉄人ぶり

『英語教師 夏目漱石』
川島幸希著／新潮社／本体 1100 円



評者：野崎 歓

最近、漱石のイメージを一新する仕事に立て続けに出会った。一つはNHK教育テレビ、出久根達郎氏による「漱石先生の手紙」。友人へ、門下生へ宛てたおびただしい数の書簡が、人間漱石の魅力を伝える興味津々の資料であることはいうまでもない。とりわけ、妻への手紙にうかがえる、照れながらも信頼と愛情をにじませた表情に一驚した。鏡子夫人は悪妻という定説は嘘で、夫婦仲は決して悪くなかったという出久根氏の解説はさすがにいい。

もう一つが、漱石はいかなる教師だったかを探る本書である。川島氏はまず、少年漱石の英語学習歴を細かく跡付け、さらには漱石文庫に残る英作文の答案から、学生漱石の英語力がどのくらいのレベルにあったかを推理する。現役東大生で英語が得意な学生2名に同じ題で作文させ、漱石のものも含めてネイティブ・スピーカーに採点してもらうという念のいれ方である。さて、その結果は？……

それだけではない。当時の記録、回想をつぶさに検討した結果、川島氏が到達した事実、それは漱石が読み書きのみならず、聞く、話すといったブラクティカルな面においても抜群の英語力を備えた人物だったということなのである。ロンドンに留学したのはいいが英語が通じなくて神経衰弱に陥ったというイメージばかり先行するが、実は留学する前から漱石はとてつもない万能型英語使いであり、ロンドンでの苦労はただコックニー訛りに辟易したというだけのことだったのだ。

その英語の鉄人漱石が、いかなる授業を繰り広げたか。それは教科書をただ訳すだけという日本型英語授業をはるかに越える方法論に貫かれた授業であり、しかも漱石は惜しみない熱情を学生たちに注いだ。そんな人物が、自分には教師の資格なしとして帝大を退き野に下ったのである。本書を読んで己を深く恥じない教師はまずどこにもいないだろう。

(のざき かん)

本好きは救われないという話

『ブックハンターの冒険』
牧眞司著／学陽書房／本体 1500 円



評者：司 悠司

最初に、この本を手にとった瞬間に、嫌な予感がした。たとえば、人が病に冒されて入院した際、自分と同じ病気の患者に会ったとき、「ものすごく理解できるがゆえに」不快な気分になるのと同じ感情である。この本のカバーには、著者である牧眞司氏の書庫にある蔵書の写真が掲載されている。約、70パーセントぐらい、書評子も持っている本が並ぶ。もう一目で、同病に冒されていることが感知できるのである。「おお、国書（刊行会）の文学の冒険シリーズが並んでいる。下の段には、『M31』がある。わわわ、なんでチャベックの『クラカチット』が2冊もあるのだ……」

ああ、嫌だ嫌だと思いつつ、本文の頁を繰ると、なんとこの人、本の帯が変わったという理由だけで、2000円以上する同じ本を購入する人なのだ。そんな書痴でありながら、「自分はまだ、マニアの域に達していない」などとのたまう。専用の書庫を持ちたいがためだけに、一戸建ての家を購入し、「この世でいちばん楽しい場所」は、その自分の書庫であり、以前買って忘れていた本を自分の本棚から「発見」して、嬉しくなる、と平気で書く人間が、マニアではないだと？

まあ確かにね、何事においても、上には上がいるから……。が！ 書評子に言わせれば、これは明らかに重度の病である。本なんてものは、本来、内容が読めればそれでよいものだ。

ところが牧氏は、これでもかと言わんばかりに、ブルガーコフだのフラン・オブライエンだのラブレードのカルヴィーノだの話を畳み掛けて来る。みんな、書評子の大好きな作家たちだ。もう、いいかげんにしてくれよ。おいらの家の本棚は満杯なんだよ。書庫なんてものは、存在してないのよ！ これ以上、1冊も入れるスペースはないッ！

最後は、同病憐憫の情と書庫への嫉妬で気が狂わんばかりになるのだが、ああしかし、やはり地獄ほど楽しいものはないものなあ……などと、深く深くうなずいているのである。

(つかさ ゆうじ)

フィクションの 醍醐味の 大盤振舞い!

『ジョン・ランプリエールの 辞書』

ローレンス・ノーフォーク著／青木純子訳
東京創元社／本体5000円

評者：佐藤亜紀



本題に入る前に一言、アメリカの出版業界の野蛮を非難しておきたい。彼らが外国の作品を国内で出版する際、無闇矢鱈手直しを要求することは知っていたが、まさかモーム賞受賞のイギリス小説にまで改変を要求するとは知らなかった。更に一言、我が国の出版業界の情けなさも非難しておきたい。一体全体何が悲しくて、わざわざ、無知な田舎もん向けに書き直されたテキストを訳さなきゃならんのか。こうした無残な処理を経てなお『ジョン・ランプリエールの辞書』が傑作であり、訳者がその傑作ぶりに応えるべく頑張っているだけに、私としてはこう言わざるを得ないのだ。

何故イギリス版から訳さなかったのか。

おかげで、べた褒めしようにも一抹の不安をぬぐい去ることができないのだ。今だって充分に——読まないで損をする——と確信をもってお勧めできるくらいに——すごい小説ではあるが、本当はもっとすごかったんではあるまいか。

ともあれ、フィクションの醍醐味の大盤振舞いである。ウジェーヌ・シュエも裸足で逃げ出す波乱万丈。18世紀末のロンドンってだけでいい線嬉しいのに（まあ、ある種の人にとっては）、怪しいインド人は出て来るわ、悪の秘密結社は出て来るわ、でも首領の顔は影になって見えないわ、サイボーグは出て来るわ、主筋とは何の関係もない海賊船は出て来るわ、しかもこの、復讐の女神の一人から名前を取った海賊船、本来は3人組の女神の筈、とすりゃ残りの2隻はどこにあるんだ、と言う類いの、ごく低劣な好奇心さえど派手に、しかも主筋に回収しつつ、満足させてくれる芸の細かさである。

出だしはちょっと悠長に思えるかもしれないけど、ロンドンの地底深く築かれた悪の秘密基地が出て来るところまで読んだら、あとはもうはまって抜けられません。これで堂々の純文学だなんて、イギリスってすごいよね。

(さとう あき)

ミニミニ版 本の周辺

ハンガリー文学の たのしみを語る エステルハージと ゲンツ大統領

『黄金のブダペスト』

エステルハージ・ペーテル著／
ハンガリー文芸クラブ編訳／未知谷／
本体2000円／4月15日発行



去る4月8日、池袋の東京芸術劇場で、ハンガリー文芸クラブ主催「文学のたのしみ」というパネルディスカッションが開かれた。1950年生まれのポストモダン小説の作家・エステルハージ・ペーテル氏（下の写真左）と、79歳のハンガリー大統領ゲンツ氏（写真右）を招き、文学の魅力について語る集まり。司会は、翻訳家の沼野充義氏、パネラーには岩崎悦子氏らも加わった。

エステルハージ氏の短編集『黄金のブダペスト』が来日に合わせて翻訳出版された。作家でもあるゲンツ大統領が、かつて社会主義政権下で牢獄に囚われた体験から生まれた戯曲『鉄格子』も、山本亘の主演で上演されていた。パネルディスカッションでは最後の30分にゲンツ大統領が護衛に囲まれて登場、緊張したムードになったものの、ゲンツ氏はすぐにユーモアをまじえて話しはじめ、エステルハージ氏との興味深い応答も見られた。

ソ連による独裁・占領の時代には「暗号」があったという。作家も読者も編集者も、暗号によってテキストの行間を読み取るテクニックを身につけ、一方、政府はその暗号に気づかないふりをしていた。90年以降、体制が変わって暗号はなくなり、新しい言葉を習得しているところだ——ふたりに共通したこの話題が印象的だった。

(大橋由香子)



訳者の告白

Talkin "Bout My Work

白根美保子

ずっと抱えてきたテーマを訳すよろこび

この本についてはいくつか告白したいことがある。ひとつめはこの雑誌に関わることである。ご記憶の方もあるだろう、『死別の悲しみを癒すアドバイスブック』は、数年前に本誌の「ディプロマコース」でリーディング・レジュメ作成の課題として取り上げられた本なのだ。^(注)

そのとき読者から送られてきたレジュメと試訳、読後感想文に私も目を通していただいた。「とても感銘を受けた。ぜひ翻訳出版の実現を」といった内容の感想が多く、そういった反響もきっかけの一つとなって、この本は出版されることになった。

ここからが「告白」になるが、読者から届いた試訳がどれもすばらしく、その後翻訳にとりかかった私は「これが試訳をした方々の目にとまったら、『何？ この変な訳!』とお叱りをうけるのでは……」とちょっと心配になることがあった。この思いはしばらく続き、ページが進み翻訳に集中してほかのことが何も気にならなくなるまで、何度かそんな思いにとらわれた。プロの翻訳家としてははなはだ情けない気もするが、正直なところ、原書をていねいに読んだ方が何人もおられることを知りながら訳にとりかかることはこれまでになかったので、多少、緊張気味だったことは事実である。

*

この本を私がアメリカの書店で見つけたのは数年前のことだった。まずは「翻訳したい」というよりも、

自分のために「読みたい」と思った。この種の本は、「いい本だが売れない」「日本では事情が違う」などの理由でなかなか出版社が首を縦に振ってくれず、翻訳出版にこぎつけるのがむずかしいことは知っていた。だからなんのあてもないまま、とにかく自分のために買って読んでみた。

十五のときに母親を亡くして以来、「死別の悲しみを癒す」というテーマは頭を離れたことがない。ずっ

と抱えてきた疑問のいくつかがこの本のおかげでとけたような気がしたとき、これはなんとしても多くの人に読んでほしいと思った。その後、何度か出版社とのやりとりがあり、前に書いたように「読者の反響」にも後押しされて今回の出版までこぎつけることができた。

「自分の読みたい本を訳す」というのが訳者冥利につきことはもちろんだが、それ以上に自分のライフワークとも言えるテーマの本を訳せたことはこの上なくうれしい。

最後にこの本のタイトルが多少「過小評価」気味であることを告白したい。たしかにこの本は「死別を癒す」ことをテーマとしている。だが、実際は死別に限らず、失恋、子離れ、転居、病気など人生でだれもが経験する大小さまざまな「喪失」のすべてにあてはまる「癒し」のためのアドバイスがこの本にはたくさん含まれているような気がする。そのことが伝わるようなサブタイトルがつけられたらもっとよかったのに……と思うのは、よくばりだろうか？

(しらね みほこ)



『死別の悲しみを癒すアドバイスブック』
キャサリン・M・サンダース著／白根美保子訳／筑摩書房／本体2400円

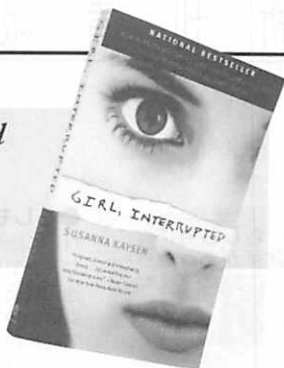
栗原知代の 洋書指南

No.61



狂っているのは誰？ 17歳の入院体験

Girl, Interrupted
Susanna Kaysen
(Vintage)
ISBN0-679-74604-8



1967年精神分析医のクリニックを訪れた当時17歳の著者は、その場で医師に精神病院への強制入院の措置をとられます。そして彼に腕を抱えられるようにしてタクシーに押しこまれ、マクリーン病院という有名な私立の精神病院に連れて行かれます。そこに彼女はなんと2年近くも入院することになるのです。

たしかに彼女はそれまで何度か自殺未遂を繰り返し、極度の鬱状態にありました。医師が彼女につけた病名は“Character Disorder”、現在日本では一般に「境界例」といわれるものです。

本書はその不本意な入院の経緯と、病院での生活、同じ病棟にいた仲間の少女たちのこと、今から分析する当時の自分の精神状態などについての短いエッセイから成り立っています。著者はこの本を執筆する直前、弁護士をたてて当時の病院の記録を可能な限り入手しました。ですから本書にはマクリーン病院の新患受け入れ記録や、医師の診断書、退院許可書などがそのまま縮小印刷されて掲載されています。もちろんプライバシーに配慮して、人名や住所などには墨が入っていますが。

やはり面白いのは、同年代の患者を書いた部分です。この本はウィノナ・ライダー主演で映画化されたようですが、おそらくそこらへんが映画では中心になっているでしょう。彼女たちはみな白人中流家庭のお嬢様です。マクリーン病院自体が、医療費のとても高い私立の精神病院なので、長期入院している人の家庭はみな裕福でなければなりません。なにせ過去にレイ・チャールズやシルヴィア・プラスも入院していた有名な病院なのです。

この本の描写がどこか牧歌的なのは、彼女たちがそういう特権階級であるせいです。著者が書いているように、このなかには労働や勉強、自分のキャリアを確立するために社会と格闘する義務から逃れられるのです。

しかしやはり、幽閉された生活は不自由です。また著者の友人の患者たちは、みな「わたしは分裂症」「わたし

はサイコパス」と病歴や麻薬中毒歴、性体験や病院からの脱走歴を誇ったりする、可愛らしい白人のお嬢様たちなのですが、なかには入院してきてすぐ重病患者を収容する病棟に移され、個室の壁に排泄物を塗りつける美少女がいたり、退院直後に自殺する少女がいたり、と、精神病の深刻さを著者は見せつけます。

著者は退院後十数年経ってから当時の仲間と再会しており、そのくだりが印象的です。ハーバード・スクエアで偶然会った、浅黒い肌の幼児を連れたかつての麻薬中毒・脱走常習者のリサは、「わたしが子どもを持つなんて不思議でしょ」といい、あの頃のことを思い出すかという著者の問いに、「ええ、よく考えるわ」と答えます。そして明るく、じゃあね、といって去っていくのです。

さてこの手の体験記で気になるのは当人のその後の人生ですが、著者は入院中からつきあっていたコロンビア大の学生と結婚し主婦になります。主婦業の合間に詩や小説を書くことを続け、念願の作家になります。彼女が恐れ続けていた就職して働くというハードルを、結婚で一時回避でき、その猶予期間でじっくり社会復帰がはかれたという点で、この人は女性であってとても幸運だったといえるでしょう。

標題の「何事かを中断された少女」は、彼女が強い印象を受けたフェルメールの絵の英語題からとられています。

今月のもうひとつ

著者は1948年、ボストンのユダヤ系の中流家庭に生まれます。一族は医師や大学教授、弁護士などエリート揃いでした。彼女の進んだ高校も名門で、大学に進学しなかったのは学年で彼女ひとりだったそうです。

本書の他の著書は、“Asa, As I Knew Him” “Far Afield”。また映画は1999年コロンビアピクチャーズで制作され、主演はウィノナ・ライダーとアンジェリカ・ジョリー。日本公開は未定ようです。

このコーナーでは、
編集部へ届いた新刊書籍を中心に、
主だった新刊タイトルをご紹介します。
データは、書名、版元、著者、訳者、本体価格の順で表示してあります。



●もしも男に言葉があったら

NHK出版
サミュエル・シェム/ジャネット・サリー
池田真紀子 2000
女はいつもきずなを確かめていたい。男は言わなくてもわかっていると思っている。さまざまなカップルの会話の実例を理論的に分析し、2人の関係を修復するためのヒントを与える。

●月曜日はいつもブルー 上・下

草思社 アルノン・フルンベルク
村松潔 各 1600
醒めた視線と自堕落な日々。人生に幻滅し、次々に娯婦を呼び、自分の居場所を求めて徘徊する……。本国オランダの若者たちに熱狂的支持を受けた、新鋭の半自伝的青春小説。



●トム・克蘭シー 暁の出撃 上・下

原書房 トム・克蘭シー/チャック・ホーナー
白幡憲之 各 1800
湾岸戦争にて米軍と多国軍の航空部隊の総指揮をとった退役将軍と超ベストセラー作家が、史上最大の航空戦のすべてを語る。地上部隊の活躍を描いた『熱砂の進軍』続編。

●目かくし

白水社 シリ・ハストヴェット
斎藤英治 2200
ニューヨークの街に生きる若く傷つきやすい女性。風変わりな人間たちとの出会いを繰り返しながら都会と苦闘する女性の姿を描いた、ポール・オースターの妻、鮮烈のデビュー長編。

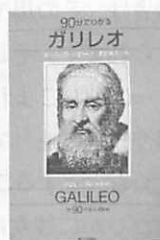


●複眼思考の独習帳

学陽書房 山崎浩一
1600
「週刊ポスト」の大人気コラム「情報狂時代」から厳選された全90編。あらゆる事象を逆説の目でとらえ、厳しく鋭く楽しく論じる。ひさうちみちおによる挿し絵も秀逸！

●90分でわかるガリレオ

青山出版社 ボール・ストラザーン
浅見昇吾 1200
異端審問に付され、軟禁状態に置かれながらも研究に打ち込んだガリレオ。人類史上屈指のスーパーブレインたちの理論をわかりやすく説いた「90分でわかる科学者」シリーズ第3弾。



●ベイベー・ビバップ

東京創元社
フランチェスカ・リア・ブロック
金原瑞人/小川美紀 980
親友ウィーツイと出会う前、ゲイの少年ダークは、いかにして救われたのか。LAのティーンエイジャーたちを夢中にした「ウィーツイ・バット」前日談にして、シリーズ完結編。

●英語と米語ここが違う！

NOVA エミリー・スギウラ・ヒル/クリストファー・ヒル
1400
pantsとtrousers, offenceとattackなど、英語と米語で同様のものを指す別の言葉を、事象別に紹介。その語を絡めた会話例を併記。「すれ違い会話を解消する単語と表現183」。



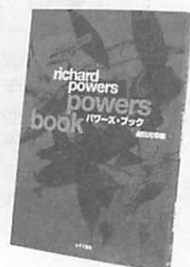
PICK UP THIS MONTH

●パワーズ・ブック

みすず書房 柴田元幸編 1400

日本では、本書と同時発売の『舞踏会へ向かう三人の農夫』（柴田元幸訳/みすず書房）が初邦訳となる、アメリカ文学の新星リチャード・パワーズ。その全貌を紹介したガイドブックがこれだ。全作品案内をはじめ、高橋源一郎、若島正、J・ハートらによる論評、S・パーカーとパワーズとの対談などを収録。多角的な視点でパワーズを斬っていく。

ソフトカバーで手に取りやすいだけでなく、みすず書房らしからぬ大胆な装丁・レイアウトからも、この作家に賭ける並々ならぬ意気込みが感じられる。



短 信

○杉山晃著『ラテンアメリカ文学バザール』（現代企画室）が発売。ガルシア＝マルケス、ブイグら20人の作家と作品を紹介する。

○名作童話『星の王子さま』（内藤濯訳/岩波書店）のオリジナル版が登場。挿絵などを1943年の米国版に合わせたもので、再刊ものとしては異例の売り上げを記録しているという。

○フィリップ・ブルマンのファンタジー『黄金の羅針盤』に続く、ライラの冒険シリーズ第2弾『神秘の短剣』（大久保寛訳/新潮社）がついに登場。シリーズは3作で完結となるが、原書のほうは発売延期が続いているとか。

○二玄社から、『中国現代文学珠玉選』（丸山昇監修/佐治俊彦主編）が刊行開始。第1・2巻は小説編となる。

絵本のひきだし



●あざみ姫

徳間書店
ヴィヴィアン・フレンチ文
エリザベス・ハーバー絵
中川千尋
1600

王さまとおきさきさまには、子どもがいません。庭の草木たちが気に病んでいるところに、雑草としてみんなにばかにされていたあざみが、名案を思いつきます。王さまへのすてきなプレゼント、それは、かわいい赤ちゃんでした。王さま夫婦は、大事に大事に姫を育てるのですが……。

淡く幻想的な美しさに支えられた物語は、ただ感傷に流れるのではなく、少しさめた視線で語ることで、いっそうの深みを味わわせてくれるでしょう。時の流れがまだ時計にきざまれなかったころのお話ですから、やり直しはきくのです。

●だきしめてほしくて

ほる出版 カール・ノラック文
クロード・K・デュボワ絵
河野万里子 1300
だっこしてくれる人がいないときは、自分で「だっこ」のしぐさを「だっこ」をつくっちゃおう！『だきしめてほしくて』のコンビが贈る、ちいさなハムスター・ロウのお話。



●フレネ学校「愛」について

あすなろ書房
フレネ学校の子供たち作
武者小路実昭
1400
南仏・フレネ学校の生徒たちによる「愛」についての話し合いに、生徒が絵をつけ、手作り絵本としてまとめました。



●たったひとりの戦い

徳間書店 アナイス・ヴォージュラード作・絵
平岡敦
1900
赤の国と青の国の戦争が長びくなか、戦いのきらいな青の国の王子が考えた策とは……。色彩の美しさがきわだつ寓話絵本。



新刊翻訳書ファイル

このファイルは、最近翻訳された翻訳文学（シリーズもの等を除く）に加え、主なノンフィクションと児童読み物のタイトルをリストアップしたものです。
(株) 図書館流通センター発行「週刊新刊全点案内」3月14日号〜4月11日号のデータをもとに作成しています。

書名	出版社名	著者名	訳者名	本体価格
■小説・文学				
グレルヘルム・マイスターの修業時代 上・中・下	岩波文庫	ゲーテ	山崎章甫	上600・中下660
菊と十字架 上・下	近代文芸社	ヨーゼフ・スビルマン	佐藤令子	各2000
巨匠とマルガリータ 上・下	群像社	ミハイル・ブルガーコフ	法木綾子	各1800
奇跡の象モッドック	講談社	ラルフ・ヘルファー	秋岡史	2400
旅する帽子	講談社	ロジャー・バルバース	上杉隼人	2300
私の中の中	講談社	サンドラ・ヴォ・アン	金網三恵子 黛紅二	1900
抗争街	講談社文庫	ニック・トージュ	高橋健次	1429
殺戮	講談社文庫	ポール・リンゼイ	笹野洋子	800
シュロック・ホームズの迷推理	光文社文庫	ロバート・L・フィッシュ	深町眞理子ほか	552
夜が昼に語ること	国際言語文化振興財団	エクトール・ピアンシオッティ	西永良成	2800
マビノギオン	JULIA出版局		中野節子	3500
愛してると言えなくて	小学館文庫	アミー・チャン	中田礼子	657
見えない蜘蛛の巣	小学館文庫	C・アームストロング	安野玲	657
死体のない事件	新樹社	レオ・ブルース	小林晋	2000
ボオ収集家	新樹社	ロバート・ブロッグ	仁賀克雄	2000
ファニー	新潮文庫	ジェイムズ・ロング	坂口玲子	895
三人の乙女たち	青土社	フランシス・ジャム	手塚伸一	5800
ヴィルトウオーゾ	筑摩書房	マルグリット・デ・モア	伊藤はに子	2300
少年時代	DHC	アンドレ・アレクシス	大林良紀	1800
ジョン・ランプリエールの辞書	東京創元社	ローレンス・ノーフォーク	青木純子	5000
一寸の虫にも死者の魂	創元推理文庫	リチャード・ティモシー・コンロイ	浅倉久志	800
999 狂犬の夏	創元推理文庫	アル・サラントニオ編	田中一江ほか	840
ミクロ・パーク	創元SF文庫	ジェイムズ・P・ホーガン	内田昌之	980
孔子演義	徳間書店	丁寅生	孔健 久米旺生	2300
黒い蘭の女	徳間文庫	ランキン・デイヴィス	皆川孝子	724
アリスのような町	日本図書刊行会	ネヴィル・シュート	小積光男	2000
表と裏	早川書房	マイケル・Z・リュウイン	田口俊樹	1000
好敵手	早川書房	ブラッド・メルツァー	中原裕子	2300
セメント・ガーデン	早川書房	イアン・マキューアン	宮脇孝雄	2100
タートル・ムーン	早川書房	アリス・ホフマン	深町眞理子	2500
遺伝子封殺	ハヤカワ文庫	バトリック・ラインケン	天野淑子	900
フレイムシフト	ハヤカワ文庫	ロバート・J・ソウヤー	内田昌之	880
スーパ・エージェンツ	ハヤカワミステリ文庫	ハーラン・コーベン	中津悠	820
破れかぶれでステージ	ハヤカワミステリ文庫	スティーヴン・ウォマック	大谷豪見	940
闇が囁く	ハヤカワミステリ文庫	ブリジット・オベール	香川由利子	740
赤い鶴	ミラリス・プレス文庫	シャロット・カーター	和泉晶子	640
月明かりの闇	原書房	ジョン・ディクソン・カー	田口俊樹	1900
もうひとりのぼくの殺人	原書房	クレイグ・ライス	森英俊	1800
ベルリン・ノワール	扶桑社	テア・ドルンほか	小津薫	1333
ケアリ家の黒い遺産 上・下	扶桑社ミステリー	リチャード・ノース・バタースン	大西央士	各667
サンセット大通りの疑惑	扶桑社ミステリー	ロバート・グレイス	高橋恭美子	762
夜が終わる場所	扶桑社ミステリー	クレイグ・ホルデン	近藤純夫	781
交戦空域	二見文庫	ジョン・ニコル	村上和久	790
殺しの序曲	二見文庫	W・リンク R・レビンソン	円谷夏樹	543
怒りの日	文春文庫	ラリー・ポンド	広瀬順弘	905
ウェットワーク	文春文庫	フリップ・ナットマン	三川基好	695
冬の狼	文遊社	アントワヌ・ブロンダン	野川政美	1900
黄金のブダペスト	未知谷	エステル・ハーゲン・ペーテル	ハンガリー文芸クラブ編訳	2000
専横行政官(ボン・ドワール)とその女たち	未来社	シチエドリン	西本昭治	4800
■ノンフィクション				
金正日最後の賭け	講談社	李美淑	趙庸恩	1900
ボクを救ってください	集英社	エリザベス・ヘス	雨沢泰	2100
ホルニストという仕事	春秋社	ポール・ブリッチャード編	山田淳	1800
侯爵夫人、才女、世話女房	新書館	テア・ライナー	小岡礼子 竹之内悦子	2800
「リーダー」の肖像	青春出版社	ハワード・ガードナー	山崎康臣 山田仁子	2300
恐るべきお子さま大学生たち	草思社	ピーター・サックス	後藤将之	1600
放浪の天才数学者エルデシュ	草思社	ポール・ホフマン	平石律子	1800
マイケル・ジョーダン この一瞬に賭けろ!	ダイヤモンド社	ジャネット・ロウ	金子宣子	1600
コロンブスをベテンにかけた男	中央公論新社	ジャイルズ・ミルトン	岸本完司	3200
ジェレミーの緑の帽子	TBSブリタニカ	ベス・ケファート	丹野美紀子	1800
夢をあきらめないで	TBSブリタニカ	カレン・ダーク	純素美代	1500
CIA洗脳実験室	デジタルハリウッド出版局	ハービー・ワインスタイン	苔米地英人	1900
インターフェロン物語	ミネルヴァ書房	カリ・カンデル	岸田綱太郎監訳	2800
■児童読み物				
地獄の悪魔アスモデウス	あすなろ書房	ウルフ・スタルク	菱木晃子	1300
パイパイわたしのうち	偕成社	ジャクリーン・ウィルソン	小竹由美子	1200
はじまりもなく終わりもなく	講談社	フィリップ・デュマ	ときありえ	1300
正義をもとめて	小峰書店	ステイヴン・A・チン	金原瑞人	1400
ウズベクのむかしばなし	新読書社	シェルゾット・ザビドフ編・再話	落合こ ほか	1700
ふしぎの国のアリス	評論社	ルイス・キャロル	中村妙子	5000
神さまがくれたホームラン サミー・ソーサ	ポプラ社	キャリー・マスカット	山本シェリー詩恵	880

翻訳家最前線

小川高義

話題作『さゆり』（アーサー・ゴールデン作 文藝春秋）のあとに手がけた作品 *Interpreter of Maladies* を脱稿したところ。後書きを書くための参考にとインターネットでNYタイムズをのぞいたところ、当の作品がピューリッツァー賞受賞のニュースが報じられていてびっくり。著者ジュンパ・ラヒーリはインド系アメリカ女性で、これが処女作という。9編からなる短編集には、アメリカやインドを舞台とする結婚にまつわる話や普通の人々のさりげない生活が描かれているが、そのするどい感性、細やかな観察力はとても30代前半の作家のもの、しかも処女作とは思えない。また、驚くほど柔軟な視点（男からの視点、女から、アメリカ人として、インド人としてetc.）から物ごとをとらえることのできる作家であるとのこと。表題作は、多民族多言語のインドで、病人と医者間の通訳をアルバイトとするタクシー運転手の話（新潮社）。

高見 浩

ヘミングウェイの「陽はまた昇る」の新訳を手がけている。訳者自身とても好きな作品で、この翻訳のために小説の舞台となっているスペイン・パンブローナまで昨夏、取材に行ったほど。現地で牛追いの祭りも体験、あらためてパンブローナの町やこの祭りの情景を、ヘミングウェイがいかに正確に描写しているかに驚かされた（75年前に書かれた作品だが、今でもそのまま町のガイドブックとしても通用するとか）。その時の感動・興奮さめやらぬうちに翻訳を仕上げたいと充実した態勢でのぞんでいるところだ（年内刊行予定 角川春樹事務所）。ほかに「武器よさらば」も手がけたいと、ライフワークとしたヘミングウェイに関してはますます意欲的である。

小尾芙佐

長めの短編、ジョイス・キャロル・オーツの *Death Cup*（扶桑社）とアーシュラ・K・ル＝グインの *The Ekumen*（早川書房）を翻訳中。どちらも複数作家の短編集に収録されるもの。ほかにアン・マキャフリイのドラゴン・シリーズ5作目 *All the Weyrs of Pern* を5年ぶりに手がけている（ハヤカワ文庫）。なぜかこのコラムの取材を受けるたびに、（久々の）マキャフリイをやっていると回答することが多いそうだ。

原書 *Culture Shock!* は、シンガポールの出版社 Times Editions が1980年代初めより刊行しているロングセラー・シリーズで、欧米をはじめ英語圏で広く読まれています。著者はそれぞれ、その国に仕事や家族の事情で暮らすことになった外国人（または別の国に暮らした経験をもつ日本人）です。

カルチャーショックは、自国とはどうも勝手がちがう、という日常生活の些細なズレから始まります。今シリーズは、ボディランゲージを含む言葉のちがいで、衣食住の生活習慣、家族関係、人生観、冠婚葬祭、余暇、ビジネスのやり方まで、日々こうした違和感に直面してきた人の実体験にもとづく「生活とコミュニケーションのガイドブック」なのです。そこには、この国（の人）をもっと知りたい（知ってほしい）、という著者の意欲が溢れています。

ただし、ここに翻訳者の苦労があるといえます。その国の生活事情に通じていることはもとより、著者の目にはその国がどう映っているのか、その「外国人の視点」を十分理解する必要があります。著者は専門家ではないので、ときに文化や習慣を勘違いすることもある、それを汲みとれるかどうか、その点は非常に重要です。

編集していて、日本人読者の外国文化に対する意識はかなり高いと実感します。「原書に忠実」、これは今シリーズにおいては絶対的な指針ではありません。むしろ原書に肉付けし、よりランクアップした内容を目指しています。現地経験の豊富な筆者による書き下ろしコラムを各巻10本ほど収録し、日本人ならではの視点も加えています。写真も新たに100点以上追加し、ビジュアル面も大幅に補強しています。かねがねガイドブックの写真キャプションの素気なさには不満を抱いていたため、今回は「見て読んで楽しい写真」を心がけました。写真提供者の書くおもしろいエピソードは暮らしの息づかいをリアルに伝えてくれます。

長期滞在予定の方はもちろん、海外旅行のリピーターにもおすすめです。旅というのは、あそこに行こうかと計画を練っているときや、旅を終えその余韻にひたっているときもまた楽しいもの。そうした“アームチェア・トラベリング”のお供にぜひいかがですか？

「フランス人」
S・A・テイラー著
増永豪男訳
本体2000円



- 01 フランス人
 - 02 韓国人
 - 03 タイ人
 - 04 インドネシア人
 - 05 マレーシア人
 - 06 アメリカ人
 - 07 ヴェトナム人
 - 08 イタリア人
 - 09 中国人
 - 10 イギリス人
 - 11 インド人（2000年6月刊行予定）
 - 12 オーストラリア人（8月刊行予定）
- （全12巻、今夏に完結予定、本体価格1800～2500円）

出版社は語る

異文化を、日常のズレからとらえる
「カルチャーショック・シリーズ」

河出書房新社



「イギリス人」
T・タン著
松村越他訳
本体2500円

キッズBOOKカフェ

ヤングアダルト、絵本、児童文学 etc. にまつわる旬の話題やおすすめ洋書を、やまねこたちが集めてきます。ご依頼は、ぜひ当店まで。
協力：@nifty 文芸翻訳フォーラム やまねこ翻訳クラブ
<http://www.nifty.ne.jp/forum/flitrans/yamanecko/>

やまねこ調査隊

エロイズとは、 いったい何者なのか……？

日本ではあまり知られていないが、『エロイズ』というロングセラーの絵本がある。ニューヨークの超一流ホテル、ホテル・プラザの最上階に、ばあやと犬とかめと一緒に暮らす6歳の女の子、エロイズを主人公とするお話だ。エロイズはやりたいことをなんでもやる。館内電話をかけまくり、廊下の壁をがんがん蹴って歩き、ホテルで行われるパーティに招かれもしないのに出席し、食事はルームサービスをツケで注文する。この何者をも怖れない究極のいたずらっ子は、1955年の登場以来、ずっと米国の読者の心に住みついていた。

そのエロイズが、今、あらたな注目を集めているらしい。オンライン書店が電子メールで復刊を宣伝し、*Publishers Weekly* 誌がエロイズのイラストで表紙を飾った。一体、何が起きているのだろう？ やまねこ調査隊は、早速、調査を開始した。

出版当時たちまちベストセラーとなった『エロイズ』は、1963年までに、続編をあわせて100万部以上を売り上げた。だが、その後、作者のケイ・トンプソンが、第1作以外の再版を拒絶するようになり、続編3巻は一部の愛好家が所有するのみとなっていた。今回の人気再燃は、1998年に亡くなったトンプソンから著作権を譲り受けた遺族が出版社と合意し、復刊を取り決めたことによるものらしい。売上は好調で、続編のタイトルが *Publishers Weekly* 誌のベストセラー・リスト（児童書部門）に次々と登場している。

40年ぶりの復刊に沸き返るのは、出版社だけにとどまらない。おもちゃのチェーン店FAO Schwarzは、店のディスプレイにエロイズを起用する一方で、オリジナルのエロイズ人形、家具等の販売をはじめた。化粧品のロッカは“エロイズ”という名のピンクの口紅を発売。また、人気番組『テレタビーズ』のキャラクター版権を持つThe itsy bitsy Entertainment Companyが、映画化権を獲得している。

はたして、このエロイズ人気は日本をも巻き込んでいくのだろうか？ 実は、調査隊員も10年来のエロイズ・ファン。続編が日本に紹介されるのを強く望むとともに、入手不可能になってしまった邦訳の復刊を期待している。

(柳田利枝)

『エロイズ』

Eloise (1955)

ケイ・トンプソン作 ヒラリー・ナイト絵

坂崎麻子訳

(リプロポート／1989年／現在絶版)



●再販スケジュール

1999年5月 *Eloise in Paris*

Absolutely Essential Eloise

1999年10月 *Eloise at Christmastime*

2000年3月 *Eloise in Moscow*

2000年6月 *Eloise's Guide to Life: How to Eat, Dress, Travel, Behave and Stay Six Forever*

●公式サイト

<http://www.gti.net/iksrog/eloise/index.htm>



洋書でブレイク

絵本から、 温度・湿度が伝わってくる

インターネット書店で知らない絵本を買うのは、一種の賭けのようなものだ。書評を読んでほしいの雰囲気をつかみ、ネット上の表紙の絵を見て注文するのだが、実際に手にとって中身を確認することができないので、「当たりはずれ」がある。だから、届いた絵本が期待していた以上の作品だと、喜びもひとしおだ。今回ご紹介する *Come On, Rain!* は、私にとってはまさに「大当たり」の絵本だった。

日照り続きの暑い夏の日。もう3週間、ひとつぶの雨も降っていない。“Come on, Rain!”——主人公の少女はつぶやく。やがて空のかなたに雨雲が姿を現し、どんどんこちらに近づいてくる。少女は近所の友だちを誘い、水着に着がえて路上で雨を待ちうける。このシーンで描かれているのは、灰色の空に向かって伸びる8本の手。少女たちの顔は見えない。ページをめくると、今度は足だけだ。ポツ、ポツ……と降り出す大粒の雨。そして次のページでとうとう4人の全身が現れる。肌の色も髪の毛の色も違う少女たちが、雨の中、楽しそうにはしゃぎまわっている。さらにそれぞれの母親も、子どもたちの歓声に誘われるように、靴やストッキングを脱ぎ捨て、一緒になって踊り始める。久しぶりの雨を心から喜び、思い思いのダンスを楽しむ4組の親子。その幸せそうなようすを眺めていると、こちらまで幸せな気分になってくる。

この絵本の一番の魅力は、水彩で描かれた絵の美しさだ。とくに最後の雨あがりの街の情景は、しっとりと美しく、幻想的さえある。また、水彩画独特のぼかしやにじみの効果によって、うだるような夏の暑さや、雨が降る前の空気の湿り気なども、絵の中から伝わってくる。窓辺のカーテンが風にそよぐ絵からは、薄手のカーテンのふんわりした手触りや、風に含まれる熱気までもが感じられる。親子で踊るシーンでは、子どもの水着と母親の洋服の色が合っているのがわかって楽しい。

絵に魅せられて何度となくページをめくっているうちに、ふと子どもの頃の夏休みを思い出した。抑えた色調がノスタルジックな雰囲気を醸し出し、どこかなつかしい香りのする絵本。私の大切な1冊となった。

(生方頼子)



Come On, Rain!

by Karen Hesse, Pictures by Jon J. Muth, 1999

(Scholastic \$15.95 32 pages)

未訳

□□□□ コンピューター翻訳 □□□□

パーソナル・コンピューターの誕生を語る文章です。
下線部分を「である」体の日本語文に翻訳してください。

Fourth Generation Computers

In 1971, Intel created the first microprocessor. The microprocessor was a large-scale integrated circuit which contained thousands of transistors. ①The transistors on this one chip were capable of performing all of the functions of a computer's central processing unit. The reduced size, reduced cost, and increased speed of the microprocessor led to the creation of the first personal computers. In 1976, Steve Jobs and Steve Wozniak built the first Apple computer in a garage in California.

Then, in 1981, IBM introduced its first personal computer. ②The personal computer was such a revolutionary concept and was expected to have such an impact on society that in 1982, "Time" magazine dedicated its annual "Man of the Year Issue" to the computer. When personal computers first came into use, many people did not know what they were. Some people were amazed by these new tools and others did not like them.

無料翻訳力診断 あなたの翻訳力

◆◆◆◆ ビジネス翻訳 ◆◆◆◆

会議で使用するGlobalNet社（架空の名称です）の企業紹介文です。通常「です・ます」調で訳すことが多いですが、会議資料向けに「だ・た・である」調で訳してみましょう。

OVERVIEW

GlobalNet is a leading worldwide provider of advanced business communications services that leverage Internet technology. GlobalNet provides communications solutions to telecommunications companies, Internet service providers (ISPs) and other communications providers, enhancing their existing suite of offerings as an effective way for them to gain customer loyalty and a competitive advantage.

◆応募方法◆

- 綴じこみのハガキをお使い下さい。●上記の翻訳ジャンルを選択し、訳文を作成してください。●1人1ジャンルとさせていただきます。
- FAX、E-mailでもお受付します。FAXの場合はA4で、E-mailの場合は、件名に「e-診断」と記してください。
- 解答用紙には、ジャンル名、課題・下線番号、氏名、住所、電話、FAX、メールアドレスを明記してください。
- 応募に際しての注意事項：①郵便で返送いたしますので、答案には郵便番号、住所、氏名、電話番号を必ず明記のこと。

②応募メ切り日：2000年6月30日（金）消印有効

★応募先：BABEL UNIVERSITY e-診断係 行

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-67 コスモス青山ビル2F FAX：03-5766-8914 E-mail:buc@babel.co.jp

文芸・教養翻訳

訳出のポイントを参考にしながら、下線部分を訳してください。辞書を大いに活用し、自然な日本語に仕上げてください。冒頭を読めば分かるように、時代は19世紀後半、場所はアメリカのフロンティアです。ミズーリの田舎出身の貧しい若者フランク・イザベルが、新天地を開こうとイエロー・ヒルズに移り住み、クロー族の娘をめとる、というのが課題部分のあらすじです。

●訳出のポイント：①は原文の品詞にこだわらずに訳してください。"ride" がどういう交通手段を表しているかも考えてみてください。②も原文の品詞にこだわらず、直訳を避けてください。③はコンテキストから、"manhood came" の意味を的確にとらえて訳してください。

That fall of 1869 when Frank Isabel settled in the Yellow Hills ①the nearest town was a fourty-day ride to the north and his closet white neighbor lived at the newly established Hat ranch, seventy miles over in Two Dance Valley. The Indians were on reservation but it was still risky for a man to be alone in the country.

②It made no difference to Isabel. He was young and self-willed and raised in that impoverished and faction-torn part of Missouri ③where manhood came to a male child almost as soon as he could lift a gun. He had a backwoodman's lank loose height, his eyes were almost black and though he kept a smooth-shaven face there was always a clay-blue cast to the long sides of his jaw. The lands was free, well grassed and watered and ideal for a poor man who had ambition. This is why he had came come.

Let's Try!

力を診断します!

映像翻訳

次の会話を、決められた字数以内で字幕として訳してください。

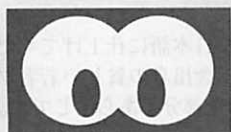
なお、次のルールに従ってください。

1. 1つの字幕は1行13字までで最大2行とし、改行は助詞など区切りの良いところとする。
2. 疑問符や感嘆符その他の記号類は字数に含めない。
3. 使える漢字は常用漢字のみとする。

放課後の高校の教室。教師(男=40歳)と生徒(男=17歳)が向かい合っている。ほかには誰もいない。

1. 教師: You've probably wondering why I asked you to stay after class. (13字)
2. 生徒: I think I know. (5字)
3. 教師: Well, you had been at the top of the class. (10字)
4. 教師: But look what's been happening to your grades this semester. (12字)
5. 生徒: What difference does it make? (5字)
6. 教師: It makes a big difference to me. (8字)
7. 生徒: Well, you must be the only one who cares. (12字)
8. 生徒: Nobody at my house gives a damn about me these days. (13字)

MILLENNIUM



シニアウォッチング

文化イベントは
歴史を
どうイメージするか

No.5

ドイツ・ボンの
〈時代の転換〉展



ボン美術館 〈〈展望〉展の会場〉

2000

2001

香川 檀

2つの異なるまなざし

ドイツ語に〈ヴェンデ Wende〉という言葉がある。折り返し、変わり目、転換（期）といったほどの意味で、ほぼ英語の〈turn〉にあたると思っている。20世紀から21世紀への変わり目というときも、政権が交代して政治の風向きが変わったというときも、この〈ヴェンデ〉を使う。時代の大きな変化をさす、便利で含蓄に富んだ言葉だ。

これをキーワードにした展覧会〈時代の転換 Zeitwenden〉が、昨99年12月からドイツのボンで開かれている。

ボンといえば、ドイツが東西に分断されていた時代、西側の首都だったところ。再統一がなって首都の座をベルリンに返上したいまは、学術・文化の都市として新たに生まれ変わろうとしている。開催地である町自体が大きな転機を迎えているわけだ。ミレニアムにぶつけたこの文化イベントは、だからタイトルからして実に象徴的な意味をもっていることになる。町興しへの期待も

あるのだろう、740万マルク（約4億円）という、展覧会としては桁外れの予算と、40か月にわたる準備期間が与えられたという。

この催しのユニークなところは、歴史へのまなざしと、現在／未来へのまなざしという、異なった時間ベクトルをもつ展覧会が2つセットになっていることだ。

ひとつは、現在を起点にして過去を振り返る〈回顧〉展、もうひとつは近未来へのメッセージを託した〈展望〉展というぐあい。会場がそれぞれ美術―展示館とボン美術館という隣り合わせの建物なので、両方を通して観られるようになっている。

2つセットといっても、メーンはどうみても〈展望〉展のほうだろう。こちらはボン美術館をまるごと使った大掛かりな現代アート展。主催者からの「世紀末にあたってのあなたの立場表明を」という呼びかけにこたえて、90人ちかい作家がわざわざこの展覧会のために作品を制作したというから、贅沢な企画だ。時代の節目をアートがどうコメントするか、つまり戦争や核や民族対立、あるいはインターネットとグローバリゼーション、それらの混沌とした時代をどう見るか、これからどうあって欲

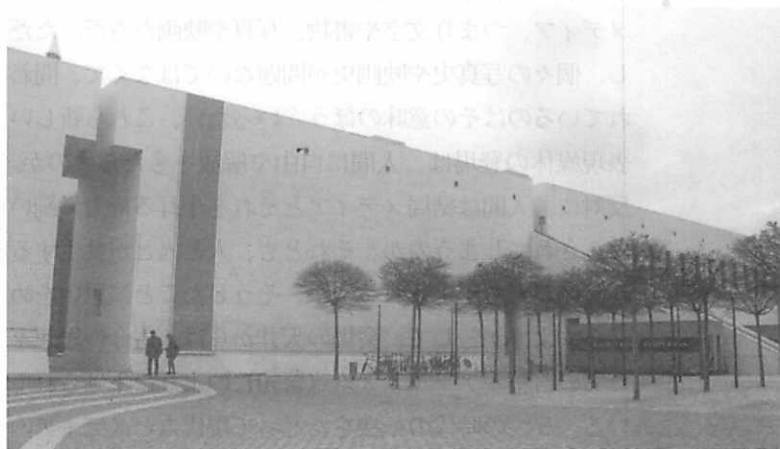
しいかを作品に語らせようというもの。ドイツなど欧米だけでなく、イランや中国といったアジアからの若手作家の作品も目につく。日本人では、河原温、川俣正、蜂谷和彦の名がみえた。

一方、〈回顧〉展のほうは、人類の歴史をはるか先史時代から現在までのスパンで捉え、歴史の転換点を、その時代に生まれた視覚文化で跡付けていこうという、いわゆる文化史の試み。こじんまりした展覧だが、テーマは壮大だ。2万年前の遺跡から出土した土偶の女性像《ヴィレンドルフのヴィーナス》やネアンデルタール人の頭蓋骨に始まって、現代のビデオ・アートまでが一堂に展示されている。要するに、〈展望〉展のほうが現代アートからの現在と未来に向けた発言だとすれば、〈回顧〉展は過去の視覚文化の読み返し。どちらも、芸術文化が時代とどう共鳴しているかという点から見ていくと、通じ合うものがあって面白い。

ニュー・メディアの意味

まずは〈裏番組〉の〈回顧〉展のほうを先に観てみよう。ここでは人類の歴史上、大きな転換点とされる時期が5つ挙げられている。最初の「地平線の彼方——文化と芸術のはじまり」は、先史時代の人間像や動物イメージの出現がテーマ。次は「記号の権力、権力の記号」と題し、古代ローマの壺やレリーフにみる文字（銘）がはたした政治的役割を考える。3つめは、西暦1500年頃に西欧世界が迎えた大きな変動期。すなわち新大陸発見や宗教改革、ルネッサンスなどによって当時の世界観や人間観が大きく変わっていった様子を、「新しい世界、新しいイメージ——脱神話化と現実」というテーマで扱う。グーテンベルクの印刷術の登場によってキリスト教の聖書が大量生産され、それが新世界への布教にはたした役割が強調されるあ

たりが面白い。いまや書物は、古代ローマの碑文に代わって、勢力拡大のための新しいメディアとなったのだ。その一方、画家アルチンボルドが描いた《司書》（1566）は、本だけでできた人間の頭部で、活字漬けになった〈本の虫〉人間をアイロニカルに描いている（P.109右下）。次の転換期は19世紀に訪れる。産業革命とテクノロジーの飛躍的進歩の時代である。活字ではなく、今度は図像（イメージ）がオリジナルから写しとられ、大量にコピーされる時代となる。「複製技術時代のイメージ」と題されたこのコーナーでは、写真や映画の登場による人間像の変化に焦点が当てられる。スローモーション写真や映画が、人間の動きのそれまで目に見えなかった瞬間を



↑ 芸術・展示館（〈回顧〉展の会場）
↓ 左奥が〈回顧〉展の入口



とらえる一方、ロダンの彫刻は鋼鉄の時代の人間のありようを、金属的な素肌の硬さで表現する。そして最後は現代。「今日のイメージ。際限なく!」と題されたコーナーには、部屋一杯にビデオ作家ブルース・ナウマンのビデオ・インスタレーション《Anthro/Socio》が置かれている。スキンヘッドの男の顔を大写しにしたモニターをいくつも並べたもので、その男は言葉にならない叫びやうめき声をあげている。他者と意思の疎通をとれなくなった人間の、攻撃的でどこか自閉的な身振り——これが映像というメディアによって無限に拡散と孤立を繰り返していく現代の人間像なのだろうか。

こう見てくると明らかなとおり、この〈回顧〉展の隠れた主役は、人類に転機をもたらした各時代のニュー・メディア、つまり文字や書物、写真や映画たちだ。ただし、個々の写真史や映画史が問題なのではなくて、問われているのはその意味のほう。いったい、これら新しい表現媒体の登場は、人間に自由や解放をもたらすのか。反対に、人間は結局メディアとそれを牛耳る権力に飼いならされてしまうのか。それとも、人と人とが共生する新しいかたちが生まれるのか。そうしたことに思いをめぐらすよすがとして、会場の天井からは、古今の思想家たちの言葉がアフォリズム（警句）のように下げられている。5つの時代の転機をたどって現代人とメディアの関わりをどう読むかは、観る人それぞれに任されている。

時代の転換とは何か

とはいえ、展覧会の最後が先にも言ったブルース・ナウマンのアグレッシブなビデオで締めくくられると、ニュー・メディアの行く末はなんとなく暗い気がする。コミュニケーション不全の叫び声を聞きながら、えっ、これで終わってしまうの? と少したじろぐ。なぜって、ビデオやパソコン、それに——個人的には嫌いだけれど——あの携帯電話を考えてみたって、それによって個人が新しいメディアのつくる異次元空間を自由に浮遊し、もっと別のかたちの人間像や人間関係を生み出す可能性をはらんでいるはずだからだ。でもそれは、この展覧会のなかでは何もふれられていない。ニュー・メディアのもつ新しい可能性は、むしろもう一つの〈展望〉展、つまり現代アート展のほうに探すべきかもしれない。現



にビデオやコンピューターなどを駆使した新しい世代の作品に、それはうかがえる。とくに、そうしたメディアを使って自国の文化や社会、政治的抑圧などを表現するアジアの作家のものが印象的だ。イラン出身の女性アーティスト、シリル・ネシャットは、抑圧されつつも逞しく自己表現するイラン女性たちを、静かな映像のなかに捉えていて見事だ。ビデオのような新しい表現手段は、たんに時代にマッチしているとか日常の視覚体験（例えばテレビ）に近いといった特性をもつだけではない。新しいからこそその自由さが、非西欧の作家や女性の作家に、西欧アートの伝統的な約束事を揺るがすような表現の可能性をあたえている。そうやって、西欧という中心を解体し、周縁の境界をたえず取り壊していく。実はタネあかしをすると、この〈展望〉展のキーワードは〈脱中心化〉だとカタログにもちゃんと書いてあるのだ。ニュー・メディアが広げる世界像という読みは、私流の勝手なものだけれど。

アジア出身のアーティストのビデオ作品で、もう一つ、思わずニヤリとさせられたものがある。会場の入り口ホールの目立たない片隅、床から30センチほどの高さに小さな小さな映写機が据えられている。下には、これも長



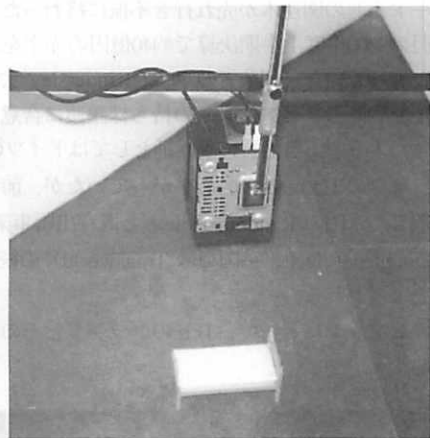
←<回顧>展の屋外に展示された自動車シボレーと隕石。何億年も前の宇宙の石が最新モデルの車と衝突して車体に大きなくぼみを作った、時間の遭遇のドキュメント。



→<展望>展の入口ホール。手前の作品は、Maltin Walde "Tie Or Untie"



→ボン美術館の正面ゲートにつるされたCai Guo Qiang作のブロンズの鐘、"Year 2000 Bell"



さ15センチほどの、まるでミニチュア人形のためのような木のベッドが置かれ、それをスクリーンに、裸で眠っている男性のイメージが映し出されている。傍らには、作者でトルコ生まれのアタマンによるメッセージが掲示されている。曰く、ここに寝ている男はすっかり眠りこけていてこの展覧会を見過ごしてしまう。同じように、私たちは皆ミレニアムという出来事を、眠りこけていて見過ごしてしまうのだ、と。これが面白かった理由は、先に観た<回顧>展のカタログ冒頭でこんな問いかけがされていたからだ。いったい時代の転換とはなにか。何によって時代の転換は定義されるのか。そして、同時代の人間はいまが転換期だと認識し、そのありさまをしっかりと心と記憶に留めることができるのか、と――。

アタマンの作品は、この最後の問いへのユーモアたっぷりの答えになっていると思えたのだ。たしかに日々の



↑ Kutlug Ataman, "Martin is Asleep"

←Giuseppe Archinbord "The liberian" (1566)

暮らしに追われている私たちは、そんな遠大な歴史意識でもって世間を眺めているわけではない（そう、よほどのヒマ人でなければミレニアム・ウォッチングなんてできっこない!）。

つまり、私にはこれがドイツという西欧世界の教養主義的な文化イベントへの、なにやら皮肉めいた〈立場表明〉と読めてしまったのだ。

(かがわ まゆみ・翻訳家/表象論)

英米Publisher's Clipping

星川正秋

●ドーリング・キンダスリー社買収

ユニークな図鑑や児童書の出版で90年代に急成長を果たした英国の Dorling Kindersley (DK) がメディア・コングロマリットの Pearson に3億1100万ポンド(516億円)で買収されることになった。ピアソンは世界的に有名な一般書出版社の Penguin Group や教育書出版グループの Pearson Education、権威ある経済紙 Financial Times、それにTV番組製作会社の Pearson Television を傘下に収める。買収手続き完了後、DKはとりあえずペンギン・グループに入り、独立部門として経営される見込みだが、ペンギンとはかなり異なった性格を持つ出版社であるだけに、将来的には分割され、一部が Pearson Education の方に移る可能性もある。今のところ、人員整理や業務統合による経費削減計画は明らかにされていない。

DKは昨年、大いなる期待をかけた「スター・ウォーズ エピソード1」の関連本が売れ行き不振に終わったこともあり、今年1月の2000年度上半期決算で約40億円の赤字を計上、身売り話が飛び交っていた。創業者の Peter Kindersley 会長は自力再建は不可能と判断し、ピアソンへの持ち株譲渡に合意、役員会もそれに従ったようである。買い手候補としてはドイツの Bertelsmann やフランスの Hachette の名も挙がっていたが、前者の場合、一昨年買収した米国の Random House と既存出版事業(米国では Bantam Doubleday Dell、英国では Transworld)の統合で今は手一杯だったと言われる。

ピアソンにとって、DKのブランドとそのグローバル性を重視

した児童書・教育書コンテンツは魅力的で、特にその多くがデジタル化されていて、すべての著作権を自己保有していることから、現在強力推進中のインターネットやデジタルTV事業にそのまま利用できる。約78億円に上るDKの負債を肩代わりしてもお釣りがくる、という計算であろう。

●ホロコースト否定論をめぐる裁判

ホロコースト否定論を糾弾した書 *Denying the Holocaust* の著者である Deborah Lipstadt と版元の Penguin が英国の歴史家 David Irving に名誉毀損で訴えられていた裁判で、高等法院は原告敗訴の判決を下した。英国出版界では、多額の裁判費用(3億円以上とみられる)をいとわず断固戦い抜いたペンギンを称賛する声しきりである。

ペンギンの H.Fraser 総支配人は、1960年の『チャタレー夫人の恋人』裁判や、近年ではイラン政府から死刑宣告を受けた Salman Rushdie の『悪魔の詩』を擁護し続けた同社の姿勢を引き合いに出し、「これは原則の問題です。ペンギンには、言論の自由を守るための画期的な戦いに挑む伝統があるのです」と誇らしげに語ったという。

今回の判決は、ホロコースト否定論者であるアーヴィング氏(Hitler's War というベストセラーがある)の歴史家としての公正さを全面否定し、人種差別主義者と断じるところまで踏み込んでおり、これで出版界における同氏のキャリアは終わった、との声も出ている。

海外よもやま通信

沢渡 洋

▼MS社、電子本ソフト発表

4月下旬、マイクロソフトは同社初の電子本ソフト、MS Readerを正式発表した。

現在でもコンピュータ上で電子本を読むためのソフトは数多くあるが、MS Readerでは画面でテキストを読みやすくするための新技術 ClearType を採用しているほか、ノート型よりもさらにコンパクトな、ポケットPCと呼ばれる携帯用コンピュータでも動作するなどの特徴がある。

マイクロソフトでは昨年より電子出版に意欲を見せており、電子本向けの新人賞を創設したり、大手書店のバーンズ・アンド・ノーブルとの提携を実施したりしているが、今回の発表で基本となるソフト環境が整ったことにより、電子本タイトルの増加が予測される。

ただし MS Reader は単体での入手は不可能で、Pocket PC Windowsというソフトに付属する形となる。アメリカでの発売時期は今年の夏になる予定。

▼広告が電子出版を救う?

一方で新しい形の電子出版として、ホームページに小説を掲載し、運営にかかる費用は広告収入でカバーするというサイトが注目を集めている。

ホームページでの出版ビジネスはこれまでも数多くあったが、いずれも現在はほとんど撤退してしまっている。その原因としてネットユーザーは有料のサービスを嫌うという傾向が挙げられるが、広告型サイトはこの問題を回避できるほか、プロジェクト・グーテンベルクのような著作権フリーの本を集めたサイトと異なり、現代作家の作品も掲載できるという大きな利点がある。

また意外なことに、ページを見たユーザーから、読んだばかりの小説に関する問い合わせが相次いだため、掲載した小説のファイルを広告抜きで販売したところ、こちらでもかなりの売上げを示しているという。

著作権エージェント回覧板

今月は……

日本ユニ・エージェンシー（長沢立子）

ボローニャ・ブックフェアで占う今年の児童書出版

第37回のボローニャ・ブックフェアは、3月29日から4月1日まで4日間開催された。

イギリスの出版界では、国内の一般書の市場が低迷気味であること、ポンドが強くなりすぎて原書の輸出や共同印刷が難しくなるなど、昨年からマイナスの要素が多かった。経営不振に陥っていたドーリング・キンダスリー社をアメリカのピアソン出版グループが買収したというニュースがフェアの期間中に発表され、今後の見通しをめぐって様々なうわさが流れた。しかし、全体的にはイギリスの児童書出版社にとって今年のボローニャはビジネスが活発な良いフェアであった。

フェアで一番話題になった本は、ペンギンがこのところ創作から遠のいていたアラン・アルバーグ*を説得して書かせたストーリーに、レイモンド・ブリッグズ*がイラストをつけた絵本 *The Adventures of Bert* である。2001年に刊行予定で、初版は10万部、15か国以上に海外版権が売れるはずと、ペンギンは強気の構えである。

トランスワールドの *Baby Knows Best* by Kathy Henderson and Brita Grandstrom は、魅力的なイラストの幼児絵本で、アメリカでは4出版社の競合となった。オークションの結果リトル・ブラウン社が競り落とした。ホッター社では、Lauren Child の3作目のインターアクティブな絵本、*My Dream Bed* が関心を集めていた。グラフィックデザインの要素の強い、ちょっと生意気タイプのイラストで、これまでのイギリスの伝統的なイラストとは正反対である。ティーンエイジャーの気持ちをうまく描いた絵本で、対象年齢と絵本とのギャップに面白さがある。

30代後半から40代のイギリス人なら、誰でも子どもの頃に読んだことのある懐かしい絵本、*Pookie* by Ivy Wallace が、ハーバーコリンズ社から復刊される。背中に羽の生えたウサギのプーキーの冒険物語で、著者の丹念に描きこんだイラストもかわいい。

ハリー・ポッターの全世界的規模の成功のおかげで、イギリスの児童読み物の人気がずいぶん高くなっていった。著者のJ・K・ローリングのエージェントであるクリストファー・リトルは、また新たなファンタジー・シリーズをもってフェアに参加していた。

翻訳出版業界の最前線で、日本で出版権を商う著作権エージェント。毎月、各エージェントの方にご登場いただき、海外出版最新情報をうかがうこのコーナー、今回は、国際児童図書展として名高いボローニャ・ブックフェアでの最新注目タイトルを聞いた。

Sirque du Freak by Darren O' Shaughnessy 全24巻、12年がかりで完成するという一大ファンタジーである。

ハリー・ポッターの出版社であるブルームズベリー社も、ファンタジー小説の出版を予定している。*Old Magic* by Marianne Curley は、フェア中に9か国語の版権が売れていた。

アメリカのハーバーコリンズ社は、イギリスのファンタジー作家クライヴ・バークのファンタジー4部作を来年から出版し始める。ディズニーが映画化権のオプションに400万ドル支払ったという *The Abarat Quartet* by Clive Barker は、著者自身が挿絵もつける予定である。

ロディ・ドイル*は日本でも知られているアイルランドの作家であるが、初めて子ども向けの読み物を書いた。ふんだんに挿絵がついたユーモラスな中学年読み物、*The Giggler Treatment* は、アメリカのスコラスティック社から出版される。

絵本では、ピーター・シス*の新作 *Madlenka* がファラ・シュトラウス・ギル社から出版される。

ボローニャで発表される子どもたちが選ぶ絵本賞 (Ragazzi Award) の受賞作品のリストには、日本から2作品入っていた。

●フィクション

The Great Bear by Libby Gleeson (Scholastic Australia)

くろいマントのおじさん 金森幸司 (福音館書店)

Le Pacha by Fabio Viscogliosi Bluth (Seuil Jeunesse, France)

●ノンフィクション

あそびのおうさまシリーズ (学研)

Les Grands Aventures by Pascale Estellon and Anne Weiss (Mila Editions, France)

Too Young To Fight ed. by Priscilla Galloway (Stoddart, Canada)

Deep Down Undergrounds by Robert Crowther (Simon and Schuster, USA)

注 *アラン・アルバーグ……邦訳に、『ドロボービルのものがたり』(ジャネット・アルバーグとの共作/文化出版局) など。
 *レイモンド・ブリッグズ……邦訳に、『スノーマン』(評論社) など。
 *ロディ・ドイル……邦訳に、『パディ・クラークハット』(キネマ旬報社) など。
 *ピーター・シス……邦訳に、『オーシャンワールド』(B.L出版) など。

The Best of Bestsellers

今月は……インターネット書店amazon.comのベストセラー
 (毎週更新/5月10日現在)

Hardcover Fiction

- 1 *The Bluest Eye*
by Toni Morrison (Random House)
- 2 *Back Roads*
by Tawni O'Dell (Viking Pr)
- 3 *White Teeth*
by Zadie Smith (Random House)
- 4 *Beowulf*
Translation by Seamus Heaney
(Farrar Straus & Giroux)
- 5 *Before I Say Good-Bye*
by Mary Higgins Clark (Simon & Schuster)

Hardcover Nonfiction

- 1 *Eating Well For Optimum Health*
by Andrew Weil M.D. (Knopf)
- 2 *Who Moved My Cheese?*

- by Spencer Johnson (Putnam Pub Group)
- 3 *Necessary Journeys*
by Nancy L. Snyderman, Md., Peg Streep
(Hyperion)
- 4 *Soul Stories*
by Gary Zukav (Simon & Schuster)
- 5 *Body for Life*
by Bill Phillips, Michael D'Orso
(Harpercollins)

Paperback Fiction

- 1 *Where the Heart Is*
by Billie Letts (Warner Books)
- 2 *The Cider House Rules*
by John Irving (Ballantine Books)
- 3 *Interpreter of Maladies*
by Jhumpa Lahiri (Mariner Books)
- 4 *The Poisonwood Bible*

- by Barbara Kingsolver
(Harperperennial Library)
- 5 *The Red Tent*
by Anita Diamant (Picador USA)

Paperback Nonfiction

- 1 *Organizing from the Inside Out*
by Julie Morgenstern (Owl Books)
- 2 *The Carbohydrate Addict's Diet*
by Rachael F. Heller, et al
(New American Library)
- 3 *The Seat of the Soul*
by Gary Zukav (Fireside)
- 4 *The Four Agreements*
by Don Miguel Ruiz (Amber-Allen Pub)
- 5 *The Pilates Body*
by Brooke Siler
(Bantam Doubleday Dell Pub)



世界の街から

スウェーデン

私が定住ビザを持ってスウェーデンに来たのはちょうど6年前。着いた翌日にしたことはコミュニティ（市町村）のスウェーデン語学校への登録だった。どのコミュニティにもスウェーデン語ができない在住の外国人のために語学のクラスが設けられている。初歩のスウェーデン語を1日3時間程度、週4日無料で学べるのだった。入学は随時で、一定のレベルに達したら学期末に卒業する。とにかくまず言葉ができねば！と思った私は、自分のスーツケースの中味を整理し終えるより先に、この学校に通い始めたのだった。

未知の国で私にとってこの学校だけが所属する社会だった。初級クラスの生徒は6人。スウェーデン人と結婚したブラジル人女性、スウェーデン人の継父を持つタイ人の少女、サダム・フセインの圧政から逃れてきたイラク人夫婦、それに金髪碧眼のエストニア人男性だ。当時スウェーデン語のSの字も分からなかった私は、授業では初日から固まってばかりいたが、言葉が通じなくても周囲の人たちが親切であることは肌で感じられた。先生は50に手が届くというのにミニスカートにハ

from

岡田幸

スウェーデン語学校 の日常

イソックスを穿いたりするエストニア人女性だった。大胆なファッションも美貌に自信あればこそ。10代の頃ミス・マルメ（南部の都市名）に選ばれたこともあるこの先生は、子どもの時戦争を逃れるため一家で小さなボートに乗りスウェーデンの海岸に流れ着いたという経歴の持ち主だった。この学校に通いだしてしばらくしてわかったことだが、ここの生徒のほとんどが彼女同様難民出身であり、“スウェーデン語を無料で学んでいる”どころか学校に通うことによって国から生活費を支給されているのだった。

スウェーデンは福祉国家として名高いが、同時に税金が高いことでも有名だ。しかしその税金は果たして公平な使い方をされているのか？という疑問に、来た早々さっそくぶち当たることになったのである。（次号に続く）

カナダ

from

羽田野まゆみ

カナダで結婚式

最近はカナダで結婚式を挙げる日本人カップルが増えているようだ。新聞のビジネス欄にしっかりと記事が載るくらいだから目を引く傾向なのだろう。日本経済が最高期だった頃に比べれば少なくなったとはいえ、いまだに日本人留学生は多いし、出張や旅行でカナダに来るひとり身の日本人も多い。となれば独身時代の一時期をすごしたこの国で結婚式を挙げたいと思う人も多いのだろうと思ったら、最近のブームはカナダに一度も来たことのない日本人カップルがハネムーンを兼ねて結婚式を挙げに来るのだそう。

需要があれば供給を、とツアー会社がウェディングパッケージに力を入れている。あるパッケージは5000ドルコースで、新郎・新婦のタキシードにウェディングドレスのレンタル、リムジンの使用に写真撮影とビデオのサービスが含まれるとある。最も人気の土地はバンフ、ナイアガラ、プリンスエドワード島にバンクーバーだそうで、ワインと食べ歩き、温泉に庭園見物まで含まれる云々。

へえー、すごいなー、豪勢だなー、と新聞を読み進むごとに声が出てしまう。日本で親戚縁者や友人等を招待して式場で豪華絢爛に式を挙げるのに比べ

れば気楽な上に破格の安値。おまけにそのままハネムーンもツアーでお世話してもらうとなれば、初めて来る国の見知らぬ教会で式を挙げ、そこから思い出を作ってゆくというのも現代人の合理主義に合っているのだろう。

ここで少々意気込んで言わせてもらえば、わたしだってカナダの人気の土地で式を挙げた1人だ。それもこのブームが始まるずっとずっと前にやってのけたんだからそれこそパイオニアなのだぞ！ただこのウェディングツアーの利用者と共通するのは式をカナダで挙げたというところだけで、その他はまったく反対。だいたい私は式の前日まで働いていたし、式の用意も夫と仕事の合間を利用してやったので土・日の休養なんてまったく無し。式の次の日は土曜日でお休みだったけど、レンタルした車を返したり、レストランの支払いとかで丸1日走り回り、2日後には仕事に戻っていたという貧乏な（いまだにこれは変わらない）カップルだったのだ。

でもサ、ムフフ、何も無いところから始めたから大変だったけど、今でもハッピーだよ私たち。カナダのウェディングツアーの方たちも、一昔となってからムフフと含み笑いができるようにどうぞお幸せに。

フランス

from

森山公子

「かわいくてカッコいい」
イレズミのかわさ

ア のごろパリではやっていること。とはいって
も一般人にはあまり関係ない。若い連中だけ、
の話だと思えます。

イレズミ、なんですよ。エーッ!でしょ。けっこ
ういます。めだつところではマヌカン。せっかくの
ブラチナ・ブロードを丸坊主にして、頭に竜の落と
しみたいイレズミをしているマヌカン、知りま
せんか? このごろ見なくなったけど、一時は売れ
っ子でいろんなショーに出ていました。字を書いた
のとか、地味なブルー1色はもう時代おくれらしい。
いまやイレズミはカラフルでかわいくなくちゃいけ
ないんです。いちばん多いのはやっぱり肩のつけね
ですね。そうでなければお尻。あるいはおヘソのと
なりあたり。特定の相手だけに見せるわけです。プ
ールとかでも水着の端からちらちら見え隠れする。
それがすごくオシャレらしい。痛いんじゃないか
とビビったら、日本人のくせに何言ってるのと笑わ
れました。日本人=イレズミのスペシャリストとフ
ランス人は思いこんでいるようです。

ぜったい痛いはずだと思いますが、上腕部とかお
尻とか筋肉のある部分はそんなでもないとか。足首
は痛いらしい。でも「足首のイレズミってすごく

かわいくてカッコいい」そうです。蝶々やトンボ、
イレズミ屋さんにはカラフル模様のかわいいサン
ブルがいっぱいあるんだそうです。

「こないだ、すごいかわいいイレズミしてる子
がいたの。肩のつけねなんだけど、まずちっちゃ
な地球があるでしょ。うえに星を点々とちらしてあ
って、ちいさい飛行機がとんでるの。見とれてしま
った」30代前半の独身女性が興奮していました。

「わたしもやってるわよ、ほら」と見せてくれた
のは、たぶん40代だと思う。テレビ局勤務のやっぱ
り独身女性。眉毛がイレズミでした。こんどくちび
るを整えようと思っているそうです。「高いわよ。
片方だけで1500フランよ。うまい人を選ばなきゃだ
めよ。興味あるなら紹介してあげましょうか」

「えーっ、イレズミ、そんなのはやってんのオ、
ほんとなのオ。だーれもそんなのしてないわよオ。
見たことないわよオ」40代子持ち女性が断言してい
ますので念のため。

イギリス

from

春戸レイ

「トプシー・ターヴィー」と
世紀末の日本趣味

ロンドンはいま、長期的な日本ブームだ。映画
館では日本映画特集が数多く組まれ、回転寿
司の店が増えつづけ、インテリア雑誌では畳や障子
を思わせるデザインが目につく。「日本はおしゃれ」
というイメージはすっかり定着し、街ではあやしい
カタカナのロゴの入ったTシャツやハローキティの
バッグが売られ、テレビでは日本語音声のイメージ
広告が流れる。

そんななか公開されたマイク・リー監督の新作
「トプシー・ターヴィー」(Topsy-Turvy)は、19世紀
のイギリスで圧倒的人気を誇ったオペレッタ作家コ
ンビ、ギルバート&サリヴァンが、日本を舞台とす
る「ミカド」を考案し、初日の幕が開くまでを丹念
に描く。ロンドンのサヴォイ劇場で発表された新作
の不評を受けて、2人は挽回をはかって次の作品に
とりかかろうとするが、スランプに陥る。そんなあ
る日ギルバートは、「気分転換に」と妻に連れられ
訪れた日本展覧会で、剣道や日本舞踊、歌舞伎のデ
モンストレーションにひらめきを得て、書斎に日本
刀を飾り、「ミカド」の構想を練るにいたる。

リー監督らしいきめこまい人物描写もさること
ながら、衣装デザイン賞、特殊メイクアップ賞でア

カデミー賞を獲得しているこの作品では、当時のロ
ンドナーにとって、限られたガラスからしかのぞく
ことのできないケースの中であやしい光を放つ宝石
のようだった「異国・日本」のイメージが鮮やかに
再現されている。こっけいな勘違いも多かった19世
紀後半の日本趣味を好意的に見守る姿勢が重奏低音
として流れることで、観客に登場人物へのさらなる
共感をよびおこすのだ。

役者たちが大騒ぎしながら「キモノ」の衣装を仮
縫いしたり、日本展で緑茶を供する「シックス・ペ
ンス・ブリーズ」しか英語が言えない日本人女性を
招いて歩き方を研究したり。その一方で、生麦事件
のニュースが人々の話題になるシーンもある。ヨー
ロッパ人が日本趣味に傾倒していた頃、一方の日本
は文明開化と称し、まさに西欧をお手本に近代化を
進めていた真っ最中だった。

時は流れ2000年。日本では「英国式ガーデニング」
が流行し、イギリスでは「環境に満足しよう」(!)
と日本語で胸に書かれたTシャツを着た若者が街を
歩く。どんなに情報化が進んでも、異文化への興味
は、恋にも似た「思いこみに基づくあこがれ」が出
発点なのかもしれない。

多角的
translation 考translateは
ただの置き換え?

野中浩一 (帝京大学講師)

高校で英単語を闇雲に暗記していたころ、もし「translateの訳語は?」と尋ねられたら「翻訳する」と答えることくらいはできただろう。しかし、もっと具体的にこの英単語に触れたのは、大学教養課程の生物学の講義だった。高校以上の生物学を学んだ人なら、translationといえば真っ先にDNAの話が頭に浮かぶかもしれない。

生物学の分野で今世紀最大の発見は何かと問われれば、多くの人がワトソン、クリックによる「DNAの構造とそれが遺伝現象にもつ意味の解明」と答える。この画期的業績が今世紀後半の生物学、医学など多くの分野に及ぼした影響ははかりしれない。DNAの世界におけるtranslationは、何を何に「翻訳」するのか? この問いに答えるには、transcriptionとtranslationの違いもきちんと説明しなくてはならない。

生き物が生き物であるための情報のほとんどは、細胞核の中にある核酸がもっている。核酸には2種類あるが、私たち人間が主に使うのはデオキシリボ核酸、いわゆるDNAである。核酸がもつ情報の本質は塩基と呼ばれるものの並びにあり、そこで用いられているアルファベットはわずか4種類、すなわちA、T、G、C（アデニン、チミン、グアニン、シトシン）だけである。この4種類のうち、AとT、GとCの組合せだけが、水素結合によってうまく相補的にくっつきあう構造をもつ。それが、ワトソンとクリックの発見の本質だった。DNAのひもに延々と並んだ塩基のなかには、一定の「意味のある」並びが含まれ、そのひとまとまりが遺伝子である。

では、この遺伝子が何を「目標」にしているかといえば、答えは蛋白質の合成である。ここで「翻訳」が登場する。つまり、生き物は核酸の情報を蛋白質に「翻訳」しながら生きている。蛋白質を構成しているのは核酸ではなく、アミノ酸と呼ばれる別の物質であるが、蛋白質もまたアミノ酸が鎖状につながった構造をしているので、塩基とアミノ酸をうまく対応させてやればよい。生

き物が利用しているアミノ酸は20種類、あらゆる蛋白質はこの20種類のアミノ酸の並びで決められる。塩基4種類にアミノ酸20種類、もちろん1対1の対応は無理である。そこで生き物は塩基3個を1組（トリプレット）としてアミノ酸1個と対応させている。1か所の塩基が4種類あるから、塩基3個の組合せ数は、 $4 \times 4 \times 4 = 64$ 通りになる。トリプレットの種類のほうが多いので、実際には1種類のアミノ酸に対して、複数のトリプレットが対応することもあるし、また、「翻訳止め!」と命じる特別なトリプレットもある。

では生き物は、DNAの言語をいきなり蛋白質の言語に翻訳しているかというと、話はもう少し複雑である。DNAの情報はまず伝令RNAというまた別の核酸に置き換えられる。この場面では塩基と塩基が1対1に対応しているので（RNAの場合にはチミンの代わりにウラシルが使われるが）、翻訳ではなく転写（transcription）と呼ばれる。相補的ではあるが、いわばデッドコピーをしているわけだ。こうしてできた伝令RNAに対して、特定のトリプレットとアミノ酸をぶらさげた転移RNAが相補的にくっつき、塩基→アミノ酸の「翻訳」がくりかえされながら蛋白質がつくられていく。細部をはしょって言えば、これがDNA→（転写）→RNA→（翻訳）→蛋白質という生物の基本原則である。

以上から分かるように、生物学でいう「翻訳」の実態は機械的な対応処理にすぎない（それだけで生き物がうまく機能するとすれば何とも不思議なことではあるが）。私たちが考える「翻訳」がこの程度の処理で片づくのなら、早晚、機械翻訳に軍配があがり、人間が出る幕はなくなる。この意味で人間の翻訳者は、transcriberやtranslatorではなく、意味まで伝えるinterpreterを最終目標とすべきなのだろう。

本の祭典！ 東京国際 ブックフェア2000開催

TOKYO INTERNATIONAL BOOK FAIR

国内の主な出版社をはじめ、世界各国から出版業界関係者が集まる、日本最大の国際図書展、それが東京国際ブックフェアだ。その年の出版界の動向を占い、版權交渉などビジネスの場ともなるブックフェアを、レポートしてみた。



電子出版 マルチメディア フェア

Electronic Book & Multimedia Fair
デジタルコンテンツ (CD-ROM、DVD、
電子書籍等)、ネット配信サービス等



デジタル時代の出版界の未来は？

東京国際ブックフェア2000は、4月20日から23日までの4日間、東京・有明の東京ビッグサイトで開催された。このフェアは、正確には「東京国際ブックフェア」に加え、「自然科学書フェア」「人文・社会科学書フェア」「児童書フェア」「編集制作プロダクションフェア」「電子出版・マルチメディアフェア」「デジタルパブリッシング技術フェア」「学習書・教育ソフトフェア」「マンガ・コミックフェア」と、あわせて9つのフェアが同時開催される形をとっている。世界25か国から500におよぶ会社・団体が出展するこのイベント、業界関係者向けの展示やセミナーばかりでなく、作家によるサイン会や本のバーゲンが催されるなど、一般来場者にも十分楽しめる内容のものだ。

全体として、昨年よりも若干の活況を呈していた会場だが、なかでも注目を集めていたのは、やはり、従来の出版社だけではなく異業種からの参入が目立つ「電子出版・マルチメディアフェア」と、印刷会社を中心とした「デジタルパブリッシング技術フェア」だろうか。「学習書・教育ソフトフェア」でも、電子媒体による商品が相当数を占め、現在の紙媒体中心の出版状況が遠からず塗り替えられるであろうことを予感させる。ちなみに、弊社も「学習書・教育ソフトフェア」にブースを出展していたことを付け加えておく。

オランダの作家たちが多数来日

今年のブックフェアのトピックは2点あり、そのひとつが、日蘭交流400周年だ。「日本におけるオランダ年」とされ、国

内でさまざまなオランダ関連のイベントが催されている今年、ブックフェアでも、通常の外国出版社ブースとは別に「オランダバビリオン」というブロックが設けられた。フィクション、ノンフィクション、児童書など、日本で出版されたオランダの本や原書などが一堂に会したさまは壮観。また、F・スプリングァー、アルノン・フルンベルグなど、世界的に有名なオランダの作家8名が来日し、日本の作家との対談、討論会などが行われた。交流の歴史は深いながら、オランダ文化が日本に紹介される機会のごく限られている。こうしたイベントをきっかけに、異文化交流の新しい流れが生まれることを期待したい。

2000年は、子ども読書年！

もう1点のトピックは、東京・上野の国際子ども図書館の開館を記念して、2000年が「子ども読書年」と制定されていること。子どもの活字離れが深刻化している現在、児童書関係者は危機感をもってこの問題に取り組んでいる。「児童書フェア」の会場は、昨年よりも派手なディスプレイで集客をはかり、読み聞かせ実演コーナーを設けるなどの工夫をこらしていた。また、児童書フェア以外に出展している出版社でも、独自に児童書コーナーを設けているところが目立った。

毎年地味なイメージのある「自然科学書フェア」では、今年は子ども読書年と農文協創立60周年を記念して「食と農で21世紀を拓く」と題した大きな展示スペースを設け、地域・農業・教育をあわせて考えるユニークな企画を実現した。20世紀最後のブックフェアは、各出展者がさまざまなスタンス、さまざまなスタイルで、次世代への希望を提示したイベントだったといえるだろう。

(取材・文 長澤國雄)

NEWS LOUNGE

ハロー通訳アカデミー

英検1級・準1級入学説明会・受験対策講演会のご案内

◆「英検1級・準1級合格のコツ」

1. 英検合格のための最新情報
2. 当校の授業内容の説明
3. プレゼンテーションテスト

なお、テストは説明会終了後、希望者のみ受験

◆日時

6月25日(日)

準1級は12時より、1級は15時よりそれぞれ2時間

◆会場

東京＝ハロー通訳アカデミー東京校

大阪＝ハロー通訳アカデミー大阪校

◆講師

当アカデミー有資格専任講師

◆特典

会場受講された方には、マーガレット・サッチャー女史特別講演会「講演録」[録音カセットテープ]を贈呈いたします。

◆費用

会場参加の方は無料です。

◆お申込み方法ほか

当アカデミー各校受付または電話にて必ずご予約ください。

◆お問合せ先

ハロー通訳アカデミー

東京校 〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北2-132

阿佐ヶ谷北口駅前ビル8階

大阪校 〒532-0011 大阪市淀川区西中島7-4-17

新大阪上野東洋ビル5階

<フリーダイヤル>0120-289-860

<Webページ>URL = <http://www.hello.ac/>

バストラル コンピュータ分科会のご案内

翻訳サークル「バストラル」は1983年6月に創設されたサークルです。このたび、コンピュータの翻訳者を中心とする分科会を発足することになりました。当面隔月で開催します。課題を訳して持ち寄り討論するほか、仕事に役立つ情報交換などしたいと思っています。

◆開催日

7月16日(日) 12:00～14:00

◆場所

東京新宿喫茶ルノアール2F会議室

◆特典

参加者全員に、IT略語辞典(1200語網羅)を贈呈します。

なお、分科会のあと14:30から17:30まで同会場で本会を行います。

◆連絡はすべてメールで行います。

問い合わせは下記をお願いします。

古井佳雄: furui18@ba2.so-net.ne.jp または KHB17174@nifty.ne.jp

翻訳技能審査<翻訳検定>

◆言語: 英語

◆分野: 自然科学、社会科学、人文科学

◆試験内容

(知識試験) 英文法、専門用語の一般知識、翻訳文書の種類別特徴・表現上の留意点など

(技能試験) 翻訳文作成 日英・英日

◆等級区分

(1級) 上級の翻訳能力を有する者、訳文がそのまま実用として使える程度の翻訳力。◆レベルの目安…実務経験6年程度/英検1級以上/TOEIC 750点以上/TOEFL 600点以上

HOROSCOPE 青木隆二 (森冬生事務所)

6/3～7/2の運勢

牡羊座 (3/21～4/20)

☆☆☆

新しい可能性の気配

上昇運。今まで後回しにしてきたことに本腰を入れて取り組む好機。新しい可能性が開けてきます。また、広告にツキあり。雑誌、CMをマメにチェックすることでラッキーな情報が得られそう。今期のラブチャンスは「乗物」。電車でよく会う人や、飛行機で隣り合わせた相手と恋が芽生えることも! 双子座との相性が吉。

◆仕事部屋の位置を変える! 掃除するのも吉

牡牛座 (4/21～5/21)

☆☆☆

将来の目標を立てるチャンス

運気は少々シビア。無理をして結果を出そうとさせるより、現状維持を心掛けて。ただ、今期本気で決めた事は実現の可能性が高そう。なるべく具体的な目標を立てましょう。また、心労から来る過労が健康面での不安材料に。大きなプレッシャーを感じる事はなるべくパスしましょう。恋はスローペース。時間をかけて。

◆ワードローブを一新! 整理だけでも効果大

双子座 (5/22～6/21)

☆☆☆☆

“もう一押し”で運を手中に

運気は急上昇。思いがけないチャンスにたびたび恵まれそう。ただ、うまく事が運び始めると、もうこれくらいでいいだろうと途中で力を抜がち。運を逃さないためにも、もう一押しを心掛けて。また、話題の本の翻訳にトライしてみる価値大。楽しみながら勉強が進みます。デートは新しくオープンしたお店にツキあり。

◆スポーツクラブ入会。体操するのもOK

蟹座 (6/22～7/22)

☆☆

恋は酒席ではじまる予感

運気は今ひとつ。金運も低めなのでキャッシング、ローンともに控えたほうがよいでしょう。勉強面は集中力が低下。暗記した単語も覚えた端から忘れてしまったり……。今期は開き直って休養に当てるのが手かもしれません。恋愛運あり。お酒の席でリラックスしたあなたに異性の目が集中。今ならこちらから誘うのも吉!

◆芸術系の習い事を始める。美術展通いも◎

☆☆☆☆…絶好調! ☆☆☆…好調! ☆☆☆…そこそこ ☆…イマイチ

(2級) 訳文をわずかに手直しすれば実用として使える程度の翻訳力。

◆レベルの目安…実務経験3年程度/英検準1級以上/TOEIC 700点以上/TOEFL 550点以上

(3級) 実務に就くための基本的な能力を有する。◆レベルの目安…実務未経験/英検準1級/TOEIC 650点以上/TOEFL 500点以上

(4級) 実務に就く素地としての英語・日本語力を有する。◆レベルの目安…実務未経験/英検2級/TOEIC 600点以上/TOEFL 450点以上

◆試験日程

第1回 6月25日(日) 3級・4級のみ

自然科学、社会科学、人文科学

第2回 10月29日(日) 1級・2級・3級・4級

自然科学、社会科学、人文科学

※会場はいずれも東京・大阪・名古屋

◆お問い合わせ先

日本翻訳協会

TEL: 03-5530-2206 FAX: 03-5530-2207

翻訳基礎能力検定

◆言語

英語、中国語

◆試験日程

英語: 第2回 9月3日(日)

第3回 11月5日(日)

中国語: 9月3日(日)

※会場はいずれも東京・大阪・名古屋

◆お問い合わせ先

日本翻訳協会

TEL: 03-5530-2206 FAX: 03-5530-2207

バベル・プロフェッショナル・ランゲージ検定

◆申込締切

6月26日(月) 消印有効

◆試験期間

7月17日(月) 運営委員会より受験要項・課題文を郵便にて発送します。

◆答案提出締切

7月31日(月)

◆結果発表

9月末(予定)

◆料金

一般: 1ジャンル15,000円(税込み。複数ジャンル受験の場合2ジャンル目以降12,000円)

BUC会員: 1ジャンル12,000円(税込み。複数ジャンル受験の場合2ジャンル目以降10,000円)

◆詳しくは87ページをご覧ください。

◆お問い合わせ先

(株) バベル

バベル・プロフェッショナル・ランゲージ検定運営委員会

〒135-8071 東京都江東区有明3-1 TFTビル

TEL: 03-5530-2205 FAX: 03-5530-2204

★編集部では皆様からのご意見・ご感想をお待ちしております。素朴な疑問や近況報告から、イベント・おすすめサイトなどのお役立ち情報まで、翻訳に関することなら何でもOK! 綴じ込みの「eとらんず」読者カード、または E-Mail にてお送りください。たくさんのお便りお待ちしております。
E-Mail: otegami@e-trans.co.jp

★私の生活もリニューアル!

誌面も刷新したことだし、ついでに私たちの生活もリニューアルしちゃいましょう。日頃気になっていたこと、この機会に始めてみては? 大きなリニューアルが無理ならマイナーチェンジで気分一新!

獅子座 (7/23~8/22)

☆☆☆

あなたらしさが認められるとき

あなたの個性的な部分が評価される暗示。自分ならではの、という所を思いっきりアピールして。周りに認められることでさらにやる気が出てきます。インターネット活用にツキあり。情報は力、という言葉を実感しよう。健康面では注意が必要。持病のある人は用心しましょう。なお、今期のデータは土曜日が盛り上がります。

◆HPを開設する。無理ならネットサーフィン

乙女座 (8/23~9/23)

☆☆☆

仕事も恋も誠実さがカギ

責任ある態度を求められそう。いい人と思われたい、というような軽い気持ちでの安請け合いは、後で大変なことに……。逆に誠実に物事に対処すれば、評価されるはず。仕事や勉強は、毎日の積み重ねがモノをいいます。付け焼き刃の知識では間に合いません。恋も優柔不断な態度は×。情性でのつき合いは清算する好機。

◆隠れ家を借りる。無理なら行きつけの店作り

天秤座 (9/24~10/23)

☆☆☆☆

幸運続きの波に乗って

好調な運勢。ラッキーな事が続き、運の波を感じそう。投稿や懸賞への応募はチャレンジの価値あり。リフレッシュするための休暇や旅行も吉と出そう。スキルアップのための投資も後で大きく生きてくるでしょう。ただし、恋愛面では波乱の予感も。相手の態度がギクシャクしているのは、あなたに理由があるのでは?

◆海外で語学磨き。外国人との会話だけでもOK

蠍座 (10/24~11/22)

☆☆☆

人生の方向転換のチャンス

自分の心を偽って続けた恋愛、不満を抱えながらの仕事や学校……。このままではいけないと思ったら、勇気を出して方向転換を。今期中に行動を始めれば、予想外にスムーズにコトが進むはず。金銭面はクジ運上昇。ロトなどを試してみるといいかも。また今期の悩みやグチは魚座、蟹座の友だちが聞いてくれます。

◆人間関係の仕切り直し。ひとり旅も◎

読者プレゼント

下のアンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、このコーナーで紹介した商品をプレゼントいたします。縦じ込みの『eとらんす』読者カードに必要事項とご希望の商品名を1点ご記入のうえ編集部までお送りください。締め切りは7月3日。商品は7月中旬から8月初旬の間に発送いたします。抽選結果は商品の発送をもってかえさせていただきます。たくさんのご応募お待ちしております！

洋書 <FROM PENGUIN BOOKS>

THE CASE OF THE MISSING NEUTRINOS

by John Gribbin

£5.99

『宇宙の不思議な話』。太陽はそのうち燃え尽きる？ もしも地球以外に知的な生物が存在しているとしたら、彼らは私たちに似ている？ ポピュラー・サイエンスのベストセラー作家、ジョン・グリビンが語る宇宙の不思議。3名様に。



語学

new giveとget

松本道弘著

朝日出版社／本体1700円

英語の発想の根本はgiveとgetにあると30年前に看破し、現在のgiveとgetブームの元祖中の元祖とも言える著者が、初版刊行から四半世紀を経て、その間の成果を惜しまずつぎ込んだ全面改訂版。読んで楽しく、目からウロコが落ちる内容が満載。5名様に。



事典

海外ミステリー作家事典

森 英俊編著

光文社／本体1000円

ハードボイルド、サスペンス、冒険、歴史、リーガル、ホラーなど、未訳作品も含めミステリーシーンを代表する現代作家120人を、ジャンル別に紹介。さらに先駆者としてそびえる巨匠30人を完全収録。巻末に＜翻訳ミステリー オールタイム・ベスト100＞付き。3名様に。



フィクション

ギリシア神話物語 トロイの歌

コリーン・マクロウ著／高瀬素子訳

NHK出版／本体2300円

生も死も、愛も憎しみも、すべて定められているとしたら……。ギリシア神話のクライマックス「トロイの木馬」をテーマに、神々に運命を操られたと言われる古代ギリシアの英雄たちの、壮大な人間ドラマ。3名様に。



語学

The Expanding Universe of English II

東京大学教養学部英語部会編

東京大学出版会／テキストのみ：本体1900円、

テキスト+4CDのセット：本体3800円

東大駒場が発信するベストセラー教科書＜ユニヴァース＞最新刊。「笑いの論理」「多重人格」から「人種論」「長寿の科学」まで、多分野を縦断する。読みの要所をはずさない注のナビゲーションもさらに充実。テキストのみ（A）、テキスト+4CDのセット（B）を各3名様に（A・Bどちらかをお選びください）。



～アンケート～

『eとらんす』にご意見ください！！

今月の『eとらんす』はいかがでしたか？ よりよい誌面づくりの参考に、右のアンケートにご協力ください。抽選で上記のプレゼント商品をさしあげます（ご回答には縦じ込みの『eとらんす』読者カードをご利用ください）。

①何を見て『eとらんす』をお買いになりましたか

1. 書店で見て
2. 『BUCマガジン』を見て
3. ダイレクトメール
4. 知人からの情報
5. 新聞広告
6. その他

②現在の職業は何ですか

③よくお読みになる雑誌は何ですか

④現在お持ちの資格（と等級）、取りたい資格（と等級）がありましたらご記入ください

⑤翻訳の学習経験はありますか

⑥BABEL UNIVERSITYの講座を受けたことがありますか

—ありがとうございました。

射手座

(11/23~12/21)

☆☆☆

バランス感覚がさえる時期

軽快な運勢。まさかのピンチも絶妙なバランス感覚で切り抜けられそう。また、流行をさり気なく取り入れることでセンスの良さをアピールできます。今期、勉強のための出費は必要経費と割り切りましょう。きっと“あの時お金をかけてよかった”と思えるはずです。恋はアプローチのチャンス。金曜日がラッキーデー！

◆ヘアスタイルの一新。帽子を買うのも吉

山羊座

(12/22~1/20)

☆☆☆

恋のトラブルは解決の兆し

思ったように事が運ばず苦持ちがウサクサシそう。そんな時は好きなCDを発売日に買う、好物のデザートを食べるなど、小さな楽しみが効果的な気分転換に。仕事運あり。理解力がUPしていますから難易度の高い翻訳ものに挑戦してはいかが？ 恋のトラブルも冷静な話し合いで解決に向かいます。オフは温泉がおすめ。

◆食生活を見直す。野菜を多く摂るのも◎

水瓶座

(1/21~2/18)

☆☆☆☆

よい話はチャンスと心得て

主役運が回って来ました。レジャーに仕事に恋に、大いに欲張って下さい。特に恋は華やかさが増す予感。少しオーバーさみの演出も効果的に作用します。また、良い話は基本的にすべてチャンスと考えて前向きに検討を。高い能力を要求される事でもしり込みせずトライしてみましょう。金運は低迷。思わぬ高額出費の暗示も。

◆パソコンの買い換え。無理ならソフトを購入

魚座

(2/19~3/20)

☆☆

目を外から内へ向けて

社交面はイマイチ地味ですが、オフは充実しそう。昔読んだ本や、見過ごしていた映画から心の潤いと感動が得られます。1人でのんびり居心地のよいものになりそう。恋は以前つきあっていた異性と再接近の暗示あり。何気ないメールに相手の想いが詰まっています。金銭面では家族があなたのお金をアテにできそう。

◆ガーデニングをする。新しい鉢植えを買うのも吉

☆☆☆☆…絶好調！ ☆☆☆…好調！ ☆☆…そこそこ ☆…イマイチ

現場カントク月報

石原映二 字幕／日本語版ディレクター

「シュリ」の舞台裏

韓国では国民の7人に1人が観て、日本でも観客動員数が100万人を突破した映画と言えば「シュリ」である。日本語吹替版の制作を担当することになって最初に頭を抱えたのが翻訳であった。韓国映画の日本語吹替版なんてほとんど作られていないし、私自身も初めてである。香港映画なんかは広東語に英語が併記されたスクリプトが手に入るから英語から訳すことも可能だ。しかし「シュリ」のスクリプトは全編ハングルのみ、誰が何をしゃべっているのか私には皆目見当がつかない。さて翻訳者どうしょ。

劇場字幕を手がけた根本理恵さんにコンタクトを取ることを躊躇したのは、面識がないのも理由のひとつだが、どうやら東大の先生らしいと聞いたからだ。別に東大コンプレックスがあるわけではないが、どうにも気難しそうなおばさんを想像してしまうではないか。気軽に翻訳なんか引き受けてくれそうにない。しかしほかに妙案も浮かばず、意を決してご自宅に電話すると、お留守。今度は携帯電話にかけると予想外に若く弾むような声が返ってきた。「はーい、根本です」なんといま夕張（ファンタスティック映画祭）にいて、あのアン・ソング（韓国の大スター、『眠る男』で寝ていた人）を空港に送るクルマの中だと言う。事情を伝えると「今日、東京に帰りますから明日オフィスに伺います」とのこと。翌日お目にかかった根本さんは東大をはじめ3つの大学で朝鮮語を教える先生であった。明るく気さくで、ファッションもまったく先生らしくない。私のイメージを見事に裏切ってくれた。彼女自身「教員には見られないんです。東大でも保険のセールスに間違われて」

根本さんは教職のかたわら韓国映画の翻訳を手がけ、映画業界にも明るく、韓国留学から帰ってきてしばらく字幕制作会社にお勤めの経験もあるとのこと。なんの問題もなく「シュリ」吹替版の翻訳を引き受けてくださった。やっと翻訳者が決まった。ひと安心の私を驚かす事

件が始まるのはここから。なんと彼女はカン・ジェギユ監督とも主演のハン・ソッキュとも知り合いなのだ。翻訳中にも韓国を訪れ、彼らと会って徹底的にリサーチをしてくださった。だから「根本さん、この台詞はどういう意味？」なんて聞くと「監督はこういう意味だと言っている」とか「ハン・ソッキュはこういう気持ちで演じたと言っている」などと即、返事が返ってくる。これはもう翻訳者の枠を超えて、日本語版スーパーバイザーとも言うべき存在である。なにしろ彼女がOKと言えば、それは監督のOKと同じ意味を持つわけだから。我々スタッフは自信満々で作業を進めることができたのである。

根本さんから伺った様々なエピソード、撮影の裏話などをご紹介できないのは残念だが、ひとつだけ。映画のラストに登場する療養所は済州島の新羅ホテルがロケ地で、韓国では新しい観光名所となっているそうだが、このホテルに監督は「カン・ジェギユ・ルーム」と呼ばれるスイートをお持ちで、根本さんに「空いているときはいつでも使っていいよ」とおっしゃったそう。根本さんと我々日本語版スタッフで、いつか泊りに行こうと話している。

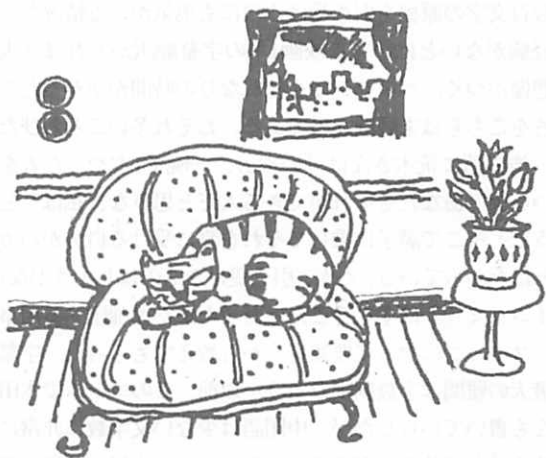


Illustration: ヨロズイサヲ

「訳す」というよりは「創作」

『メイド・イン・ホンコン』が香港電影金像獎（香港アカデミー賞）で各賞に輝いた年の国際映画祭で、監督のフルーツ・チャン（陳果）を紹介された。映画からほとばしる感性とは似ても似つかない風貌と物腰。今朝乗り合わせたタクシーの運転手だと紹介されても違和感を感じないだろう。そして、フルーツと郊外まで海鮮を食べに行ったり、酒を飲みに行ったりした。気さくに話をするうちに、『メイド・イン・ホンコン』を創った感覚はますます遠いものに感じられていった。「来る途中、タバコを買ってきてね」と頼めてしまうキャラクターなのである。ツイ・ハーク（徐克）に言えるか？ もちろん、言えない。

『花火降る夏』を観て初めて、フルーツがわかったような気がした。この作品をひたひたと包み込む、香港のそして香港人の悲哀は『メイド・イン・ホンコン』には映しこまれていない。当然のことながら、重く感じる観客もいるだろう。しかし、香港を知っていれば、「わかりやすさ」は上をいく。ブライドだけは培ってきたが一般市民たちからは現役の頃から存在すら知られていない退役軍人たちの行き場のない憤り。たとえ極道であろうと、家計を助ける弟のほうが使えない兄よりも両親に可愛がられる、香港の不条理。97年、祖国復帰は香港をドラマチックに変えたりはしなかった。しかし、街の屋台は変わらずとも、警察、軍人、黒社会には変化が訪れた。複雑なこの構造を『花火降る夏』は説明調に一切陥らずに描いたのである。

この『花火降る夏』の字幕をやってくれないかという驚く依頼は、映画祭で監督を紹介してくれ、一緒に遊んだPFFの荒木さんという女性からきた。私は香港で週刊紙を発行している身。数百文字の原稿を引き受けるのにも勇気がいる状況だ。いくら経験がないとはいえ、映画1本の字幕翻訳がどれほど大変かは想像がつく。ベテランでもそれなりの時間がかかるだろうところをこちらは未経験なのである。おそれ多いことおびたしい。渋る私に荒木さんは「いやあ、一晩で1本やった人を知っているよ。あなたもそれができる人だと思うな、私は」とのたまうた。そこで調子に乗ってそれを真に受ける自分がバカなのだとわかっている。だが、引き受けたものはしょうがない。

タイムリミットはすぐそこだった。たまたま帰国する用事があり、スタッフに会って要領を一から教えてもらった。字幕翻訳の最大の難関は字数制限だろう。以前、このコラムで水田菜穂さんも書いていらしたが、中国語は少ない文字数に非常に深い意味を持たせることができる言語だ。しかも早口で汚い言葉



『花火降る夏』

『メイド・イン・ホンコン』が日本でもスマッシュ・ヒットしたフルーツ・チャン監督（59年生まれ）の＜返還三部作＞の第二作。香港の祖国復帰という現実とそれに伴う先の見えない心理的圧迫感（不安、閉塞感、孤独、……）、それをまさにその渦中にある香港から鮮やかに描き出した香港人自身の物語。東光徳間・ユーロスペース共同配給。

＜98年／香港／128分＞ ユーロスペースにて公開中。三部作の第三作「リトル・チュン」はユーロスペースにて9月公開予定

をしやべる人物の多いこの作品。試行錯誤に喘ぎながら、最終的に気をつけたのは、物語展開を説明しつつセリフの雰囲気や損なわないこと。セリフそのものの意味は泣く泣く無視したものもある。映像で見てわかることはばっさり切り、逆にセリフには本来ない言葉を入れた箇所もあった。とにかく、「物語が理解できる」ことを大前提に字幕を作っていた。

睡眠不足と疲労にくじけそうになりながら仕上げた字幕翻訳は私に知らなかった快感を与えてくれた。それまで、通訳・翻訳はあまり好きではなかった私。人の言うことをただおうむがえしに通訳するとき、クリエイティブな気持ちにはなれないし、自分で自分に対して「マシンになれ」という命令を下しているものだ。それが、字幕翻訳は初めてにして私に強烈にチャレンジングな「言語を別の言語に作り替える」という作業を経験させてくれた。「訳した」というよりは「創作した」に非常に近いテンションを味わえたのである。

香港映画ファンには広東語を理解する人が多い。そんなファンたちに、『花火降る夏』を私の翻訳で観て「とても自然だった」と言ってくれた人たちがいたと伝え聞いた。嬉しくなった私はフルーツに電話した。「あのね、『花火降る夏』の字幕ね、とても良かったと言ってくれた人がいたんだって！」。監督は「ああ、そりゃ良かったね……」とちよっぴり白けた返事。きっと「あんたね、映画は俺が撮ったの！」と言いたかったに違いない。

（せらだ のりこ）

1962年生まれ。学習院大学卒。85年、松竹株式会社入社。89年、会社の仕事で香港に移住。その後、フリーランスライターに転向。映画や香港文化の紹介文を日本の媒体などに執筆。98年、友人らと香港生活情報紙『週刊香港』を創刊する。

6月から観られる外国映画

タイトル	監督	出演	言語	字幕翻訳者	配給	上映劇場
アウト・オブ・タウナース	サム・ワイズマン	スティヴ・マーティン、ゴールディ・ホーン	英語	岸田恵子	UIP	銀座シネバトス
インサイダー	マイケル・マン	アル・パチーノ、ラッセル・クロウ	英語	松浦美奈	東宝東和	日比谷みゆき座ほか
エド・tv	ロン・ハワード	マシュー・マコノヒー、ウディ・ハレルソン	英語	戸田奈津子	UIP	丸の内シャンゼリゼほか
エニーギブンサンデー	オリバー・ストーン	アル・パチーノ、キャメロン・ディアス	英語	菊地浩司	日本ヘラルド	日比谷映画ほか
エリン・プロコピッチ	スティーヴン・ソダーバーグ	ジュリア・ロバーツ、アルバート・フィニー	英語	古田由紀子	ゾニー・ピクチャーズ	丸の内ルーブルほか
鬼教師 ミセス・ティングル	ケヴィン・ウィリアムスン	ケイティ・ホームズ、ヘレン・ミレン	英語	石田泰子	アスミック・エース	シネマ・ミラノほか
オネーギンの恋文	マーサ・ファインズ	レイフ・ファインズ、リヴ・タイラー	英語	古田由紀子	ギャガ・コミュニケーションズ	シネマスクエアとうきょう
クール・ドライ・プレイス	ジョン・N・スミス	ヴィンス・ボーン、モニカ・ポッター	英語	松浦美奈	20世紀フォックス	渋谷シネパレス
クレイジー・イングリッシュ	張元	李陽	北京語	秋山珠子	アップリンク	BOX東中野
サム・ガール	ロリー・ケリー	ジュリエット・ルイス、マリサ・リビシ	英語	杉山緑	ファイブ・エンタテインメント	シブヤ・シネマ・ソサエティ
ジャン・リュック・ゴダール 映画史	ジャン・リュック・ゴダール	ジュリー・デルピー、サビーヌ・アゼマ	仏語	映画史翻訳集団2000	フランス映画社	ユーロスペース
ショー・ミー・ラヴ	ルーカス・ムディソン	アレクサンドラ・ダールストレム、レベッカ・リリエリ	スウェーデン語	松浦美奈	KUUIエンタープライズ	ル・シネマ
ジョン・ジョン・イン・ザ・スカイ	ジェファソン・デイヴィス	クリスチャン・クラフト、ラステイ・シェイマー	英語	戸田奈津子	東京テアトル	銀座テアトルシネマ
白い剣	ポール・シュレイダー	ニック・ノルティ、ジェームズ・コバーン	英語	林完治	東北新社	シネマ・カリテ
白い花びら	アキ・カウリスマキ	サカリ・クオスマネン、カティ・オウティネン	フィンランド語	石田泰子	ユーロスペース	ユーロスペース
小さな赤いビー玉	ジャック・ドワイヨン	リシャル・コンスタンティニ、ポール＝エリック・シェルマン	仏語	寺尾次郎	ザジフィルムズ	銀座テアトルシネマ
デッドエンド 暗戦	ジョニー・トゥ	アンディ・ラウ、ラウ・チンワン	広東語	松岡薫子	ジェイ・シー・エー	キネカ大森
ナインスゲート	ロマン・ポランスキー	ジョニー・デップ、エマニュエル・セイナー	英語	関美冬	ギャガ・ヒューマックス	丸の内プラザールほか
2番目に幸せなこと	ジョン・シュレジンジャー	マドンナ、ルパート・エヴェレット	英語	松浦美奈	ブエナ・ビスタ	渋谷東急ほか
ノー・ルッキング・バック	エドワード・バーンズ	ローレン・ホリー、エドワード・バーンズ	英語	古田由紀子	20世紀フォックス	渋谷シネパレス
ハビネス	トッド・ソロンズ	ジェーン・アダム、フィリップ・シモア・ホフマン	英語	石田泰子	シネカノン	シネ・アミューズ
ピアース・プロスナン in ネフュー	ユージン・ブレディ	ドナル・マッカン、シニード・キューザック	英語	関美冬	アット・エンタテインメント	シブヤ・シネマ・ソサエティ
ファントム	ジョン・チャペル	ベン・アフレック、ローズ・マッゴウワン	英語	石田泰子	K2エンタテインメント	シネマ・カリテ
フォーエバー・フィーバー	ブレン・ゴイ	エイドリアン・バン、メダリン・タン	英語	石田泰子	ファブ・フィルムズ	恵比寿ガーデンシネマ
フルスタリョフ、車を!	アレクセイ・ゲルマン	アレクセイ・ヴィチ・ツリロ、N・ルスラノヴァ	露語	太田直子	パンドラ	ユーロスペース
プロポーズ	ゲイリー・シニョール	クリス・オドネル、レニー・ゼルウィガー	英語	栗原とみ子	ギャガ・ヒューマックス	丸の内ビカリー2ほか
ボーイズ・ドント・クライ	キンバリー・ピアース	ヒラリー・スワック、クロエ・セヴィニー	英語	松浦美奈	20世紀フォックス	シネマライズ
マイ・ハート、マイ・ラブ	ヴィラード・キャロル	ショーン・コネリー、マデリーン・ストウ	英語	栗原とみ子	ギャガ・ヒューマックス	有楽町スバル座
マン・オン・ザ・ムーン	ミロシュ・フォアマン	ジム・キャリー、コートニー・ラヴ	英語	石田泰子	東宝東和	日劇プラザほか
ミッション・トゥ・マーズ	ブライアン・デ・パルマ	ゲイリー・シニーズ、ティム・ロビンズ	英語	戸田奈津子	ブエナ・ビスタ	日本劇場ほか
ミラクル・ベティント	ハビエル・フェセル	ルイス・シハス、シルビア・カサノバ	西語	石田泰子	バルコ	シネクイント
ムッソリーニとお茶を	フランコ・ゼッフィレッリ	ジョーン・ブローライト、シェール	英語、伊語	戸田奈津子	UIP	シャンテ・シネ
ルナ・パバ	パティ・ヤル・フイナザーロフ	チュルバン・ハマトヴァ、モリッツ・ブライトコイ	タジク語	石田泰子	ユーロスペース	シネスイッチ銀座
ロッタちゃんとお茶を	ヨハンナ・ハルンド	グレテ・ハグネショルド、ベアトリクス・イエールオス	スウェーデン語	松浦美奈	エデン・ミラクルヴォイス	恵比寿ガーデンシネマ
ロミオ・マスト・ダイ	アンジェイ・パトコウイアク	ジェット・リー、アリーア	英語	林完治	ワーナー・ブラザーズ	渋谷東急ほか

可笑しさも、
苦々しさもそのままに

「小さな赤いビー玉」

ドイツ占領下のフランスを舞台に、あるユダヤ人床屋の家族の運命を、10歳の息子ジョゼフの視点から描いた秀作。

タイトルは、ユダヤ人に強制的に縫いつけるように命じられた星のマークを、クラスメイトがそういう意味だとも知らずに、ただカッコイイからと宝物のビー玉と取り替えてくれと言った（「イタリア人には何時くれるの？」）という、そういう無邪気なエピソードから来ている。

原作は、主人公と同姓同名のジョゼフ・ジョッフオの小説。父の仕事を継いで、自らも理容師になったジ

ョゼフ・ジョッフオが、10歳の頃を回想し、自身の占領下の体験を「そのままに、懐かしさも可笑しさも、味わった苦々しさも少しも損なわれることなく」綴ったもの（角山元保訳、ホンヤク出版社刊、77年）。

「ボネット」のヒットも記憶に新しい、ジャック・ドワイヨン監督の長篇第2作。＜75年／仏／100分＞



配給会社探訪

株式会社パンドラ

25

〒104-0041 東京都中央区新富2-5-10 新富ビル3F
TEL 03-3555-3987
URL <http://www02.so-net.ne.jp/~pandora/>
第1回配給作品「ハーヴェイ・ミルク」(88年)
スタッフ 7名

「フルスタリョフ、車を！」

反ユダヤ主義の色濃い1953年のモスクワ。将軍ユーリーは、KGBが企てたユダヤ人医師迫害計画に巻き込まれてしまう…。
＜98年／フランス・ロシア共同製作／142分＞

本作公開を記念して、『ロシアでいま、映画はどうなっているのか』を刊行。ソクーロフ、ゲルマン、レンフィルム撮影所所長のインタビューなどを掲載予定。



『三分間の詐欺師 予告篇人生』
佐々木徹雄さんは外国映画の予告編制作のバイオニア。本書には、予告編制作についての裏話や、淀川長治さんをはじめ戦前・戦後を通じて佐々木さんと交流のあった外国映画の配給・宣伝のプロたちのエピソードが満載。昔は、共同作業で一気に日本版字幕を仕上げたなど、話題も豊富で楽しい。パンドラ発行 現代書館発売

主な配給作品 ()内は字幕翻訳者

- 90年 100人の子供たちが列車を待っている (野谷文昭)
- 91年 ジェーン・カンピオン短篇集 (松岡葉子)
- 95年 日陽はしづかに発酵し… (西周成)
レニ (中野理恵、伊藤明子)
- 96年 ナヌムの家 (根本理恵、カン・ヘジョン)
- 97年 セルロイド・クローゼット (関美冬)
ルイズとケリー (松岡葉子)
豚が井戸に落ちた日 (根本理恵)
百合の伝説 シモンとヴァリエ (松岡葉子)
- 98年 ビヨンド・サイレンス (松岡葉子)
ニキ・ド・サンファル 美しい獣 (パンドラ)
- 99年 八月のクリスマス (根本理恵)
ラン・ローラン・ラン (石田泰子)
こねこ (翻訳=松村都、字幕=服部為典)
コリン・マッケンジー もうひとりのグリフィス (とちぎあきら)

「始めた時は、女性監督の作品や女性問題、ジェンダーや同性愛を扱った作品がメインでしたが、今はそれだけに限らず、単館系の作品を、特に、年に1本位はドキュメンタリーを手掛けていきたいと思っています」と言うのは、パンドラ代表取締役の中野理恵さん。

中野さんは元タウーマン・リブの問題に深く関わっていた。パンドラを設立した当初は、依頼されて女性問題をテーマにしたビデオ (女性の職業ガイドのようなもの。例えばフリーライターとしてやっていくためにはどういう仕事があるか、などを紹介した) を製作したり、『東京おんなおたすけ本』 (晩ごはんのおかずから、再就職、子どもの世話まで女性に関するありとあらゆる情報を掲載) などの出版を手掛けたりしていた。映画の配給もその延長線上にあった。

初めて配給した映画は「ハーヴェイ・ミルク」。ゲイとして初めてサンフランシスコの市政執行委員に当選したハーヴェイ・ミルクについてのドキュメンタリーで、彼の活動と、彼が暗殺された事件を題材として、米国社会を考察した作品。期間限定上映だったが、前評判がよく、初日以前に追加上映が決まるという幸先よいスタートを切った。

「ニューヨークに住んでいる友人が、とてもいい作品があると教えてくれて、ニューヨークに行った時に、プロデューサーに観せてもらったんです。買い付ける作品は、最初の頃は、友人の紹介が多かったですね」

ここ2〜3年で、より一般的なモチーフの作品も増えた。国で言うと、韓国、ドイツ、ロシアの作品が多い。最近は特にロシアが面白いという。

「ロシアは非常に層が厚いし、基礎的な教育がなされているから、見応えのある作品が多い。ペレストロイカ以降、割かれる国家予算は減りましたが、それなりに工夫していろんな作品を作っている。とんでもない映画も多くて、面白いですよ」

ロシア映画に興味を持ったのは、アレクサンドル・ソクーロフ監督 (『日陽はしづかに発酵し…』) の作品を観てから。ソクーロフ以降、ロシア映画を少しずつ知っていく。ロシア映画専門の配給会社ロシア映画社とも付き合いが始まり、昨年は、ロシア映画社の作品提供を受けて＜ロシア映画秘宝展＞と銘打った特集上映を開催した (上映作品は「火を噴く惑星」「エバンス博士の沈黙」など)。今まさに発掘されたロシア映画の怪作や珍品を集めましたみたいな印象を与える宣伝の仕方であったが、

実は、これまでもロシア映画社がいろんな形で上映してきた作品。しかし、作品の内容には偽りなく、観客は満足して帰って行った。劇場は連日満員。こういう切り口を与えることで、作品の印象も変わる。宣伝のうまさであり、＜ロシア映画秘宝展＞と打ち出した中野さんのセンスのよさだ。

「裏を言うとロシア映画社にはロシア映画のフィルムがたくさんあるわけです。まさにお宝の山。説明を聞くと、いちいち面白いから、これを組み直してやってみようということだったんです。でも最初＜秘宝展＞という名前出したら、ロシア映画社からはよくないって言われました、熱海じゃあるまいしって（笑）。でもいいでしょう？ ＜秘宝展＞」

中野さんがロシア秘宝の神髄と言うのが、今度公開されるアレクセイ・ゲルマン監督作品「フルスタリョフ、車を！」。アレクセイ・ゲルマンは、国際的にも評価が高い監督だが、30年以上のキャリアの中でこれまで4本しか映画を作っていない。「フルスタリョフ、車を！」はゲルマンが16年の沈黙を破ってようやく完成させた最新作。スターリン時代を背景に、脳外科医にして赤軍の将軍という主人公の数奇な運命をたどる。端正でシャープな映像はそのままながら、印象は、物語性が明解だったこれまでの4作とは異なる。「たいていの人は、何がなんだかかわからないけど、こんなすごいソパワの映画は初めてだって言ってくれます」

元々はもっとわかりやすくなるようなシーンがあったのに、ゲルマンが嫌がってカットした。しかし、98年にカンヌで上映すると、ほとんどの人が途中で出て行ってしまう。ゲルマン本人もこれにはショック。あまりにも説明不足だということで、国際バージョンには冒頭にロシアの近代史について英語のタイトル（説明字幕）を足した。

「自分でカットしておいて、ショックを受けるというのもおかしいですが、狂騒的な混沌と凄まじいまでのパワーがあって、エミール・クストリッツァの『アンダーグラウンド』やフェリーニの作品に匹敵する傑作だと思います」

出版活動としては、4月に『三分間の詐欺師 予告篇人生』という本を刊行した。外国映画の予告篇制作のパイオニアの佐々木徹雄さんに対する聞き書きで、パンドラも佐々木さんの会社、佐々木篇集室に予告篇を作ってもらった縁で考えついた企画だ。



ロッタちゃん ふたたび

『翻訳の世界』2月号でも紹介した「ロッタちゃん はじめてのおつかい」は、プレ・イベントの段階からバムセ（ぶたぐまのぬいぐるみ）が飛ぶように売れてしまったと公開前から何かと話題になった。劇場公開も好スタートで、東京では現在まで半年近いロングランを続けている（いよいよ7月7日まで）。これは、作品の力もさることながら、配給サイドの作品への愛情と丁寧な宣伝活動の所以だろうか。

2月号の取材の段階で、実は姉妹編があるというのは聞いていて、これがお披露目になるかどうかは、「はじめてのおつかい」次第ということだったが、この度めでたく「ロッタちゃん」と赤いじてんしゃ＜92年／スウェーデン／76分＞の公開が決まった（6月24日より恵比寿ガーデンシネマにて）。

秋から冬にかけての物語だった前作に対し、今回は春から夏にかけての物語。ロッタちゃんワールドも広がって、雨の日、ピクニック、ロッタの誕生日、夏休みと展開する。物語的には＜ロッタちゃん ご機嫌ナメ編＞というところか。構図、色彩設計（特に、赤が印象的）も素晴らしい、どこを取っても画になる映画に仕上がっている。

「はじめてのおつかい」劇場公開時にバムセを手に入れられなかった人のために、今回、スウェーデン側のアブルーヴァルを得て、日本生まれのバムセが劇場にお目見え。価格も手頃で3サイズ発売予定という。

「これを出版したいと思ったのは、外国映画については、公開されたという記録が外配協や『キネマ旬報』にちょっと残るだけで、ほかは何も残っていないからなんです。日本映画だとみんな記録に残っているのに、外国映画については何も残らない。だから戦前からの外国映画の配給宣伝の内側に詳しい佐々木さんにお話をしてもらいました。自分で考えながら予告篇を創出したっていうことは大変なことです。佐々木さん自身、映画が好きで好きで予告篇を作るようになったという方で、佐々木さんの話は博識でとても面白いですよ」

本篇の中で面白いカットも、そこだけ取り出したのではそのよさが生きなかつたりもする。「予告篇を作るといのは、映画を客観的に観たり、宣伝の要素を考えたりするのに一番いいと思う」と中野さん。ちなみに、パンドラは、昨年共同配給のコムストックと『ラン・ローラ・ラン』の予告篇を作り、カミングスーンTVから予告篇大賞をもらっている。

（取材・構成／藤原秀剛）

ケルティック・フィルム・フェスト

取材・文／藤樫秀剛

アイルランド、北アイルランド、スコットランド、ウェールズというケルト文化圏から本邦初紹介の作品（長編6本、短編11本）ばかりを集め、ケルティック・フィルム・フェストが開催された（4月4日～9日、草月ホールにて）。「トレインスポッティング」で新たにスコットランドが注目を集めたように、最近これらの地域は映画や音楽で進境が著しい。＜ケルト＞というテーマで映画祭が開催されるのも日本ではこれが初めて。映画祭のゲストとして来日したケリ・シャーロック監督（ウェールズ出身）と、リン・ラムジー監督（スコットランド出身）にお話を伺った。

まずは、ケリ・シャーロック監督。「カメレオン」（97年）は、ウェールズ人コミュニティの結束力や反権力、反骨精神の象徴のような作品。1942年、一人の青年兵が戦場から逃れて、故郷に戻り、6軒長屋の屋根裏に身を

隠す。住人たちは彼の存在に気づきながら、その秘密を共有し、それぞれに青年とコミュニケーションを取るようになる。

このような事件は第2次世界大戦中に実際にあったらしく、いくつかの風説が元になっているという。この作品の特徴の一つは、これがウェールズ語で撮られていて、しかもウェールズ語映画として初めてウェールズで劇場公開された作品だということ。

「ウェールズ語を話す人は限られた人口しかいませんが、ウェールズ語でやることによって自分たちの文化に貢献したいと思っています。こうすることで、ウェールズの人たちがウェールズで観ることができるし、対外的にも我々のアイデンティティを表すことになる。文化的アイデンティティというのは、自分たちの内側からそれを見るということと、外から外の人に見せるという二つの側面があります。そのためには、視覚的なものはとても重要で、有効だと思いました」

日本人が日本人に向けて日本語の映画を撮るのと同じと思うかもしれないが、そうではない。ウェールズでも、きちんと学校でウェールズ語を教えるようになったのはつい最近のこと。若者の間で、ウェールズ語のポップ・ミュージックが台頭して、そこからウェールズ語を大切にしようという動きが生まれ、その動きに教育の方が後から付いてきたのだという。82年にS4C（ウェールズ第4言語テレビチャンネル）が設立され、このS4Cが初めて製作した劇場公開作品が「カメレオン」である。

「若者たちは、ウェールズ語を話すことにプライドを持っていて、自分たちのことをクール・カムリって呼んでいます。カムリっていうのはウェールズ語でウェールズ人のことで、ウェールズ語を話すのはクールだって、ヒップな感じで使っています」

アンソニー・ホプキンスやキャサリン＝ゼタ・ジョーンズ、クリスチャン・ベールなどウェールズ出身の俳優が国際的に評価されてきている一方、ウェールズ国内でも音楽や演劇の世界で30代、40代の活躍が目覚ましく、次の世代に向けていい見本になってきているという。



ケリ・シャーロック

南ウェールズ出身。ヨーロッパ各地で舞台、オペラの演出を手掛ける。現在、ウェールズ映画界の旗手と目されている。「カメレオン」はサンフランシスコ国際映画祭ゴールデングート賞、ケルトTV映画祭グランプリなどを受賞。日本公開は未定

「カメレオン」



リン・ラムジー監督の作品は「ラットキャッチャー」(99年)。70年代のスコットランド、グラスゴーを舞台にした12歳の少年の物語で、夢、淡い恋心、罪の意識、挫折感を描いている。

「学生時代に個人的に兄についてのドキュメンタリーを撮ったことがあるんですが、その時、兄の少年時代の話を知りました。当時は景観がどんどん損なわれていって、ゴミ回収のストがあってゴミがたまっていくということもあったり、社会全体が変わりつつある時期でした。」

兄の実体験を元にしながらも、個人的な体験も盛り込んでいって、書いていくうちに物語はどんどんふくらんでいった。完成した作品は、エジンバラ映画祭最優秀新人賞やBFI最優秀新人賞を受賞という高い評価を受け、興行的にも国内でベスト3に入るという好成績を残した。

「グラスゴーでもいい反響で、みなさん自分の子ども時代を思い出したって言うてくれました。家族は、これまで短編からずっと観てくれていて、好きなものは好き、嫌いなものは嫌いと言ってくれますが、この作品については非常に気に入ったと言ってくれて嬉しかった。出演もしている姪のリン・ラムジー・ジュニアが、『面白くて哀しくて、笑えたし、泣けたよ』と言ってくれたのが印象的でした」

少女時代から漠然と芸術家になりたいと思っていたラムジーが、映画に興味を持つようになったのは、マヤ・デレン監督の‘meshes in the afternoon’ という作品を観てから。

「現実社会とシュールな世界って、こうも簡単に行き来できるのかって驚き、凄くパワフルで感動しました」

その後、マイケル・ケイトン＝ジョーンズ(「ロブ・ロイ」)らを輩出したナショナル・フィルム・アンド・テレビジョンに入学して、映画について学んでいく。

その学校は、さんざん映画のことを勉強してきた学生が入るような大学で、映画についての知識もほとんど皆無だったラムジーは、彼らに追いつこうと必死だったという。

「職業選択の幅が狭い中で、映画監督になるなんて環境自体が許さないという感覚があり、とても手が届かないと思った時期もありましたが、私は戦って勝ち取っていくような性格なので、挫折感は感じませんでした」

卒業制作の短編‘small deaths’が96年のカンヌ映画祭の審査員賞を受賞。その後も、制作した短編が次々評価されていき、「ラットキャッチャー」で長編デビュー



リン・ラムジー
スコットランド、グラスゴー出身。現在29歳。映画の道に進もうと決める前は、写真の勉強をしていて、ロバート・フランクやラリー・クラーク、ダイアン・アーバスらが好きだという。次回作はアラン・ワーナーの小説‘Morvern Callar’ (アーチストハウスより邦訳刊行予定)の映画化。

「ラットキャッチャー」



となった。

作風や映像スタイルから女性版ケン・ローチとか女性版マイク・リーとか言われるが、自分のアイデンティティはまだ決めたくない。

「スコットランド代表監督になる自信もありませんし、もっとユニバーサルで広く観てもらえるようなものを作っていきたいと思います」

以前、撮影監督だった時に、山梨で二人の芸術家のドキュメンタリー‘memory of the soil’を撮っていて、日本の田舎はとても美しいと感じた。機会があればぜひ日本に住んでみたいと思っているという。

ケルト圏の映画は、今後も次々日本で公開される。ウェールズからはジャスティン・ケリガン監督作品「ヒューマン・トラフィック」が(今夏シネマ・ミラノにて)、アイルランドからは本映画祭でも上映されたユージン・ブレイディ監督作品「ピアース・ブロスナン in ネフュー」(初夏シブヤ・シネマ・ソサエティにて)、スコットランドからはピーター・ミュラン監督作品‘orphans’ (今秋)。「ラットキャッチャー」も来春シアター・イメージフォーラムにて公開予定。さらにラムジー監督の話にも出たマヤ・デレン監督作品(米)が10月28日よりシアター・イメージフォーラムにて上映予定となっている。



地中海に面したバレンシアは、バレンシア州の州都で、カタルーニャ語圏でもある。火祭り(Las Fallas)では、町中の広場にファヤ(Falla)が飾られ、3月19日の夜、一斉に燃やされる。大きなファヤは高さ18メートルもある。

春を祝う バレンシアの火祭り



カーネーションで飾られた聖母子像。高さは20メートル近くある。民族衣装で着飾った女性たちが、花束を手に通りをパレードし、聖母子像に花束を捧げる。

スペインの春は、さまざまなお祭りとともにやって来る。その一つにバレンシアの火祭りがある。スペインの3大祭りとして有名なこの火祭りは、毎年3月12日から19日まで開催される。

町中の広場にファヤという張子の人形が飾り付けられ、その数は大小合わせて600にも上る。1年がかりで準備され、カラフルで諷刺の利いたものが多い。人気投票で1位になったファヤは展示館に永久保存され、残りは3月19日(サン・ホセの日)の夜にすべて焼き払われる。

サン・ホセ(San Jose=スペイン語)とはイエス・キリストの養父、聖ヨセフのこと。大工だったため、大工職人たちの守護聖人として崇められてきた。昔から大工がこの日に古い材木などで焚火をする習慣があったが、ある時、火の中に張子の人形を投げ入れたのがきっかけで、このような形になったという。

大聖堂前の聖母の広場には、色とりどりのカーネーションで飾られた大きな聖母子像が置かれ、民族衣装で着飾った女性たちが、聖母子像に花束を捧げる。広場は花で埋め尽くされ、春を迎えた喜びであふれるようだ。さらに、爆竹や毎夜の花火が、お祭り気分を一層盛り上げる。

私が初めて火祭りを見たのは3年前。一瞬のうちにファヤを燃やしてしまう潔さが気に入った。狭い広場で燃やすため、消防士がビルに水をかけるのだが、時には見物人も水浸しになる。火の粉と水をよけながら、写真を撮るのも楽しかった。

そんなシーンを再びと、今年は最終日に友人と出かけた。カメラを濡らさないためのレインコートも用意し、準備万端だ。バルセロナから急行列車で約3時間半、正午前にはバレンシア駅に到着。入賞したファヤを中心に見て歩き、パエリヤを食べ、爆竹の音を聞きながら、夜まで何時間も待った。

夜10時、まず、小さなファヤが燃やされる。炎を囲み輪になり、歌って踊って、まるでキャンプファイヤーのようだ。そのうち小雨が降り出し、深夜0時、大きなファヤを燃やす時にはどしゃ降りとなった。レインコートが思わぬところで役立ったが、傘もなく、撮影も続けられずに、最後まで見ずに駅に引き返した。

今年の火祭りは波瀾続きだった。強風に煽られて、大きなファヤが倒れたり、花火の爆発でケガ人がでた。火祭り中の闘牛祭でも、闘牛士がケガをした。そして、最終日は大雨だ。火が付かずに、翌朝まで残ってしまったファヤもあった。私たちの夜行列車も大雨で不通となり、代替バスで帰る羽目となった。

大雨に祟られたのは残念だったが、このところ早魃で水不足が続いていたので、それは恵みの雨だったともいえる。

火祭りの終了とともに、本格的な春が訪れ、闘牛のシーズンが始まる。

月刊『翻訳の世界』臨時増刊
翻訳データブック2000

電腦翻訳術

コンピュータは、翻訳を本気で仕事にしたい人の強い味方。
その理由と、コンピュータを味方につける方法を徹底追求しました。
ビジネス・出版・映像、
どのジャンルの翻訳を目指す人も必見です。



好評発売中
定価1680円
(税込)

PC・インターネット・メールを使いこなして翻訳を仕事にする!

CONTENTS

だからコンピュータを味方にしなきゃ!

翻訳業界の新しい動きをキャッチ

電子的環境はこうつくる!

メールだけじゃない! 納品からデータベース構築まで

電子メール徹底活用法

翻訳ソフト最前線

達人に聞く電子レファレンス虎の巻

求人情報満載! 主要翻訳会社55社一挙紹介 ほか

月刊『eとらんす』

Portal Site to Translation
毎月3日発売◆定価520円

創刊記念

定期購読1年間(送本数13冊)

定価6,240円のところ **5,000円** (税・送料込)

※右の定期購読の専用票をご使用ください

商品の購入手続き

■ご確認ください

バベル・プレスの商品はすべて、料金先払いでご購入いただくようになっております。また、お支払は郵便局を通じてお振込みください(銀行振込はご利用いただけません)。お客様からのご注文は、郵便局からのご送金が確認されましてから、商品発送の手配をいたしますので、あらかじめご了承ください。なお、電話、ファクシミリ、電子メールでのお申込みはお受けしておりませんので、ご注意ください。よろしくお願いいたします。

■手続き方法について

1.ご注文

ご希望の商品をお選びください。

2.料金のお支払い

右の見本を参考にして、指定の郵便口座より料金をお支払いください。

※用紙は郵便局備え付けのものをお使いください。

※振替手数料はお客様のご負担とさせていただきます。また、いかなる場合においても、返金には応じられませんのであらかじめご了承ください。

※商品の発送にかかる料金は以下の通りです。

- 雑誌のみのご注文 (冊数制限なし) 無料
- 雑誌と書籍のご注文 (合計2冊以内) 日本国内一律350円
- (合計3冊以上) 日本国内一律650円

●海外からご購入を希望される方は、お問い合わせください。用紙1枚目の注意をよく読んであなたのお名前、ご住所等を忘れずにご記入ください。また、2枚目の通信欄に以下にある必要事項を漏れなくご記入ください。

- ①(受講生、会員の方は)バベルの会員番号
- ②ご希望の商品名と冊数、金額

③送料(左記をご参照の上でご記入願います)

④合計金額をご記入ください

3.ご入金の確認

ご入金の確認には2~5日を要します。

【ご注文手続き完了】

郵便局へのご入金が進みますと手続き完了です。商品到着までしばらくお待ちください。

4.商品の発送

ご入金後1週間ほどで商品をお届けします。なお、注文が殺到した場合は数日遅れることがございます。

5.商品の到着

お待たせいたしました。届いた商品をご確認ください。

00	払込取扱票	001105	84057
株式会社 バベル	バベルの会員登録	ご希望の商品名と冊数、金額	送料
合計金額			
※住所・お名前をお書きください (電話番号もかたかなで)			

◀ 振込取扱票 記入例

バベル プレス
お問い合わせは……
〒135-8071 東京都江東区有明3-1 TFTビル
TEL 03-5530-2205 FAX 03-5530-2204
URL <http://www.babel.co.jp/>

NEXT ISSUE

2000年8月号(7月3日発売予定)の特集は……

翻訳力で3大米国資格をGet!

—CPA・CPS・CLA—

プロ翻訳者の柱となるスキルはLanguage Literacy(言語能力)と Professional Literacy(専門能力)。そのスキルをもってすれば、米国の3大資格の合格は夢ではない。

編集長から

『eとらんす』は、ネット時代の翻訳者をこう考えます。

- ・語学力と専門知識を兼ね備えたビジネスのプロ
- ・DTP、デザイン技術に秀でたデジタル・クリエイター
- ・ライター技術に秀でたクリエイター
- ・オーラルスキルを備えたプレゼンター
- ・世界の先端情報の移入者
- ・グローバルに働く起業家

eとらんす

特別定価390円
2000年7月号 通巻329号
2000年7月1日発行

- ◆発行人 湯浅美代子
- ◆編集人 堀田都茂樹
- ◆副編集長 竹居亜紀

- ◆編集 木村真知 鬼沢幸江 田口 幸
- ◆編集協力 大橋由香子 長澤國雄 佐藤淳子 松下容子
- ◆取材・制作・校正 伊勢京子 勅使河原馨 parastyle(野川祐江) 阿部由美子 田中晴美 上木原奈弥 福原昌子
- ◆表紙AD 保田 薫(HILLBILLY)
- ◆目次AD 小平明夫
- ◆AD 梅村城次 武田文夫 小平明夫 芳賀のどか 江口うり子

- ◆営業統括 大坪義明
- ◆営業・広告 横山正幸
- ◆製版・印刷・製本 大日本印刷株式会社
- ◆発行所 バベル・プレス(株式会社バベル) 東京都江東区有明3-1 TFTビル 郵便番号135-8071 TEL03-5530-2205 振替00110-5-84057

「いつでも、どこでも、だれでも」
翻訳は学べます!!

BABEL UNIVERSITY

あなたのライフスタイルに合った学習システムをお選びください。☆開講記念特別価格でご提供!!



インターネットで学ぶ!

ON-LINE

翻訳の未来が、ここから始まります。

オンラインだから、いつでも、どこでも、制約を受けずに学習できます。

レベル I

「eとらんす」創刊記念!

先着100名様

9,800円で翻訳を学ぼう!

○標準在籍期間/3ヶ月 ○講義/全6回:課題提出1回 ○一般受講料金/19,800円

『翻訳英文法ワンポイント・レッスン』を9,800円(税別)でご受講になれます。先着100名様限定!! 必ず、本誌104ページの綴じこみハガキをご利用の上、お申込書をご請求ください。(※2000年6月30日(金)受講お申込分まで有効。2000年7月1日以降にお申込の場合は、通常料金での受講となります。)

★翻訳は初めてという方に『翻訳英文法ワンポイント・レッスン』

BABEL UNIVERSITY ON-SITE青山校で人気の上智大学教授小林章夫先生の『音声講義』による『翻訳英文法』超入門篇。24の翻訳英文法のポイントをマスターすることにより、今まで理解しにくかった『英文特有の表現』の理解が深まり、翻訳が効率的に達成できる基本が構築されます。

- もう訳語選択で迷わない.....『翻訳英文法 単語表現篇』全8回/42,000円
- プロになるための基礎固め.....『翻訳英文法 構文篇』全8回/77,000円
- 初めて法律・契約書翻訳を学ぶ方に.....『英日・日英契約書翻訳講座(初級)』全6回/77,000円
- コンピューター関連の翻訳者としての基本ができます.....『英日コンピューター・マニュアル翻訳講座』全6回/73,000円

レベル II

- 英日契約書翻訳のプロになる.....『英文契約書翻訳講座Part-1』全8回/73,000円
- 金融・法律関係の翻訳者を目指す方に.....『英日・日英金融法務翻訳講座Part-1』全8回/73,000円
- 裁判の進行に合わせたエキサイティングな講義.....『英日訴訟文書翻訳講座Part-1』全8回/73,000円
- 注目の日英翻訳.....『日英契約書・法律翻訳講座Part-1』全8回/73,000円
- 幅広い翻訳者を目指して.....『ドラフティング講座 契約書篇 Part-1』全8回/73,000円
- インターネット時代の世界標準英語.....『Plain English Business Writing 講座』全16回/131,400円

◎詳しい講座の内容・期間等については、バベルのホームページをご覧ください。ホームページ上で体験版もお試しになれます!!...<http://www.babel.co.jp/>



通信教育で学ぶ!

ON-PAPER

多くのプロ翻訳家の母校がバベルの通信教育講座です。

☆上でご紹介したON-LINE講座は、郵便による通信教育でも学べます。

- 数多くの翻訳家を輩出した講座です.....『翻訳家養成講座・英語<本科>』1年間(標準)/98,000円
- 字幕翻訳のノウハウのすべてが学べます.....『ビデオで学ぶ映画字幕翻訳講座』6ヶ月(標準)/123,000円
- 翻訳技能審査3級取得を目指す.....『翻訳検定対策講座<本科>』8ヶ月(標準)/79,000円

◎ご紹介した他にも、各ジャンル充実した講座をご用意しております。どうぞお問い合わせ下さい。



通って学ぶ!

ON-SITE

プロから学ぶ翻訳のノウハウ、先端の世界。

通学制スクール[7月期]開講。翻訳英文法からワークショップまで。

■文芸・教養翻訳スクール

『翻訳英文法』で基本スキルを修得し、ワークショップまで進めばプロとして即デビュー。

■映像翻訳スクール

クラスは少人数制。基本ルールから製作工程全般まで、すべてをマスター。

■コンピューター・ローカライズスクール

コンピューターマニュアル演習から、仕事に直結のローカライズワークショップまで。

■メディカル翻訳スクール

薬品パンフレット、診断書、医学論文などを教材として翻訳スキルを幅広く修得。

■ビジネス・リーガル翻訳スクール

契約書、金融法務、特許等、すべて市場ニーズを反映した実践カリキュラム。

◎[7月期]についての各種イベント、詳しい講座案内をご希望の方は、各校事務局にご請求ください。また、ご来校くださいますと、授業で使用するテキストの閲覧、これまでの体験レッスンのビデオ視聴(東京校)もできます。

※受講料金には、消費税は含まれておりません。

案内書・お申込書のご請求は、
本誌104ページの綴じこみハガキをご利用下さい。



for Global Independence

BABEL UNIVERSITY

◆大阪キャンパス 〒531-0071 大阪府大阪市北区中津1-17-26 中津グランドビル

TEL/06-6372-6677 FAX/06-6372-6303

◆名古屋キャンパス 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2-9-26 ボーラ名古屋ビル

TEL/052-232-7751 FAX/052-232-7753

e-businessをサポートするのは、 In-house Interpreter & e-transの バベルスタッフです。



“バベルスタッフ”は、総合翻訳会社バベルグループの

人材派遣及び企業研修をご提供しております。

派遣 サービス

☎03-5275-2433

バベルユニバーシティの修了生を中心に、あらゆる分野のスペシャリストが多数登録。
企業様から高い信頼を得ております。

- ◆翻訳者(技術、情報、金融、法律、特許) ◆翻訳チェッカー ◆通訳者(社内通訳者を含む)
- ◆バイリンガルセクレタリー ◆英文セクレタリー ◆英文クラーク etc.

企業研修 サービス

☎03-5275-2315

企業様のニーズにあわせて、研修プログラムをご提案。
経験豊富な講師が、様々なご要望にお応え致します。

- ◆マネジメントコミュニケーション ◆プレゼンテーション ◆国際ビジネス法
- ◆会議商談 ◆国際交渉 ◆M&A研修

派遣スタッフ募集のお知らせ

- ◆英訳者
- ◆バイリンガルセクレタリー
- ◆ローカライズ翻訳者(トライアルあり)

※派遣登録の詳細は本誌の9頁をご覧ください。

「eとらんす」創刊記念
グローバルキャリアアップ
セミナー開催!

お問い合わせは下記まで



バベルスタッフ株式会社

☎03-5275-2433 FAX03-5275-2437

URL▶<http://www.babel.co.jp/> e-mail: stf01@babelstf.co.jp

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-14-2 麹町NKビル5F



T1111619070397

雑誌11619-7

特別定価390円

本体371円